_	事業コード	182		課	!コード	0403	会計種別	一般会計			予算の種類		政策 ■	 経常	□なし
1	. 事業の概要(PLAN)														
		①事業名	基本事業					実施計画への		●有 〇無	(2)部語	■夕	環境経済部・i	商業組坐課	
			個別事業	石けん利用の			,	位置づけ			0.1, 11	. –			
		③事業主体 ⑤事業期間	₩ m	○その他((~	,	④対象地区 ⑥担当職員数	□□□我孫子	□天王台 []新木 	□布佐 0.	■全市	
(1)	事業概要	⑦事業費	総事業費			0 千円		当該(開始)年	(当初)	2, 5		ち人件費	1, 3	305 千円)	
		(人件費含む)							(変更後)			うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ			11102	重点プロジェクト への位置づけ	重点 1	基本計画地区 計画への位置:		○有 ●無		別計画への 位置づけ	(計画名)		
(2)	目的	施策目的 · 展開方向				道の整備や早期接続の促進、高度処理型合併処理 うための取り組みを推進します。また、降雨に作				きとおして、私たち	の生活と環境との	の関わりに関心	うを持ってもら	い、手賀沼浄	化など環境改善
		展開刀印				国に対し負荷対策に関する調査研究の推進と効り D協力を得ながら、「消費生活展」など各種イベン			7月手賀沼域:	フォーラム					
			けん利用推	進の啓発を行	īð.			当該年度	令和3年2月	のごほうびフェスタ 消費生活展					
(3)	事業内容	内 容						執行計画							
								当該年度	イベント等に	参加した人数				想定值	2, 500
								活動結果指					単位	大 実績値	1, 416
<u> </u>	達成目標(期待する成果) 当該年度	イベントや講座を	通して石けん	の安全性や、		目標(期待する成果) えていく。		指標種類直接		指 習会に参加した人数	標		単位	(5) 現況値	(6)目標値 2,500
_	→ 1 3 年度 	同上						直接	同上				1	2, 177	2, 500
	令和 4年度	同上						直接	同上				1		2, 500
			めるため、学	習会やイベン	ノトで楽しく ^s	学べるよう実験等を取り入れた体験型の講習会を	そ行い幅広い年代層に	:							2,000
(7)	事業実施上の課題と対応	啓発を行う。						代替案検討	4	○有 ●無					
		政	平成314	年度	ム セ / て m)	令和 2年度	マケケ(イ田)	★ (不 田)		3年度 	A 557 (不用) 耐		令和 4	 年度	A# (T III)
		策 対策審議会委員	内 容 最報酬		金額(千円)	□ 政 内 容	予算額(千円) 決算	章額(千円) 政策	内 (大審議会委員報酬	容 1	金額(千円) 政策	対策審議会委	内 容 委員報酬		金額(千円)
		推進協議会委員 消耗品費	員報酬		- (- 15	55 推進協議会委員報償 52 消耗品費	83 152		進協議会委員報償 耗品			推進協議会 才 消耗品	委員報償		83 152
		印刷製本費 嘱託職員人件費	ŧ		1, 07	0 印刷製本費 3 会計年度職員(事務補助職員) 0.4	0 902		刷製本費 計年度職員(事務補!	助職員) 0.4		印刷製本費 会計年度職員	員(事務補助職)	員) 0.4	0 902
		一般事務費			13	80 一般事務費	126	101 —	般事務費		126				126
(0)	実施内容														
(0)	ルロリザダ														
	予算(決算)額 国庫支出金	補助率	合 計	0 %	1, 42	20 合計 0 補助率 0 %	1, 263	1,024 0 補助	合 計	0 %	1, 405	補助率	合 計	0 %	1, 305
	県支出金	補助率		0 %		0 補助率 0 % 0 充当率 0 %	0	0 補助 0 充当	本	0 %	0	補助率		0 % 0 %	0
(9)	財源内訳 一般財源 一般財源 その他の財源	□特会□受	益 口基金 口		1, 42	70-1	1, 263	1, 024	3 <u>+</u> □特会 □受益 □基		1, 405		受益 口基金 口		1, 305
	換算人数(人)			C 47 IL	0. 1 1, 32	5	0. 15 1. 305	0. 15 1. 305			0		<u> </u>	2 (47 15	0
(10) 人件費等 嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額				1, 07		0	0			0				0
-	費(予算(決算)額+正職員人件費))単位費用)	1, 1千円	2.1	2, 74	1.03千円/人	2, 568	2, 329 1, 64			1, 405				1, 305
2	(事業費/活動結果指標) . 事業の評価(D0+CHECK	0	1.170	<i>/</i>		1.00TH/ X		1. 04							
F	評価項目	Ī			事	前 評 価	T		事後割	平 価(評価結果に応	じ、改善案検討	(拡充も含む))		改善検討
				ちの生活と環		りに関心を持ってもらい、手賀沼の水質浄化など		○①事前確認での	想定どおり						
	(1)事業が今必要である理由・	│なげる必要がある - 	•						想定どおりでなかっ						〇要 ●不要
	背景は?(事業の必要性)								と理由/想定どおり ス感染防止のため、:	さなかった原因ン 当初予定していた啓発	発活動実施出来な	かった。			●小安
必		○①民間企業、N (理由) □法令等				<その他の内容>			PO、市民団体等で めなければ実効性が	では実施できなかった	<市実施の具体 市が石けん利用				とで
要			体が市しかな		, 5,10 00 0				なったことで市民へ		団体等の協力を			. (/1220 / 40 =	
性	(2)市が実施する必要性は	●②自治体である		べきである		<その他の内容>			策・施策の目標の実 が確保された	関果の表示である。					●要
	あるか? (市実施の必要性)	(理由) 口市が主	導で進めるこ			3			定供給基盤が確保さ	られた					〇不要
			スが保証され 援することに	.る .より政策・施	亜策の目標の			くその他の内容> 5けん利用推進対策	後審議会の設置及び	運営に関する条例が制	別定され、40年が	経過し、状況	が変化してきて	ていることから	ò.
		実現が □その他	図られる				拍	推進する手法等見直							
		O O open ality = 1	参加・協働	**		工夫の具体的な内容	[50] do 7	参加・協働が	・協働の具体的な内が考えられる場合に	はその内容)	000		か程度・内容		
参加		〇①事業計画時に	こ市民の参画	有り		市民との協働で啓発活動を行うこで効果が	図れる。 N	NPO法人や消費者	皆団体と連携して実	施できた。	〇①当初期待	したとおり			
	市民の参加や市民との協働を 工夫しているか?	〇④市氏の目王昭	内な活動と連打								●③当初の期		5 /### N.T.	. +	●要
協働の工夫	(体制づくり)	●⑤市民と共同で ○⑥その他	じ争未を失肔								く期待した以上 新型コロナウィ				
夫		<その他の内容>									/				
			配慮の	視点		取組む内容		5	実施した具体的な内	容		理性.	への配慮		
		□①自然環境を生	主かしている	DLM.		環境問題に係る啓発を行う。	手		や消費生活パネル展	<u> </u>	○①想定どお	: 4)			
環境	環境に配慮して事業を進めて	□②生き物と共存 ■③手賀沼を意識	載している	. 7								りでなかった			
への配慮	いるか?	□ □④環境負荷低源 □ □ ⑤ その他	或に貝服 してい	, 'a							く想定どおりて 新型コロナウィ			動の機会が減	● 要 i少し 〇 不要
慮		<その他の内容>									/				
		現況値(a)(人)	目標値(b))(I)		目標値の妥当性のチェック		> 读式	状況	□□目標値達成					
	(A) = 1=== ± (1) ± (= 1 -	死,九直(d)(八)	口标吧(0)			一タ・事実に基づき設定している		実績値(f)(人)	達成率(%)	●②目標値未達成	Ž				
	(1)目標設定は適切か?	2, 177	2, 500	0 🗆	③現況値との	べ実現性が乏しい値ではない 差が小さい値ではない	用にはの美)し	1 410	(f/b×100)	く目標を達成した! 新型コロナウイル			機会が減少した	0	●要 ○不要
			<u> </u>		砂週当な比較同等の水準		: 現況値の差) と	1, 416	56. 64						
		対策実施によ 事業費(c)(千円)	よる事業費削減 事業費削減	裁額(d) □(①国・県助成		本の活用	実施 実績値(g)(千円)	状況 対事業費(%)	○①想定事業費未●②概ね想定事業○③相定事業費却	費以内)①事前の想定			
効	(2) 事業费削減のエキナーで	事業費(c)(十円) 2,568	(千円		②現有体制で ③維持管理費			美績値(g)(十円)	(g/c) ×100 90.69	○③想定事業費起			どおりでなか		
率	(2)事業費削減の工夫をして いるか?		1/2		④民間委託 減の内容>						新型	型コロナウイル	或できなかった レス感染影響に		●要 」の機 ○不要
性							第	新型コロナウイルス	ス感染影響により啓	発活動の機会が減少し	ンた。 会が	が減少した。			
性		6.	. 28							I 60===			- · - · - ·		
性									LINE	O①目標値以上		人上となった理	中ノ日煙値以		rt > I
性	(3)目標値を実現する為に		目標値対事業		費用単位	計算方法 ●①単年度の指標:目標値×費用単位/事業:	費	達成	対目標値(%)	○②目標値と同程		-ウイルス感染	と影響により啓		
性	(3)目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か? (目標対費用)	97. 35		単位	費用単位			実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	○②目標値と同程●③目標値以下	程度 新型コロナ 少した。	-ウイルス感染			ACirit
	投じる事業費は適正か? (目標対費用)			単位		●①単年度の指標:目標値×費用単位/事業			対目標値(%)			- ウイルス感染			が減 ●要
3	投じる事業費は適正か?	97. 35	5	単位 3		●①単年度の指標:目標値×費用単位/事業	用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100			- ウイルス感染			が減 ●要
3	投じる事業費は適正か? (目標対費用) ・事後評価 ・事後評価	97. 35	○結合	単位 オ人 〇休止 評価コメン	10万円 〇廃止	●①単年度の指標:目標値×費用単位/事業 ○②複数年度の指標:(目標値-現況値)×費	用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	●③目標値以下		- ウイルス感染			が減 ●要

•	- F	184		課コード	0403	会計種別	一般会	計			予算の利	重類 ■	■政策	■経常	□なし
1 車業	美の概要(PLAN)						·								
1. +2	CONFIGURATION CONTRACTOR	(A) + 411. 15	基本事業				実施計	画への				to am to	am 14 67 14 40	and alle for all ST	
		①事業名	個別事業 商業活				位置	づけ		有 〇無		部課名		・商業観光課	
		③事業主体 ⑤事業期間	●市 O ²	その他(④対象地⑥担当職		□我孫子		6人	□新木 (換算人数	□布佐	●全市	
(1)事業概要	要	⑦事業費	総事業費	p de	3,770 千円		当該(開		(当 初)	12.	, 497 千円	(うち人件費		5,655 千円)	
		(人件費含む)	松争未复						(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策 コード	21101	重点プロジェクト への位置づけ	重点 2	基本計画	画地区別 位置づけ	0:	有 ●無	ŧ	部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
(2)目的		施策目的・			ー め、個店の専門性の強化や我孫子市ふるさと 環境づくりなど、商業者が市民、農業者など			日的	我孫子市商工会	食や商業者と共に商	う業活性化策等	を検討・実施し	、商業の活性	生化を図る。	
(2) 🗖 🗓		展開方向	しながら、消費	者ニーズにあった新たた	は商業展開が行えるよう支援します。また、 協力し、経済情勢の変化に対応した商業活性	我孫子の観光資源を	ハか	- HJ	通午· 商業組斗	たに関する方針等の	の策定に向けた	- 烩計 我孩子市	商店街活性们	/ 車業補助金の決	定,亦什笔
			令和2年度から施	電行する我孫子市商店街	活性化事業補助金の決定・交付等を行い、商 に向けて、委員会を組織し、検討を行う。		0	年度		商業観光に関する				2 + × 1111-2) = 0.00	2114
(3)事業内容		 内容	5 /2 (a) x 80/01					計画							
(0) 4 3(1)	_								我孫子市商店往	5活性化事業補助 会	金決定・交付件	·数 (街路灯雷与	料補助	想定值	19
							当該活動結	年度 果指標	件数を除く)	3/11 IL 10 7 X 111 90 3	E/N.C 21311	w (Bune)	単位	三 回 実績値	18
(4)達成目村	票(期待する成果)	== alle 1// >// = 1 == / / !	m →		票(期待する成果)		指標	種類	== alle 10 30 51 == 1	指			単位	(5)現況値	(6)目標値
当該年原	芰			実に検討・実施する。			間	接		に位置づけた事業の			%	100	100
令和 34	年度			実に検討・実施する。			間	接		に位置づけた事業の に位置づけた事業の			%		100
令和 44	年度			実に検討・実施する。	ま令和2年度から始まるため、運用していく	カズ山ナノス細節に		接	争耒推進計劃、	こ位置づけた事業の	リ美施制官		%		100
(7)事業実施	施上の課題と対応	て、柔軟に対応し		应均应注10争来 需 助亚1	より相と牛皮がら知まるため、遅用していく	中で山てくる味趣に	代替第	案検討	0:	有 ●無					
			平成31年度		令和 2年度				I 令和	1 3年度			令和	口 4年度	
		政策	内 容	金額(千円)	政 内容	予算額(千円) 決	算額(千円) 政策	ξ.	内 容		金額(千円)	政策	内 容	3	金額(千円)
		商業活性化ビシ	ジョン推進委員会開	見催 日本	商業活性化ビジョン推進委員会開催 * 商業観光方針等策定委員会委員報償費	175	25 *		生化ビジョン推進 光方針等策定委員		175				
			占費、燃料費ほか) ☑搬費、手数料ほか		需用費 (消耗品費、燃料費ほか) 役務費 (通信運搬費、手数料ほか)	982 88	804 78		(消耗品費、燃料 (通信運搬費、引		982 88		i耗品費、燃料 i信運搬費、₹		982 88
		使用料及び賃借 公課費	料	65 5	使用料及び賃借料 公課費	63 5	63 5	使用料》 公課費	及び賃借料		63 5		賃借料		63
	実施内容				* 商店街活性化事業補助金 おまつりスタンプラリー台紙印刷費	5, 409 120	1, 749 * 116		舌性化事業補助st リスタンプラリー		5, 409 120		化事業補助金		5, 409 120
(8)施行事項	質 費 用														
	予算(決算)額 国庫支出金	補助率	計 0%	956 % 0		6, 842	2, 840	補助率	合 計	0 %	6, 842 0	補助率	合 計	0 %	6, 667 0
(9) 財源内語	県支出金 起債	補助率 充当率	0 %	% 0	11,7 2 2 1	0	0	補助率 充当率		0 % 0 %	0	充当率		0 % 0 %	0
(3) 34) 1/31 (3)	その他の財源	□特会 □受	益 □基金 □その作			6, 842	2, 840 0	□特会	会 □受益 □基金	〕□その他	6, 842 0	□特会□	□受益 □基金	〕□その他	6, 667
(10) 人件費	換算人数(人) 正職員人件費			0. 55 4, 840		0. 65 5, 655	0. 7 6, 090				0. 55 4, 785				0. 55 4, 785
	嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額			0		0	0				0				0
(11)単位費			1,932千円/回	5, 796 1	657.74千円/回	12, 497	8, 930 1, 786				11, 627				11, 452
	費/活動結果指標) との評価 (DO+CHECK)	1,002 137		***************************************		1,700								
	評価項目			事 前					事後評	価(評価結果に	あじ、改善案 核	食討(拡充も含む	;))		改善検討
		71, 77	de a la merca da la at	ため 老きの其とたる				での想定。	ビ おり						
					方針等を定める必要がある。現在の商業観光 作計画 - 及び「我孫子志親光振興計画」があ		○①事前確認 ●②事前確認	での相守		-					
	業が今必要である理由・ 暑けつ(事業の必要性)	計画には、「我孫 3年度までであるこ	子市商業活性化ビ とから、両計画の	ジョン:第六期事業推議 D終了に合わせ、令和44	進計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ 年度から新たな方針等の策定を計画している	り、両計画は令和	●②事前確認		どおりでなかった						○要 ● 不要
育	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性)	計画には、「我孫 3年度までであるこ	子市商業活性化ビ とから、両計画の	ジョン:第六期事業推議	進計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ 年度から新たな方針等の策定を計画している	り、両計画は令和 。計画策定には広 _	●②事前確認 <想定どおりと 新設補助金につ	とした理由 ついては、	どおりでなかった 1/想定どおりで 新型コロナウイ	なかった原因> ルス感染症の拡大				粛される中で様	●不要
		計画には、「我孫 3年度までであるこ く意見を反映した	子市商業活性化ビーとから、両計画のいことから、策定:	ジョン:第六期事業推設 D終了に合わせ、令和44 委員会を組織する予定 等では実施できない	進計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ 年度から新たな方針等の策定を計画している	り、両計画は令和 。計画策定には広 _	●②事前確認 <想定どおりと 新設補助金にて 取り組みは減少 ■①民間企業	とした理由 ついては、 <u>少するなど</u> 、NPO、	どおりでなかった 1/想定どおりで 新型コロナウイ 、異なった形で 、市民団体等では	なかった原因> ルス感染症の拡大 の支援が必要な状 よ実施できなかっ/	況となり別事 と <市実施の	業にて取り組ん)具体的な内容・	<u>だ。</u> 必要性の理E	h>	●不要
必要		計画には、「我孫 3年度までであるこ く意見を反映した ●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主	子市商業活性化ビニとから、両計画のいことから、策定! IPO、市民団体等で市が実施すること	ジョン:第六期事業推設 D終了に合わせ、令和44 委員会を組織する予定・	進計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ 年度から新たな方針等の策定を計画している である。	り、両計画は令和 。計画策定には広 _	●②事前確認 <想定どおりと 新設補助金について 取り組みは減少 ■①民間企業 □②市が主導 □③市が先導	とした理由 ついては、 <u>少するなど</u> 、NPO、 で進めなり 役となった	どおりでなかった 1/想定どおりで 新型コロナウイ 、異なった形で	なかった原因> ルス感染症の拡大 の支援が必要な状 は実施できなかっ <i>f</i>	況となり別事 と く市実施の 商店街活性	業にて取り組ん)具体的な内容・	<u>だ。</u> 必要性の理E 自然体の方針		●不要
必 要 性 (2)市が	景は?(事業の必要性)	計画には、「我孫 3年度までであるこ 〈意見を反映した ●①民間企業、等 (理由) □法令等 ■提供主 □その他	子市商業活性化ビ とから、両計画の いことから、策定: IPO、市民団体等 で市が実施するこ。 体が市しかない	ジョン:第六期事業推送 終了に合わせ、令和44 委員会を組織する予定 等では実施できない とが定められている	進計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ 年度から新たな方針等の策定を計画している である。	り、両計画は令和 。計画策定には広 _	●②事前確認 <想にはいるでは、 を表している。 ●③事前を認 <想は、 ののでは、	とした理由 ついてるなど 、NPO、 で進となった 役となった た が政策・が	どおりでなかった イ/想定どおりで 新型コナナウイ 、異なった形で 、市民団気効性がな たことで市民へ音 施策の目標の実到	なかった原因> ルス感染症の拡大 の支援が必要な状 は実施できなかった きなが一層	況となり別事 と く市実施の 商店街活性	業にて取り組ん)具体的な内容・ 性化事業補助金や	<u>だ。</u> 必要性の理E 自然体の方針	h>	●不要
必 要 性 (2)市が ある	景は?(事業の必要性)	計画には、「我孫3年度までであるこく意見を反映した ・①民間企業、「理由」 □提供主 □その他 ・②自治体である。 (理由) □市が主	子市商業活性化ビ、とから、両計画のいことから、東定: IPO、市民団体等で市が実施するこ。 本が市しかない の市が推進すべきで導で進めることに。	ジョン:第六期事業推注 終了に合わせ、令和44 委員会を組織する予定 等では実施できない とが定められている である より実効性が得られる	進計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ 年度から新たな方針等の策定を計画している である。	り、両計画は令和 。計画策定には広 _	●②事前確認 《想定どおりに減少 新取り側①全部が進支とのでは、減少 ■②のでは、減少 ■③のでは、減少 ■③のでは、減少 □③のでは、減少 □③のでは、減少 □③のでは、減少 □③のでは、減少 □③のでは、10の	とした理は、 した理は、 いするなど、 、で後との、 で後となった た が準が確が が本が体	どおりでなかった イ/想定どおりで 新型コナナウイ 、異なった形で 、市民団気効性がな たことで市民へ音 施策の目標の実到	なかった原因> ルス感染症の拡大 の支援が必要な状 な実施できなかった を放か一層 見に貢献した	況となり別事 と く市実施の 商店街活性	業にて取り組ん)具体的な内容・ 性化事業補助金や	<u>だ。</u> 必要性の理E 自然体の方針	h>	●不要
必 要 性 (2)市が ある	景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	計画には、「我孫3年度までである。 〈意見を反映した ●①民間企業、ト (理由)□法令供主 □ 日本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	子市商業活性化ビルビルとから、策定にとから、策定にいことから、策定で市が実施するになって、 「PO、市民団体等にない。」 「PO、市民団ない。」 「中でするにない。」 「中で提供するにない。」 「中で提供証される。 「中で提供証される。」 「中で提供証される。」	ジョン:第六期事業推注 終了に合わせ、令和44 委員会を組織する予定 等では実施できない とが定められている	進計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ 年度から新たな方針等の策定を計画している である。	り、両計画は令和 。計画策定には広 _	●②事前確認 ▽想定とは、	とした理由 ついては、 シするなど 、NPO、 で後となった た が準定 が が 変定 供 が の 安定 供 が	どおりでなかった は一想定どおりでなかった 新型コナウイ 、異なった形で 、市民団体等では ければ実効性がた たことで市民へ書 施策の目標の実現 保された	なかった原因> ルス感染症の拡大 の支援が必要な状 な実施できなかった き及が一層	況となり別事 と く市実施の 商店街活性	業にて取り組ん)具体的な内容・ 性化事業補助金や	<u>だ。</u> 必要性の理E 自然体の方針	h>	√な・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
必 要 性 (2)市が ある	景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	計画には、「我孫3年度までであるこく意見を反映した ・①民間企業、令等・日本のである。 ・②自治体である。 ・②自治体である。 ・②は、一番である。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	子市商業活性化ビルビルとから、 の の の の の の の の の	ジョン:第六期事業推送 終了に合わせ、令和44 委員会を組織する予定 等では実施できない とが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定した	進計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ 年度から新たな方針等の策定を計画している である。	り、両計画は令和 。計画策定には広 _	●②事前確認 りとく 想定補助 からにない りとく 新取り 間で はいりとく 新取り 間で はいから にの でいます にいます にいます にいます にいます にいます にいます にいます に	とした理由 ついては、 シするなど 、NPO、 で後となった た が準定 が が 変定 供 が の 安定 供 が	どおりでなかった は一想定どおりでなかった 新型コナウイ 、異なった形で 、市民団体等では ければ実効性がた たことで市民へ書 施策の目標の実現 保された	なかった原因> ルス感染症の拡大 の支援が必要な状 な実施できなかった き及が一層	況となり別事 と く市実施の 商店街活性	業にて取り組ん)具体的な内容・ 性化事業補助金や	<u>だ。</u> 必要性の理E 自然体の方針	h>	√な・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
必 要 性 (2)市が ある	景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	計画には、「我孫3年度までであるこく意見を反映した ・①民間企業、「等では、「時間のである」 ・②自治体である。 ・②自治体である。 ・②自治体である。 ・②自治体である。 ・③では、「中間のである。 ・③では、「中間のである。 ・③では、「中間のである。」 ・③では、「中間のである。 ・③では、「中間のである。」 ・③では、「中間のでは、「中では、「中間のでは、「中間のでは、「中間のでは、「中間のでは、「中間のでは、「中では、「中間のでは、「中間のでは、「中では、「中間のでは、「中では、「中では、「中では、「中では、「中では、「中では、「中では、「中	子市商業活性化ビルビルとから、	ジョン:第六期事業推送 終了に合わせ、令和44 委員会を組織する予定 等では実施できない とが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定した 政策・施策の目標の	進計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ 年度から新たな方針等の策定を計画している である。	り、両計画は令和 。計画策定には広 _	●②事前確認 りこう は を は から に が り に が が り に が が り に が が り に が が り に が が り に が り に が り に が り に が り に が り に が り に が り に が り に が り に が り に が り に が り に が り に が り に が り に か	としいすいとしたでは、どういすのというで、アウスで、アウスで、アウスで、アウスで、アウスで、で役たが水ので、一体性料がでは、アウスで、アウスで、アウスで、アウスで、アウスで、アウスで、アウスで、アウスで	どおりでなかった は一想定どおりでなかった 新型コナウイ 、異なった形で 、市民団体等では ければ実効性がた たことで市民へ書 施策の目標の実現 保された	なかった原因> ルス感染症の拡大 の支援が必要な状 は実施できなかった を放が一層 見に貢献した れた	況となり別事 と く市実施の 商店街活性	業にて取り組ん:)具体的な内容・ 住化事業補助金や 実施できないもの	<u>だ。</u> 必要性の理E 自然体の方針	自> 計等の策定などは	√な・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
必 要 性 (2) 市が ある (市	景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	計画には、「我孫3年度までであるこく意見を反映した ・①民間企業、「等では、「時間のである」 ・②自治体である。 ・②自治体である。 ・②自治体である。 ・②自治体である。 ・③では、「中間のである。 ・③では、「中間のである。」 ・○②自治体である。 ・○②自治体である。 ・○③は、「中間のである。 ・○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	子市商業活性化ビの 学では、 「PO、市民団体等に ででは、 でいる。 でい。 でいる。	ジョン:第六期事業推送 終了に合わせ、令和44 委員会を組織する予定 等では実施できない とが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定した 政策・施策の目標の	進計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ 年度から新たな方針等の策定を計画している である。	り、両計画は令和。計画策定には広 ・計画策定には広 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	●②事前確認 りと、 新取りで、新取りで、 新取りで、 ・新取りで、 ・新取りで、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・	としたではない。 としたではなどのなっか。 で後と、 放準安定 のないが 準安 といりまれる。 かか 一般が	とおりでなかった。 「お型立なったを等が、 、市民は実ででは、 、市民は実でではない。 、市民は実でではない。 、市民は実がではない。 、市民は実がではない。 、市民は実が確保のではない。 、市はないではない。 、市はないではないではない。 、市はないではないではない。 、市はないではないではない。 、市はないではないではないではない。 、市はないではないではないではない。 、市はないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	なかった原因> ルス感染症の拡大 の支援が必要な状 は実施できなかった を 及が一層 見に貢献した れた ・ (又は今後、 その内容)	況となり別事 と	業にて取り組ん:)具体的な内容・ 住化事業補助金や 実施できないもの	ど。 必要性の理F 自然体の方針 のである。	自> 計等の策定などは	√不要
必 要 性 (2) 市が ある (市	景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 実施の必要性)	計画には、「我孫3年度までであるこく意見を反映しての。」 ・①民間企業へ等をした ・①理由 ・②自治・中である。 ・○②自治・中である。 ・○②自治・中である。 ・○②自治・中である。 ・○②事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	子・といこ (PO かが は と から から から から から から から 水 実 が で 本 が 進 提 解 正 さ と と こ と こ と こ と に と に と に と に と に と に と	ジョン:第六期事業推送終了に合わせ、令和44 委員会を組織する予定では実施できない とが定められている であるより実効性が得られるにより、良質で安定した 政策・施策の目標の	進計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ 年度から新たな方針等の策定を計画している である。	り、両計画は令和。計画策定には広 。計画策定には広 事業者等の参画があ	●② 字 が が が が が が が が が が が が が が が が が が	としいて	とおりでなかった。 「お型コなった形では、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	なかった原因> ルス感染症の拡大 の支援が必要な状 は実施できなかった を	況となり別事 でなり別事権の でないとす 翻のの ●23当初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初	業にて取り組ん:) 具体的な内容・ 住化事業補助金や 定施できないもの 参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	と。 必要性の理 自然体の方針 である。 働の程度・内	自> 計等の策定などは 対容	●不要
必 要 性 (2) 市が ある (市	景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 実施の必要性)	計画には、「我孫3年度までで映してのようでは、「我孫3年度までで映してのようでは、「理由」には、「理由」には、「理由」には、「理由」には、「理由」には、「明本のは、	子・といこ (PO かが は と から から から から から から から 水 実 が で 本 が 進 提 解 正 さ と と こ と こ と こ と に と に と に と に と に と に と	ジョン:第六期事業推送終了に合わせ、令和44 委員会を組織する予定では実施できない とが定められている であるより実効性が得られるにより、良質で安定した 政策・施策の目標の	進計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ 年度から新たな方針等の策定を計画している である。	り、両計画は令和。計画策定には広 。計画策定には広 事業者等の参画があ	●② 字 が が が が が が が が が が が が が が が が が が	というと、で後たが水の と 参協イ更的 にいる P めなっ 策が定 にってる P めなっ 策が定 協考を	とおりでは、	なかった原原タン ルス感染症の変な状 は実施できなかった は実施できなかった を して は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	況となり別事 でなり別事権の でないとす 翻のの ●23当初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初	業にて取り組ん:) 具体的な内容・ 住化事業補助金や 定施できないもの 参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	と。 必要性の理 自然体の方針 である。 働の程度・内	自> 計等の策定などは	●不要
必 要 性 (2) 市が ある (市	景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? (実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか?	計画には、「我孫3年度までであるこく意見を反映した ・①民間企業、「等を受験した ・②中のは、「理由」のでは、「現職のでは、「現職のでは、「現職のでは、「現職のでは、「現職のでは、「現職のでは、「現職のでは、「現職のでは、「の」のでは、「現職のでは、「の」のでは、「現職のでは、「の」のでは、「は、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、」、「は、「は、」、「は、、」、「は、」は、」は、」は、」は、、「は、」は、、」は、	子・といこ (PO かが は と から から から から から から から 水 実 が で 本 が 進 提 解 正 さ と と こ と こ と こ と に と に と に と に と に と に と	ジョン:第六期事業推送終了に合わせ、令和44 委員会を組織する予定では実施できない とが定められている であるより実効性が得られるにより、良質で安定した 政策・施策の目標の	進計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ 年度から新たな方針等の策定を計画している である。	り、両計画は令和。計画策定には広 。計画策定には広 事業者等の参画があ	●②事前 前確認 りに没業等的 はない はいに にいまり は できま にいまり は できま にいまり は できま にいます にいます にいます にいます にいます にいます にいます にいま	というと、で後たが水の と 参協イ更的 にいる P めなっ 策が定 にってる P めなっ 策が定 協考を	とおりでは、	なかった原原タン ルス感染症の変な状 は実施できなかった は実施できなかった を して は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	況となり別事 でなり別事権の でないとす 翻のの ●23当初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初	業にて取り組ん:) 具体的な内容・ 住化事業補助金や 定施できないもの 参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	と。 必要性の理 自然体の方針 である。 働の程度・内	自> 計等の策定などは 対容	●不要
必 要 性 (2) 市が が で ある	景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? (実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか?	計画には、「我系 3年度まで 反映 1 年 3 年 6 年 7 年 8 年 8 年 8 年 8 年 8 年 9 年 9 年 9 年 9 年 9	子・といことを ・ といことを ・ といことを ・ ではがいます。 ・ ではがいます。 ・ ではがいます。 ・ ではがいます。 ・ では、 ・ では、	ジョン:第六期事業推送終了に合わせ、令和44 委員会を組織する予定では実施できない とが定められている であるより実効性が得られるにより、良質で安定した 政策・施策の目標の	生計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ年度から新たな方針等の策定を計画しているである。	り、両計画は令和。計画策定には広 。計画策定には広 事業者等の参画があ	●②事前 前確認 りに没業等的 はない はいに にいまり は できま にいまり は できま にいまり は できま にいます にいます にいます にいます にいます にいます にいます にいま	という としいす。 しいする Pが はな Pが で役たが水の Pが はな Pが といする Pが で役たが水の Pが を が といする Pがな で役たが水の Pが ない を のなり のなり のなり のな での のので のので のので のので のので のので	とおりつか。 また、 はいから では、 はいから、 はい	なかった原原の ルス感染症を変なかった 大の支援がきなかった。 は実施できなかった。 はまかった。 原の内でである。 見に貢献した。 は今容とでは、の内でである。 ないの内でである。 ないの内では、 は、これには、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	況となり別事 でなり別事権の でないとす 翻のの ●23当初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初初	業にて取り組ん:) 負体的な内容・ 性化事業ないもの を加・協 期待した以上 期待したとおり の期待となった と以上となった と以上となった と以上となった と	を必要性の理理の必要性の方針の自然体の方針である。 動の程度・ 内	自> 計等の策定などは 対容	●不要 ●不要 ●不要 ●不要
必要性 (2)市が高端 市工民民人	景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? (実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか?	計画には、「我系3 3年度まで反映してで映しています。 ・ ① 日民間 □ 日本 ・	子にといことを は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	ジョン:第六期事業推送終了に合わせ、令和44 委員会を組織する予定では実施できない とが定められている であるより実効性が得られるにより、良質で安定した 政策・施策の目標の	進計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ 年度から新たな方針等の策定を計画している である。	リ、両計画は令和。計画策定には広	●②② 全新取り回るのでは、 ●②② 生き という では、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	としいう。 しいする としいする といする といする といする といする といする といする といする といする といする といする といする といする といず といずる といずる といずる といずる といずる といずる といずる といずる といずる といずる といず	とおりででは、	なかった原因> ルス感染症の要ななかった ま実施できなかった は実施できなかった を	況となり別事をのでないととする (本)	業にて取り組ん:)	と。 必要性の理 自然体の方針 である。 働の程度・内	自> 計等の策定などは 対容	●不要
必要性 (2) 市ある市 ホエ(体制の工夫 環境	景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? づくり)	計画には、「我ること (理由) □ (型) □ (型	子・といこ (アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・アース・	ジョン:第六期事業推送終了に合わせ、令和44 委員会を組織する予定では実施できない とが定められている であるより実効性が得られるにより、良質で安定した 政策・施策の目標の	生計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ年度から新たな方針等の策定を計画しているである。	リ、両計画は令和。計画策定には広	●② 字 が で で で で で で で で で で で で で で で で で で	LODY、で役たが水の 学 とODY、で役たが水の 学 というが、で役たが水の 学 というが、で役たが水の 学 を協うできる。 を協うできる。 を協うできる。 を協うできる。 を関うできる。 を関うできる。 を関うできる。 を関うできる。 を関うできる。 をしたでをもなできる。 をしたでをもなできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたでをしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたでをもなできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたでをしたでをもなできる。 をしたでをもなできる。 をしたでをもなでをもなでをもなでをもなでをもなでをもなでをもなでをもなでをもなでをもな	とおりででは、	なかった原原の拡大の支援が必なかった原原の拡大の支援が必なかった。 実施できなかった。 は実施できなかった。 は、こうが、一層に、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	況となり別事施の 対市実施の でないととする (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	業にて取り組ん:)	を 必要性の理印 自然体の方針 である。 働の程度・ 中 自本 関の配慮	自> 計等の策定などは 対容	●不要 ●不要 ●不要 ●不要
必要性 参加・協働の工夫 環境へ のL夫制・ 環境へ	景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ていり)	計画には、「我系 3年度までで映しています。 (2 音を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を	子・といこ I P O が市市 が進場です。 では、 といこ I P O が市市 が進場であるい では、 では、 といことが、 では、 では、 といことが、 では、 というでは、 では、 というでは、 では、 というでは、 では、 というでは、 では、 はいるのでは、 では、 というでは、 はいるのでは、 では、 というでは、 はいるののでは、 では、 というでは、 はいるのののでは、 では、 というでは、 はいるのののでは、 では、 というでは、 では、 では、 というでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 というでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	ジョン:第六期事業推送終了に合わせ、令和44 委員会を組織する予定では実施できない とが定められている であるより実効性が得られるにより、良質で安定した 政策・施策の目標の	生計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ年度から新たな方針等の策定を計画しているである。	リ、両計画は令和。計画策定には広	●② 字 が で で で で で で で で で で で で で で で で で で	LODY、で役たが水の 学 とODY、で役たが水の 学 というが、で役たが水の 学 というが、で役たが水の 学 を協うできる。 を協うできる。 を協うできる。 を協うできる。 を関うできる。 を関うできる。 を関うできる。 を関うできる。 を関うできる。 をしたでをもなできる。 をしたでをもなできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたでをしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたでをもなできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたでをしたでをもなできる。 をしたでをもなできる。 をしたでをもなでをもなでをもなでをもなでをもなでをもなでをもなでをもなでをもなでをもな	とおりでは、	なかった原原の拡大の支援が必なかった原原の拡大の支援が必なかった。 実施できなかった。 は実施できなかった。 は、こうが、一層に、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、		業にて取り組ん:) 具体事件 () という () となった 理 () となり	を必要性の理理の 必要性の理理を を関する。 働の程度・体 動の程度・体	自> 計等の策定などは 対容	●不要 ●不要 ●不要 ●不要
必要性 参加・協働の工夫 環境へ	景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ていり)	計画には、「我ること 「我ること 「我ること 「我ること 「我ること 「理由」 「日本 「本市 中本 実 で 大 で 来 、 等 生 他 の さ 主	子・といこ I P O が市市 が進場です。 では、 といこ I P O が市市 が進場であるい では、 では、 といことが、 では、 では、 といことが、 では、 というでは、 では、 というでは、 では、 というでは、 では、 というでは、 では、 はいるのでは、 では、 というでは、 はいるのでは、 では、 というでは、 はいるののでは、 では、 というでは、 はいるのののでは、 では、 というでは、 はいるのののでは、 では、 というでは、 では、 では、 というでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 というでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	ジョン:第六期事業推送終了に合わせ、令和44 委員会を組織する予定では実施できない とが定められている であるより実効性が得られるにより、良質で安定した 政策・施策の目標の	生計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ年度から新たな方針等の策定を計画しているである。	リ、両計画は令和。計画策定には広	●② 字 が で で で で で で で で で で で で で で で で で で	LODY、で役たが水の 学 とODY、で役たが水の 学 というが、で役たが水の 学 というが、で役たが水の 学 を協うできる。 を協うできる。 を協うできる。 を協うできる。 を関うできる。 を関うできる。 を関うできる。 を関うできる。 を関うできる。 をしたでをもなできる。 をしたでをもなできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたでをしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたでをもなできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたでをしたでをもなできる。 をしたでをもなできる。 をしたでをもなでをもなでをもなでをもなでをもなでをもなでをもなでをもなでをもなでをもな	とおりでは、	なかった原原の拡大の支援が必なかった原原の拡大の支援が必なかった。 実施できなかった。 は実施できなかった。 は、こうが、一層に、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、		業にて取り組ん:) 具体事業性の おいました は	を必要性の理理の 必要性の理理を を関する。 働の程度・体 動の程度・体	自> 計等の策定などは 対容	● 不 要 要
必 要 性	景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ていり)	計画には、「我るこた 「我るこた」 「我るこた」 「我るこた」 「理由」 「日本 「中華」 「日本 「日本 「中華」 「日本	子といこ IP n h m in	ジョン:第六期事業推送を 1 年 1 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年	生計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ年度から新たな方針等の策定を計画しているである。	リ、両計画は令和。計画策定には広	●② 字 が で で で で で で で で で で で で で で で で で で	LODY、で役たが水の 学 とODY、で役たが水の 学 というが、で役たが水の 学 というが、で役たが水の 学 を協うできる。 を協うできる。 を協うできる。 を協うできる。 を関うできる。 を関うできる。 を関うできる。 を関うできる。 を関うできる。 をしたでをもなできる。 をしたでをもなできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたでをしたできる。 をしたでをもなできる。 をしたできる。 をしたできる。 をしたでをしたでをもなでをもなでをもなでをもなでをもなでをもなでをもなでをもなでをもなでをもな	とおりでは、	なかった原原の拡大の支援が必なかった原原の拡大の支援が必なかった。 実施できなかった。 は実施できなかった。 は、こうが、一層に、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、		業にて取り組ん:) 具体事業性の おいました は	を必要性の理理の 必要性の理理を を関する。 働の程度・体 動の程度・体	自> 計等の策定などは 対容	● 不 要 要
必 要 性	景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ていり)	計画には、「ない」には、「ない」には、「ない」には、「ない」には、「ない」には、でない」には、また。「は、また。」は、また。「は、また。」には、また。「は、また。」は、また。」は、また。「は、また。」は、また。また。」は、また。」は、また。」は、また。また。」は、また。また。また。また。また。また。また。また。また。また。また。また。また。ま	子といこ IP n h m in	ジョン:第六期事業推送終了に合わせ、令和44委員会を組織する予定等では実施できないとが定められているであるより実効性が得られるによりり、政策・施策の目標の対容	進計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ年度から新たな方針等の策定を計画しているである。	リ、両計画は令和。計画策定には広	●② (全)	LODY、で役たが水の 学 というと、で役たが水の 学 というと、で役たが水の 学 を協うと、 かして、 で役たが水の 学 を協うと、 で役たが水の 学 を協うと、 で役たが水の 学 を協うと、 で後たが水の 学 を関する でんし、 がして、 に、	とおりでは、 まれた では、 まれた では、 まれた では、 まれた では、 また で	なかった原原の拡大の支援が必なかった原原の拡大の支援が必なかった。 実施できなかった。 は実施できなかった。 は、こうが、一層に、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	況となった。市 (本)	業にて取り組ん:) 具体事業性の おいました は	を必要性の理理の 必要性の理理を を関する。 働の程度・体 動の程度・体	自> 計等の策定などは 対容	● 不 要 要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 が 要性 参加・協働の工夫 環境への配慮	景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ていり)	計画には、「我ること 「我ること 「我ること 「我ること 「我ること 「理由」 「日本 「中本 「中本 「中本 「中本 」」 「中本 「中本 」 「	子といこ P O が 体 が が 進 会 に と に と に と い こ で 体 が で 体 が で 体 が で 体 が で 体 が で 体 が で 体 が で 体 が で 体 が で 体 が で 本 が で と こ る れ に よ の 内 で な か こ こ る れ に よ の の 内 で な か こ と こ る り り り し て い る の で は 没 に る い か 多 参 と 実 施 配 慮 い る る い い る し こ い い る し こ こ て 可 献 し こ に て 可 献 と の 関 り り し こ で は 環 境 を 値 (b) (%)	ジョン:第六期事業推送	集計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ年度から新たな方針等の策定を計画しているである。	リ、両計画は令和。計画策定には広	●②② ** ②② ** ②② ** ② ** ② ** ② ** ② ** ② ** ② ** ② ** ② ** ② ** ② ** ② ** ② ** ② ** ② ** ③ ** **	LODY、で役たが水の 容 参協イ更高 廖 LOV で役たが水の 容 参協イ更高 廖 LOV で役たが水の 容 参協イ更高 廖 LOV で役たが水の 容 参協イ更高 廖 LOV でしてる P 的な で 大阪 で 大	とおりででは、 まれた では、 まれた では、 まれた では、 まれた では、 また	なかの ないの ないの ないの ないの ないの ないの ないの ない	況と 本	業にて取り組ん: う具体事件のな内容・住民体のできないもの 参加・協 期待したたとおり の別ととなった原 とどより でなかった原	を 必要性の理理の理理の を から を か	自> 計等の策定などは 下であった原因>	● 不 要 要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 が 要性 参加・協働の工夫 環境への配慮	で実施する必要性はあか? 実施の必要性は を実施の必要性) 参加や市民との協働を でいるか? づくり)	計画には、「我ること 「我ること 「理由」 「理用」 「用用」 「用用	子といこ P 市市市 市市市 市市市 市市市 下下 下下	ジョン:第六期事業推送を 1 第六期事業推送を 1 第六期事業推送を 1 第六期事業 1 第六期事業 1 第六期事業 1 第六期事業 1 第六 1 第	集計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ年度から新たな方針等の策定を計画しているである。	リ、両計画は令和。計画策定には広	● ②	LODY、で役たが水の 容 参協イ更高 廖 LOV で役たが水の 容 参協イ更高 廖 LOV で役たが水の 容 参協イ更高 廖 LOV で役たが水の 容 参協イ更高 廖 LOV でしてる P 的な で 大阪 で 大	とおりウ形には、	なかった 原の ないの 大の 大の 大変施かった 大変施った を でするなかった を でするなかった を でするなかった を でする。 でする。 でののま会ははり を でもであるは、 ののの でもである。 でもののまとは、 ののの ののの ののの を のの。 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、	況となった。 南でないとく高でないとく高でないとく高でないとく高でないとく高でないとく高でないとく高でないとく高でなないとく高でないとく高でないとく高でないとく。 単一の は を は は は は は は は は は は は は は は は は は	業にて取り組分: 大型にであるのであるのである。 「関係を主義をないもののである。」 「おりません」 「おりません」 「おりません。 「おりません。」 「おりません。」 「おりません。」 「おりません。」 「おりません。」 「おりません。」 「おり	を 必要性の理理の理理の を から を か	自> 計等の策定などは 下であった原因>	● 不 要 要 要 要 要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 が 要性 参加・協働の工夫 環境への配慮	で実施する必要性はあか? 実施の必要性は を実施の必要性) 参加や市民との協働を でいるか? づくり)	計画には、「不成」 (現る) (現る) (現る) (現る) (現る) (現本) (現本) (現本) (現本) (現本) (現本) (現本) (現本	子といこ IP P が は か は で に と い に の 内 に か に か に か に で に と の 内 に か で は か と か に か に な の 内 に か に か に な の 内 い か に か に な の 内 い か が 進 提 保 る れ い か 参 参 参 と 実 施 に し て て い な の 内 い い る る い に て 貢献 し し て て 正 な の 関 内 の 内 に す な の に れ い る る に し は 環 境 と 値 値 (b) (%) 100 こ る 事 業 費 削 減	ジョン:第六期事業推 ジ終了に合わせ、令和4 委員会を組織する予定・ 等では実施できない。 でお定められている。 でおった。 でおった。 では実施できない。 でおった。 でおった。 では実施できない。 でおった。 でおった。 では実施できない。 でおった。 でおった。 では実施できない。 でおった。 でおった。 では実施できない。 でおった。 でおった。 では、できない。 でおった。 でおった。 では、できない。 でおった。 でおった。 では、できない。 である。 よりは、一種ののは、 できない。 である。 はいる。 でおった。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	集計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ年度から新たな方針等の策定を計画しているである。	リ、両計画は令和。計画策定には広 計画策定には広 り環境負荷の低減	●② (全)	EDDY:、で役たが水の 容 参協イ更高 廖 LIN に と Ox i が 確供	とおりウ形には、	なかった ないの表 ないの表 ながさなかった 実施のた 層ののあなが でする でする でする でする でする でする でする でする	況と	業にて取り組分さい。 学にて取り組分さい。 対していない。 がは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	を必要性の理はの理はのである。 動の程度・ のの配慮 た に因 と ど の 削減対策	自> 計等の策定などは 1字 下であった原因>	●
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 にかにかにかいている はいました はいまい はいき はい	で実施する必要性はあか? 実施の必要性は を実施の必要性) 参加や市民との協働を でいるか? づくり)	計画には、「不成」 (現る) (現る) (現る) (現る) (現る) (現本) (現本) (現本) (現本) (現本) (現本) (現本) (現本	子といこ P O が市 体 が 達 提	ジョン:第六期事業推 ジ終了に合わせ、令和44 委員会を組織する予定・ 等では実施できない。 さかいため、は である。 よによい。 である。 が得得な定の。 が得のでは、 でがですが、 でがないため、は では、 でがないため、は では、 でがないため、は では、 でがでする。 でがないため、 はないのを対すでは、 では、 でがないため、 はないのを対すでは、 では、 でがないため、 はないのを対すでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	性計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ年度から新たな方針等の策定を計画しているである。	リ、両計画は令和。計画策定には広 計画策定には広 り環境負荷の低減	●② (全)	EODY: で役たが水の 容 参協イ更高 画 とれ 達 向 実脚 に と の は が定 が	とおりウ形には、	ないの表示の表示の表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	現と 本	業にて取り組ん: う具体事情という。 対したいないもの があれる。 はいれる。 はいれる。 といる。 はいれる。 といる。 はいれる。 といる。 はいれる。	を必要性の理の理がである。	自> 計等の策定などは であった原因> コナウイルス感染 について	● 不 要 要 要 要 要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 が要性 参加・協働の工夫 環い (1) (2) が要性 (1) (2)	景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ていり) 配慮して事業を進めて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	計画には、「ない」 「	子といこ P O が は の 内 で 体 が に で は と の 内 で 体 が に で は と の 内 で 体 が が 進 伊田 こ る い か で な べ と こ る れ に は 働 面 画 画 連 施 の 内 り り し て て 献 の 内 い る の け り り し て て 献 し て て 献 し て て 献 の 内 に 市 市 市 民 民 西 動 と 実 施 虚 か し て い る し に て て 献 し て て 献 し て て 献 は 環 境 標 値 (b) (%) は 環 費 費 削 減 額 (d) は 環 費 費 削 減 額 (d) な る 事 業 費 削 減 額 (d) な る 事 業 費 削 減 額 (d) な る 事 業 費 削 減 額 (d) な る 事 業 費 削 減 額 (d) な る す な で と に な は 環 境 に な な と の し な い る る す な と の し な い る る す な か に も に も な な に な は 環 境 に な な の り り に な な か に も に も な に な な か に も な に な な な に な な な な な に な な な な な な	ジ終了 () () () () () () () () () (性計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ年度から新たな方針等の策定を計画しているである。	り環境負荷の低減と現況値の差)と本の活用	●② 字	LODY:で役たが水の 学 参協小を工商画 といい ・ 確供 協考 できる そ 光 も にはな O へ い で	どおりウ形では、	なルの実がきた。 なルの実施からた。 原症の要がからない。 ではななかった。 ではないのでも、 ではないのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	現と 本	業にて取り組分字・ 大型 り	を必要性のの理方がです。 では、	自> 計等の策定などは 対等の策定などは コナウイルス感染 について かった原因>	● 不
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 が要性 参加・協働の工夫 環い (1) 11	景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を でいるか? づくり) 配慮して事業を進めて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	計画には、「我るこた 「我るこた 「理由」 「表 で	子といこ P O が は の 内 で 体 が が 進 後	ジ終了に今れせ、る予定では実施である。 いる では実施のあれている では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	性計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ年度から新たな方針等の策定を計画しているである。	り、両計画は令和 は	●② 字 (LODY、で役たが水の 学 参協イ更等 を Lony、で役たが水の 学 参協イ更等 を Lony、で役たが水の 学 を協うと素し 実関を M 大状 施 M M 大	どおり で	なルの実がきた。 なルの実施からた。 原症の要がからない。 ではななかった。 ではないのでも、 ではないのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	況と	業にて取り組分。 *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	to の	日	●
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 が要性 参加・協働の工夫 環い (1) 11	景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ていり) 配慮して事業を進めて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	計画には、「我ること 「理由」 「主義を上述。「不可能」 「中国	子といこ P P が 本が は か と か で は か と か で は か と か で な か ま で は か と か で な か ま で な な な な な な な な な な な な な な な な な な	ジ終了 () () () () () () () () () (性計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ年度から新たな方針等の策定を計画しているである。	り、両計画は令和 は	● ② 字	LODY、で役たが水の 学 参協イ更等 を Lony、で役たが水の 学 参協イ更等 を Lony、で役たが水の 学 を協うと素し 実関を M 大状 施 M M 大	どおり で	なルの実施のため、 ないの実施のため、 原の変数がきたのですが、 はななった。 はななった。 はななった。 はななった。 はななった。 はななった。 はななった。 はななった。 はななった。 はななった。 はななった。 はななった。 はななった。 はななった。 はななった。 はななった。 はななののまざは取録経験をある。 は、で、の機たと学識をは、事をは、まで、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で	況と	業にて取り組分。 *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	to の	日	●
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 が要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 (1) (2) はか 目標 事いる	最は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 変施の必要性) 参加やあたい。 では適切か? 配慮して事業を進めて の認動を でいるが? のでは適切が?	計画には、「不成した」」 「現象 こと で は、 「 で 映 と	子といこ P P の が	ジ終了に合わせ、令和44 表のでは実施できないる をないと をないな をないな をないな をないな をないな をないな をないな	性計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ年度から新たな方針等の策定を計画しているである。	り、両計画は令和 は	● (全)	LODY、で役たが水の 学 参協イ更等 を Lony、で役たが水の 学 参協イ更等 を Lony、で役たが水の 学 を協うと素し 実関を M 大状 施 M M 大	どおりででは、	なルの実体がきた。	況と	業にている。 東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、	to apply a	由>	●
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 が要性 参加・協働の工夫 環い (1) (2) はたか 目投し (3) 日投し	最は?(事業の必要性) が実施する必要性はる実施する必要性はる実施の必要性) 参加の必要性) 参加のおか? づくり) 配慮して事業を進めて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	計画には、「不成」 「現象 「大の味」 「中では、「不成」 「中では、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は	子といこ P へ	ジャ 第 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	能計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ年度から新たな方針等の策定を計画しているである。	り環境負荷の低減と現況値の差)と本の活用	● (全)	LODY、で役たが水の 学 参協「更簡 参 LA	どおりででは、	なルの実がきた。 なルの実施からた。 原の変数がきた。 原の変数がきた。 原の変数がきまかっか。 はななっかが、 はないのまでは、 ののようでは、 のののでは、 でののまでは、 のののでは、 でのは、 でののでは、 でのでので、 でのでのでので、 でのでのでのでので、 でのでのでのでので、 でのでのでのでのでので、 でのでのでのでのでのでのでのでのでのでで、 でのでのでのでのでのでのでのでででででででででで	況と 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	業にている。 東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、	to apply a	由> 中等の策定などは 中等の策定などは ロマートであった原因> ロナーウイルス感染 になった。 の影響により、神	●
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 が要性 参加・協働の工夫 環い (1) (2) はたか 目投し (3) 日投し	景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 変施の必要性) 参加や市氏との協働を でいるか? では適切か? 配慮して事業を進めて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	計画には、「不成した」」 「現象 こと で は、 「 で 映 と	子といこ P P で 本 が 進 保	ジ終了に今日本 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	性計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ年度から新たな方針等の策定を計画しているである。	り環境負荷の低減と現況値の差)と本の活用	● (全) (本) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で	LODY、で役たが水の 学 参協「更簡 参 LA	とおりでは、	なルの実ができた。 「ないの要なかが、 ないの要ができた。 「ないのまなはの数には、 ないのまなはのが、 ないのまなは、 ないで、 ないのまなは、 はないのまなは、 はないのは、 はないのは、 はないのは、 はないのまなは、 はないのは、 はないのは、はないのは、 はないのは、 はないのは、 はないのは、 はないのは、 はないのは、はないのは、 はないのは、はないのは、 はないのは、はないのは、はないのは、 は	況と 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	業にている。 業にている。 東京である。 「はいっとである。」 「はいっとである。 「はいっとでもである。 「はいっとでもである。 「はいっとでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでも	to apply a	由>	●
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 が要性 参加・協働の工夫 環い (1) (2) はたか 目投し (3) 日投し	最は?(事業の必要性) が実施する必要性はる実施の必要性はる実施の必要性) 参加のるか? するいいり) 配慮して事業を進めて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	計画には、「不成」 「現象 「大の味」 「中では、「不成」 「中では、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は	子といこ P P が 体 が 市	ジ終了に今れば、今れでは、	能計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ年度から新たな方針等の策定を計画しているである。	り環境負荷の低減と現況値の差)と本の活用	●② 字	LODY、で役たが水の 学 参協「更簡 参 LA	とおりでは、	なルの実ができた。 「ないの要なかが、 ないの要ができた。 「ないのまなはの数には、 ないのまなはのが、 ないのまなは、 ないで、 ないのまなは、 はないのまなは、 はないのは、 はないのは、 はないのは、 はないのまなは、 はないのは、 はないのは、はないのは、 はないのは、 はないのは、 はないのは、 はないのは、 はないのは、はないのは、 はないのは、はないのは、 はないのは、はないのは、はないのは、 は	況と 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	業にている。 業にている。 東京である。 「はいっとである。」 「はいっとである。 「はいっとでもである。 「はいっとでもである。 「はいっとでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでも	to apply a	由>	●
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 の配慮 効率性 の配慮 3・事務	最は?(事業の必要性) が実施する必要性はる実施の必要性はる実施の必要性) 参加のるか? するいいり) 配慮して事業を進めて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	計画には、「不成」 (理由) □ (型) □ (子といこ P P の が	ジ終了	能計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ年度から新たな方針等の策定を計画しているである。	リス、両面は令和の大きを表しています。計画は今の一般では、「はない」のでは、「はない」のでは、「はない」のでは、「はない」では、「はない、「はない、「はない」では、「はない、「はない、「はない、「はない、「はない、「はない、「はない、「はな	●② 字	LODY、で役たが水の 学 参協「更簡 参 LA	とおりでは、	なルの実施のため、 なルの実施のたのでは、 ないの表達ができた。 はななった。 はななった。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	況と 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	業にている。 業にている。 東京である。 「はいっとである。」 「はいっとである。 「はいっとでもである。 「はいっとでもである。 「はいっとでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでも	to apply a	由>	●
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3・現 新 型 類 新 型 型 のし は 2 回り で は 3 回り で は 2 回り で	最は?(事業の必要性) が実施する必要性は なった。 参加やあか? が実施の必要性) 参加やあか? がくり) 配慮して事業を進めて でいるが? 素設定は適切か? 素設定は適切か? 素数では適な事業費は適正が? 素ができる。 素数ではできまります。 まずである。 まずできずである。 まずである。 まずできずである。 まずである。 まずできずである。 まずである。 まずである。 まずでする。 まずできずでする。 まずでする。 まずできずでする。 まずでする。 まずでする。 まずでする。 まずでする。 まずでする。 まずですできずでする。 まずでする。 まずで	計画には、「不成し、「不成し、「不成し、」」 「中国 には、「不成し、」 「不成し、」 「不成し、、」 「不成し、」 「不成し、」 「不成し、」 「不成し、」 「不成し、」 「不成し、」 「不成し、」 「不成し、」 「、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	子といこ I P O が市 が 進 提 W で は M 画画画連施	ジ終	生計画」及び「我孫子市観光振興計画」があ年度から新たな方針等の策定を計画しているである。	リス 両計画は令和。計画策定には広上の事業者等の参画があり環境負荷の低減と現況値の差)と本の活用	●② 字	LODY、で役たが水の 学 参協「更簡 参 LA	とおりでは、	なルの実施のため、 なルの実施のたのでは、 ないの表達ができた。 はななった。 はななった。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	況と 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	業にている。 業にている。 東京である。 「はいっとである。」 「はいっとである。 「はいっとでもである。 「はいっとでもである。 「はいっとでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでも	to apply a	由>	●

事業コード																
	187		課コード		0403		会計種別	一般	会計			予算の	種類	□政策	■経常	□なし
1. 事業の概要(PLAN)																
	①事業名	基本事業							計画への	•	有 〇無	G	②部課名	環境経済部	・ 商業観光課	
	③事業主体		「工会育成事業 ○その他(`		置づけ 	□我孫子	□天王台	□湖北	□新木	□布佐	■全市	
	⑤事業期間	●市 (<u>しての他(</u>		~		,	④対象:⑥担当:		□找採士		4 人	 (換算人数		0.35 人)	
1)事業概要	⑦事業費	松声要弗		16 016 TI						(当 初)	1	3,105 千円	(うち人件費		3,045 千円)	
	(人件費含む)	総事業費		16, 916 千F	'			当該()	開始)年度	(変更後)		千円 .	(うち人件費		千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策 カード	21102		重点プロジェクト	重点7	なし		十画地区別	_ c)有 ●無		部門別計画への	(計画名)		
	15.55.00		を図るため、商工会	や商店会などの	への位置づけ 商業団体が、市民、農業	き者などと連携した	よがら行う、地域		の位置づけ	小規模事業者の	の経営指導やイベ	ント等の地域	位置づけ 振興事業に取り組	 んでいる我?	系子市商工会の活	動を支援し、
2) 目的	施策目的 · 展開方向		ベントなどの活動をす				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		業目的	内の商工業の		- 1 7 2				
					交付する。また、情報交	を換及び連携を密に	に行い、市の商	<u> </u>					市の商工業の振興	に寄与する耳	取り組みを検討・	推進する。
		果の振興に合	芋与する取り組みを検 言	寸・推進する。					該年度	5月:補助金						
(3) 事業内容	内容							執:	行計画	翌4月:補助: 	金の実績報告・確	認・精算				
										我孫子市商工:	会への加入率(市	内の事業所数	/商工会の会員数	1)	想定值	
									該年度 結果指標					単位	%	
(4)達成目標(期待する成果)			達,	 成目標(期待する	成果)			指	標種類		j	旨 標		単位		(6)目標値
当該年度	我孫子市商工会と	連携し、市内の)商工業の活性化を図る	5.				1	直接	我孫子市商工:	会への加入率			%	47	
令和 3年度	我孫子市商工会と	連携し、市内の)商工業の活性化を図る	る 。					直接	我孫子市商工:	会への加入率			%		49
	我孫子市商工会と	連携し、市内の)商工業の活性化を図る	გ .				1	 直接	我孫子市商工:	会への加入率			- 1%		
	商工会の活動は商	工業の活性化の	ために必要であるが、	事業内容など	は精査し改善をしていく	(必要がある。										
7) 事業実施上の課題と対応								代智	替案検討	C)有 ●無					
		平成31年度			f	令和 2年度				令:	和 3年度			令和	和 4年度	
	政策	内 容	金額(千月	円) 政策	内 容	予算	額(千円) 決算	額(千円)	政策	内容	\$	金額(千円)	政策	内 容	3	金額(千円
	我孫子市商工	k事業費補助金	12,	160 我孫子	P 市商工会事業費補助金		10, 060	10, 060	我孫子	市商工会事業費	補助金	10, 06	3 我孫子市商	工会事業費衫	補助金	10, 0
実施内容																
8)施行事項 費 用																
予算(決算)額		合 計		160	合 計		10, 060	10, 060		合 計		10, 06		合 計		10, 00
国庫支出金 県支出金	補助率補助率		0 % 0 %	0 補助率 0 補助率		0 %	0	0	補助率		0 %		0 補助率 0 補助率		0 %	
(9) 財源内訳 起債 一般財源	充当率	0	0 %	0 充当率		0 %	0 10, 060	0 10, 060	充当率		0 %	10.06) 充当率		0 %	10, 00
その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受	益 口基金 口その	の他		持会 □受益 □基金 □そ	の他	0 0.35	0 0.35	□特会	会 口受益 口基金	金 □その他	0. 1	□特会□	□受益 □基金	☆ □その他	0.
(10) 人 供费生 正職員人件費				320			3, 045	3, 045				1, 30	5			1, 30
属託職員報酬額 臨時職員賃金額				0			0	0					0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件 (11)単位費用	夏)	269.6千円/		, 480	267. 45千円	1 /W	13, 105	13, 105 284, 89				11, 36	5			11, 30
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE)))	200. 0 1 1 17	70		207. 40 []	12 //		204. 03								
	JK)			- ++ == /=			<u> </u>			+ W ==	im car im the ma		1A51 (15±1 A 1			
評価項目	長期にわたる暑気	低迷の影響で		解析評価経営において大き	変厳しい状況が続いてし	۱۵		1 事前確	認での想定		価 (評価結果)	心し、改善系	検討(拡充も含む 	.))		改善検
(1) 市业总人 2 西之土 7 四土	こうしたなか、我	孫子市の商工業	美の振興を図るためには	は、小規模事業	者の経営改善指導やイベ					どおりでなかっ	t=					O.#
(1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性)		問工芸への文法	長及び我孫子市商工会と	上連携した取りた	組みか必要じめる。						なかった原因>					○要 ●不要
												事業者への支援	らに悪化してい。 その相談窓口になっ	るなど必要で	あったと考える	
ž			体等では実施できない ことが定められている		也の内容>					、市民団体等で ければ実効性が	は実施できなかっ なかった		の具体的な内容・ 事業者支援及び商)、市
要	□提供主 □その他	:体が市しかない :	ı					③市が先 促進さ		たことで市民へ	普及が一層	でなけれ	ば実施できない。			
性 (2)市が実施する必要性は	●②自治体であっ		キである	(ZOH	也の内容>		I -	,		施策の目標の実	現に貢献した					
あるか? (市実施の必要性)	(理由) 口市が主				EONA/					(生せれた)						○亜
								⑤サービ ⑥サービ	ス水準が確なの安定供	保された 給基盤が確保さ	れた					〇要 ●不要
		施・提供するこ スが保証される	とにより、良質で安定	定した				1⑤サービ	ス水準が確分の安定供		れた 					
	■市が支 実現が	施・提供するこれ スが保証される 接することによ 図られる	とにより、良質で安定	定した				⑤サービ ⑥サービ ⑦その他	ス水準が確分の安定供		h <i>t</i> :					
	■市が支	施・提供することが保証される そのではない。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 ともでも、 ともでも。 ともでも。 ともでも。 ともでも。 ともでも。 ともでも。 ともでも。 ともも。 とも	とにより、良質で安定) :り政策・施策の目標の	定した	T+4-211	bht> chược		1⑤サービ 1⑥サービ 1⑦その他 その他のゆ	ス水準が確えの安定供				شخه ا	(株の羊口 0年)	n &	
	■市が支 実現か □その他	施・提供するこ スが保証される 援することによ 図られる と 参加・協働の	とにより、良質で安定) : り政策・施策の目標の の内容	定したの	工夫の具体に 「商工会の会員である商		C	15サービ 16サービ 1⑦その他 その他の内 実施した 参加	ス水準が確えの安定供	給基盤が確保さ	学 (又は今後、 よその内容)	イベー〇①当本	参加・協力期待した以上	働の程度・内	7容	
\$ hu	■市が支 実現が □その他 ○①事業計画時 ○②事業実施時 ○②事業事	施・提供するこ スが保証される 援することによ 図られる きか・協働の こ市民の参画有り こ市民の参画有り	とにより、良質で安定 けの策・施策の目標の の内容 り	定した の 教孫子市		業者の自主的な活	動(地域密 コ	15サービ 16サービ 107その他 その他の内 実施しか 参加 ロナ禍のた	ス水準が確 ススの安定供 内容> た参加・協情が考えため、市内商	給基盤が確保さ	空(又は今後、 よその内容) は活動(地域密着	0②当初]期待した以上]期待したとおり	働の程度・内	內容	
・ 市民の参加や市民との協働 協 工夫しているか?	■市が支 実現が □その他 ○①事業計画時 ○②事業実施時 ○③會理・運営 ●④市民の自主に	に施・提供することに、 スが保証される。 接望される。 というでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	とにより、良質で安定 けの策・施策の目標の の内容 り り	定した の 教孫子市	市商工会の会員である商	業者の自主的な活	動(地域密 コ	15サービ 16サービ 107その他 その他の内 実施しか 参加 ロナ禍のた	ス水準が確 ススの安定供 内容> た参加・協情が考えため、市内商	給基盤が確保される場合に15元素者の自主的な	空(又は今後、 よその内容) は活動(地域密着	O②当礼 ●③当礼	7期待した以上 7期待したとおり 7の期待以下			●不要
市民の参加や市民との協働ホースカーホースカーホースカーホースカーホースカーホースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカー<li< td=""><td>■市が支 実現が □その他 ○①事業計画時 ○②事業実施時 ○③管理・運営</td><td>に施・提供することに、 スが保証される。 接望される。 というでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、</td><td>とにより、良質で安定 けの策・施策の目標の の内容 り り</td><td>定した の 教孫子市</td><td>市商工会の会員である商</td><td>業者の自主的な活</td><td>動(地域密 コ</td><td>15サービ 16サービ 107その他 その他の内 実施しか 参加 ロナ禍のた</td><td>ス水準が確 ススの安定供 内容> た参加・協情が考えため、市内商</td><td>給基盤が確保される場合に15元素者の自主的な</td><td>空(又は今後、 よその内容) は活動(地域密着</td><td>○②当礼 ●③当礼 <期待し</td><td>]期待した以上]期待したとおり</td><td>理由/期待以↑</td><td>下であった原因〉</td><td>●不要</td></li<>	■市が支 実現が □その他 ○①事業計画時 ○②事業実施時 ○③管理・運営	に施・提供することに、 スが保証される。 接望される。 というでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	とにより、良質で安定 けの策・施策の目標の の内容 り り	定した の 教孫子市	市商工会の会員である商	業者の自主的な活	動(地域密 コ	15サービ 16サービ 107その他 その他の内 実施しか 参加 ロナ禍のた	ス水準が確 ススの安定供 内容> た参加・協情が考えため、市内商	給基盤が確保される場合に15元素者の自主的な	空(又は今後、 よその内容) は活動(地域密着	○②当礼 ●③当礼 <期待し]期待した以上]期待したとおり	理由/期待以↑	下であった原因〉	●不要
市民の参加や市民との協働ホースカーホースカーホースカーホースカーホースカーホースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカー<li< td=""><td>■市が支 実現が □その他 ○①事業計画時 ○②事業業施時 ○③管理・運営 ●④市民の自ま ○⑤市民と共同</td><td>施・提供することに スがするる。 は援いことに は援いられる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td><td>とにより、良質で安定 けの策・施策の目標の の内容 りり</td><td>定した の 教孫子市</td><td>市商工会の会員である商</td><td>業者の自主的な活</td><td>動(地域密 コ</td><td>15サービ 16サービ 107その他 その他の内 実施しか 参加 ロナ禍のた</td><td>ス水準が確 ススの安定供 内容> た参加・協情が考えため、市内商</td><td>給基盤が確保される場合に15元素者の自主的な</td><td>空(又は今後、 よその内容) は活動(地域密着</td><td>○②当礼 ●③当礼 <期待し</td><td>回期待した以上 回期待したとおり 回の期待以下 た以上となった理</td><td>理由/期待以↑</td><td>下であった原因〉</td><td>●不要</td></li<>	■市が支 実現が □その他 ○①事業計画時 ○②事業業施時 ○③管理・運営 ●④市民の自ま ○⑤市民と共同	施・提供することに スがするる。 は援いことに は援いられる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	とにより、良質で安定 けの策・施策の目標の の内容 りり	定した の 教孫子市	市商工会の会員である商	業者の自主的な活	動(地域密 コ	15サービ 16サービ 107その他 その他の内 実施しか 参加 ロナ禍のた	ス水準が確 ススの安定供 内容> た参加・協情が考えため、市内商	給基盤が確保される場合に15元素者の自主的な	空(又は今後、 よその内容) は活動(地域密着	○②当礼 ●③当礼 <期待し	回期待した以上 回期待したとおり 回の期待以下 た以上となった理	理由/期待以↑	下であった原因〉	●不要
市民の参加や市民との協働ホースカーホースカーホースカーホースカーホースカーホースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカーカースカー<li< td=""><td>■市が支 実現か □その他 ○①事業計画時 ○②事業実施時 ○③管理・運営 ●④市民と共同 ○⑥その他</td><td>施・提供することに スがするる。 は援いことに は援いられる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td><td>とにより、良質で安定 けの策・施策の目標の の内容 りり</td><td>定した の 教孫子市</td><td>市商工会の会員である商</td><td>業者の自主的な活</td><td>動(地域密 コ</td><td>15サービ 16サービ 107その他 その他の内 実施しか 参加 ロナ禍のた</td><td>ス水準が確 ススの安定供 内容> た参加・協情が考えため、市内商</td><td>給基盤が確保される場合に15元素者の自主的な</td><td>空(又は今後、 よその内容) は活動(地域密着</td><td>○②当礼 ●③当礼 <期待し</td><td>回期待した以上 回期待したとおり 回の期待以下 た以上となった理</td><td>理由/期待以↑</td><td>下であった原因〉</td><td>●不要</td></li<>	■市が支 実現か □その他 ○①事業計画時 ○②事業実施時 ○③管理・運営 ●④市民と共同 ○⑥その他	施・提供することに スがするる。 は援いことに は援いられる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	とにより、良質で安定 けの策・施策の目標の の内容 りり	定した の 教孫子市	市商工会の会員である商	業者の自主的な活	動(地域密 コ	15サービ 16サービ 107その他 その他の内 実施しか 参加 ロナ禍のた	ス水準が確 ススの安定供 内容> た参加・協情が考えため、市内商	給基盤が確保される場合に15元素者の自主的な	空(又は今後、 よその内容) は活動(地域密着	○②当礼 ●③当礼 <期待し	回期待した以上 回期待したとおり 回の期待以下 た以上となった理	理由/期待以↑	下であった原因〉	●不要
市民の参加や市民との協働ホース・カース・カース・カース・カース・カース・カース・カース・カース・カース・カ	■市が支 実現か □その他 ○①事業計画時 ○②事業実施時 ○③管理・運営! ●④市民の自主! ○⑤市民と共同 ○⑥その他 <その他の内容>	に施・提供するによれています。 には関するによいです。 をかれいないでする。 をかれいないでする。 をかれいないでする。 をかれいないでする。 をかれいないでする。 をかれいないでする。 をかれいないでする。 をかれいないでする。 をかれいないでする。 をかれいないでする。 をかれいないでする。 をかれいないでする。 をかれいないでする。 をかれいないでする。 をかれいないでする。 をかれいないでする。 をはないないでする。 をはないないないでする。 をはないないないないないです。 をはないないないないないないないないないないないないないないない。 をはないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	とにより、良質で安定 りの大容 の内容 りり りしている	定した の 教孫子市	市商工会の会員である商	業者の自主的な活 。	動(地域密コン	1⑤サービ 1⑥サービ 1⑦その他 その他のグ 実施し加 参 番 の り ト等)の り	ススの安定供対象をは、大学の大学を供いています。 大学 ない はい	給基盤が確保され 動の具体的な内容 えられる場合に 所業者の自主的な っどできなかった	容(又は今後、 はその内容) 活動(地域密着 。	○②当れ ●③当れ <期待し コロナ禍	の期待した以上 の期待したとおり の期待以下 た以上となった理 により、イベント 環境	理由/期待以↑	下であった原因〉	●不要
市民の参加や市民との協働 工夫しているか? (体制づくり)	■市が支 実現が □その他 ○①事業計画時時 ○②事業実施営営 ●④市民と共同 ○⑤をの他 <その他の内容>	能・提供するによれている。 は、スポースを表する。 「というでは、またいでは	とにより、良質で安定 りの大容 の内容 りり りしている	定した の 教孫子市	5商工会の会員である商 ルト等)と連携している ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	業者の自主的な活 。	動(地域密コン	⑤サービ ⑥サービ ①子の他 その他のア 実施し カート等 下等 の写	ススの安定供: ススの安定供: マススの安定 (株)	給基盤が確保され 動の具体的な内容 えられる場合に 所業者の自主的な っどできなかった	容(又は今後、 よその内容) 活動(地域密着 -。 ないが、事業の推	②②当社 ●③当社 <期待し コロナ禍	の期待した以上 の期待したとおり の期待以下 た以上となった理 により、イベント 環境	∉由/期待以™ 開催を自粛し ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	下であった原因〉	●不要
市民の参加や市民との協働工夫しているか?(体制づくり)	■市が支 実現が □その他 ○①事業計画時 ○②事業実施時時 ○③會一民と共同 ○⑥その他 <その他の内容>	 (施ス援車 (大援車 (大援車	とにより、良質で安定 りの数策・施策の目標の D内容 りり りしている	定した の 教孫子市	5商工会の会員である商 ルト等)と連携している ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	業者の自主的な活 。	動(地域密コン	⑤サービ ⑥サービ ①子の他 その他のア 実施し カート等 下等 の写	ススの安定供: ススの安定供: マススの安定 (株)	給基盤が確保される。 動の具体的な内容をある。 を表する場合にしています。 を表するのは、 のとなった。 のとなった。 した具体的な内容。 した具体的な内容。 した具体的にはないできない。	容(又は今後、 よその内容) 活動(地域密着 -。 ないが、事業の推	②②当者 ●③当者 <期待し □□丁者 (○②想定	の期待した以上 の期待したとおり の期待以下 た以上となった理 により、イベント 環域	理由/期待以 [™] ト開催を自粛(・開催を自粛(・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	下であった原因〉	●不要
市民の参加や市民との協働工夫しているか?(体制づくり)	■市が支 実現が □その他 ○①事業計画時 ○②事業実施等は ○③令相氏民と共 ○⑤市の他 <その他の内容>	 (施ス援車 (大援車 (大援車	とにより、良質で安定 りの大容 りり りり りしている	定した の 教孫子市	5商工会の会員である商 ルト等)と連携している ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	業者の自主的な活 。	動(地域密コン	⑤サービ ⑥サービ ⑦その他 その他のア 実施し か 参加のた ト等)の写	ススの安定供: ススの安定供: マススの安定 (株)	給基盤が確保される。 動の具体的な内容をある。 を表する場合にしています。 を表するのは、 のとなった。 のとなった。 した具体的な内容。 した具体的な内容。 した具体的にはないできない。	容(又は今後、 よその内容) 活動(地域密着 -。 ないが、事業の推	②②当者 ●③当者 <期待し □□丁者 (○②想定	の期待した以上 の期待したとおり の期待以下 た以上となった理 により、イベント 環 とどおりでなかっ	理由/期待以 [™] ト開催を自粛(・開催を自粛(・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	下であった原因〉	●不要
市民の参加や市民との協働 工夫しているか? (体制づくり)	■市が表現が 「一年では、「」」では、「一年では、「日本では、「	ithic Xi Manage	とにより、良質で安定 り政策・施策の目標の D内容 りり りしている	定したののお孫子・一様子・一様子・一様子・一様子・一様子・一様子・一様子・一様子・一様子・一様	5商工会の会員である商 ルト等)と連携している 取組むf	業者の自主的な活。 。 内容	動(地域密コン	⑤サービ ⑥サービ ⑦その他 その他のア 実施し か 参加のた ト等)の写	ススの安定供: ススの安定供: マススの安定 (株)	給基盤が確保される。 動の具体的な内容をある。 を表する場合にしています。 を表するのは、 のとなった。 のとなった。 した具体的な内容。 した具体的な内容。 した具体的にはないできない。	容(又は今後、 よその内容) 活動(地域密着 -。 ないが、事業の推	②②当者 ●③当者 <期待し □□丁者 (○②想定	の期待した以上 の期待したとおり の期待以下 た以上となった理 により、イベント 環 とどおりでなかっ	理由/期待以 [™] ト開催を自粛(・開催を自粛(・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	下であった原因〉	●不要
市民の参加や市民との協働工夫しているか?(体制づくり)	■市が支 実現が □その他 ○①事業計画時時 ○②事業実施連営主 ○③管民と共同。 ○⑥その他 ○その他の内容〉 □②生き智名負荷 □②生き習名負荷 ■⑥その他 ○その他の内容〉	に施えている。 は他のでは、 は他のでは、 はいまするにより、 をからいます。 をからいます。 をののできます。 をのできます。 をのできます。 をのできます。 をは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	とにより、良質で安定 りの内容 りりり している	定した の 我孫子市 着イベン	万商工会の会員である商 カント等)と連携している 取組む! の推進においては省エネ	業者の自主的な活。 内容 木化を図り環境負荷	動(地域密コン	⑤サービ ⑥サービ ⑦その他 その他のア 実施し か 参加のた ト等)の写	ススス 内容 ト・協・ 大・ 体	動の具体的な内容を 動の具体的な内容を を	容(又は今後、 まその内容) 活動(地域密着 こ。	○②当者 ●③当者 <期待し 日コロナナ福 ●①包想 <想定と	の期待した以上 の期待したとおり の期待以下 た以上となった理 により、イベント 環 とどおりでなかっ	理由/期待以 [™] ト開催を自粛(・開催を自粛(・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	下であった原因〉	●不要
市民の参加や市民との協働工夫しているか?(体制づくり)	■市が現かが東現が □その他 ○①事業計画時時 ○②事業実・通営主 ○③令のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	ithic Xi Manage	とにより、良質で安定 りの内容 りりり している 点 る (%)	定した の 我孫子市 着イベン	5商工会の会員である商 カル・等)と連携している 取組む「 取組む「 の推進においては省エネ 標値の妥当性のチェック	業者の自主的な活。 内容 木化を図り環境負荷	動(地域密コン	⑤サービ性 ⑥サービー ⑥サービー ⑦その他のア 変を のでは でする。 でする。	ススの 容	動の具体的な内容を 動の具体的な内容を を持ちます。 を持ちます。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	容(又は今後、 よその内容) 活動(地域密着 -。 ないが、事業の推	②②当者 ●③当有 <期待 ○②を ②②を ②②を ②②を ②②を ②②を ②②を ②②を	の期待した以上 の期待したとおり の期待以下 た以上となった理 により、イベント 環 とどおりでなかっ	理由/期待以 [™] ト開催を自粛(・開催を自粛(・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	下であった原因〉	●不要
市民の参加や市民との協働工夫しているか?(体制づくり)	■市が表現が 実現が ○2事業計画時 ○2事業実施選当 ●44市民と共 ○66その他 <その他の内容> □10自然環境を持 ○2生責領負他 <その他の内容〉 本事業は ■50のの内容〉 本事業は 現況値(a)(%)	に施えている。 に施えている。 に提供証とと、参いののののののののののののののののののののののののののののののののののの	とにより、良質で安定 りの数策・施策の目標の の内容 りりりしている 点 る □(**)	定した の 我孫子 若イベンン しないが、事業(データ・事実に 比べ、 おと、 にデータ・事実に が、 は、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に	方商工会の会員である商 が、 が等)と連携している 取組むが 取組むが 標値の妥当性のチェック 基づき設定している にい値ではない	業者の自主的な活。 内容 木化を図り環境負荷	動(地域密コン	⑤サービ ⑥サービ ⑦その他 その他のア 実施し か 参加のた ト等)の写	ススの 容 たを協力 が で 供	動の具体的な内容を 動の具体的な内容を を	容 (又は今後、 よその内容) 注活動 (地域密着 こ。 ・	②②当者 ●③当待 <期待 ○②想想 <想定ど <を達成	の期待した以上 の期待したとおり の期待以下 た以上となった理 により、イベント 環 とどおりでなかっ	理由/期待以下 開催を自粛し 竟への配慮 た 原因>	下であった原因〉	● 不要 ○ 要 不要 ○ ● 不 要
市民の参加や市民との協働 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めいるか?	■市が支 実現が □その他 ○①事業計画時時 ○②事業実施連営主 ○③管民と共同。 ○⑥その他 ○その他の内容〉 □②生き智名負荷 □②生き習名負荷 ■⑥その他 ○その他の内容〉	に施えている。 は他のでは、 は他のでは、 はいまするにより、 をからいます。 をからいます。 をののできます。 をのできます。 をのできます。 をのできます。 をは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	とにより、良質で安定 りの大容 りりりりしている 点 「②現況には無いため、該当り 「②現況には無いなとと」 「②現況に値とし 「③」(③)(③)(③)(③)(③)(③)(③)()(③)()(③)()()()(定した の 我孫子・ 表系イベベン が、事業(にできがかがが、 事実性がいる を対対象対対のもある。 でというでは、 でというでは、 でというでは、 でというでは、 でというでは、 できないがが、 できないが、 できないが、 できないが、 できないが、 できないが、 できないが、 できないが、 できないがが、 できないが、 できないが、 できないが、 できないが、 できないが、 できないが、 できないが、 できないが、 できないが、 できないが、 できないが、 できないが、 できないが、 できないが、 できないが、 できないが、 できないが、 できないが、 できないがが、 できないがが、 できないがが、 できないがが、 できないがが、 できない	方商工会の会員である商 が、 が等)と連携している 取組むが 取組むが 標値の妥当性のチェック 基づき設定している にい値ではない	業者の自主的な活。 内容 水化を図り環境負布	動(地域密コン	⑤サービ性 ⑥サービー ⑥サービー ⑦その他のア 変を のでは でする。 でする。	ススの 容 たを協力 が で 供	動の具体的な内容を 動の具体的な内容を えられる場合にに 有業者の自ま的な ができなかった した具体的な内容 が直接的にはな が環境負荷の低減 達成率(%)	容(又は今後、 まその内容) 活動(地域密着 こ。 を にいが、事業の推 にいが、事業の推 にののでは では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	②②3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	関期待した以上 関期待したとおり 関の期待以下 た以上となった理 により、イベント 環 とどおりでなかった原	理由/期待以 ^一 開催を自粛し 競への配慮 た 原因>	下であった原因〉	● 不要 ● 不要 ● 不要
市民の参加や市民との協働 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めいるか?	■市が表現が 「中華 では、	に施えている。 に施えている。 に提供証とと、参いののののののののののののののののののののののののののののののののののの	とにより、良質で安定 りの大容 りりりりしている 点 「②現況には無いため、該当り 「②現況には無いなとと」 「②現況に値とし 「③」(③)(③)(③)(③)(③)(③)(③)()(③)()(③)()()()(定した の 我孫子市 着イベン ないが、事業(データ・現性さい値 の差が小値 の差が小値 の差が小値 の差が小値 のが ので はいが ないが ないが ないが ないが ないが ないが ないが ないが ないが な	「簡工会の会員である商 、ト等)と連携している 取組む「 取組む」 ではない ではない ではない でではない でではない	業者の自主的な活。 内容 水化を図り環境負布	動(地域密コン	⑤サービル ⑥サービル ⑥サービル ⑦その他のア 東施し加 参稿のア フト等 のま まはは環ははははははないでは、 実績値(f)	ススの 容 たを協力 が で 供 に は は が で 供 に は が で 供 に は が で 供 に は が で 供 に は は が は ま か に ま と と 施 が が ま ま を し の 関 を の 関 を の 関 を の し を が は が 状 に (%)	動の具体的な内部	容 (又は今後、 まその内容) 注活動 (地域密着 こ。 本語 では、 事業の推定 では、 事業の推定 では、 事業のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	②②③ (4) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	の期待した以上の期待した以上の別時にとおりの別時にという。	理由/期待以 ^一 開催を自粛し 競への配慮 た 原因>	下であった原因ン	● 不要 ○ 要 不要 ○ ● 不 要
・ 市民の参加や市民との協働 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めいるか? (1)目標設定は適切か?	■市が表現が 「中華 では、	に施ス援回と 参照 の では、	とにより、良質で安定 りり政策・施策の目標の の内容 りりりしている ■1で表現の値ととしてのである。 ■1で表現の値ととしてのである。 ■1で表現の値をとしてのである。 ■1の表現の値をとしてのである。 ■1の表現の値をとしている。 ■1の表現の値をとしている。 ■1の表現の値をとしている。 ■1の表現の値をとしている。	定したののおります。またでは、ままでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	下商工会の会員である商 ルト等)と連携している 取組む「 取組む「 標値の妥当性のチェック 基づき設定している にしい値ではない ではない 場合、比較対象例における 実施予定の対策 □⑤PF:	業者の自主的な活。 内容 へ化を図り環境負布 7 る目標値(と現況値 1等民間資本の活月	動(地域密コン	⑤サービル ⑥サービル ⑥サービル ⑦その他のア 東施し加 参稿のア フト等 のま まはは環ははははははないでは、 実績値(f)	ススの 容 か M が で 供 :	給基盤が確保される場合に 動の具体的な内容 を表するのできなかった した具体的な内容 のできなかった した具体的な内容 のできなかった が直接的にはない のできなかった のできなかった はできなかった。 はできなかった。 のできなかった。 はできなかった。 はできなかった。 はできなかった。 のできなかった。 のできなかった。 はできなかった。 はできなかった。 はできなかった。 のできなかった。 のできなかった。 はできなかった。 はできなかった。 はできなかった。 はできなかった。 はできなかった。 はできなかった。 はできなかった。 はできなかった。 はできなができなかった。 はできなができなかった。 はできなができなができなができなができなができなができなができなができなができなが	容(又は今後、 よその内容) は活動(地域密着 こ。 容 にいが、事業の推 はに努めた。 ●①目標値達/ ○②目標を達成し 商工会による加	②②③ 待 1 2 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	期待した以上 り期待したとおり の期待以下 た以上となった理 により、イベント をどおりでなかった原 さとなった原 ありでなかった原 本となった原 をとなった原 をとなった原 本となった原 本となった原 本のに実施した ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	理由/期待以 ^一 ・開催を自粛し 竟への配慮 た 原因〉	下であった原因ン したため。 も について	● 不要 ○ 要 不要 ○ ● 不 要
市民の参加や市民との協働工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めいるか? (1)目標設定は適切か?	■市が表現が 「一年では、	に施えばない。 は施えばない。 は他には、 をはない。 をはない。 をはいる。 をはいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいい。 はい。 は	とにより、良質で安定 りり政策・施策の目標の の内容 りりりりしている 「②現況には無いため、該当り 「②現況には無いため、該当り 「②現況には一つ。」 「②現況に値ないなととしる。」 「②ははにしている。」 「②はは一つ。」 「②はは一つ。」 「②はは一つ。」 「②はは一つ。」 「③はできるのか。」 「③はできるのか。」 「③はできるのか。」 「③はは一つ。」 「〕(〕(〕(〕(〕(〕(〕(〕(〕(〕(〕(〕(〕(〕(〕(〕(〕(〕(〕(定したの 教着 本語 ない ・現小がある 店店 にまかり である また であり である	所商工会の会員である商 ルト等)と連携している 取組む「 取組む」 取組む「 ではない」 ではない ではない」 ではない ではな でな でな でな でな でな でな でな でな でな で	業者の自主的な活。 内容 へ化を図り環境負布 で る目標値(と現況値 I等民間資本の活射 賃負担	動(地域密コン	⑤サービル 100 1	ススの 容	給基盤が確保さ 動の具体的な内容 えられる場合に 前業者の自主的な ができなかった した具体的な内容 が直接的にはな り環境負荷の低源 達成率(%) (f/b×100) 93.88	容(又は今後、 よその内容) は活動(地域密着 では、事業の推議を では、事業の では、事業に関する。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	②②③ 待 1 2 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	期待した以上 り期待したとおり りの期待したとおり の期待したとおり の期待したとおり た以上となった理 により、イベント をござおりでなかった おりでなかった原 はとなった原因> を 変数 変数 を 変数 を があるに 事業 の ②事前の想	理由/期待以T 開催を自粛し 竟への配慮 た 限因>	下であった原因〉 したため。	● 不要
市民の参加や市民との協働工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めいるか? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか?	■市が表現が 「一年では、	に施えばきない。 ・提供証こと。 参には、とは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	とにより、良質で安定 りの内容 りりりりしている 点 る のには無いため、該当し 「②現況況当等の水 「②(②現況別当の値にととして、 「②(②現別の値にととして、 「③(③)(②)(②)(②)(②)()()()()()()()()()()()()	定したのの 教養 を表すする まま できないが、 事業 は で を で で の が に 事性 い の を 対 で で の が に で で の が に で で の が に で 費 の が に 策 の 実	所商工会の会員である商 ルト等)と連携している 取組む「 取組む」 取組む「 ではない」 ではない ではない」 ではない ではな でな でな でな でな でな でな でな でな でな で	業者の自主的な活。 内容 へ化を図り環境負布 で る目標値(と現況値 I等民間資本の活射 賃負担	動(地域密コン	⑤サービル ⑥サービル ⑥サービル ⑦その他のア マチー	ススの 容	給基盤が確保さ 動の具体的な内容 えられる場合に 前業できなかった した具体的な内容 した具体的な内容 りが直接的にはな 別環境負荷の低減 達成率(%) (f/b×100) 93.88	容(又は今後、 よその内容) は活動(地域密着 では、事業の推議を では、事業の では、事業に関する。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	②②③ 待 1 2 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	期待した以上 り期待したとおり の期待以下 た以上となった理 により、イベント をどおりでなかった原 さとなった原 ありでなかった原 本となった原 をとなった原 をとなった原 本となった原 本となった原 本のに実施した ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	理由/期待以T 開催を自粛し 竟への配慮 た 限因>	下であった原因〉 したため。	● 不要 ○ 要 不要 ○ ● 不 要
市民の参加や市民との協働工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めいるか? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか?	■市が表示の他 ○①事業計画時時 ○②事業実施運営主 ○③③市市民のと共 ○⑤・その他の内容〉 <その他の内容〉 □②生き環境の他 <その他の環境を抵 ■⑤・その他の環境をの ス事業費(c)(千円) 13,105 事業費	 (施ス援会) (金) (49) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (49) (49) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (48) (49) (49) (49) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (47) (48) (49) (49) (49) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (48) (49) (49) (49) (49) (49) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (48) (49) (49)	とにより、良質で安定 りり政策・施策の目標の の内容 りりりしている ■12現現によっため、該当 ■2現現には無いため、該当 ■2現現には一日では、10回のでは、10回	定したのの 教養 を表すする ままま できないが、 事業 は で を で で の が に 事性 い の を 対 で を ある を で で の が は で で 数 に で 数 で で 数 で で 数 で 数 で 数 で 数 で 数	所商工会の会員である商 ルト等)と連携している 取組む「 取組む」 取組む「 ではない」 ではない ではない」 ではない ではな でな でな でな でな でな でな でな でな でな で	業者の自主的な活。 内容 へ化を図り環境負布 で る目標値(と現況値 I等民間資本の活射 賃負担	動(地域密コン	⑤サービル ⑥サーののア ⑦その他のア マその他のア マネー マネー マネー マネー マネー マネー マネー マネー	ススの 容	給基盤が確保さ 動の具体的な内容 えられる場合に 前業できなかった した具体的な内容 した具体的な内容 りが直接的にはな 別環境負荷の低減 達成率(%) (f/b×100) 93.88	容(又は今後、 よその内容) は活動(地域密着 では、事業の推議を では、事業の では、事業に関する。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	②②③ 待 1 2 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	期待した以上 り期待したとおり りの期待したとおり の期待したとおり の期待したとおり た以上となった理 により、イベント をござおりでなかった おりでなかった原 はとなった原因> を 変数 変数 を 変数 を があるに 事業 の ②事前の想	理由/期待以T 開催を自粛し 竟への配慮 た 限因>	下であった原因〉 したため。	● 不要 ○ 要 不 要 ○ 要 不 要
市民の参加や市民との協働工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めいるか? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか?	■市が表示の他 ○①事業計画時時 ○②事業実施運営主 ○③③市市民のと共 ○⑤・その他の内容〉 <その他の内容〉 □②生き環境の他 <その他の環境を抵 ■⑤・その他の環境をの ス事業費(c)(千円) 13,105 事業費	 (施ス援図) 参加のの参数を実施ののの数と実施ののの数と実施ののの数と実施ののの数と実施ののの数と実施ののの数と実施ののの数と実施ののの数と実施ののの数と実施ののの数と実施ののの数と実施ののの数と変がないのが、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	とにより、良質で安定 りり政策・施策の目標の の内容 りりりしている ■12現現によっため、該当 ■2現現には無いため、該当 ■2現現には一日では、10回のでは、10回	定したのの 教養 を表すする ままま できないが、 事業 は で を で で の が に 事性 い の を 対 で を ある を で で の が は で で 数 に で 数 で で 数 で で 数 で 数 で 数 で 数 で 数	所商工会の会員である商 ルト等)と連携している 取組む「 取組む」 取組む「 ではない」 ではない ではない」 ではない ではな でな でな でな でな でな でな でな でな でな で	業者の自主的な活。 内容 へ化を図り環境負布 で る目標値(と現況値 I等民間資本の活射 賃負担	動(地域密コン	⑤サービル ⑥サーののア ⑦その他のア マその他のア マネー マネー マネー マネー マネー マネー マネー マネー	ススの 容	給基盤が確保さ 動の具体的な内容 えられる場合に 前業できなかった した具体的な内容 した具体的な内容 りが直接的にはな 別環境負荷の低減 達成率(%) (f/b×100) 93.88	容(又は今後、 よその内容) は活動(地域密着 では、事業の推議を では、事業の では、事業に関する。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	②②③ 待 1 2 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	期待した以上 り期待したとおり りの期待したとおり の期待したとおり の期待したとおり た以上となった理 により、イベント をござおりでなかった おりでなかった原 はとなった原因> を 変数 変数 を 変数 を があるに 事業 の ②事前の想	理由/期待以T 開催を自粛し 竟への配慮 た 限因>	下であった原因〉 したため。	● 不要 ○ 要 不 要 ○ 要 不 要
市民の参加や市民との協働 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めいるか? (1)目標設定は適切か?	■市が表示の他 ○①事業計画時時 ○②事業実施運営主 ○③③市市民のと共 ○⑤・その他の内容〉 <その他の内容〉 □②生き環境の他 <その他の環境を抵 ■⑤・その他の環境をの ス事業費(c)(千円) 13,105 事業費	 (施ス援会) (金) (49) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (49) (49) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (48) (49) (49) (49) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (47) (48) (49) (49) (49) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (48) (49) (49) (49) (49) (49) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (48) (49) (49)	上とにより、良質で安定 りり取策・施策の目標の の内容 りりりりしている 「国で2項現流当なの水 「国で2項現流当なの水 「国で3維持間季での水 「国で3維持間季できた。」 「国で3維持間季できた。」 「国で3・東、中でできた。」 「国で3・東、中でできた。」 「国で3・東、中でできた。」 「国での水 「国での、 「国での 「国での 「国での 「国での 「国での 「国での 「国での 「国での 「国での 「の 「の 「の 「の 「の 「の 「の 「	定したの 教養イベンン 教着イベンン 教育イベンン 本 事性される 事性される 原活応 策のの削減 変のの削減 変のの削減 変のの で養い、 という ない かん 東大 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	の推進においては省エネ 標値の妥当性のチェック : と近い値ではない iではない iではない iではない iではない iでにない iでではない iでではない iでではない iでではない iでではない iでではない iでではない iでではない iでではない iでできる にして iできる にいき iできる にいき iできる にいき iできる にいき iできる にいき iできる にいき iできる i できる i でき	業者の自主的な活 内容 へ化を図り環境負布 7 る目標値(と現況値 I 等民間資本の活射 者負担	動(地域密コン	⑤サービル ⑥サーののア ⑦その他のア マその他のア マネー マネー マネー マネー マネー マネー マネー マネー	ススの容 か M	総基盤が確保される。 動の具体的な内容。 を持ちますのもには のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、の	容 (又は今後、 まその内容) ま活動 (地域密着 こ。 (本)	②②③ 待	期待した以上 り期待したとおり りの期待したとおり の期待したとおり の期待したとおり た以上となった理 により、イベント をござおりでなかった おりでなかった原 はとなった原因> を 変数 変数 を 変数 を があるに 事業 の ②事前の想	理由/期待以T 開催を自粛し 竟への配慮 た た 数の削減対対 できおおきなかっ	下であった原因〉 したため。 6について なかった った原因>	● 不
市民の参加や市民との協働工夫の協働工夫にのでは、 環境に配慮して事業を進め、 環境に配慮して事業を進め、 (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をして、 (3)目標値を実現する為に、 投じる事業費は適正か?	■市が現か □ その他 ○①事業計画時時 ○②事警理・通当主 ○③③市氏民他 ○〈その他の内容〉 ○②生育環境の他 ○〈その他の内容〉 □②生育環境の他 ○〈キ事常る。 現況値(a)(%) 47 対策実施に。 事業費(c)(千円) 13,105 事業費値	(施元 () () () () () () () () () (上とにより、良質で安定 りり取策・施策の目標の の内容 りりりりしている 「国で2項現流当なの水 「国で2項現流当なの水 「国で3維持間季での水 「国で3維持間季できた。」 「国で3維持間季できた。」 「国で3・東、中でできた。」 「国で3・東、中でできた。」 「国で3・東、中でできた。」 「国での水 「国での、 「国での 「国での 「国での 「国での 「国での 「国での 「国での 「国での 「国での 「の 「の 「の 「の 「の 「の 「の 「	定したのの 教養 不	市商工会の会員である商 小ト等)と連携している。 の推進においては省エネ 標値の妥当性のチェック 基づき設定している。 しい値ではない。 這ではない。 適合、比較対象例における 実施予定の対策 □⑤ ヲ F 益名 の指標:目標値×費用員	業者の自主的な活 内容 ト化を図り環境負布 7 る目標値(と現況値 I 養負担 上数単位/事業費	動(地域密コン	⑤サービル ⑥サービル ⑥サービル ⑦その他のア マその他のア マネー マード マー	ススの 容	MA M	容(又は今後、 よその内容) 注活動(地域密着 でいが、事業の推 では、 の1目標値達え の2目標を達よるは、 の1想根を の2を表する。 の3を表する。	②②③ 待 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	期待した以上 り期待したとより の期待したとおり で以上となって3 た以上となっべント を送おりでなかった原 とどおりでなかった原 を変した。 ・変とならいでなかった原 を変した。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいで、	理由/期待以T 開催を自粛し 竟への配慮 た た 数の削減対対 できおおきなかっ	下であった原因〉 したため。 6について なかった った原因>	● 不要 要 要 要 要 要 要
市民の参加や市民との協働工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めいるか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に	■市が表示が表示できます。 ■市が表示できます。 □ ②・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(施元 () () () () () () () () () (とにより、良質で安安。 りり政策・施策の目標の の内容 りりりりりしている 「国には無いため、該当し 「②現現治なの水 「国(②現現治なの水 「国(②現現治なの水 「国(②現ま持間委託 「一)「国・有管委託 「一)「「関・「利減の内容」 「「)」「「関・「利減の内容」 「)「「)」「「)」「「)」「「)」「「)」「)「)」「)」「)「」「)」「)」	定したのの 教養 不	の推進においては省エネ 標値の妥当性のチェック : と近い値ではない iではない iではない iではない iではない iでにない iでではない iでではない iでではない iでではない iでではない iでではない iでではない iでではない iでではない iでできる にして iできる にいき iできる にいき iできる にいき iできる にいき iできる にいき iできる にいき iできる i できる i でき	業者の自主的な活 内容 ト化を図り環境負布 7 る目標値(と現況値 I 養負担 上数単位/事業費	動(地域密コン	⑤ サー (Month of Month of Mon	ススの 容	総基盤が確保される。 動の具体的な内容。 を持ちますのもには のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、の	タ (又は今後、 よその内容) は活動 (地域密着 こ。 タ にいが、事業の推 ・ (本)	②②③ 待 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	期待した以上 り期待したとより の期待したとおり で以上となって3 た以上となっべント を送おりでなかった原 とどおりでなかった原 を変した。 ・変とならいでなかった原 を変した。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいで、	理由/期待以T 開催を自粛し 竟への配慮 た た 数の削減対対 できおおきなかっ	下であった原因〉 したため。 6について なかった った原因>	● 不
市民の参加や市民との協働 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めいるか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か? (目標対費用)	■市が現か □ その他 ○①事業計画時時 ○②事警理・通当主 ○③③市氏民他 ○〈その他の内容〉 ○②生育環境の他 ○〈その他の内容〉 □②生育環境の他 ○〈キ事常る。 現況値(a)(%) 47 対策実施に。 事業費(c)(千円) 13,105 事業費値	(施元 () () () () () () () () () (とにより、良質で安定 けい 良質で 安京 けい 良質で 安京 けい 良質で 中心 は 無いため、 該 当 ししている は 無いため、 該 当 している は 無いため、 该 当 の は は 無いため、 该 は 明 は は に は ま は は ま は ま は は ま は は ま は は ま は	定したのの 教養 不	市商工会の会員である商 小ト等)と連携している。 の推進においては省エネ 標値の妥当性のチェック 基づき設定している。 しい値ではない。 這ではない。 適合、比較対象例における 実施予定の対策 □⑤ ヲ F 益名 の指標:目標値×費用員	業者の自主的な活 内容 ト化を図り環境負布 7 る目標値(と現況値 I 養負担 上数単位/事業費	動(地域密コン	⑤ (字) (r) (ススの 容	総基盤が確保される。 動の具体的な内容。 元素できなかった。 一に関係をはいる。 一に関係をはいる。 では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	タ (又は今後、 よその内容) は活動 (地域密着 こ。 タ にいが、事業の推 ・ (本)	②②③ 待 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	期待した以上 り期待したとより の期待したとおり で以上となって3 た以上となっべント を送おりでなかった原 とどおりでなかった原 を変した。 ・変とならいでなかった原 を変した。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいで、	理由/期待以T 開催を自粛し 竟への配慮 た た 数の削減対対 できおおきなかっ	下であった原因〉 したため。 6について なかった った原因>	● 不要 要 要 要 要 要 要
市民の参加や市民との協働 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めいるか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か? (目標対費用)	■市が表示です。 □ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	とにより、良質で安定 けい 良質で 安京 けい 良質で 安京 けい 良質で 中心 は 無いため、 該 当 ししている は 無いため、 該 当 している は 無いため、 该 当 の は は 無いため、 该 は 明 は は に は ま は は ま は ま は は ま は は ま は は ま は	定したのの 教養 不	市商工会の会員である商 の作業においては省エネ 標値の妥当性のチェック 基づき設定している しい値ではない 活ではない 活ではない 実施予定の対策 □⑤ P F ご □⑥ でその他 計算方法 の指標:目標値 ~ 費用 ■度の指標:(目標値 - 現	業者の自主的な活 内容 ト化を図り環境負布 7 る目標値(と現況値 I 養負担 上数単位/事業費	動(地域密コン	⑤ (字) (r) (ススの 容	総基盤が確保される。 動の具体的な内容。 元素できなかった。 一に関係をはいる。 一に関係をはいる。 では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	タ (又は今後、 よその内容) は活動 (地域密着 こ。 タ にいが、事業の推 ・ (本)	②②③ 待 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	期待した以上 り期待したとより の期待したとおり で以上となって3 た以上となっべント を送おりでなかった原 とどおりでなかった原 を変した。 ・変とならいでなかった原 を変した。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいでなかった。 ・変とならいで、	理由/期待以T 開催を自粛し 竟への配慮 た た 数の削減対対 できおおきなかっ	下であった原因〉 したため。 6について なかった った原因>	● 不要 要 要 要 要 要 要
市民の参加や市民との協働 エ夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めいるか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減のエ夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か? (目標対費用) 3.事後評価 ●現状どおり推進 ○拡き	■ 市場の	(施ス援図)	上とにより、良質で安定とり政策・施策の目標の の内容 りりりりしている 「は無いため、該 「②23現流当なの水 「②33維持間会容と 「③4 民間内内容」 「③4 民間内内容」 「③5 大門滅の内容と 「③5 大門滅の内容と 「③6 大門滅の内容と 「③6 大門滅の内容と 「③7 大胆・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	定したの 教養	の推進においては省エネ 標値の妥当性のチェック さい ではない ではない ではない ではない ではない ではない ではない から ア この の で の で で で で で で で で で で で で で で で	業者の自主的な活 本化を図り環境負布 なる目標値(と現況値 I 等民間資本の活別 首負担 を単位/事業費単位。 事業完了など)	動(地域密)ン	⑤ (字) (r) (ススの 容	総基盤が確保される。 動の具体的な内容。 元素できなかった。 一に関係をはいる。 一に関係をはいる。 では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	タ (又は今後、 まその内容) ま活動 (地域密着 こ。	②②③ 待 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	期待した以上り 期待したとおり の期待したという により、イベント たにより、イベント たによりでなかった。 をどおりでなかった。 をとざおりでなかった。 をとばおりでなかった。 のの。 本は、 本は、 本は、 本が、 本が、 本が、 本が、 本が、 本が、 本が、 本が	理由/期待以T 開催を自粛し 竟への配慮 た た 数の削減対対 できおおきなかっ	下であった原因〉 したため。 6について なかった った原因>	● 不要 要 要 要 要 要 要
市民の参加や市民との協働工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めいるか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をして投じる事業費は適正か? (3)目標値を実現する為に投じ標対費用) 3.事後評価	■ 市場の	(E)	上とにより、良質で安定 いりりりりしている	定したの	市商工会の会員である商 の作業においては省エネ 標値の妥当性のチェック 基としいをではない 適合、比較対象例における 実施予定の対策 □②その他 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	業者の自主的な活 素者の自主的な活 内容 ト化を図り環境負布 フ る目標値(と現況値 1 番負担 1 番負担 上 単位/事業費単位 本の活射 を単位/事業費単位 事業完了など) 市商工会は、国やリ	動(地域密コン	⑤ (字) (r) (ススの 容	総基盤が確保される。 動の具体的な内容。 元素できなかった。 一に関係をはいる。 一に関係をはいる。 では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	タ (又は今後、 まその内容) ま活動 (地域密着 こ。	②②③ 待 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	期待した以上り 期待したとおり の期待したという により、イベント たにより、イベント たによりでなかった。 をどおりでなかった。 をとざおりでなかった。 をとばおりでなかった。 のの。 本は、 本は、 本は、 本が、 本が、 本が、 本が、 本が、 本が、 本が、 本が	理由/期待以T 開催を自粛し 竟への配慮 た た 数の削減対対 できおおきなかっ	下であった原因〉 したため。 6について なかった った原因>	● 不要 要 要 要 要 要 要

Table	式第3号				争務争	莱評価表(令和								
Second	事業コード	193		課コード	0403	会計種	別一般会計			予算の種	質	政策	■経常	□なし
March Marc	I. 事業の概要(PLAN)													
Color Colo		①事業名		1田歩/ 、	□ □ □ 本Ψ				有 〇無	② 韵	課名	環境経済部	·商業観光課	
Martin M		③事業主体			・ミニSL事業				口天王台 [□湖北	□新木	□布佐	■全市	
Part	1) 事業概要	⑤事業期間			~		⑥担当職員数							
Part			総事業費	1	17,590 千円		当該(開始)	年度 ————						
March Marc		8施金の位置づけ		21201		重占 2		区別 (-	-	門別計画への		, , , , , , ,	
### 1		1	1-1				1111	1017		性を確保すると				を提供するが
Company	<u>2</u>) 目的		、新たな観光資源	で掘り起こしを行い、	それらを積極的に活用していきる	きす。また、我孫子市最大の勧	見光資 事業目的						0 PF73-11-07-99	C DEDO TO
The control of the			手賀沼周遊レンタ ・サイクルパーク	サイクルは、手賀沼居 我孫子南)で自転車を	周辺への来訪者のため市内3ステ- 上貸し出す事業である。営業日は、	-ション(手賀沼公園・鳥の† 原則4月1日から3月31F	専物館 日まで	4月~11	月・3月:現場での道		そ委託によって!	実施。		
1998年 19	s) 事業内容	内 容	沼周遊レンタサイ 沼フィッシングセ 、手賀沼公園内で 曜・祝日で12月 は、老朽化により	クルとして柏市で実施 ンターのレンタサイク ミニSLを運行する事 から3月の春休み前ま 支障をきたしているし	きされている道の駅しょうなんやおりルと連携して、原則的に乗り捨て りルと連携して、原則的に乗り捨て 事業である。営業日は、原則4月: たでは休業。春休み及び夏休みは月 レンタサイクル自転車の入れ替えも	t柏ふるさと公園、アリオ柏、 て自由としている。ミニSL哥 日から3月31日までの土明 日曜日以外営業。なお、令和2	手賀 執行計画 事業は 星・日 2年度 当該年度	7月:自転 11月:格納 12月:格納 レンタサイク	車新車両の購入・入 庫屋根修繕の入札 庫屋根修繕(9月補]	Œ)	プ式踏切警報機		в ——	
### ### #### #########################	4)達成目標(期待する成果)		」以晉修繕、格納庫				指標種類	*	指	標		単位		(6)目標(
1987年度の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	当該年度						直接					٨	26, 749	35,
### 1975 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	令和 3年度						直接					٨		35,
	令和 4年度						直接	利用者致				٨_		35,
1.	/) 事業実施上の課題と対応						代替案検討	it ()有 ●無					
************************************			平成31年度			令和 2年度		令	和 3年度			令和	4年度	
1.00年代		東:		_ DC(117)	策		束:		_		改 策			金額(千円
野菜の大型 日本の	2) 旅行車項	光熱水費 * レンタサイクル	レ新車両購入(1/2年	50 1,567	光熱水費 ・ ロ刷製本費 ・ レンタサイクル新車両購入(・ ミニSLランプ式踏切警報機 ・ 修繕料(格納庫屋根修繕・9	45 156 2/2年目) 1,524 取替工事 4,722 月補正) 3,645	30 132 1, 106 4, 722 3, 344		SL委託料		光熱水費	クル・ミニS	L 委託料	8, 1
### 15 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	国庫支出金 県支出金 起債 一般財源 その他の財源 接算人数(人) 工職員人件費等 嘱託職員報酬額	補助率	0 % 0 % 0 %	0 0 0 1,395 10,900 0,35 3,080	補助率 補助率 充当率	0 % 0 0 % 0 0 % 0 12,012 +の他 6,250 0,35 3,045	0 補 0 補 0 充 4,191 10,898 0,4 3,480	助率 当 率	0 % 0 % 0 %	0 0 0 1, 915 6, 250 0. 35 3, 045	補助率 充当率		0 % 0 %	2. 6, 0
(4) 田で打け自 田のでは、	業費(予算(決算)額+正職員人件費)		•										11, 3
● 前側回	(事業費/活動結果指標)	10	143.69千円/日		186.9千円	/ B	235. 05							
10		K)					ı	··						
□ 日本のの主席できまっている。 日本の日本の主席を与えている。 「日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	(1)事業が今必要である理由			便性を確保するととも	もに、レクリエーションによる体力		○②事前確認での <想定どおりとしま 新型コロナウイル	対定どおり 対定どおりでなかっ た理由/想定どおり ス感染症の拡大によ	た でなかった原因> る緊急事態宣言が発令	汁に伴い4月中			たが、再開後に	改善検 ○要 ●不引
(学業の必要性) (19年 日本が本書であるからことにより実践で発行している。	Ę	(理由) □法令等 □提供主· □その他	で市が実施すること 体が市しかない	:が定められている			□①民間企業、N ■②市が主導で進 □③市が先導役と 促進された □④市の支援が政	IPO、市民団体等で もめなければ実効性が なったことで市民へ な策・施策の目標の実	は実施できなかった なかった 普及が一層	<市実施の身 公共施設での	り事業のため、	市が実施する	ことで新型コロ	ナウ
### の参加の特別に対している。 ***********************************		(理由) □市が主■市が実サービ□市が支実現が	導で進めることによ施・提供することに スが保証される 援することにより政 図られる	:り実効性が得られる :より、良質で安定した			□⑥サービスの安 □⑦その他		<i>ht</i> :					● 不
□ ②本業業活動に上売の作用を分配を行う (保証づくり) (保証づくり			参加・協働の内容	幸	工夫の具体	的な内容	参加・協働	が考えられる場合に	はその内容)			動の程度・内容	李	
□ 日本	情報 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	○②事業実施時に ○③管理・運営に ○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ●⑥その他	に市民の参画有り に市民の参画有り 対な活動と連携してし	いる					より、高齢者の雇用機	●②当初期 ○③当初の	待したとおり 期待以下	由/期待以下	であった原因>	○要 ●不
□①自然環境を並かしている □②自然環境を動している □③手架名を推進している □③手架名を整能している □③手架名を整能している □③手架名を整能している □□5年の他 □□5年の仲 □□5年の方法 □□5年の中 □□5年の方法 □□5年の市 □□5年の方法 □□5年の市 □□5年の方法 □□5年の市 □□5年の方法 □□5年の中 □□5年の方法 □□5年の市 □□5年の方法 □□5年の市 □□5年の方法 □□5年の			子市シルバー人材セ	ソンターへ委託すること	とにより、高齢者の雇用機会の提供	共に寄与している。								
現況値(a) (人) 目標値(b) (人) 目標値の妥当性のチェック 達成状況 (1) 目標値の妥当性のチェック 達成状況 (1) 目標値ではいい (1) 目標値ではいいではない (1) 日報値ではない (1) 日報ではない (1) 日報値以下 (1) 日報値以下 (1) 日報値以下 (1) 日報値以下 (1) 日報値以下 (1) 日報値以下 (1) 日報	環境に配慮して事業を進めて	□②生き物と共存 □③手賀沼を意識	Eかしている すしている 哉している		手賀沼周辺にレンタサイクルス することにより、我孫子市の観	テーションやミニSLを設置	レンタサイクルで(た移動手段の提供: クルステーション:	の移動を提供をする。 を行った。また、手が や手賀沼公園にミニ	ことで、環境に配慮し 買沼周辺にレンタサイ	/ O②想定ど	おり おりでなかった	=		○ 要 ● 不
(1) 目標設定は適切か? 10 10 10 10 10 10 10 1	1 0.00%						1							
(1) 目標設定は適切か? 10 密観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現次値と比べ実現性が乏しい値ではない □③適当な比較対象がする場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と □等機関減値(クライン・事業費削減値(クリカン・とい値ではない □③適当な比較対象がする場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と □等機関減値(クリカン・とい値ではない □3 過当な比較対象がする場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と □等の水準である □等の水準である □の受益者負担 □の受益者自由等 □の受益者負担 □の受益者自由等 □の受力を対象できなかった原因 □のから6月末まで休止に伴い、経費を削減したため。 □の使益 □の対象		□⑤その他					-							
(1)目標設定は適切か?	1	□⑤その他												
日報日は北京大学の大学である 大田・東京教育 大田・東		□⑤その他 <その他の内容>	目標値(b)(人)	■①客観的なデー		7				<u> </u>				
事業費(s) (千円) 事業費削減額(d) (千円) 事業費削減額(d) (千円) □②現有体制での対応 □③受益者負担 □③受益者負担 □③受益者負担 □③受益者負担 □②規制を計画であった原因 □②規制を制であった原因 □②規制を計画であった原因 □③受益者負担 □②表情的で表示の表示を表示による緊急事態宣言の発令により4月中旬から6月末まで休止に伴い、経費を削減したため。		□⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(人)		□②現況値と比べ □③現況値との差	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない		実績値(f)(人)	達成率(%) (f/b×100)	●②目標値未達成 <目標を達成したE	理由/未達成と		態宣言の発令に	こ伴い4月中旬:	O要 から ●不
目標値対事業費(e) 計算方法 達成状況		□⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(人) 26,749	35, 000	□②現況値と比べ □③現況値との差 □④適当な比較対	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある		実績値(f)(人) 21,846	達成率 (%) (f/b×100) 62.42	●②目標値未達成 <目標を達成したま 新型コロナウイルス 6月末まで休止とし ●①想定事業費未	理由/未達成と ス感染症の拡大 したため。	による緊急事態			●不理
	(1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか?	□⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(人) 26,749 対策実施によ 事業費(c)(千円) 21,307 事業費削	35,000 - る事業費削減 事業費削減額(d) (千円)	□②現況値と比べ: □③現況値と比べ: □③現況値と較対: 同等の水準で: □①国・県助成制: ■②現有特管理費の: □④民間委託:	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 □⑤PF 対応 □⑥受益:	る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担	実績値(f)(人) 21,846 実績値(g)(千円) 18,569 <超過理由等> 新型コロナウイル	達成率 (%) (f/b×100) 62.42 を状況 対事業費 (%) (g/c)×100 87.15	●②目標値未達成 <目標を達成したま 新型コロナウイルン 6月末まで休止とし ●①想定事業費未 ○②概ね想定事業 ○③想定事業費超	理由/未達成とス感染症の拡大したため。 満費以内	事業者 ●①事前の想 ○②事前の想	費の削減対策(定どおり 定どおりでなか	こついて	から●不明
	(1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? は (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?	□⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(人) 26,749 対策実施によ事業費(c)(千円) 21,307 事業費削 △3	35,000 - る事業費削減 事業費削減額(d) (千円)	□②現況値と比べ: □③現況値と比べ: □③現況値との差対 同等の水準で: □①国・県助成制 ■②現有体制での: □③維持管理費のi □④民間委託 <削減の内容>	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 □⑤ P F 対応 □⑥ 受益・ 削減策の実施 □⑦ その付 計算方法	る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担 也	実績値(f)(人) 21,846 実績値(g)(千円) 18,569 <超過理由等> 新型コロナウイル・中旬から6月末ま 実績値(h)	達成率(%) (f/b×100) 62.42	●②目標値未達成 <目標を達成した野型コロナウイルン6月末まで休止とし ●①想定事業費未 ○②概ね想定事業 ○③想定事業費超 る緊急事態宣言の発令を削減したため。	理由/未達成法プレートを作成が、というでは、一人のでは、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	事業1 ●①事前の想 ②②事前の想 ②②事前の想 び 想定どおり削 び は 以上となった い なった なった い なった い なった なった い なった い なった い なった い なった い なった なった い なった なった い なった なった い なった なった なった なった なった なった なった なった なった	費の削減対策(をどおりでなか をとおりでなかっ できなかっ 単由/目標値に 発症の拡大に。	こついて いった た原因> 以下であった原 よる緊急事態宣	●不動
●現状どおり推進	(1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?(目標対費用)	□⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(人) 26,749 対策実施によ事業費(c)(千円) 21,307 事業費削 △3	35,000 - る事業費削減 事業費削減額(d) (千円)	□②現況値と比べ: □③現況値と比べ: □③現況値との差対 同等の水準で: □①国・県助成制 ■②現有体制での: □③維持管理費のi □④民間委託 <削減の内容>	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 □⑤ P F 対応 □⑥ 受益・ 削減策の実施 □⑦ その付 計算方法	る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担 也	実績値(f)(人) 21,846 実績値(g)(千円) 18,569 <超過理由等> 新型コロナウイル・中旬から6月末ま 実績値(h)	達成率(%) (f/b×100) 62.42	●②目標値未達成 <目標を達成した野型コロナウイルン6月末まで休止とし ●①想定事業費未 ○②概ね想定事業 ○③想定事業費超 る緊急事態宣言の発令を削減したため。	理由/未達成法プレートを作成が、というでは、一人のでは、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	事業1 ●①事前の想 ②②事前の想 ②②事前の想 び 想定どおり削 び は 以上となった い なった なった い なった い なった なった い なった い なった い なった い なった い なった なった い なった なった い なった なった い なった なった なった なった なった なった なった なった なった	費の削減対策(をどおりでなか をとおりでなかっ できなかっ 単由/目標値に 発症の拡大に。	こついて いった た原因> 以下であった原 よる緊急事態宣	●不動

					莱評恤表(令和								
事業コード	197		課コード	0403	会計種別	一般会計			予算の種類	頁 □政	:策 ■:	経常 [□なし
1. 事業の概要(PLAN)													
	Q=#A	基本事業				実施計画への	D	• • • • •	@ * 71		= 1 + 4 7 · + + 1 · - +	- 44 (20 1) =0	
	①事業名	個別事業 手賀沼	花火大会			位置づけ		●有○無	②部	課名 均	環境経済部・商	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	③事業主体 ⑤事業期間	O市 ●そ	の他 (手賀沼花火大	会実行委員会)	④対象地区 ⑥担当職員数	□我孫·	子 □天王台		□新木 □ 換算人数	□布佐	■全市 15 人)	
(1)事業概要	7事業費					0,22,00	(当 初)	3,		授昇人致 うち人件費		15 千円)	
	(人件費含む)	総事業費	1	17,745 千円		当該(開始)年	(変更後)	·	千円 (うち人件費		千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策	21201	重点プロジェクト	重点2	基本計画地区		○有 ●無		別計画への((計画名) 観光	·振興計画	
		1-1	地域産業の活性化を図	への位置づけ 図るため、豊かな自然や農地、歴5		計画への位置で		子市 2 市合同で手賀沼		位直づけ			地域の一大
(2)目的	施策目的 · 展開方向	、新たな観光資源	「の掘り起こしを行い、	それらを積極的に活用していきる らに呼び込み、もてなす環境づくり	ます。また、我孫子市最大の観光	台資 事業目的		こっており、来場者を増			X211 32.7	0107772101	70-24-5
		柏市・我孫子市2	市合同で手賀沼湖上で	でスターマイン、水中花火などをキ	Tち上げる。			向けて、手賀沼花火大				めに、様々な負	角度からの検
			は、東京オリンピック とは困難であると判断	フ・パラリンピックの開催期間と』 新し中止。	韭なり、安全に開催するための き	当該年度	や技様子巾	i商工会などの関係機関	目と調整を行い、	開催準備を進め	ବ .		
(3)事業内容	内容					執行計画							
						当該年度	来場者数					想定值	
						活動結果指標	票				単位	実績値	
(4)達成目標(期待する成果)			達成目標	票(期待する成果)		指標種類		指	標		単位	(5) 現況値	(6)目標値
当該年度	花火大会の来場者					直接	来場者数				٨	150, 000	
令和 3年度	花火大会の来場者	数				直接	来場者数				人		160, 00
令和 4年度	花火大会の来場者	数				直接	来場者数						160, 00
(7)事業実施上の課題と対応	柏市との共同開催	のため日程調整が必	要。また来場者が多し	いため安全を確保するための警備体	本制の強化。	代替案検討		○有 ●無					
		T-104 5-5		T	A 5- 0	1000					A == 4		
	Tile:	平成31年度	A# (* F)		令和 2年度	**** (* m) M		令和 3年度	A# (Z m) W	, :	令和 4	年度	A# (7 m)
	策:	内容	金額(千円)	吹	予算額(千円) 決領	章額(千円) 政 策	内 (沼花火大会補助	容	金額(千円) 以第	×: : 手賀沼花火大:	内容		金額(千円)
	手賀沼花火大名		5, 178	手賀沼花火大会警備負担金	Ö		買沼花火大会警備		6, 395	手賀沼花火大:			6, 39
実施内容													
(8)施行事項 費 用													
予算(決算)額		計	9, 928	i 合計	0	0	合		11, 145		숨 計		11, 14
国庫支出金 県支出金	補助率 補助率	0 % 0 %	0	110 12 1	0 % 0	0 補助		0 % 0 %	0	補助率 補助率		0 %	
(9) 財源内訳 起債 一般財源	充当率	0 %	9, 928	充当率	0 % 0	0 充当	率	0 %	11, 145	充当率		0 %	11, 14
その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受	益 口基金 口その他	0, 75	□特会 □受益 □基金 □ る	その他 0 0.45	0 □]特会 □受益 □	基金 口その他	0 0, 75	□特会 □受	益 口基金 口	その他	0. 7
(10) 人件費等 嘱託職員報酬額			6, 600		3, 915	1, 305			6, 525				6, 52
臨時職員賃金額 事業費(予算(決算)額+正職員人件	Ą		0 16, 528		0 3, 915	0			0 17, 670				17. 67
(11) 単位費用	Į)	0.1千円/人	10, 320	0千円/		0			17, 070				17, 07
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE	CK)												
評価項目			車 前		T		車 谷	評 価 (評価結果に成	たい み善安検討	・ (抗奋±会まべ))		改善検討
	花火大会は、柏市	・我孫子市2市合同		ターマイン・水中花火等が打ち上げ。	ずられる。地域の一大イベン	○①事前確認での想 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○		計 區 (計画和来)之前			,		WE IND
			脚まつりの代表的なも				目史 どむ けでかん	いった					
(1)事業が今必要である理由		技係子市での地域振 ないイベントとなっ		ものとなっている。県内、県外から	らの来場者も多く、観光振興 	●②事前確認での想	SECOSCAA						〇要
(1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性	由・ 事業として欠かせ			ものとなっている。県内、県外から	-	●②事前確認でのな <想定どおりとした	理由/想定どお	りでなかった原因> の確保困難により中止	としていたが、ス	ナリンピックの廻	正期により再検	討されたとこ	●不要
	由・ 事業として欠かせ	ないイベントとなっ	っている。			●②事前確認での想 <想定どおりとした 当初はオリンピック 新型コロナウイル	理由/想定どお による警備体制 ス感染症の拡大	の確保困難により中止 により中止となったた	め。			討されたとこ	●不要
背景は?(事業の必要性	ョ・事業として欠かせ)) (可民間企業、N (理由) □法令等	ないイベントとなっ N P O 、市民団体等で で市が実施すること	では実施できない	ものとなっている。県内、県外から		●②事前確認での想 <想定どおりとした 当初はオリンピック 新型コロナウイル □①民間企業、NF □②市が主導で進め	理由/想定どお による警備体制 ス感染症の拡大 PO、市民団体等	の確保困難により中止 により中止となったた ずでは実施できなかった tがなかった	め。			討されたとこ	●不要
背景は?(事業の必要性 必 要	ョ・事業として欠かせ)) (可民間企業、N (理由) □法令等	ないイベントとなっ NPO、市民団体等で で市が実施すること 体が市しかない	では実施できない		3	●②事前確認での想 <想定どおりとした 当初はオリンピック 新型コロナウイル □①民間企業、NF □②市が主導で進め 促進された	理由/想定どおによる警備体制による警備体制、ス感染症の拡大のの、市民団体等のなければ実効性なったことで市員	の確保困難により中止 により中止となったた すでは実施できなかった きがなかった そへ普及が一層	め。			討されたとこ	●不要
背景は?(事業の必要性 必 要	● ・事業として欠かせ ○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主 □その他	ないイベントとなっ NPO、市民団体等すで市が実施すること 体が市しかない 5市が推進すべきでも	では実施できない が定められている ある			●②事前確認での想 <想定どおりとした 当初はオリンピック 新型コロナウイル □②市が生導でとれ 同、ので進された □④はが成り 回、のが、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは	理由/想定どお による警備体制 ス感染症の拡大 〇〇、ければと かなったことで 市長 後なったこと 後・施策の目標の が確保された	の確保困難により中止 により中止となったた いまり中止となったたいでは実施できなかった がなかった こへ普及が一層 の実現に貢献した	め。			討されたとこ	●不要
背景は?(事業の必要性 必 要 性 (2)市が実施する必要性は	事業として欠かせ (理由) □法令等 □提供主 □その他 ②2自治体である(理由) □市が実	ないイベントとなっ N P O、市民団体等で市が実施すること 体が市しかない あ市が推進すべきでよ 適で進めることによ 施・提供することに	では実施できない が定められている	<その他の内容> <その他の内容>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	●②事前確認での想定を対しています。 《想定どおりとした当初はオリンピック 新型コロナウイル □①民間企業、NB □③市が主導でととない。 「④市の支援が政策」 □⑥サービスの突気 ■⑦その他	理由/想定どお による警備体制 ス感染症の拡大 〇〇、ければと かなったことで 市長 後なったこと 後・施策の目標の が確保された	の確保困難により中止 により中止となったた いまり中止となったたいでは実施できなかった がなかった こへ普及が一層 の実現に貢献した	め。			討されたとこ	●不要
背景は?(事業の必要性 必 要 性 (2) 市が実施する必要性は あるか?	事業として欠かせ (理由) □法令等 □提供主 □その他 ②2自治体である (理由) □市が主 □市がご ■市がご	ないイベントとなっ NPO、市民団体等でであが実施することは体が市しかない も市が推進すべきでは 導で進めることにとに スが保されるより なが保されるより なが保されるより は対することが	では実施できない が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定した	<その他の内容> <その他の内容>		●②事前確認での想定を表しています。 《想定どおりとした 当初はオリンピック 新型コロナウイル □①民間企業 N E R R R R R R R R R R R R R R R R R R	理由/想定どお による警備体制 ス感染症の拡大 つの、市民団体等 かなければでである をいたことである 後、施策の目標の が確保された に供給基盤が確保	の確保困難により中止 により中止となったた ぎでは実施できなかった がなかった そへ普及が一層 の実現に貢献した まされた	め。			討されたとこ	●不要
背景は?(事業の必要性 必 要 性 (2) 市が実施する必要性は あるか?	事業として欠かせ (理由) □法令等 □提供主 □その他 ②2自治体である (理由) □市が主 □市がご ■市がご	ないイベントとなっ NPO、市民団体等でで市が東施するい お導で進めることにより施・提供証さととにより、提供配ことにより取図られる。	では実施できない が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定した	<その他の内容> <その他の内容>		●②事前確認での想定を対しています。 ●②事前確認での想定とおりとした当初はオリンピックイル□①民間企業。でといるでは、NE は一○②市が主導でととなる。 ●グモージスのでは、NE は一○⑥サービスが東方での他 <その他の内容> ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	理由/想定どお による警備体制 スの、市民団大等のなけれるので、市民団実効性 かなけれことで市日 ま・施策の目標の が確保された 定供給基盤が確り 感染症の拡大に	の確保困難により中止 により中止となったた すでは実施できなかった きがなかった そへ普及が一層 り実現に貢献した ほされた より中止となった。	め。			討されたとこ	●不要
背景は?(事業の必要性 必 要 性 (2) 市が実施する必要性は あるか?	事業として欠かせ (理由) □ 提供の (理由) □ に提供の (理由) □ においてが主 □ においてがまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	ないイベントとなっ NPO、市民団体等でで市が東施するい お導で進めることにより施・提供証さととにより、提供配ことにより取図られる。	では実施できない が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定した 策・施策の目標の	<その他の内容> <その他の内容>	- 101	● ②事前確認での想定をおりとした当初とよりとした当初とよりという 新型、目間企業、N 進 後 に で は で は で は で は で は で は で は で は で は で	理由/想定どお 理由/想管備体 ス感染症の なければより なければよで かなければよで が確保された を保された に供給基盤が確保 感染症の拡大に 協働の具体的な	の確保困難により中止により中止により中止となったた。 までは実施できなかった がなかった。 そへ普及が一層 の実現に貢献した まされた より中止となった。 に内容(又は今後、	め。	.体的な内容・必		討されたとこ	●不要
背景は?(事業の必要性 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	事業として欠かせ (理由) □ (理由) □	ないイベントとなっ NPO、市民団体等でで市が東施することにといる。 では、提供することにといる。 では、提供証さととにといる。 ながるることにといる。 ながるることにといる。 ながるる。 ながるる。 を加・協働の内容 で市民の参画有り	では実施できない が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定した 策・施策の目標の	<その他の内容> <その他の内容>	的な内容	●②事前確認での想 <想定どおりとした 新型コロナウイル □①民間企業、NE (20市が生導でとた (20市が生導でとた (20市が生等でとた (20市が生が生ができた (20市が生ができた (20市が生がない (20市が生がない (20市が生がない (20市が上げスの安気 (27年の他)ですの他 くその他フウイルス 実施した参加が 参加と年度について	理由ン想定体 対整備体拡大 スの、 たいは スの、 たいは スの、 たいは では、 のなったことが では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	の確保困難により中止により中止により中止となったたまでは実施できなかった。その普及が一層の実現に貢献した。まされたより中止となった。 「内容(又は今後、にはその内容) ウイルス感染症の拡大	め。	参加・協働の 等した以上	要性の理由>	討されたとこ	●不要
背景は?(事業の必要性 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	事業として欠かせ 「中華」 「中華 「中華	ないイベントとなっついて、 P の、市民団体ことでもであれて、 で市が市しかで進せることにとにないが推進のするものできたとにとにといる。 お導施・が保証さどにとにといる。 が保証さどにより政図のの参画のの参画のの参画のの参画のの参画の有りに、市民のの参画有りに、	では実施できないが定められている ある り実効性が得られるより、良質で安定した 策・施策の目標の	<その他の内容> <その他の内容>	的な内容	●②事前確認としたという。 《想定とオリコウマルト ・	理由」 想定体 を を では、 を では、	の確保困難により中止により中止により中止となったたまでは実施できなかった。これである。 これでは実施できなかった。 これではなかった。 これではなかった。 これでは、一般では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	め。 会社 会市実施の具 は、 〇①当初期代 村 〇②当初期代	体的な内容・必 参加・協働の 等した以上 等したとおり	要性の理由>	討されたとこ	5 ○ ●不要
背景は?(事業の必要性 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	事業として欠かせ 事業として欠かせ 「理由) □ 民間企業、「等主 □ □ 伝法供の ②自治体市がデビ支 ■ 東部運・両・時に ○ ②・事業・運・運・の ○ ③・申・市民と共 申・市民と共 中・市民と共 一・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ないイベントとなっっている。 P P の、 市底団体ことには、 下底がない 本 では、 大 で 体が 本 進 る こる よい を で よ に とに とに とに とに とに とに とに といる。 は 働 面 の 内 名 に 市 市 民 の 参 多 画 画 有 月 り に 市 市 民 の 動 上 市 ト い か に か に か に か に か に か に か に か に か に か	では実施できないが定められている ある り実効性が得られるより、良質で安定した 策・施策の目標の	<その他の内容> <その他の内容>	的な内容	●②事前確認 したいない した 新型 アラマ に いっと した 新型 アラマ に で で と が いっと	理由」 想定体 を を では、 を では、	の確保困難により中止により中止により中止となったた。 までは実施できなかった。 がなかった。 会へ普及が一層 の実現に貢献した。 まされた より中止となった。 内容(又は今後、 にはその内容) ウイルス感染症の拡大 孫子市商工会、柏市	め。 < 市実施の具 状格 (つつ当初期科 (つののでは、) (ののでは、) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (の	参加・協働の 等した以上 等したとおり 朝待以下 (上となった理由	要性の理由> の程度・内容	あった原因>	● 不要
参加・市民の参加や市民との協働 エ夫しているか? (体制づくり)	事業として欠かせ 事業として欠かせ ●②①民間企業、「等 「理由)□は提供の ●②自治体市市が実 ・サーボタがが ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ないイベントとなっついて、 P の では、 下医師ない では、 下医師ない では、 下医師ないで体が、 下では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	では実施できないが定められている ある り実効性が得られるより、良質で安定した 策・施策の目標の	<その他の内容> <その他の内容>	的な内容	●②事前確認としたという。 《想定とオリコウマルト ・	理由」 想定体 を を では、 を では、	の確保困難により中止により中止により中止となったた。 までは実施できなかった。 がなかった。 会へ普及が一層 の実現に貢献した。 まされた より中止となった。 内容(又は今後、 にはその内容) ウイルス感染症の拡大 孫子市商工会、柏市	め。 < 市実施の具 状格 (つつ当初期科 (つののでは、) (ののでは、) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (の	参加・協働の 等した以上 等したとおり 朝待以下	要性の理由> の程度・内容	あった原因>	● 不要
参加・市民の参加や市民との協働 エ夫しているか? (体制づくり)	事業として欠かせ 事業として欠かせ 「理由」 □ 日間 □ 法供の ②自治 体市が がった。 「理由」 □ 市市が・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ないイベントとなっったい。 P P で市が市とはでは、大きにといる。 では、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに	では実施できないが定められている ある。 り実効性が得られるした。 は策・施策の目標の ないる	<その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体	的な内容	●②事前確認としたという。 《想定とオリコウマルト ・	理由」 想定体 を を では、 を では、	の確保困難により中止により中止により中止となったた。 までは実施できなかった。 がなかった。 会へ普及が一層 の実現に貢献した。 まされた より中止となった。 内容(又は今後、 にはその内容) ウイルス感染症の拡大 孫子市商工会、柏市	め。 < 市実施の具 状格 (つつ当初期科 (つののでは、) (ののでは、) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (ののでは) (の	参加・協働の 等した以上 等したとおり 朝待以下 (上となった理由	要性の理由> の程度・内容	あった原因>	● 不要
参加・市民の参加や市民との協働 エ夫しているか?	事業として欠かせ 事業として欠かせ 「理由」 □ 日間 □ 法供の ②自治 体市が がった。 「理由」 □ 市市が・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ないイベントとなっったい。 P P で市が市とはでは、大きにといる。 では、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに	では実施できないが定められている ある。 り実効性が得られるした。 は策・施策の目標の ないる	<その他の内容> <その他の内容> こと エ夫の具体	的な内容	●②事前確 りとした 対 対 は 対 が と 対 が と が が と が が と が が と が が と が の が と が の が と が の が と が の が は と が の の の に の の の に の の の の に の の の の の の	理由」 想定体 を を では、 を では、	の確保困難により中止により中止により中止となったた。 までは実施できなかった。 がなかった。 の著及が一層 の実現に貢献した。 まされた より中止となった。 、本本の内容。 ウイルス感染症の拡大、 孫子市南工会、競し、中・ 様にはそついて協議し、中・	め。 < 市実施の具 状格 (つつ当初期科 (つつのでは、) (ののでは、)	参加・協働の 等した以上 等したとおり 朝待以下 (上となった理由	要性の理由> の程度・内容 /期待以下で ・拡大により中	あった原因>	● 不要
背景は?(事業の必要性 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) ホ民の参加や市民との協働のエ夫しているか? (体制づくり)	事業として欠かせ 事業として欠かせ 事業として欠かせ 「理由」 「理由」 「理由」 「理由」 「理由」 「理由」 「理由」 「理由」 「事業計画時に 「②事管市民と共 「⑥・⑥・その子・れ 「会・表・表・表・表・表・表・表・表・表・表・表・表・表・表・表・表・表・表・表	ないイベントとなっっ P 市が市では、	では実施できないが定められている ある。 り実効性が得られるした。 は策・施策の目標の ないる	<その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体 直携して実施している。 ち上げ費に充てている。	的な内容	●②事前確 りとした 対 対 は 対 が と 対 が と が が と が が と が が と が が と が の が と が の が と が の が と が の が は と が の の の に の の の に の の の の に の の の の の の	理由」を整備を対しています。 では、	の確保困難により中止により中止により中止となったた。 までは実施できなかった。 がなかった まがなかった とへ普及が一層 の実現に貢献した まされた より中止となった。 はなった。 はなきなれた より中止となった。 はなった。	め。 < 市実施の具	参加・協働の 等した以上 等したとおり 明待以下 (上となった理由・ イルス感染症の) 環境へ おり	要性の理由> の程度・内容 /期待以下で ・拡大により中	あった原因>	● 不要
背景は?(事業の必要性 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働エ夫しているか? (体制づくり)	事業として欠かせ 事業として欠かせ 「理由」 「民間□□な法供の ●②自治□□ホホがーが現代である。 「理由」 「理由」 「理由」 「国由」 「国本法供の ●②自治□□ホホがーが現代である。 「理由」 「国本法院の世間□□である。 「理由」 「国本法院の世間□□である。 「理由」 「国本法院の世間□□である。 「である。 「である。 「である。 「である。」 「国本法院の世間□□である。 「である。」 「国本法院の世間□□である。 「は、「は、「は、「は、「は、「は、」に、「は、「は、」に、」に、「は、」に、「は、」に、「は、」に、「は、」に、「は、」に、「は、」に、「は、」に、「は、」に、」に、「は、」に、「は、」に、「は、」に、は、」に、	ないイベントとなっっている。 マー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	では実施できないが定められている ある。 り実効性が得られるした。 は策・施策の目標の ないる	<その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体 直携して実施している。 ち上げ費に充てている。	的な内容	●②事前確認としたという。 《想定とおりンピックルルリンプリーのである。 《想定とおりンピックルルリンプリーのでは、 「国の市が進さは、 「国の市が進さは、 「国の市が進さり、 「国の市が進さり、 「国の市が進さり、 「国の市が進さり、 「国の市が進さり、 「国のでする。 「国のでする。 「国のでする。」 「国のでする。 「国のでする。」 「国のできる。」 「国のできる。」 「国のでする。」 「国のでする。」 「国のでする。」 「国のでする。」 「国のでする。」 「国のでする。」 「国のでする	理由」を整備を対しています。 では、	の確保困難により中止により中止により中止となったた。 までは実施できなかった。 がなかった まがなかった とへ普及が一層 の実現に貢献した まされた より中止となった。 はなった。 はなきなれた より中止となった。 はなった。	め。 < 市実施の具	参加・協働の 等した以上 等したとおり 朝待以下 にとなった理由 ・イルス感染症の 環境へ おりでなかった	要性の理由> の程度・内容 /期待以下で・ 拡大により中・	あった原因>	る ● 不要 ● 不
お景は?(事業の必要性 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働 でよしているか? (体制づくり)	事業として欠かせせ 事業として欠かかせ 「理由」□□民間□□□□に法提供の 「理由」□□を法提供の 「理由」□□本市市がに立まに、「等主他のである。 「理由」□□事業計画時に関する。 「の金、「の金、「の金、「の金、「の金、「の金、「の金、「の金、「の金、「の金、	ないイベントとなっっている。 マー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	では実施できないが定められている ある。 り実効性が得られるした。 は策・施策の目標の ないる	<その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体 直携して実施している。 ち上げ費に充てている。	的な内容	●②事前確認としたという。 《想定とおりンピックルルリンプリーのである。 《想定とおりンピックルルリンプリーのでは、 「国の市が進さは、 「国の市が進さは、 「国の市が進さり、 「国の市が進さり、 「国の市が進さり、 「国の市が進さり、 「国の市が進さり、 「国のでする。 「国のでする。 「国のでする。」 「国のでする。 「国のでする。」 「国のできる。」 「国のできる。」 「国のでする。」 「国のでする。」 「国のでする。」 「国のでする。」 「国のでする。」 「国のでする。」 「国のでする	理由」を整備を対しています。 では、	の確保困難により中止により中止により中止となったた。 までは実施できなかった。 がなかった まがなかった とへ普及が一層 の実現に貢献した まされた より中止となった。 はなった。 はなきなれた より中止となった。 はなった。	め。	参加・協働の 等した以上 等したとおり 明待以下 (上となった理由・ イルス感染症の) 環境へ おり	要性の理由> の程度・内容 /期待以下では 拡大により中・	あった原因> 止となったた <i>し</i>	● 不要
お景は?(事業の必要性 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働 でよしているか? (体制づくり)	事業として欠かせせ 事業として欠かせせ 事業として欠かせ 「日間」 「日間」 「日間」 「日間」 「日間」 「日間」 「日間」 「日間」	ないイベントとなっつ (大きな)	では実施できないが定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定した 策・施策の目標の	<その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体 車携して実施している。 ち上げ費に充てている。 取組む	的な内容	●②事前確認としたという。 《想定とおりンピックルルリンプリーのである。 《想定とおりンピックルルリンプリーのでは、 「国の市が進さは、 「国の市が進さは、 「国の市が進さり、 「国の市が進さり、 「国の市が進さり、 「国の市が進さり、 「国の市が進さり、 「国のでする。 「国のでする。 「国のでする。」 「国のでする。 「国のでする。」 「国のできる。」 「国のできる。」 「国のでする。」 「国のでする。」 「国のでする。」 「国のでする。」 「国のでする。」 「国のでする。」 「国のでする	理由」を整備を対しています。 では、	の確保困難により中止により中止により中止となったた。 までは実施できなかった。 がなかった まがなかった とへ普及が一層 の実現に貢献した まされた より中止となった。 はなった。 はなきなれた より中止となった。 はなった。	め。	参加・協働の時したととより明存といる。 は、となった理由・イルス感染症の。 環境へ おりでなかったでなかった。	要性の理由> の程度・内容 /期待以下では 拡大により中・	あった原因> 止となったた <i>し</i>	● 不要要要要 要要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要
お景は?(事業の必要性 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働 でよしているか? (体制づくり)	事業として欠かせせ、	ないイベントとなっっています。 では、	では実施できないが定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定した 策・施策の目標の	<その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体 正夫の具体 正夫の具体 が、事業の推進においては、省	内容	● ② 事前 確 りと した	理由」と「大学のないでは、「大学のない」という。 では、「大学のは、「ないは、「ないは、「ないは、「ないは、「ないは、「ないは、「ないは、「ない	の確保困難により中止となったたまでは実施できなかったをがなかったといる。 できながった といまり できながらない 一層 いまり できない できない できない できない できない できない できない できない	め。 大大柏山	参加・協働の時したととより明存といる。 は、となった理由・イルス感染症の。 環境へ おりでなかったでなかった。	要性の理由> の程度・内容 /期待以下では 拡大により中・	あった原因> 止となったた <i>し</i>	● 不要要要要 要要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要
お景は?(事業の必要性 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働 でよしているか? (体制づくり)	事業として欠かせせ、 事業として欠かせせ、 「理由」 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	ないイベントとなっつ (大きな)	では実施できないが定められている ある。リ実効性が得られる。より、良質で安定した策策・施策の目標の	<その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体 工夫の具体 上げ費に充てている。 ち上げ費に充てている。 取組む いが、事業の推進においては、省二	内容	●② 事前 確 りと した と	理由」と「大大 の場合」では、	の確保困難により中止により中止により中止となったた。 までは実施できなかった。 がなかった まがなかった とへ普及が一層 の実現に貢献した まされた より中止となった。 はなった。 はなきなれた より中止となった。 はなった。	め。 大村柏山 大村柏山 (本市実施の具 (本市実施の具 (本)	参加・協働の時したととより明存といる。 は、となった理由・イルス感染症の。 環境へ おりでなかったでなかった。	要性の理由> の程度・内容 /期待以下では 拡大により中・	あった原因> 止となったた <i>し</i>	● 不要要要要
背景は?(事業の必要性 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) おまたしているか? (体制づくり)	事業として欠かせせ、 事業として欠かせせ、 「理由」 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	ないイベントとなっっ P 市が市で進程のは、では、ところは、 では、ところは、 では、 では、 では、 では、 では、 ところは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	では実施できないが定められている ある。 り実効性が得られる。 より、良質で安定した 策・施策の目標の		内容	● ② 事前 確 りと した	理由」と「大学のないでは、「大学のない」という。 では、「大学のは、「ないは、「ないは、「ないは、「ないは、「ないは、「ないは、「ないは、「ない	の確保困難により中止となったた。 にはとなったをがなかった。 では実施った。 では実施った。 の実現に貢献した まされた より中止となった。 にはその内容。 でイルス商工の協議し、中 の内容・ののは、 体にはためれる・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	め。 大大柏山	参加・協働の特したとおり明白により明子による感染症のでない。 環境へ おりでない でない 原因 マイルス 感染症の こく かんしん でない	要性の理由> の程度・内容 /期待以より中・ が太大により中・	あった原因> 止となったた <i>し</i>	● 不要要要要要要要要
背景は?(事業の必要性 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 参加・協働の工夫してくり) 環境(こ配慮して事業を進めいるか?	事業として欠かせせ、	ないイベントとなっっています。 では、	では実施できないが定められている ある。 り実効性が得られる。 より、良質で安定した 策・施策の目標の ・		内容	●② 事前 確 りと した と	理由」 想要 は	の確保困難により中止となったたまでは実施できなかった。 「本語では実施できなかった。」 「本語では実施できなかが、 「本語では、 「本語できない。 「本語では、 「本語できない。 「本語できない。 「本語できない。 「本語では、 「本語できない。 「本語では、 「本語では、 「本語では、 「本語できない。 「本語では、	め。 大大柏山	参加・協働の特したとおり明白により明子による感染症のでない。 環境へ おりでない でない 原因 マイルス 感染症の こく かんしん でない	要性の理由> の程度・内容 /期待以より中・ が太大により中・	あった原因> 止となったた <i>し</i>	● 不要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更加的。
背景は?(事業の必要性 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 参加・協働の工夫してくり) 環境(こ配慮して事業を進めいるか?	事業として欠かせせ 事業として欠かせせ 事業として欠かせせ 「理由」 「民間□□は、	ないイベントとなっっ P 市が市で進程のは、では、ところは、 では、ところは、 では、 では、 では、 では、 では、 ところは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	では実施できないが定められている ***********************************		内容	● ② 事前 確 りとした	理由人想等症と () () () () () () () () () (の確保困難によなったたきでは実施できなかっただきがなかが一番となったをきなかが、一番というできなかが、一番というでは、一番をおいた。 「本の内容・「本の方法・「本の方は、」」」 「本のうは、「本の方は、「本の方は、「本の方は、「本の方は、「本の方は、」」」」 「本のうは、「本の方は、「本の方は、「本の方は、「本の方は、「本の方は、「本の方は、「本の方は、「本の方は、」」は、「本の方は、」」は、「本の方は、	め。	参加・協働の特した以上にはいいます。 参加・協働の特したとおり はしたとない はい	要性の理由> の程度・内容 /期待以より中・ が太大により中・	あった原因> 止となったたと 止となった。	● 不要要要要要要要要
背景は?(事業の必要性 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (1)目標設定は適切か?	事業として欠かせせ 事業として欠かせせ 事業として欠かせせ 「理由」 「民間□□は、	ないイベントとなって、	では実施できないが定められている ある。 り実効性が得られる。 りま効性が得られる。 より、良質で安定した 策・施策の目標の おった では実施し、 でも実施し、 でも実施し、 でも実施し、 でも実施し、 でも実施しなとと対するとと対する。 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		内容	● ② 字 を	理由」を を で	の確保困難によったた により中止となったた 等では実施った 等がなかった 等がなかった では実施った の大 では大 では大 の大 の大 の大 の大 の大 の大 の大 の大 の大 の	め。	参加・協働の 特したとり 明待したとより 明待した以上ない 上とない。 環境へ おりりでなかった でなかった でなかった。 でなかった。 でなかった。 でなかった。 でなかった。 でなかった。 でなかった。 でなかった。 でなかった。 でなかった。 でない。 で。 でない。 でい。 でない。 でない。 でない。 でない。 でない。 でない。 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で	要性の理由> の程度・内容 が拡大により中・ の配慮 へ拡大により中・ のの形域対策	あった原因> 止となったたと 止となった。	● 不要要要要要要要要
を加・協働のの工夫 では、	事業として欠かせせ、 事業として欠かせせ、 「理由」 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	ないイベントとなっているいかでは、大きないから、「中では、大きないが、では、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないが、はないは、ないは、はいは、はいは、はいは、はいは、はいは、はいは、はいは、はい	では実施できないが定められている では実施できないが定められている ある。 りは、特質では、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一の	<その他の内容> 工夫の具体 工夫の具体 工夫の具体 上げ費に充ている。 5上げ費に充てている。 取組む 日標値の妥当性のチェックタ・事実に基づき設定している実現性が乏しいないが小さい値ではないがいさい値ではないがいさい値ではないがから、比較対象例におけある 実施予定の対策度活用対応 ⑤PF 対応 ⑥受益	内容 マネ化を図り環境負荷の低減 た	● ② 事前 に いっと に かっと に かっと に かっと に かっと に かっと が かっと で が が かっと で かっと が かっと で で で で で で で かっと で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	理由」と記述しています。 では、	の確保困難によなったたきだいなから、 により中止となったをきなかった。 をでは実施った。 をがなかが一層 の実現にした。 の実現にした。 の大きがなかが一層 の実現にした。 では、なかが一層 の大きがなかが一層 の大きがなかが一点 では、大きないでは、大きないでは、大きないで、大きないで、大きないでは、大きないでは、大きないでは、ためないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、ためないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、ためでは、大きないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、ためないでは、ためないでは、大きないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないではないでは、ためないではないでは、ためないではないでは、ためないではないではないではないではないではないではないではないではないではないでは	め。 <	参加・協働の 等した以上 等したとおり 朝 (上とと下 にカイルス感染症の) 環境へ おりりでなかった でイルス感染症のう でなかった でイルス感染症のう でなかった 原因と なにより 事前の想定と の(2)事前の想定と	要性の理由> の程度・内容 が拡大により中・ が放大により中・ の配慮 のかが、 のがはいる。 のがはいる。 のがはいる。 のがはいる。 のがはいる。	あった原因> 止となったたと 止となった。	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 す
を要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) おるか? (市実施の必要性) おって (本制で) は、 (本制	事業として欠かせせ 事業として欠かせせ 事業として欠かせせ 事業として欠かけ 「理由」 「民間□□は、「等主他のである。」 「理由」 「記書書書書記言 「記書書書で、「記書書書で、「記書書書」 「記書書書で、「記書書書で、「記書書書」 「記書書書で、「記書書書」 「記書書書で、「記書書書」 「記書書書書で、「記書書書」 「記書書書書で、「記書書書」 「記書書書書書、「記書書書」 「記書書書書書、「記書書書」 「記書書書書、「記書書書書」 「記書書書書、「記書書書書」 「記書書書書、「記書書書」 「記書書書書、「記書書書書」 「記書書書書、「記書書書書」 「記書書書書、「記書書書書書、「記書書書書」 「記書書書書書書、「記書書書書書書、「記書書書書書書書書書書書書書書書書書書	ないイベントとなっつい。 マース では、	では実施できないが定められている。 では実施できないが定められている ある。 り実効性が得られる。 より、良質で要にが、 では実施できないが のまなり、 のまないでは、 のまないでは、 のまれて、 のまれて、 のまれて、 のまれて、 のまれて、 のは、 のまれて、 のまれてて、 のまれて、 のまれて、 のま	<その他の内容> 工夫の具体 工夫の具体 工夫の具体 上げ費に充ている。 5上げ費に充てている。 取組む 日標値の妥当性のチェックタ・事実に基づき設定している実現性が乏しいないが小さい値ではないがいさい値ではないがいさい値ではないがから、比較対象例におけある 実施予定の対策度活用対応 ⑤PF 対応 ⑥受益	内容 「	● ② (本)	理由」を製造 (%) (g/c) × 100 33. 33	の確保困難によなったた。 にはより中止となったた。 では実施でたできなかが、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では	め。 <	参加・協働の 特したとり 明待したとより 明待した以上ない 上とない。 環境へ おりりでなかった でなかった でなかった。 でなかった。 でなかった。 でなかった。 でなかった。 でなかった。 でなかった。 でなかった。 でなかった。 でなかった。 でない。 で。 でない。 でい。 でない。 でない。 でない。 でない。 でない。 でない。 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で	要性の理由> の程度・内容 が拡大により中・ が放大により中・ の配慮 のかが、 のがはいる。 のがはいる。 のがはいる。 のがはいる。 のがはいる。	あった原因> 止となったたと 止となった。	●
を要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) おるか? (市実施の必要性) おって (本制で) は、 (本制	事業として欠かせせる。 「田田」 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	ないイベントとなっっ P 市が市で進程の大きと、 ので体が、では、ここでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	では実施できない。 では実施できない。 では実施できない。 ある。 り実効性が得られる。 りまり、 のまりまり、 が定められている ありまり、 が定められる。 のまり、 のまり、 のまり、 のまり、 のもまり、 のもまり、 のもまり、 のもまり、 のもまり、 のもなどの のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは	<その他の内容> 工夫の具体 工夫の具体 工夫の具体 上げ費に充ている。 5上げ費に充てている。 取組む 日標値の妥当性のチェックタ・事実に基づき設定している実現性が乏しいないが小さい値ではないがいさい値ではないがいさい値ではないがから、比較対象例におけある 実施予定の対策度活用対応 ⑤PF 対応 ⑥受益	内容 「	●② (全) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	理由」を製造 (%) (g/c) × 100 33. 33	の確保困難によなったた。 にはより中止となったた。 では実施でたできなかが、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では	め。 <	参加・協働の 等した以上 等したとおり 朝 (上とと下 にカイルス感染症の) 環境へ おりりでなかった でイルス感染症のう でなかった でイルス感染症のう でなかった 原因と なにより 事前の想定と の(2)事前の想定と	要性の理由> の程度・内容 が拡大により中・ が放大により中・ の配慮 のかが、 のがはいる。 のがはいる。 のがはいる。 のがはいる。 のがはいる。	あった原因> 止となったたと 止となった。	●
を加・協働のロース では、	事業として欠かせせる。 「田田」 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	ないイベントとなっついては、	では実施できない。 では実施できない。 では実施できない。 ある。 り実効性が得られる。 りまり、 のまりまり、 が定められている ありまり、 が定められる。 のまり、 のまり、 のまり、 のまり、 のもまり、 のもまり、 のもまり、 のもまり、 のもまり、 のもなどの のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは	<その他の内容> 工夫の具体 工夫の具体 工夫の具体 上げ費に充ている。 5上げ費に充てている。 取組む 日標値の妥当性のチェックタ・事実に基づき設定している実現性が乏しいないが小さい値ではないがいさい値ではないがいさい値ではないがから、比較対象例におけある 実施予定の対策度活用対応 ⑤PF 対応 ⑥受益	内容 「	● ② (本)	理由」を製造 (%) (g/c) × 100 33. 33	の確保困難によなったた。 にはより中止となったた。 では実施でたできなかが、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では	め。 <	参加・協働の 等した以上 等したとおり 朝 (上とと下 にカイルス感染症の) 環境へ おりりでなかった でイルス感染症のう でなかった でイルス感染症のう でなかった 原因と なにより 事前の想定と の(2)事前の想定と	要性の理由> の程度・内容 が拡大により中・ が放大により中・ の配慮 のかが、 のがはいる。 のがはいる。 のがはいる。 のがはいる。 のがはいる。	あった原因> 止となったたと 止となった。	●
を加・協働のU大表 環境への配慮 (1)目標設定は適切が? (2)事業のが変性 (2)事業を進め (1)目標設定は適切が? (2)事よのかのでは、(1)目標設定は適切が? (2)事よのかでは、(2)事よのかでは、(2)事よのができません。 (3)事業を進め (4)事業を進め (5)事業を進め (5)事業を提出を通りませた。 (5)事業を提出を通りませた。 (5)事業を通りませた。 (5)事業を可りませた。 (5)事業を可りませた	事業として欠かせせ 事業として欠かせせ 事業として欠かせせ 「理由」 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	ないイベントとなっついて、	では実施できない。 では実施できない。 では実施できない。 ある。りまかられている ありまり、		的な内容 (お) [1:3] () () () () () () () () () (● ② (本)	理由よる経験の は	の確保困難によなったた。 にはとなったをでいなかが、一次では実施では実施では実施でた ではなかが、一番には、この内容によるの内容のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	め。 大枯山上 大枯山上 大枯山上 (新型) (大枯山上) (大木木木) (大木木) (大木木) (大木木) (大木木) (大木木) (大木木) (大木) (大	参加・協働の ・	要性の理由> ア程度・内容 が拡大の配慮 ハ拡大の配慮 ハが大力により中・ がおかったがある。 のがいる。 のがいる。 のがいる。 のがいる。 のがいる。 のがいる。 のがいる。 のがいる。 のがいる。 のがいる。 のがいる。 のがいる。 のがいる。 のがいる。 のがいる。	あった原因> Dいて のた。	●
参加・協働のU大表 環境への配慮 (2) 市が実施する必要性は (2) 市が実施する必要性は (2) 市が実施する必要性は (3) 目標値を事業者が (1) 目標 (2) 事いるか? (2) 事いるか? (3) 目標値を事業費はの (3) 目標値を事業費はの (3) 目標値を事業費はの (3) 目標値を事業費はの (3) 目標値を事業費はの (4) 目標値を事業費はの (5) 目標値を事業費はの (5) 目標値を事業費はの (6) 目標値を事業費はの (6) 目標値を事業費はの (7) 目標値を事業費はの (7) 目標値を事業費はの (7) 目標値を事業費はの (7) 目標値を事業費はの (7) 目標値を事業費はの (7) 目標値を事業者が (7) 目標を可能を可能といる。 (7) 目標を可能といるの	事業として欠かせせる。 「理由」 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	ないイベントとなっつので体がでは、大きないのでは、大きないは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	では実施できない。 では実施できない。 を		内容	● ② (本)	理由よる経験のは、	の確保困難によなったた。 には、より中止となったを をがなかが一番 のでは、大きがなかが一番 のでは、大きがなかが一番 のでは、大きがなかが一番 のでは、大きがなかが一番 のでは、大きがなかが一番 のでは、大きがなかが、大きがない。 のの内容・では、大きが、大きが、大きが、大きが、大きが、大きが、大きが、大きが、大きが、大きが	め。 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	参加・協働の 等した以上に はたりいた。 はたりでなかった。 でないスの感染症の。 でないスの感染症の。 でなかった。 でないるのでなから、 でないるのでない。 でないるのでない。 でないるのでない。 でないるのでない。 でないるのでない。 でないるのでない。 でないるのでない。 でないるのでは、ない。 でないるのでは、ない。 でないるのでは、ない。 でないるのでは、ない。 でないるのでは、ない。 では、。 では、。 では、 では、 では、 では、 では、 、 では、 では、	要性の理由> の程度・内容 が拡大の配慮 いはいる。 のがです。 がはいるでは、 ののでは、 が対策でなったが対策でなったが、 はいないでは、 はいないではいは、 はいないでは、 はいないでは、 はいないでは、 はいないでは、 はいないではいは、 はいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいは	あった原因> ため	●
参加・協働の工夫 環境への配慮 (2) 市が実施で (2) 市が実施の必要性は (2) 市が実施の必要性は (2) 市が実施の必要性は (3) 目標に (1) 目標 設定は 適切か ? (2) 事業の (2) 事業の (3) 目標 (3) 目標 (3) 目標 (4) (4) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	事業として欠かせせ、 事業として欠かせせ、 事業として欠かせせ、 「理由」 「日間 「日	ないイベントとなっついて、	では実施できない。 では実施できない。 を		内容	● ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	理由よる経済では、	の確保困難により中止となったた。 にはとなったをきなかが、一番には、より中止となったをでは、なが、一番には、ないので、では、ないので、ないので、ないので、ないので、ないので、ないので、ないので、ないので	め。 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	参加・協働の 等した以上下 を	要性の理由> の程度・内容 が拡大の配慮 いはいる。 のがです。 がはいるでは、 ののでは、 が対策でなったが対策でなったが、 はいないでは、 はいないではいは、 はいないでは、 はいないでは、 はいないでは、 はいないでは、 はいないではいは、 はいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいは	あった原因> ため	●
参加・協働のU大表 環境への配慮 (2) 市が実施する必要性は (2) 市が実施する必要性は (2) 市が実施する必要性は (3) 目標値を事業者が (1) 目標 (2) 事いるか? (2) 事いるか? (3) 目標値を事業費はの (3) 目標値を事業費はの (3) 目標値を事業費はの (3) 目標値を事業費はの (3) 目標値を事業費はの (4) 目標値を事業費はの (5) 目標値を事業費はの (5) 目標値を事業費はの (6) 目標値を事業費はの (6) 目標値を事業費はの (7) 目標値を事業費はの (7) 目標値を事業費はの (7) 目標値を事業費はの (7) 目標値を事業費はの (7) 目標値を事業費はの (7) 目標値を事業者が (7) 目標を可能を可能といる。 (7) 目標を可能といるの	事業として欠かせせる。 「理由」 「民間」 「理由」 「民間」 「理由」 「民間」 「理由」 「民間」 「理由」 「理由」 「中事業計画施信 「理由」 「中事業計画施信 「主要を使うでする。 「では、表表では、表表では、表表では、表表では、表表では、表表では、表表では、表	ないイベントとなっつ Pで市が市では保証により、 のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	では実施できないが定められている ある実効性が得られる。 ありより、		内容	● ② を と したクレックル N 進 と (当 新 工) 日	理由よる経済では、	の確保困難により中止となったた。 にはとなったをきなかが、一番には、より中止となったをでは、なが、一番には、ないので、では、ないので、ないので、ないので、ないので、ないので、ないので、ないので、ないので	め。 ***	参加・協働の 等した以上下 を	要性の理由> の程度・内容 が拡大の配慮 いはいる。 のがです。 がはいるでは、 ののでは、 が対策でなったが対策でなったが、 はいないでは、 はいないではいは、 はいないでは、 はいないでは、 はいないでは、 はいないでは、 はいないではいは、 はいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいは	あった原因> ため	●
背景は?(事業の必要性 (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施する必要性) 市民の参加や市民ととの協働 (本) (本制づくり) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	事業として欠かせせ、 事業として欠かせせ、 事業として欠かせせ、 「理由」 「日間 「日	ないイベントとなっつ P 市が市では保証こる ・ ではにといい ・ ではいかで体が、	では実施できない。 では実施できない。 ある。りまかられている ありまり、 の		内容	● ② を と したクレックル N 進 と (当 新 工) 日	理由よる経済では、	の確保困難により中止となった。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	め。	参加・協働の 等した以上下 を	要性の理由> の程度・内容 が拡大の配慮 いはいる。 のがです。 がはいるでは、 ののでは、 が対策でなったが対策でなったが、 はいないでは、 はいないではいは、 はいないでは、 はいないでは、 はいないでは、 はいないでは、 はいないではいは、 はいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいは	あった原因> ため	●
背景は?(事業の必要性 必要性 (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民ととの協働 では、は利づくり) 市工(体制づくり) 環境に配慮して事業を進め (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているが? (2) 事業費削が? (3) 目標値を実業費は適正が? (1) 目標はあず費用) 3. 事後評価 ●現状どおり推進 ○拡	事業として欠かせせ 事業として欠かせせ 事業として欠かせせ 事業として欠かせ 「理由」 「民間」 日本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ないイベントとなっついて、	では実施できない。 では実施できない。 では実施できない。 ある。りませんでは、		内容	● ② を と したクレックル N 進 と (当 新 工) 日	理由よる経済では、	の確保困難により中止となった。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	め。 *** 大村山山 *** 大村山山 *** 大村山山 *** 大村山山 *** 大村山山 *** 大井山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山	参加・協働の 等した以上下 を	要性の理由> の程度・内容 が拡大の配慮 いはいる。 のがです。 がはいるでは、 ののでは、 が対策でなったが対策でなったが、 はいないでは、 はいないではいは、 はいないでは、 はいないでは、 はいないでは、 はいないでは、 はいないではいは、 はいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいは	あった原因> ため	●

	+				争	業評価表(令和	2年度)							
事業コード	F	201		課コード	0403	会計種別	一般会計			予算の科	重類	政策	■経常	□なし
1. 事業の	の概要(PLAN)													
1. 7.	7 1965 (1 21 11 17		基本事業				実施計画への					<u> </u>		
		①事業名			レセンター運営事業 ・センター運営事業		位置づけ	●有	〇無	2	部課名	環境経済部	・商業観光課	
		③事業主体	●市 ○ぞ	その他()	④対象地区	□我孫子]湖北	□新木	□布佐	■全市	
(1)事業概要		⑤事業期間		平成	23年度 ~		⑥担当職員数	(当 初)		3 人 67 千円	(換算人数 (うち人件費		0.35 人)	
		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費		0 千円		当該(開始)年度	(変更後)	20, 10	<u> </u>	(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策	21202	重点プロジェクト	重点 2	基本計画地区別		●無	音	部門別計画への	(計画名)		
			コード 多くの人が我孫子		への位置づけ への位置づけ 三賀沼、利根川などの豊かな自然や歴		計画への位置づけ	我孫子市の魅力や		トに発信!	市民に我孫子市		*見1.ていただく	とともに、交流
(2)目的		施策目的 · 展開方向	、ジャパンバート	ドフェスティバルなと	ざのイベント情報や飲食店などの地域 がサイト、SNS等も活用して、絶え	域情報を、我孫子インフォメーシ		人口の拡大によるり効果的な運営を	まちの活性化を図					
			我孫子駅至近に我	戈孫子インフォメーシ	ションセンターアビシルベを設置し、 B観光情報を収集し、パンフレット*	アビシルベを活用して、市民・		通年:我孫子イン	フォメーションも					
					はなどを活用して市内外に向け情報を		当該年度執行計画	の専用ホームペー	ジの更新、収入日	卩紙・千葉県			K1 1 2 2 3 2	, , , , , , ,
(3)事業内容		内 容					₩111ml回	6~7月頃:前年	度事業評価	のたりか中から				
							当該年度	我孫子インフォメ		-の開館日数	t	単位	想定值	359
							活動結果指標						実績値	301
(4)達成目標()	期待する成果)	交流人口を拡大して	まちを活性化させ		3標(期待する成果)		指標種類	我孫子インフォメ	指 ーションセンタ-		Į.	単位人	(5) 現況値	(6)目標値 41,000
	±	交流人口を拡大して	まちを活性化させ	±る。				我孫子インフォメ	ーションセンター	-の来館者数	Į.		40, 704	42, 000
令和 3年度	-	交流人口を拡大して					間接	我孫子インフォメ				٨.		,
令和 4年度	艾				Rの取得手段としての来館は減少傾向	句にある。単純な来館者数の増加	間接				`	٨		43, 000
(7)事業実施上	上の課題と対応				5な、顧客満足度を高める施設になる		代替案検討	O有	●無					
			平成31年度			令和 2年度		令和 3	年度			令和	口 4年度	
		束:	内 容	金額(千円)	策	予算額(千円) 決算	來:	内 容		E De C T T 27	政策	内 容		金額(千円)
		我孫子インフォ (債務負担行為			(債務負担行為31~35年度)	ンター管理 23,964		ペインフォメーション 8負担行為31~35年度		25, 580	(債務負担	フォメーショ 行為31~35年	ョンセンター管理 F度)	24, 217
		選考委員報酬 *:備品購入費(TV,	PC)	2 80		酬 28	0 指定管	可 理者選考委員会委員	報酬	28	指定管理者	選考委員会委	長員報酬	28
	実施内容													
(8)施行事項	費用													
	, , , , , ,													
	予算(決算)額 国庫支出金	合 補助率	計 0 %	26, 46		23, 992	23,964	合 計	0 %	25, 608 0		合 計	0 %	24, 245
(O) ELVE + 5E	県支出金 起債	補助率 充当率	0 % 0 %		110 12 1	0 % 0	0 補助率 0 充当率		0 % 0 %	0			0 % 0 %	0
(9)財源内訳	一般財源 その他の財源	□特会 □受益	□基金 □その他	26, 46 <u>b</u>	3 0 □特会 □受益 □基金 □ できる	23,992 その他 0	23, 964 □特	会 口受益 口基金 []その他	25, 608 0]受益 口基金	〕□その他	24, 245 0
/10) 1 /4 書答	換算人数(人) 正職員人件費			0. 2 2, 20		0. 25 2, 175	0. 35 3, 045			0. 25 2, 175				0. 25 2, 175
(10)人件費等	嗎託 職員 報酬額 臨時職員賃金額				0	0	0			0				0
(11)単位費用			79.84千円/日	28, 66	72.89千円.	26, 167	27, 009 89, 73			27, 783				26, 420
	/活動結果指標) グ評価 (DO+CHECK	<u> </u> }	73. 04 17		72. 00 113.	/ H	00.70							
	平価項目	<u>, </u>		車		Т		事後証冊	(評価結果に応し	* 改善宏格	計(拡充も合む))		改善検討
1	T IM-74 II	T++7++ Z /1	を推進するために			登源を活かして交流人口の拡 (○①事前確認での想定	≘ どおり	(II) IMPERIOR		(1) ()11)000000			4 1 Kill
					くに・歴史寺、我派丁川が寺 2000元月									
- 14	が今必要である理由・	大を図る必要がある そのためには、各拠	。 』点の整備だけでな		『込むための効果的な情報発信が重要	要となり、その拠点である我	●②事前確認での想象							O要
月泉は	が今必要である理由・ は?(事業の必要性)	大を図る必要がある そのためには、各拠	。 』点の整備だけでな	なく、そこに人を呼び 取り組みを充実させて	『込むための効果的な情報発信が重要	要となり、その拠点である我 < 新	、想定どおりとした理 「型コロナウイルス感	由/想定どおりでなが 染症の拡大による緊?	急事態宣言の発令			まで閉館し、	観光イベントが車	●不要
		大を図る必要がある そのためには、各換 孫子インフォメーシ 〇①民間企業、N	ら。 型点の整備だけでな ションセンターの耳 PO、市民団体等	取り組みを充実させて では実施できない	『込むための効果的な情報発信が重要	要となり、その拠点である我 マ ネ カ	〈想定どおりとした理 「型コロナウイルス感 ・中止となったが、コ □①民間企業、NPC	由/想定どおりでなが 染症の拡大による緊が ロナ禍の中でできう。)、市民団体等では実	急事態宣言の発令 る有益な情報発信 施できなかった	を実施した。 <市実施の	。)具体的な内容・	必要性の理由	h>	●不要 F並
必		大を図る必要がある そのためには、各核 孫子インフォメーシ 〇①民間企業、N (理由) □法令等で □提供主体	ら。 型点の整備だけでな ションセンターの耳 PO、市民団体等	取り組みを充実させて	び込むための効果的な情報発信が重要 にいく必要がある。	要となり、その拠点である我 	想定どおりとした理 型コロナウイルス感 中止となったが、コ □①民間企業、NPC ■②市が主導で進めな □③市が先導役となっ	由/想定どおりでなが 染症の拡大による緊が ロナ禍の中でできう。 の、市民団体等では実 はければ実効性がなか	急事態宣言の発令 る有益な情報発信 施できなかった った	を実施した。 <市実施の 新型コロナ を指定管理	。 D具体的な内容・ -ウイルス感染症 B者に指示やアド	必要性の理由の拡大の中、 バイスを実施	由> できうる有益な 徳。正確な情報発	●不要 F並
必 要	ま?(事業の必要性)	大を図る必要がある そのためには、各複 孫子インフォメーシ 〇①民間企業、N (理由) □法会等で □提供主体 □その他	DAME TO THE TOTAL TO	取り組みを充実させて では実施できない とが定められている	び込むための効果的な情報発信が重要 にいく必要がある。 <その他の内容>	要となり、その拠点である我 	(想定どおりとした理 下型コロナウイルス感 中止となったが、コ □①民間企業、NPC ■②市が主導で進めた □③市が先導役となった 促進された □④市の支援が政策・	由/想定どおりでなが 染症の拡大による緊然 ロナ禍の中でできう。)、市民団体等では実 いければ実効性がなかったことで市民へ普及 施策の目標の実現に	事態宣言の発令5有益な情報発信施できなかったったったが一層	を実施した。 <市実施の 新型コロナ を指定管理	。)具体的な内容・ -ウイルス感染症	必要性の理由の拡大の中、 バイスを実施	由> できうる有益な 徳。正確な情報発	●不要 F並 情報 信を
必 要 性 (2) 市が実 あるか	ま?(事業の必要性)	大を図る必要がある そのためには、各換 孫子インフォメーシ ○①民間企業、N (理由) □法令等で □提供主体 □その他	点の整備だけでない。 点の整備だけでない。 PO、市民団体等 でおが実施すること が市しかない。 市が推進すべきで で進めることによ	取り組みを充実させてでは実施できないとが定められている ある より実効性が得られる	び込むための効果的な情報発信が重要 いく必要がある。	要となり、その拠点である我 < 第 の して指定し、事業運営を行っ	 想定どおりとした理 「型コロナウイルス感 中止となったが、コ □①民間企業、NPC 回③市が主導で進めた 「促進された 「促進された」 「多サービス水準が 「⑥サービスの安定化 	由/想定どおりでない ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	急事態宣言の発令 5有益な情報発信 施できなかった った が一層 貢献した	を実施した。 <市実施の 新型コロナ を指定管理	。 D具体的な内容・ -ウイルス感染症 B者に指示やアド	必要性の理由の拡大の中、 バイスを実施	由> できうる有益な 徳。正確な情報発	●不要 F並
必 要 性 (2) 市が実 あるか	ま?(事業の必要性) と を を を を を を を を を と を と も と も と り そ り そ り そ り そ り そ り そ り そ り そ り そ り	大を図る必要がある そのためには、各複 孫子インフォメーシ ○①民間企業、N (理由) □法提供の他 ●②自治体である。 (理由) ■市が主端 サービス	。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	取り組みを充実させてでは実施できないとが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定し	び込むための効果的な情報発信が重要 いく必要がある。	要となり、その拠点である我 く 第 カ して指定し、事業運営を行っ	、想定どおりとした理 ・型コロナウイルス感 ・中止となったが、コ □①民間企業、NPC ■②市が主導で進めた □③市が先導役となっ 促進された □④市の支援が政策・ □⑤サービス水準が	由/想定どおりでない ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	急事態宣言の発令 5有益な情報発信 施できなかった った が一層 貢献した	を実施した。 <市実施の 新型コロナ を指定管理	。 D具体的な内容・ -ウイルス感染症 B者に指示やアド	必要性の理由の拡大の中、 バイスを実施	由> できうる有益な 徳。正確な情報発	●不要 「「特報」 「信を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
必 要 性 (2) 市が実 あるか	ま?(事業の必要性) と を を を を を を を を を と を と も と も と り そ り そ り そ り そ り そ り そ り そ り そ り そ り	大を図る必には、	。。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	取り組みを充実させてでは実施できないとが定められている ある より実効性が得られる	び込むための効果的な情報発信が重要 いく必要がある。	要となり、その拠点である我 く 第 カ して指定し、事業運営を行っ	(想定どおりとした理 「型コロナウイルス感 中止となったが、コ □①民間企業、NPC ■②市が先導でとなっ 促進された □④市の支援が政策・ □⑤サービス水安定り □⑥サービスの安定り □⑦その他	由/想定どおりでない ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	急事態宣言の発令 5有益な情報発信 施できなかった った が一層 貢献した	を実施した。 <市実施の 新型コロナ を指定管理	。 D具体的な内容・ -ウイルス感染症 B者に指示やアド	必要性の理由の拡大の中、 バイスを実施	由> できうる有益な 徳。正確な情報発	●不要 「「特報」 「信を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
必 要 性 (2) 市が実 あるか	ま?(事業の必要性) と を を を を を を を を を と を と も と も と り そ り そ り そ り そ り そ り そ り そ り そ り そ り	大を図る必には、各換 を	。。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	取り組みを充実させて では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定し 女策・施策の目標の	び込むための効果的な情報発信が重要 いく必要がある。	要となり、その拠点である我 <	 規定どおりとした理感中止となったが、ココロ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	由/想定どおりでなが 染症の拡大による緊介 ロナ禍の中でできう。 の、市民団体等では実 いたことで市民へ普及 施策の目標の実現に を を を を は は は は は は は は は な な か た た る た る た る と で 市 と で 市 と の た る た る た る た る た る た る た る た る た る た	息事態宣言の発令 5 有益な情報発信 施できなかった った 所のた 育献した	を実施した。 <市実施の 新型コロナ を指定管理	。 見体的な内容・ ・ウイルス感染症 見者に指示やアド には市が主導する	必要性の理由の拡大の中、 バイスを実施	日> できうる有益な 徳。正確な情報発	●不要 「「特報」 「信を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
必 要 性 (2) 市が実 あるか	ま?(事業の必要性) と を を を を を を を を を と を と も と も と り そ り そ り そ り そ り そ り そ り そ り そ り そ り	大を図る必には、A を図るのには、A を図るのには、A を変える。	は点の整備だけでない。 は点の整備だけでない。 は、コンセンターの耳 いっことでは、 ででは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	取り組みを充実させて では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定し 女策・施策の目標の	び込むための効果的な情報発信が重要にいく必要がある。	要となり、その拠点である我	様定どおりとした理感・中止となったが、ココ・民間企業・平度のでは、カーのでは、カーのでは、カーのでは、カーのでは、カーのでは、カーのでは、カーのでは、カーのでは、カーのでは、カーのでは、カーのでは、カーので、カーので、カーので、カーので、カーので、カーので、カーので、カーので	由/想定どおりでなが 染症の拡大による緊 ロナ禍の中でできうう。 、市民団体等では実 はければ実効性がなかったことで市民へ普及 施策の目標の実現に 症保された。 技給基盤が確保された。 動の具体的な内容 にえられる場合にはそ フォメーションセン。	融事態を宣言を発生を をもなな情報発信 をある。 をななかった できながった できながながながながながながながながながながながながながながながながながながなが	を実施した。 <市実施の 新型コで を指定で 行うために	。 見体的な内容・ ・ウイルス感染・ ・ウイルス感染を ・さいでする ・は市が主導する 参加・協 期待した以上	必要性の理 の拡大の中、 バイスを実 がある。	日> できうる有益な 徳。正確な情報発	●不要 「「特報」 「信を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
必 要 性 (2) 市がまかる (市実) *** *** *** *** *** *** *** *** *** *	ま?(事業の必要性) と を を を を を を を を を と を と も と も と り そ り そ り そ り そ り そ り そ り そ り そ り そ り	大を図るめにはメターシーのでは、	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	取り組みを充実させて では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定し 女策・施策の目標の	び込むための効果的な情報発信が重要にいく必要がある。	要となり、その拠点である我 ((想定とおりとした理感中止となったが、コロの民間企業でではなったが、コロの民間企業でではなった。 ②市が生海ではなった。 ②市がが先されて政策ができません。 ②・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	由/想定どおりでなが 染症の拡大による緊介 ロナ禍の中でできうう。 の、市民団体等では実 なかたことで市民へ普及 施策の目標の実現に 重保された 技給基盤が確保された 大会れる場合にはそ フォメーション・ やアドバスを受け、いる。また、施設内の の。また、施設内の の。また、施設内の	融事態益な情報発信 ある有益をなかった。 方を表した。 の内で、 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できなができながった。 できなができながった。 できなができながった。 できなができなができなができなができなができなができなができなができなができなが	を実施した。 マ市東山 に施の ・ 新型コ に で で で で で で で で で で で で で で で で で で	。 見体的な内容・ ・ウイルス感染症 と者に指示やアド には市が主導する 参加・協	必要性の理 の拡大の中、 バイスを実 がある。	日> できうる有益な 徳。正確な情報発	●不要 情報 信を ●不不要
必 要 性 (2) 市がまかる (市 を) 市 を) 市 を) を かい ・ 市 民の 参	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか?	大を図るめにはメメーシーのでは、	は、 は、 は、 は、 は、 の整備だけでの耳 は、 でもないでもいいできます。 では、 でもないできます。 では、 はでは、 では、 は	取り組みを充実させて では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定し 女策・施策の目標の	び込むための効果的な情報発信が重要にいく必要がある。	要となり、その拠点である我 (「観定どおりとした理感・中止となったが、」□①民間企業ではから、N P O の で の で の で の で の で の で の で の で の で の	由/想定どおりでなが 染症の拡大による緊介 ロナ禍の中でできうう。 の、市民団体等では実 なかたことで市民へ普及 施策の目標の実現に 重保された 技給基盤が確保された 大会れる場合にはそ フォメーション・ やアドバスを受け、いる。また、施設内の の。また、施設内の の。また、施設内の	融事態益な情報発信 ある有益をなかった。 方を表した。 の内で、 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できなができながった。 できなができながった。 できなができながった。 できなができなができなができなができなができなができなができなができなができなが	を実施した。 <	。 身体的な内容・ ・ウイルス感染を ・ウイルス感染を とは市が主導する 参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	必要性の理はの拡大の中、 がイスを実施のがある。 が要がある。	日> できうる有益な 徳。正確な情報発	●不要 「「特報」 「信を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
必 要 性 (2) 市がまかる (市 を) 市 を) 市 を) を かい ・ 市 民の 参	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか?	大を図るめにはオメーターのでは、	は、 は、 は、 は、 は、 の整備だけでの耳 は、 でもないでもいいできます。 では、 でもないできます。 では、 はでは、 では、 は	取り組みを充実させて では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定し 女策・施策の目標の	び込むための効果的な情報発信が重要にいく必要がある。	要となり、その拠点である我 ((想定とおりとした理感中止となったが、コロの民間企業でではなったが、コロの民間企業でではなった。 ②市が生海ではなった。 ②市がが先されて政策ができません。 ②・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	由/想定どおりでなが 染症の拡大による緊介 ロナ禍の中でできうう。 の、市民団体等では実 なかたことで市民へ普及 施策の目標の実現に 重保された 技給基盤が確保された 大会れる場合にはそ フォメーション・ やアドバスを受け、いる。また、施設内の の。また、施設内の の。また、施設内の	融事態益な情報発信 ある有益をなかった。 方を表した。 の内で、 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できなができながった。 できなができながった。 できなができながった。 できなができなができなができなができなができなができなができなができなができなが	を実施した。 <	。 身体的な内容・ ・ウイルス感染を ・ウイルス感染を とは市が主導する 参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	必要性の理はの拡大の中、 がイスを実施のがある。 が要がある。	は> できうる有益な 徳。正確な情報発	●不要
必 要 性 (2) 市がまかるのでであるのである。 市民の参	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか?	大を図るめにはメメーシーのでは、	は、 は、 は、 は、 は、 の整備だけでの耳 は、 でもないでもいいできます。 では、 でもないできます。 では、 はでは、 では、 は	取り組みを充実させて では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定し 女策・施策の目標の	び込むための効果的な情報発信が重要にいく必要がある。	要となり、その拠点である我 ((想定とおりとした理感中止となったが、コロの民間企業でではなったが、コロの民間企業でではなった。 ②市が生海ではなった。 ②市がが先されて政策ができません。 ②・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	由/想定どおりでなが 染症の拡大による緊介 ロナ禍の中でできうう。 の、市民団体等では実 なかたことで市民へ普及 施策の目標の実現に 重保された 技給基盤が確保された 大会れる場合にはそ フォメーション・ やアドバスを受け、いる。また、施設内の の。また、施設内の の。また、施設内の	融事態益な情報発信 ある有益をなかった。 方を表した。 の内で、 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できながった。 できなができながった。 できなができながった。 できなができながった。 できなができなができなができなができなができなができなができなができなができなが	を実施した。 <	。 身体的な内容・ ・ウイルス感染を ・ウイルス感染を とは市が主導する 参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	必要性の理はの拡大の中、 がイスを実施のがある。 が要がある。	は> できうる有益な 徳。正確な情報発	●不要
必 要 性 (2) 市がまかる (市実) *** *** *** *** *** *** *** *** *** *	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか?	大を図るめにコオメーター (理由) □ (理由) □ (単一) □ (理由) □ (世元) □ (・	取り組みを充実させて では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定し 女策・施策の目標の	び込むための効果的な情報発信が重要にいく必要がある。	要となり、その拠点である我 (想定どおりとした理感中止となったが、コー①民間企業率で進かったが、コー①民間企業率で進かるを発見された。 □②市が主導導役と □③市が支援ス水準が出。 □③・サービス水準が出。 □③・サービス水準が出。 □③・サービス水準が出。 □③・サービス・大きが、できるの他の内容を動した。 「民委会等に運営おいて 「民委会等に運営おいて	由/想定どおりでなり 染症の拡大による勢うの、市民団体等では実 力・市民団体等では実 かたことであれたでは、 作保された 性保された 性保された 性保された は大きながかで保された は大きながないなかられる場合にはそ でする場合にはそ ですっている。 は、これる場合にはそ ですっている。 は、これる地のでは、 は、これる地のでは、 は、これる地のでは、 ですっている。 は、これる地のでは、 に、これるは、 に、これないのでは、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に	融事態益を指称の一般を発信を をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできるできる。 できるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるで	を実施を上た。 を実施を上た。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 のののののののである。 である。 </td <td>。 身体的な内容・ ・ウイルス感やアド ・ウイルス感やアド は市が主導する 参加・協 期待した以上り の期待以下 ・以上となった理 環境</td> <td>必要性の理はの拡大の中、 がイスを実施のがある。 が要がある。</td> <td>は> できうる有益な 徳。正確な情報発</td> <td>●不要</td>	。 身体的な内容・ ・ウイルス感やアド ・ウイルス感やアド は市が主導する 参加・協 期待した以上り の期待以下 ・以上となった理 環境	必要性の理はの拡大の中、 がイスを実施のがある。 が要がある。	は> できうる有益な 徳。正確な情報発	●不要
必要性 (2) 市がまった。 市あ、市市工(休息)の工夫 電子 参加・協働の工夫 場でつくく	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか?	大を図るめにコナメーターのでは、	は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	取り組みを充実させて では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定し 女策・施策の目標の	び込むための効果的な情報発信が重要にいく必要がある。	要となり、その拠点である我 く おの拠点である我 して指定し、事業運営を行っ して指定し、事業運営を行っ マ かな内容 子インフォメーションセンタ 中 考を等 でている。 内容 利用資源の削減、エコ製品の 利用資源の削減、エコ製品の 現	「観定 どおりとした理感・中止となったが、N P C で というとしたで、N P C で で に で に で で で で で で で で で で で で で で	由/想定どおりでなり 染症の拡大による勢うの、市民団体等では実 力・市民団体等では実 かたことであれたでは、 作保された 性保された 性保された 性保された は大きながかで保された は大きながないなかられる場合にはそ でする場合にはそ ですっている。 は、これる場合にはそ ですっている。 は、これる地のでは、 は、これる地のでは、 は、これる地のでは、 ですっている。 は、これる地のでは、 に、これるは、 に、これないのでは、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に	融事態益を指称の一般を発信を をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできるできる。 できるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるで	を実施でした。	。 身体的な内容・ ・ウイルス感やアド ・ウイルス感やアド は市が主導する 参加・協 期待した以上り の期待以下 ・以上となった理 環境	必要性の理中の の拡大の中、 がイスがある。 動の程度・内 由/期待以口	は> できうる有益な 徳。正確な情報発	●不要
必 要 性 (2) 市がまった。 (2) 市あ・市 大 (本 東 東 が ま 東 が ま 東 が ま 東 が ま 東 か ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? くり)	大をのたくと、	・	取り組みを充実させて では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定し 女策・施策の目標の	び込むための効果的な情報発信が重要でいく必要がある。	要となり、その拠点である我 く おの拠点である我 して指定し、事業運営を行っ して指定し、事業運営を行っ マ かな内容 子インフォメーションセンタ 中 考を等 でている。 内容 利用資源の削減、エコ製品の 利用資源の削減、エコ製品の 現	想定とおりとした理感 □・中止となったが、P P の □・中止となったが、P P の □・中止となったが、P P の □・中止となったが、P P の □・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	由/想定どおりでなり 染症の拡大による勢うの、市民団体等では実 力・市民団体等では実 かたことであれたでは、 作保された 性保された 性保された 性保された は大きながかで保された は大きながないなかられる場合にはそ でする場合にはそ ですっている。 は、これる場合にはそ ですっている。 は、これる地のでは、 は、これる地のでは、 は、これる地のでは、 ですっている。 は、これる地のでは、 に、これるは、 に、これないのでは、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に	融事態益を指称の一般を発信を をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできるできる。 できるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるで	を実施 を を実施 を で	。 見体的な内容・ ・ウイルス感やアド ・ウイル指示導する 参加・協 期待したとと の期特したとい ・以上となった理 環境 どおり	必要性の理中のでは、 のがは大のを表す。 動の程度・ 由 一期待以 るへの配慮	は> できうる有益な 徳。正確な情報発	●不不要要 要 要 要
必 要 性 (2) 市がまった。 (2) 市あ・市 大 (本 東 東 が ま 東 が ま 東 が ま 東 が ま 東 か ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? くり)	大を図のかにフォメを記しています。	・	取り組みを充実させて では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定し 女策・施策の目標の	び込むための効果的な情報発信が重要でいく必要がある。	要となり、その拠点である我 く おの拠点である我 して指定し、事業運営を行っ して指定し、事業運営を行っ マ かな内容 子インフォメーションセンタ 中 考を等 でている。 内容 利用資源の削減、エコ製品の 利用資源の削減、エコ製品の 現	想定とおりとした理感 □・中止となったが、P P の □・中止となったが、P P の □・中止となったが、P P の □・中止となったが、P P の □・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	由/想定どおりでなり 染症の拡大による勢うの、市民団体等では実 力・市民団体等では実 かたことであれたでは、 作保された 性保された 性保された 性保された は大きながかで保された は大きながないなかられる場合にはそ でする場合にはそ ですっている。 は、これる場合にはそ ですっている。 は、これる地のでは、 は、これる地のでは、 は、これる地のでは、 ですっている。 は、これる地のでは、 に、これるは、 に、これないのでは、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に	融事態益を指称の一般を発信を をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできるできる。 できるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるで	を実施 を を実施 を で	。 身体的な内容・ でウイルス示や中で でウイル表示導する 参加・協 期待したとおりの期待したとおりの期待したとなった理 環境 どおりでなかった	必要性の理中のでは、 のがは大のを表す。 動の程度・ 由 一期待以 るへの配慮	は> できうる有益な 徳。正確な情報発	●不要 ・
必 要 性 (2) 市がまった。 (2) 市あ・市 大 (本 東 東 が ま 東 が ま 東 が ま 東 が ま 東 か ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? くり)	大をのたく (理由) □ (理由) □ (2生存)	・	取り組みを充実させて では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定し 女策・施策の目標の	び込むための効果的な情報発信が重要でいく必要がある。	要となり、その拠点である我 く おの拠点である我 して指定し、事業運営を行っ して指定し、事業運営を行っ マ かな内容 子インフォメーションセンタ 中 考を等 でている。 内容 利用資源の削減、エコ製品の 利用資源の削減、エコ製品の 現	想定とおりとした理感 □・中止となったが、P P の □・中止となったが、P P の □・中止となったが、P P の □・中止となったが、P P の □・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	由/想定どおりでなり 染症の拡大による勢うの、市民団体等では実 力・市民団体等では実 かたことであれたでは、 作保された 性保された 性保された 性保された は大きながかで保された は大きながないなかられる場合にはそ でする場合にはそ ですっている。 は、これる場合にはそ ですっている。 は、これる地のでは、 は、これる地のでは、 は、これる地のでは、 ですっている。 は、これる地のでは、 に、これるは、 に、これないのでは、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に	融事態益を指称の一般を発信を をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできる。 できるできるできる。 できるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるで	を実施 を を実施 を で	。 身体的な内容・ でウイルス示や中で でウイル表示導する 参加・協 期待したとおりの期待したとおりの期待したとなった理 環境 どおりでなかった	必要性の理中のでは、 のがは大のを表す。 動の程度・ 由 一期待以 るへの配慮	は> できうる有益な 徳。正確な情報発	●不不要要 要 要 要
必 要 性	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? くり)	大を図のかにフォメを記しています。	・	取り組みを充実させて では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定し 女策・施策の目標の	び込むための効果的な情報発信が重要でいく必要がある。	となり、その拠点である我	想定とおりとした理感 □・中止となったが、P P の □・中止となったが、P P の □・中止となったが、P P の □・中止となったが、P P の □・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	由/想定どおりでない。 染症が大による多う。 、 市民団体等ではない。 、 市民団体等ではない。 、 市民団体等ができる。 、 ででは実力を受ければまで、 ・ にない。 ・ にないない。	息 5 有益	を実施東施東加 東施東加 東施東加 東加 東加 東加 東加 東加 東加 東加 東加 東加	。 身体的な内容・ でウイルス示や中で でウイル表示導する 参加・協 期待したとおりの期待したとおりの期待したとなった理 環境 どおりでなかった	必要性の理中のでは、 のがは大のを表す。 動の程度・ 由 一期待以 るへの配慮	は> できうる有益な 徳。正確な情報発	●不不要要 要 要 要
必要性 (2) かんちょう (2) かんちょう (2) かんちょう (3) ホカル (4) ボール (4) ボール (5) ボール (5	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? (り)	大をのからない。 大を図のが、メメートでは、スターにはは、スターに	・	取り組みを充実させてでは実施できないとが定められている あるより実効性が得られるにより、良質で要素をしている をいる ある。	び込むための効果的な情報発信が重要でいく必要がある。	要となり、その拠点である我	想定 レース スコート は を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	由/想定どおりでなり 染症が大にてできます。 か、市民団体等ではます。 か、市民団体等ではます。 かたに実力・標のとまれたが確保のは、 を集合された。 を集合されたがではます。 を集合されたがではます。 を集合されたがではます。 を集合されたがではます。 を集合されたがではます。 のの具体のの内にはできます。 で行っっています。 で行っっています。 にした具体的な内容ではないからないで行っています。 で行っています。 にした具体のの内容ではないで行っています。 にした具体のの内容ではないで行っています。 にした具体のの内容ではないのでは、 にした具体のの内容では、 にした具体のの内容では、 にした具体のの内容では、 にしたした。 にしたした。 にし	融事態益を指令を発信 のを発信 のを発信 のを発信 のを発信 のを発信 のを表した。 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 のののでは、 ののでは、	を実施 (本語) と	。 身中的な内容・症では 中のイルを発すする 参加・協 期待したとい には市がは 参加・協 期の期 はたとい にとい にとい にい にい にい にい にい にい にい にい にい に	必要性の理中のでは、 のがは大のを表す。 動の程度・ 由 一期待以 るへの配慮	は> できうる有益な 徳。正確な情報発	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 ■ □ □ □ □ □ □ □ □ □
必要性 (2) おから実 (2) おから実 (2) おから実 (2) おから実 (2) おから実 (3) おから実 (4) おんち (4) おんち (4) はんかい	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? くり)	大をのからない。 大を図のが、メメートでは、スターにはは、スターに	・	取り組みを充実させてでは実施できないとが定められている ある。 おり実効性が得られる よりより 、施策の目標の 容 いる ■①②現況値とめ の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	び込むための効果的な情報発信が重要でいく必要がある。	要となり、その拠点である我	想定とおりとした理感」 「中世上となったが、N P C を	由/想定どおりでな) 染症が大によるをうう。 ・市民できば実いのは、できば実力がたことできばまながかたことできば実が性が、普及になっていた。 を保された確保された。 体策された。 体策なれたが確保された。 は保されたが確保された。 は保されたがでは、でするとは、でするとは、ですっています。 は保されたがでいるとは、動の具体的な内容では、そうでは、そうでは、ですっています。 は、これに、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	型を 動き 動き 動き 動き 動き 動き 動き 動き 動き 動き	を実施東加速 を実施 東海東海 東海東海 東海東海 東海東海 東海 東海 東海 東海 東海 東海 東	。 身体的な内容・症性の 中ではいたでは、 一では	必要性の理中の理中のアンドラ であった かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん	は> できうる有益な 徳。正確な情報発	● 不 要 要 要 要 要 要 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
必要性 (2) おから実 (2) おから実 (2) おから実 (2) おから実 (2) おから実 (3) おから実 (4) おんち (4) おんち (4) はんかい	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? (り)	大をのたインフィーター (理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	・	取り組みを充実させてでは実施できないとが定められている ある。 おり実効性が得られる よりより 、施策の目標の 容 いる ■①②現況値とめ の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	び込むための効果的な情報発信が重要でいく必要がある。	要となり、その拠点である我	想定とおりとした理感・中止という。	由 / 想定 どおりでない 染症 が	型を 型を 型を 型を 型を 型を 型を 型を 型を 型を	を実 を実 を実施 東施東市型指 を で で の の の の の の の の の の の の の	・	必要性の理中の理中のでは、 のがは、できます。 動の程度・内の配慮 にている。	は できうる有益な 信報発 を できうる有益な 情報発 を できる でき	● 不 要 要 要 要 要 要 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
必要性 (2) おかる実 かった (2) おから (2) おから (2) おから (3) から (4) である (4) である (5) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (6) では、 (6) では、 (7) では、 (7) では、 (8) では、 (1) というには、 (1) といいは、 (1) というには、 (1) といいは、	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? (り)	大をのたかる検え 〇①は (理由) □□ (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金)	。点のとは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	取り組みを充実させてでは実施できないとが定められている ある。はりまり、良質では実施の目標の を容 いる ■①②現現にはない。 □②③現現にない。 □②・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	び込むための効果的な情報発信が重要でいく必要がある。	Be となり、その拠点である我 く業力 日本 日本 <t< td=""><td>想定とおりとした理感 □□・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td><td>田 / 想定どにないない。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td><td>型を有機を 型を 型を 型を 型を 型を 型を 型を 型を でを でたっか でたった。 できたた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できたた。 できた。 できたたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。</td><td>を実 < 新を行う</td><td>。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。</td><td>必要性の理中、</td><td>おったできる有益な情報発施を、正確な情報発施を、正確な情報発施を、正確な情報発展を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を</td><td>● 不 要 要 要 要 要 要 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■</td></t<>	想定とおりとした理感 □□・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	田 / 想定どにないない。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	型を有機を 型を 型を 型を 型を 型を 型を 型を 型を でを でたっか でたった。 できたた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できたた。 できた。 できたたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。	を実 < 新を行う	。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	必要性の理中、	おったできる有益な情報発施を、正確な情報発施を、正確な情報発施を、正確な情報発展を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	● 不 要 要 要 要 要 要 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
必要性 (2) おかる実 (2) おかる実 (2) おかる実 (3) おかる実 (4) また (4) なん (4) なん (5) なん (5) なん (6) なん (6) なん (6) なん (7)	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? (り)	大をのたインフィーター (理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	取り組みを充実させてでは実施できないる。 では実施できないる。 なりまり、施策の目標のの目標のでは実施のが変をできない。 ■1つの現現ではできない。 では実施できない。 のは定ができない。 のはでれている。 のはでれている。 のはでれている。 のはでれている。 のはでれている。 のはでれている。 のはでれている。 のはでれている。 のはでれている。 のはでは、のはでは、のはでは、のはでは、のはでは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは	び込むための効果的な情報発信が重要でいく必要がある。	要となり、その拠点である我	想定とおりとした理像に対しています。 「全国のでは、日本のでは、	田 / 想定どによいない。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	融事を発生を 配面を 配面を 配面を の内面を のの内面を のの内面を のの内面を のの内面を のののである。 のののである。 のののである。 のののである。 のののである。 のののである。 のののである。 のののである。 のののである。 のののである。 のののである。 のののである。 のののである。 のののである。 のので。 のので。 のので。 のので。 のので。 のので。 のので。 のので。 のので。 のので。 のので。 のので。	を実 < 新を行う	。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	必要性ののパンツ 動の 日本 「	12 できうる有益な 信報発 できうる 有益な 作報発 下であった 原因 > おに伴い 4 月から ほについて かった	F並 情報
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 (2) おより 参しづく 最近への配慮 (1) 日標記載者の配合 素の配合 まいる実 素のこづく はんの配合 素の配合 まいる実 素のこづく なり 表の配合 まいる実 素の配合 まいる実 表の配合 なり 表の配合 またり 表の配合 またり 表の配合 またり 表の配合 またり 表の配合 またり またり またり またり <td>ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? が施の必要性) 加や市民との協働を いるか? くり)</td> <td>大をのたインフィック (理由) □ (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型)</td> <td>・ 点の では では では では では では では では では でか 耳 で は で は で は で は で は で は で は で は で は で</td> <td>取り組みを充実させてでは実施できない。 では実施できないる では実施できないる ある実効性が質のの目標のです。 では実施ののです。 のでは実施できないる のでは実施できない。 のではません。 のではません。 のでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ</td> <td>び込むための効果的な情報発信が重要でいく必要がある。</td> <td>要となり、その拠点である我</td> <td>想定とおりとした理感 □□・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td> <td>田 / 想定どにないない。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td> <td>型を有機を 型を 型を 型を 型を 型を 型を 型を 型を でを でたっか でたった。 できたた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できたた。 できた。 できたたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。</td> <td>を実 < 新を行う</td> <td>。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。</td> <td>必要性ののパンツ 動の 日本 「</td> <td>12 できうる有益な 信報発 できうる 有益な 作報発 下であった 原因 > おに伴い 4 月から ほについて かった</td> <td>● 不 要 要 要 要 要 要 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■</td>	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? が施の必要性) 加や市民との協働を いるか? くり)	大をのたインフィック (理由) □ (型)	・ 点の では では では では では では では では では でか 耳 で は で は で は で は で は で は で は で は で は で	取り組みを充実させてでは実施できない。 では実施できないる では実施できないる ある実効性が質のの目標のです。 では実施ののです。 のでは実施できないる のでは実施できない。 のではません。 のではません。 のでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ	び込むための効果的な情報発信が重要でいく必要がある。	要となり、その拠点である我	想定とおりとした理感 □□・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	田 / 想定どにないない。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	型を有機を 型を 型を 型を 型を 型を 型を 型を 型を でを でたっか でたった。 できたた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できたた。 できた。 できたたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。	を実 < 新を行う	。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	必要性ののパンツ 動の 日本 「	12 できうる有益な 信報発 できうる 有益な 作報発 下であった 原因 > おに伴い 4 月から ほについて かった	● 不 要 要 要 要 要 要 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
必要性 参加・協動の工夫 環境への配慮 (2) 事い (1) 目標 業のしづく (2) 事い 素の配常 (2) 事い 素が (2) 事い 表力 (3) 日本 表力 (4) 日本 表力 (5) 日本 表力 (6) 日本 表力 (7) 日本 表力 (8) 日本 表力 (9) 日本 表力 (1) 日本 表力 (2) 日本 表力 (3) 日本 表力 (4) 日本 表力 (5) 日本 表力 (6) 日本 表力 (7) 日本 表力 <td>ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? が施の必要性) 加や市民との協働を いるか? くり)</td> <td>大をのたインフィック (理由) □ (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型)</td> <td>・ 点の マイス では では では では では では では では では でな 単位 かって が では 世界 では とい では と では と</td> <td>取り組みを充実させてでは実施できないる では実施できないる あるというでは実施できないる あるというでは実施できないる あるというでは実施できないる のは世が質のの目標のの 容 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、</td> <td>び込むための効果的な情報発信が重要でいく必要がある。</td> <td>要となり、その拠点である我</td> <td>想定とおりとした理感に対しています。 「中山上となったが、コーの民間企業。で進なったが、コーの民間企業。で進なった。では、一つのでは、「一つのでは、「一つでは、「一では、「一つでは、「一つでは、「一つでは、「一つでは、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一</td> <td>田 / 想定どによいない。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td> <td>型を有機を 型を 型を 型を 型を 型を 型を 型を 型を でを でたっか でたった。 できたた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できたた。 できた。 できたたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。</td> <td>を実 < 新を行う</td> <td>。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。</td> <td>必要性ののパンツ 動の 日本 「</td> <td>12 できうる有益な 信報発 できうる 有益な 作報発 下であった 原因 > おに伴い 4 月から ほについて かった</td> <td>F並 情信を ○ ● 不要要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 p</td>	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? が施の必要性) 加や市民との協働を いるか? くり)	大をのたインフィック (理由) □ (型)	・ 点の マイス では では では では では では では では では でな 単位 かって が では 世界 では とい では と では と	取り組みを充実させてでは実施できないる では実施できないる あるというでは実施できないる あるというでは実施できないる あるというでは実施できないる のは世が質のの目標のの 容 のは、	び込むための効果的な情報発信が重要でいく必要がある。	要となり、その拠点である我	想定とおりとした理感に対しています。 「中山上となったが、コーの民間企業。で進なったが、コーの民間企業。で進なった。では、一つのでは、「一つのでは、「一つでは、「一では、「一つでは、「一つでは、「一つでは、「一つでは、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一	田 / 想定どによいない。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	型を有機を 型を 型を 型を 型を 型を 型を 型を 型を でを でたっか でたった。 できたた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できたた。 できた。 できたたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。	を実 < 新を行う	。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	必要性ののパンツ 動の 日本 「	12 できうる有益な 信報発 できうる 有益な 作報発 下であった 原因 > おに伴い 4 月から ほについて かった	F並 情信を ○ ● 不要要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 p
必要性 (2) ああ市 がる実力 がる実力 かる実力 かる実力 かる実力 かる実力 かる実力 かる でくく でくく できます できます できます できます できます できます できます できます	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? が施の必要性) 加や市民との協働を いるか? くり)	大をのたインフィック (理由) □ (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金)	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	取り組みを充実させてでは実施できないる。 では実施できないる。 ある実りはが質のの目標のでは実施の対象ではできない。 あるとしまりが質のの目標のできないです。 「②3現代のできないなができる。 「③2のでは変ができなが、できない。」 「③2のではないなが、できない。」 「③2のできない。」 「③2のできるできる。」 「③2のできるできる。」 「③2のできるできる。」 「③2のできるできる。」 「③2のできるできる。」 「③2のできるできる。」 「③2のできるできる。」 「③2のできるできるできる。」 「③2のできるできるできる。」 「③2のできるできるできる。」 「③2のできるできるできる。」 「③2のできるできるできる。」 「③2のできるできるできる。」 「③2のできるできるできるできる。」 「③2のできるできるできるできるできない。」 「③2のできるできるできるできるできる。」 「③2のできるできるできるできるできない。」 「③2のできるできるできない。」 「③2のできるできるできない。」 「③2のできるできない。」 「③2のできない。」 「○2のできない。」 「○	び込むための効果的な情報発信が重要でいく必要がある。	要となり、その拠点である我	想定とおりとした現象」 「中中止と関企すると、	田 / 想定 ど に いっぱい でない かっぱい で ない かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱ	型を 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1	を を を で を で で で の の の の の の の の の の の の の	。 具体かのない。 具体がのには市がはまする 参加・協・ 期期の別ととない。 を表する 参加・とない。 をおりのでなかったので、 をおりのでなかったので、 をないるので、 ・ をないるので、 ・ ・ をないるので、 ・ ・ をないるので、 ・ ・ ・ をないるので、 ・ ・ ・ ・ をない。 ・ ・ ・ をないるので、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	必のが必要性性ののでは、 という という という という はい	a	F並 情信を ○●
必要性 (2) おかる実 (2) おかる実 (2) おかる実 (2) おかる実 (3) 目標 (4) 目標 (3) 目標 (4) 目標 (4) 目標 (4) 目標 (4) 目標 (5) 目標 (5	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? かの必要性) かの必要性) かの必要性) かの必要性) かであか? 虚して事業を進めて との協働を ないのがでする。	大をのたインフィック (理由) □ (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金)	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	取り組みを充実させてでは実施できないる。 では実施できないる。 ある実効性が質のの目標ののは変現況の当の値にというでは変現のの値にない。 ■①②現通当の中に一〇②維度では、できない。 ■②②独議のは、できない。 ■②②独議のは、できない。 ■②②独議のは、できない。 ■②②独議のは、できない。 ■②②独議のは、できない。 ■③②独議のは、できない。 ■③②独議のは、できない。 ■③②独議のは、できない。 ■③②独議のは、できない。 ■③②独議のは、できない。 ■③○③独議のは、できない。 ■③○③独議のは、できない。 ■○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	び込むための効果的な情報発信が重要でいく必要がある。	Be and the property of the pr	想定とおりとした理像に対しています。 「国の上では、コロの目では、コロのには、コロの目では、コロの目では、コロの目では、コロの目では、コロの目では、コロの目では、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロののには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コのには、コののには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コのには、コのは、コロのには、コのは、コのにはは、コのには、コロのには、コロのには、コのは、コのには、コロのには、コのには、コのは、コのにはは、コロのには、コのは、コのは、コロのは、コのは、コのは、	田 / 想定どにないない ない	型 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	を を を を で を を で が で が の の の の の の の の の の の の の	。 見具体かの の の の の の の の の の の の の の	必のパンの 動物 由 かっこ 因 態め 費定定 減 理染 がのパンのの 発 対 で か 標 に 国染 の 発 対 で か 標 に で かっこ と の の の が が で か に し かん	日本 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	F並 情信を ○ ● ▼ 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 ■ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・ 流動の工夫 環境 () の記念 (2) あずい 市工(体 環い (1) 目標 業力 標じ 費力 (3) 自投 (3) 自投	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? かの必要性) かお市民との協働を いるか? 虚して事業を進めて とのは適切か?	大をのたインフィック (理由) □ (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金)	・ 点の マース では にいる では にいる の の の 動を 実 では にいる の の の 動を 実 では にいる の の の 動を 実 費 削 削 減 額 (d) (千円) 2、496	取り組みを充実させてでは実施のようによいる。 またよい を	び込むための効果的な情報発信が重要でいく必要がある。	要となり、その拠点である我	想定 じおりとした現象 は	由 / 想定 と	型を有機を 型を 型を 型を 型を 型を 型を 型を 型を 型を 型	を を を を で を を で を で の で の の の の の の の の の の の の の	。 見具体かの の の の の の の の の の の の の の	必のパンの 動物 由 かっこ 因 態め 費定定 減 理染 がのパンのの 発 対 で か 標 に 国染 の 発 対 で か 標 に で かっこ と の の の が が で か に し かん	お できうる情報発 できうる有情報発 できずなな情報発 できずなな情報発 がに伴い4 月から について なった原因 かった原因	F並 情信を ○ ● ▼ 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 ■ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・流動の工夫 環境への記載 (2) 市本(体 環い (1) 事い 目投目 事い 目投目 (3) (4) (4) (5) (4) (6) (5) (6) (6) (7) (7) (8) (8) (9) (1) (1) (2) (1) (2) (3) (4) (4) (4) (5) (4) (6) (4) (7) (4) (8) (4) (8) (4) (8) (4) (9) (4) (1) (2) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (5) (4) (6) (4) (7) (4) (8) (4) (9) (4) (1) (2) (1) (2) (1) (2) (2) (3) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (5) (4) (7)	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? が施の必要性) 加や市民との協働を いるか? 虚して事業を進めて との協働を は適切か? 虚して事業を進めて を実現する適正か?	大をのたインフィック (理由) □ (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金)	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	取り組みを充実させてでは実施のようによいる。 またよい を	び込むための効果的な情報発信が重要でいく必要がある。	要となり、その拠点である我	想定とおりとした理像に対しています。 「国の上では、コロの目では、コロのには、コロの目では、コロの目では、コロの目では、コロの目では、コロの目では、コロの目では、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロののには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コのには、コののには、コロのには、コロのには、コロのには、コロのには、コのには、コのは、コロのには、コのは、コのにはは、コのには、コロのには、コロのには、コのは、コのには、コロのには、コのには、コのは、コのにはは、コロのには、コのは、コのは、コロのは、コのは、コのは、	由 / 想定 ど に と い で な に か か に い で で に な に か か に い か な に い か に	型 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	を を を を で を を で を で の で の の の の の の の の の の の の の	。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	必のパンの 動物 由 かっこ 因 態め 費定定 減 理染 がのパンのの 発 対 で か 標 に 国染 の 発 対 で か 標 に で かっこ と の の の が が で か に し かん	日本 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	F並 情信を ○ ● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 p
必要生 参加・品動のH夫 意介/D配 (2) あれる実力 市本(体 環い (1) 目標 書か (2) 事事の 目投目 (3) (2) 事事の 標じ標 費か 費が (3) (2) 事事の 様に標 (4) 事い 日投目 (3) (2) 事事の 様に標 (4) 事の (2) 事事の (5) 事事の 様に標 (6) 事の (2) 事事の (7) 事事の 様に標 (8) 事の 表が (9) 事の 表が (1) 事の (2) 事の (2) 事の 表が (3) 日本の まが (4) 事の まが (5) 事の まが (6) 事の まが (7) 事の まが (7) 事の まが (8) 事の まが (9) 事の まが (1) 事の まが (2) 事の まが (3) 日本の まが (4) 事の まが (5) 事の まが (6) 事の まが (7) 事の まが (7) 事の まが (8) まが まが (9) まが まが (9) まが まが (1) まが まが (2) まが まが	ま?(事業の必要性) 「実施する必要性はか? をできる必要性はかかの必要性) 「からかった。 は適切か? 「は適切か? 「は適切か? 「ない。 は適切か? 「ない。 は適い。 は適い。 はできる。 はい。 はい。 はい。 はい。 はい。 はい。 はい。 はい。 はい。 はい	大をのたインフィック (理由) □ (型)	・	取り組みを充実させてでは実施できないる。 では実施できないる。 の実施できないる。 の実施でもないる。 の実施でもない。 のは実施でもれてになります。 のはでは実施できない。 のはでは実施できない。 のはでは実施できない。 のはでは実施できない。 のはでは実施できない。 のはでは実施できない。 のはでは実施できない。 のはでは実施できない。 のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、の	び込むための効果的な情報発信が重要でいく必要がある。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 市が民間事業者を指定管理者として参しております。では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	要となり、その拠点である我	想定 じおりとした現象 は	由 / 想定 と	型 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	を を を を で を を で を で の で の の の の の の の の の の の の の	。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	必のパンの 動物 由 かっこ 因 態め 費定定 減 理染 がのパンのの 発 対 で か 標 に 国染 の 発 対 で か 標 に で かっこ と の の の が が で か に し かん	日本 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	F並 情信を ○ ● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 p
必要性	ま?(事業の必要性) を施する必要性はか? を施する必要性はかの必要性) かたのがあの必要性) ないのがあるができます。 ないのがないでする。 ないのができます。 ないのができます。 ないのできます。 ないのできまする。 ないのできまするできまする。 ないのできまする。 ないのできまする。 ないのできまする。 ないのできまする。 ないのできまする。 ないのできまする。 ないのできまする。	大をのたインフィック (理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	高の を で は で で で で で で で で で で で で で で で で で	取り組みを充では実施できないる では実施できないる を実施できないる を表による のでは実施の を容認現現当の を容視現現当の を容視現現当の を記述されている を容になる を表による を	び込むための効果的な情報発信が重要でいく必要がある。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 「大の具体 下が民間事業を指定管理者として参与員会に対象を負責を対しても過ぎを引用推進委員業を受けながら事業を実施して変質を対けながら事業を実施している。 「はないではないを対象が有る場合、比較対象例におけてある。」 「はないが対象が有る場合、比較対象例におけてある。」 「はないが対象が有る場合、比較対象例におけてある。」 「はないが対象が有る場合、比較対象例におけてある。」 「はないが対象が有る場合、比較対象例におけてある。」 「はないが対象が有る場合、比較対象例におけてある。」 「はないが対象が有る場合、比較対象例におけてある。」 「はないが対象が有る場合、比較対象例におけてある。」 「はないが対象が有る場合、に対対象が有る場合、に対対象が有る場合、に対対象が有る場合、に対対象が有る場合、に対対象が有る場合、に対対象が有る場合、に対対象が有る場合、に対対象が表現である。」 「はないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、	要となり、その拠点である我	想定 じおりとした現象 は	由 / 想定 と	型を 1 日型 8 (1) ② (3) (2) ③ (3) (3) (4) ② (4) ② (4) ② (4) ② (5) ③ (5) ③ (5) ③ (5) ③ (5) ③ (5) ③ (5) ③ (5) ④	を を を を で を を で を で の で の の の の の の の の の の の の の	。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	必のパンの 動物 由 かっこ 因 態め 費定定 減 理染 がのパンのの 発 対 で か 標 に 国染 の 発 対 で か 標 に で かっこ と の の の が が で か に し かん	日本 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	F並 情信を ○ ● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 p
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	ま?(事業の必要性) 「というではない。 を表がった。 を表がった。 を表がった。 を表がった。 を表がった。 を表がった。 を表がった。 はないた。 はないたがはないた。 はないたがはないたがはないた。 はないたがはないたがはないた。 はないたがはないたがはないたがはないたがはないたがはないたがはないたがはないたが	大をたく	・ の の で は で は で は で は で は で は で は で は で は	取り組みを充実させてでは実施られている では実施られている ありまり、施策の目標ののはとと比が質の目現特情ではないのは。 「②3(4) 同の関連を表でではでは、 「②3(4) 同の関連を表でのでは、 「②3(4) 同の関連を表でののでは、 「③3(4) 同の内では、 「③4(5) にの較準ののをとして、 「○4(5) にの数準の内では、 「○5(5) にの数準の内では、 「○6(5) にの数準の内では、 「○6(5) にの数準の内では、 「○6(5) にの数準の内では、 「○6(5) にの数準の内では、 「○6(5) には、 「○6(び込むための効果的な情報発信が重要でいく必要がある。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 市が民間事業者を指定管理者として参しております。では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	要となり、その拠点である我	想定 じおりとした現象 は	由 / 想定 と	型を 1 日型 8 (1) ② (3) (2) ③ (3) (3) (4) ② (4) ② (4) ② (4) ② (5) ③ (5) ③ (5) ③ (5) ③ (5) ③ (5) ③ (5) ③ (5) ④	を を を を を で が が の の の の の の の の の の の の の	。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	必のパンの 動物 由 かっこ 因 態め 費定定 減 理染 がのパンのの 発 対 で か 標 に 国染 の 発 対 で か 標 に で かっこ と の の の が が で か に し かん	日本 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	F並 情信を ○ ● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 p

^镁 式第3号 ————————————————————————————————————									2年度								
事業コード	205			課コード		0403		会計種	引 一般	会計			予算 <i>0</i>	D種類 [□政策	■経常	□なし
1. 事業の概要(PLAN)																	
	①事業名	基本事業								計画への		有 〇無		②部課名	環境経済	部・商業観光課	
	③事業主体	個別事業 〇市	我孫子市産	業まつり (産業まつり実	보다. 중 용 스				(4)対象	置づけ 	□我孫子	□天王台	□湖北	□新木	口布佐	■全市	
	⑤事業期間	Oili	●その他	・ 住来よりり天	~					職員数	口投旅工		3 人	 (換算人数	عاداتك	0.15 人)	
(1)事業概要	⑦事業費	総事業費			0 千円	-			当 ★ (開始)年度	(当 初)		5,080 千円	(うち人件費		3,480 千円)	
	(人件費含む)	心尹未具							380	用知/千皮	(変更後)		3,480 千円	(うち人件費		3,480 千円)	
	⑧施策の位置づけ	. 施策 コード		21102		点プロジェクト への位置づけ		重点なし		†画地区別 の位置づけ	0	有●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
(0) B 46	施策目的・]体が、市民、農	┃ 農業者などと連	携しながら行う、		*	市内の産業や1	企業を来場者に	紹介し、市内で	の消費拡大を図る	5 .		
(2)目的	展開方向			どの活動を支援し			++ 0 * *	+ 47 A - 1 7 A - 14 E		業目的	0.100.7	***** - 11 ch /= 3				Mr. 10 a 10 a 11	.
								を紹介する企業展 の向上発展を図る	0		10月:産業	まつりの開催	安貝会を毎月1	回~2回開惟(尹	ミ他内谷、 予	算などの検討、決	(定、準備)
										該年度 行計画	┃11月:反省3	È					
(3)事業内容	内 容																
										該年度 結果指標	実行委員会の	開催回数			単	位回想定值	
(4)達成目標(期待する成果)				達成日村	標(期待する成果)					標種類			指標		単	位 (5)現況値	(6)目標値
当該年度	市内の商工業の紹	介をし企業原	展示及び市内							直接	来場者数				,		
	市内の商工業の紹	介をし企業原	展示及び市内	物産の振興を図						 直接	来場者数						16, 00
令和 4年度	市内の商工業の紹	介をし企業原	展示及び市内	物産の振興を図	శ					 直接	来場者数						16, 00
								考慮した負担金の	見直							<u> </u>	
(7)事業実施上の課題と対応	しが求められる。・来場者数の算定					₿見直しが求めら	られる 。		代者	替案検討	0	有●無					
		平成31	1年度	_			令和 2年度			_ ;	令和	和 3年度		-:	令	和 4年度	
	策	内 容		金額(千円)	策	内 容		予算額(千円) 湯		策	内容	?	金額(千円)	策:	内	容	金額(千円)
	産業まつり負担	旦 金		1, 600		貝担金 負担金(中止・!	9月補正)	1, 600 △1, 600	1, 600 △1, 600	産業ま	つり負担金		1, 60	00 産業まつり	り負担金		1, 600
実施内容																	
(8) 施行事項 費 用																	
, ,,,																	
予算(決算)額	<u> </u>	合 計		1, 600	i	合 計		0	0	i	合 計		1, 60	00	合 計	+	1, 600
国庫支出金 県支出金	補助率		0 %	0	1113-22 1		0 %	0	0	補助率 補助率		0 %		0 補助率 0 補助率		0 %	(
(9) 財源内訳 起債 一般財源	充当率		0 %	1, 600	充当率		0 %	0	0	充当率		0 %	1, 60	0 充当率		0 %	1, 600
その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受	益 口基金 口	□その他	0 0.3	□特会□]受益 □基金 □	その他	0 0.4	0. 15	□特会	会 □受益 □基金	全 □その他		0 □特会	□受益 □基	金 口その他	0.3
(10) 人件費等 喔託職員報酬額				2, 640				3, 480	1, 305				2, 61	10			2, 610
臨時職員賃金額				0				0	0					0			(
事業費(予算(決算)額+正職員人件費 (11)単位費用	(i)			4, 240					•					•			
		848 千 円	9/同	.,		696壬円	1/0	3, 480	1, 305				4, 21	•			4, 210
(事業費/活動結果指標)	ek)	848千円	9/0	,,=		696千円]/0		•				4, 21	•			4, 210
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE)	 	848千円	9/0	·		696千円]/0		1, 305		車 後 铔	(延供料用		10			
	米) 市内産品のPRや消			事前	前 評 価				1, 305	認での想定		価(評価結果)		•	z))		
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE)	市内産品のPRや消 今年で39回目と	養拡大のため	めにも市内産	事 前業、企業等を広	市 評 価 く市民に紹介する	らこの事業は必要	そである 。	3, 480	1,305 0					10	2))		改善検討
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHE) 評価項目	市内産品のPRや消 今年で39回目と	養拡大のため	めにも市内産	事 前業、企業等を広	市 評 価 く市民に紹介する	らこの事業は必要	そである 。	3, 480	1,305 0 ○①事前確 ●②事前確	認での想定の	どおり どおりでなかった 1/想定どおりで	たなかった原因>	に応じ、改善案	10	2))		
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由	市内産品のPRや消 今年で39回目と	養拡大のため なる歴史ある	めにも市内産 るイベントの	事が「業、企業等を広ため多くの来場」	市 評 価 く市民に紹介する 者があり商業振興	らこの事業は必要 関、賑わいの創出	そである 。	3, 480	1,305 0 ①①事前確 ●②事前確 <想定どおり 新型コロナウ	認での想定。 りとした理由 ウイルス感染	どおり どおりでなかった 1/想定どおりで ±症の拡大により	た なかった原因> 中止となったた	に応じ、改善案	(拡充も含む		#h>	改善検討
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性)	市内産品のPRや消 今年で39回目と ・ 〇①民間企業、N (理由) □法令等	養拡大のためなる歴史ある なる歴史ある NPO、市民で	めにも市内産 るイベントの この体等では ま な ことが定	事 前業、企業等を広ため多くの来場に	市 評 価 く市民に紹介する	らこの事業は必要 関、賑わいの創出	そである 。	3, 480	1,305 0 ①①事前確 ●②事前確 ◆想定どおり 新型コロナウ ①良間企 □②市が主	認での想定。 りとした理由 ウイルス感染 業、NPO、 導で進めなり	どおりでなかった はとどおりでなかった は一想定どおりで はたの拡大により 、市民団体等でし ければ実効性が	た なかった原因> 中止となったた よ実施できなか なかった	に応じ、改善案	10		由>	改善検討
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要	市内産品のPRや消 今年で39回目と ・ 〇①民間企業、N (理由) □法令等	費拡大のためなる歴史ある マロー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー	めにも市内産 るイベントの この体等では ま な ことが定	事 前業、企業等を広ため多くの来場に	市 評 価 く市民に紹介する 者があり商業振興	らこの事業は必要 関、賑わいの創出	そである 。	3, 480	1,305 0 0 ●②事前確 ●②事前確 <新型コロナウ □①民間企主 □③市市が先 促進	認での想定。 りとした理由 ウイルス感染 業、NPO、 進得役となった	どおりでなかった。 1/想定どおりでなかった。 1/想定どおりでなかった。 1/想定どおりではたいは大により 1 市民団体等ではまりない。 1 中れば実効性がたったことで市民へも	たなかった原因> 中止となったた は実施できなか なかった 普及が一層	に応じ、改善案	(拡充も含む		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	改善検討
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由	市内産品のPRや消 今年で39回目と ・ ○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主 □その他	養拡大のためなる歴史ある NPO、市民で で市が実施する 体が市しかな	めにも市内産 るイベントの ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事 前業 企業等を広ため多くの来場 をおっため多くの来場 をおっため あられている	市 評 価 く市民に紹介する 者があり商業振り	6この事業は必要 は、賑わいの創出 容>	そである 。	3, 480	1,305 0 0 ● ②事前確 ● ②事前確 <想定どおり 新型コロナ・・ □ ①民間かま ロ ③市が始さ に近後である。 に近後である。	認 で の 想 で し た に し に に の は に に の に の に の に の の に の の に の の の な の で の な の で の に の で が の に の で の に 。 に の に 。 。 に 。 。 。 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	どおりでなかった。 は一想定どおりでなかった。 市民団体等でした。 市れば実が市民であた。 たればとで市民では を変がした。 施策の目標の実	た なかった原因> 中止となったた は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した	に応じ、改善案	(拡充も含む		由>	○要●不要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必 要 性 (2) 市が実施する必要性は	市内産品のPRや消 今年で39回目と ○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供生 ●②自治体である (理由) □市が実	養拡大のためる なる歴史ある Noで本が市し、実になる でで体がで進供するできる。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	めにも市内産の るイベントの を団体等では するい でありまり こることにとして こること	事 前業 企業等を広ため多くの来場 をおっため多くの来場 をおっため あられている	市 評 価 〈市民に紹介する 者があり商業振り 〈その他の内	6この事業は必要 は、賑わいの創出 容>	そである 。	3, 480	1,305 0 ○①事前確確 ○②事 「限市ががたさす」 □②市市促市サーの他 □③であってビーの他	認での想定の想定の想とした理味来、ルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルル	どおりでなかった。 は / 想定どおりでなかった。 市民団様等でにより、 市民団大等でにより、 たことで市民へ ・ 施策の目標の実	た なかった原因> 中止となったた は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した	に応じ、改善案	(拡充も含む		·自>	改善検討 ○要 ●不要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2) 市が実施する必要性はあるか?	市内産品のPRや消 今年で39回目と ○①民間企業、ト (理由)□法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由)□市が主 ■市がに □市が支	費拡大のためる でなる歴史ある 下で体が、 下で体が、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	めにも市内産 るイベントの と団体等では定 すない でありまり ことことによい もれる	事 「業、企業等を広ため多くの来場」 実施できない。	市 評 価 〈市民に紹介する 者があり商業振り 〈その他の内	6この事業は必要 は、賑わいの創出 容>	そである 。	3, 480	1,305 0 ①①事前確確 ②②事事 を だおり で	認での想定は したた悪な 業導導化を ない、 1 としたスペートで でのは、 1 のは、 2 のは、 2 のは、 3 のは、 4 のは、 4 のは	どおりでなかった。 は一想定どおりでなかった。 市民団体等でした。 市れば実が市民であた。 たればとで市民では を変がした。 施策の目標の実	た なかった原因> 中止となったた は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した れた	に応じ、改善案	(拡充も含む		· · · · ·	○要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2) 市が実施する必要性はあるか?	市内産品のPRや消 今年で39回目と ○①民間企業、ト (理由)□法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由)□市が主 ■市がに □市が支	費拡大のためる なる歴史ある Nで体が 下ではが生みといる導施が推め供証ことに る導施のできる。 なずることに なずることに なずることに なずることに なずることに なずることに	めにも市内産 るイベントの と団体等では定 すない でありまり ことことによい もれる	事 前業、企業等を広っため多くの来場。	市 評 価 〈市民に紹介する 者があり商業振り 〈その他の内	6この事業は必要 は、賑わいの創出 容>	そである 。	3, 480	1,305 0 ①①事前確確 ②②事事 とコー間から ○②表示に使ったが、というでは、 ○②のでは、 ○③のでは、 ○③のでは、 ○③のでは、 ○③のでは、 ○○○のでは、 ○○の	認での想定。 はレル N P はないでの想でのとしれ、N P を N P が P を の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	どおりでなかった。 「おりでなかった。 「おりでながった。 「おしては、一大には、一大には、一大には、一大には、一大には、一大には、一大に、一大に、一大に、一大に、一大に、一大に、一大に、一大に、一大に、一大に	た なかった原因〉 中止となったた は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した れた 中止となった。	に応じ、改善案	(拡充も含む		· 由 >	○要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2) 市が実施する必要性はあるか?	市内産品のPRや消 今年で39回目と ○①民間企業、ト (理由)□法提供・ □ その他 ●②自治体である (理由)□市が主実・サーバ支 実現が・ □ その他	費拡大のためる なる歴史ある アウトでが ではいいで、提供証 る導施が推め供証とは る導施のと で、提供証 で、提供の で、提供で る。 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、	めにも市内産の るイベント の で は 定 す ない で まい こ とこ と こ と こ と こ こ な い こ よ い よ い 策・	事 前業、企業等を広っため多くの来場。 実施できない。 とめられている。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	市 評 価 〈市民に紹介する 者があり商業振興 <その他の内	5この事業は必要 退、賑わいの創出 容> 容>	そである。 出に寄与する事	3,480 業である。	1,305 0 0 ● ②事前確確 ● ②事事前確確 <想型 定 に 計 で に で に で に で に で に で に で で に で で で で	認での想定。 したス いたス には でのしたス には でのしたス でのとした。 でのとない でのとない でのとない でのといい でのといい でのといい でのでいい。 でのでいい。 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでいい。 でのでいい。 でのでは、 でのでいい。 でのでは、 でのでいい。 でのでは、 でのでいい。 でのでは、 でのでいい。 でのでいいが、 でのいが、 でのいが、 でいが、	どおりでなかった。 i・一を変しています。 i・一を変していまする。 i・一を変しています。 i・ーを変しています。 i・ーを変していまする。 i・ーを変していまするではないます。 i・ーを変していまするではないまするできます。 i・ーを変していまするではないまするできまするできまするできまするできまするできまするできまするできまするでき	なかった原因> 中止となったた は実施できない まかった 層 見に貢献した れた 中止となった。 『(又は今後、 はその内容)	に応じ、改善家	の具体的な内容・参加・協			○要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	市内産品のPRや消 今年で39回目と (理由) □法供の (理由) □法保供主 □ 日治体である (理由) ■市市が実 サーボを実現が	費拡大のためる 大のためる 大のためる 大のためる 大のためる 大のためる 大のためる 大のためる 大のでが市が連提保証こる がするといる がするといる があれる かののためる で連続のなります。 はは、 では、 はなのは、 はなのは、 はなのは、 はなのは、 はなのは、 はなのは、 はなのは、 はなのは、 はなのは、 はないのではないのでは、 はないのでは、 はないのではないのでは、 はないのでは、 はないのでは、 はないのでは、 はないのでは、 はないのでは、 はないのでは、 はないのでは、 はないのでは、 はないのでは、 はないのでは、 はないのでは、 はないのでは、 はないのでは、 はないのではないのでは、 はないのではないのでは、 はないのではないのではないのではないのではないのではないのではないのではないので	めにも市内産の はずない ではにと	事 前業、企業等を広っため多くの来場。 実施できない。 とめられている。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	市 評 価 〈市民に紹介する 者があり商業振興 〈その他の内 〈その他の内 た	5この事業は必要 退、賑わいの創出 容> 容>	そである。 はに寄与する事 はいおのな内容 子市商工会とお	3, 480	1,305 0 0 ● ②事前確確 ● ②事事前確確 <想型 定 に 計 で に で に で に で に で に で に で で に で で で で	認での想定。 したス いたス には でのしたス には でのしたス でのとした。 でのとない でのとない でのとない でのといい でのといい でのといい でのでいい。 でのでいい。 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでいい。 でのでいい。 でのでは、 でのでいい。 でのでは、 でのでいい。 でのでは、 でのでいい。 でのでは、 でのでいい。 でのでいいが、 でのいが、 でのいが、 でいが、	どおりでなかった。 i・一を変しています。 i・一を変していまする。 i・一を変しています。 i・ーを変しています。 i・ーを変していまする。 i・ーを変していまするではないます。 i・ーを変していまするではないまするできます。 i・ーを変していまするではないまするできまするできまするできまするできまするできまするできまするできまするでき	なかった原因> 中止となったた は実施できない まかった 層 見に貢献した れた 中止となった。 『(又は今後、 はその内容)	に応じ、改善案	の具体的な内容	・必要性の理		○要●不要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	市内産品のPRや消 今年で39回目と 〇①民間企業、「 (理由) □法供生 ●②自治体である (理由) □市が実 サーが現が □ その他	費拡大のためるのでは、	めにも市内内の は で が さにと	事 前業、企業等を広っため多くの来場。 実施できない。 とめられている。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	市 評 価 〈市民に紹介する 者があり商業振興 〈その他の内 〈その他の内 た	5この事業は必要 は、賑わいの創出 容> 本会議及び我孫-	そである。 はに寄与する事 はいおのな内容 子市商工会とお	3,480 業である。	1,305 0 0 ● ②事前確確 ● ②事事前確確 <想型 定 に 計 で に で に で に で に で に で に で で に で で で で	認での想定。 したス いたス には でのしたス には でのしたス でのとした。 でのとない でのとない でのとない でのといい でのといい でのといい でのでいい。 でのでいい。 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでいい。 でのでいい。 でのでは、 でのでいい。 でのでは、 でのでいい。 でのでは、 でのでいい。 でのでは、 でのでいい。 でのでいいが、 でのいが、 でのいが、 でいが、	どおりでなかった。 i・一を変しています。 i・一を変していまする。 i・一を変しています。 i・ーを変しています。 i・ーを変していまする。 i・ーを変していまするではないます。 i・ーを変していまするではないまするできます。 i・ーを変していまするではないまするできまするできまするできまするできまするできまするできまするできまするでき	なかった原因> 中止となったた は実施できない まかった 層 見に貢献した れた 中止となった。 『(又は今後、 はその内容)	に応じ、改善素 ため。 つかた <市実施 〇①当当	00 00 (拡充も含む を検討(拡充も含む をかいが をかいが が期待した以上	・必要性の理		○要●不不要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	市内産品のPRや消 今年で39回目と ○①民間企業、等 (理由) □法供主 □足その 他 ●②自治体である (理由) □市がデビロートが支が マその他 ○③事業計画時に ○②事業実施遵営に ○③衛市民と共同で	費拡大のためる アで体 の導施がな 推め供証こと	めにも市内内 かい で で かい で で かい で かい で かい で かい で かい	事 前業、企業等を広っため多くの来場。 実施できない。 とめられている。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	市 評 価 〈市民に紹介する 者があり商業振興 〈その他の内 〈その他の内 た	5この事業は必要 は、賑わいの創出 容> 本会議及び我孫-	そである。 はに寄与する事 はいおのな内容 子市商工会とお	3,480 業である。	1,305 0 0 ● ②事前確確 ● ②事事前確確 <想型 定 に 計画である。 「②市市 促 の ー ー に で の ー に で の ー に で の ー に で の ー に で の ー に で の ー に で の ー に で の で の 他 の ナ で が 新型 コ ロ ナ で が 新型 コ ロ ナ で が か に か に か に か に か に か に か に か に か に か	認での想定。 したス いたス には でのしたス には でのしたス でのしたス でのしたス でのしたス でのした。 でのした。 でのした。 でのした。 でのした。 でのした。 でのした。 でのいる。 ででは、 では、	どおりでなかった。 i・一を変しています。 i・一を変していまする。 i・一を変しています。 i・ーを変しています。 i・ーを変していまする。 i・ーを変していまするではないます。 i・ーを変していまするではないまするできます。 i・ーを変していまするではないまするできまするできまするできまするできまするできまするできまするできまするでき	なかった原因> 中止となったた は実施できない まかった 層 見に貢献した れた 中止となった。 『(又は今後、 はその内容)	に応じ、改善案 	の の 具体的な内容 参加・協 初期待したとより初の期待したとより初の期待したとよりがある。	・必要性の理 品働の程度・ 理由/期待以	内容	○ 改善検討 ○ 要要 ● 不要要 ● 不要要要 ● ● ●
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	市内産品のPRや消・ ・	・ では、	めにも市内内 かい で で かい で で かい で かい で かい で かい で かい	事 前業、企業等を広っため多くの来場。 実施できない。 とめられている。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	市 評 価 〈市民に紹介する 者があり商業振興 〈その他の内 〈その他の内 た	5この事業は必要 は、賑わいの創出 容> 本会議及び我孫-	そである。 はに寄与する事 はいおのな内容 子市商工会とお	3,480 業である。	1,305 0 0 ● ②事前確確 ● ②事事前確確 <想型 定 に 計画である。 「②市市 促 の ー ー に で の ー に で の ー に で の ー に で の ー に で の ー に で の ー に で の ー に で の で の 他 の ナ で が 新型 コ ロ ナ で が 新型 コ ロ ナ で が か に か に か に か に か に か に か に か に か に か	認での想定。 したス いたス には でのしたス には でのしたス でのしたス でのしたス でのしたス でのした。 でのした。 でのした。 でのした。 でのした。 でのした。 でのした。 でのいる。 ででは、 では、	どおりでなかった。 i・一を変しています。 i・一を変していまする。 i・一を変しています。 i・ーを変しています。 i・ーを変していまする。 i・ーを変していまするではないます。 i・ーを変していまするではないまするできます。 i・ーを変していまするではないまするできまするできまするできまするできまするできまするできまするできまするでき	なかった原因> 中止となったた は実施できない まかった 層 見に貢献した れた 中止となった。 『(又は今後、 はその内容)	に応じ、改善案 はあ。 ○ (本字) ○ (2) ○ (3) ※ (新型)	の の 具体的な内容 参加・協 初期待したとより初の期待したとより初の期待したとよりがある。	・必要性の理	内容	○●●不要要要要要要要要要要要要要要要更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	市内産品のPRや消今年で39回目と ○①民間企業、ト等 (理由) □提供・である(理由) □市市が実 □ 表現主 □ 子の他 ○②事業計画時に ○②事業理・運営・ ○③管市民と共同で ○⑥子の他	・ では、	めにも市内内 かい で で かい で で かい で かい で かい で かい で かい	事 前業、企業等を広っため多くの来場。 実施できない。 とめられている。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	市 評 価 〈市民に紹介する 者があり商業振興 〈その他の内 〈その他の内 た	5この事業は必要 は、賑わいの創出 容> 本会議及び我孫-	そである。 はに寄与する事 はいおのな内容 子市商工会とお	3,480 業である。	1,305 0 0 ● ②事前確確 ● ②事事前確確 <想型 定 に 計画である。 「②市市 促 の ー ー に で の ー に で の ー に で の ー に で の ー に で の ー に で の ー に で の ー に で の で の 他 の ナ で が 新型 コ ロ ナ で が 新型 コ ロ ナ で が か に か に か に か に か に か に か に か に か に か	認での想定。 したス いたス には でのしたス には でのしたス でのしたス でのしたス でのしたス でのした。 でのした。 でのした。 でのした。 でのした。 でのした。 でのした。 でのいる。 ででは、 では、	どおりでなかった。 i・一を変しています。 i・一を変していまする。 i・一を変しています。 i・ーを変しています。 i・ーを変していまする。 i・ーを変していまするではないます。 i・ーを変していまするではないまするできます。 i・ーを変していまするではないまするできまするできまするできまするできまするできまするできまするできまするでき	なかった原因> 中止となったた は実施できない まかった 層 見に貢献した れた 中止となった。 『(又は今後、 はその内容)	に応じ、改善案 はあ。 ○ (本字) ○ (2) ○ (3) ※ (新型)	00 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	・必要性の理	内容	○●●不要要要要要要要要要要要要要要要更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	市内産品のPRや消 今年で39回目と ○①民間企業、「等 (理由) □提表供主 ●②自治体である (理由) □市市が実 □ 京祝が □ で表現が □ で表現が □ で表現が □ で表現が ○②事業実施時に ○③管民のと共 ○⑥その他の内容>	・ では、	めにも市内内の は定 でが る実り で は定 る実り い 内 容	事 前業、企業等を広っため多くの来場。 実施できない。 とめられている。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	市 評 価 〈市民に紹介する 者があり商業振興 〈その他の内 〈その他の内 た	ちこの事業は必要 は、賑わいの創出 容> 本会議及び我孫 し、共催している	そである。 はに寄与する事 はいおのな内容 子市商工会とお	3,480 業である。	1,305 0 ①①事前確確 ②②事事 定ごコ 限市市進 におけて 保市 ではなり ではなり ではなり ではなり ではなり では では では では できませる では できませる できます できます できます できます できます できます できます できます	認 で しい に で しい に で に に で に に で に に で に に で に に で で に た に で の た に れ に で の に な に で の に な に が に に が に に に に に に に に に に に に に	どおりでなかっつにないます。 では、 は、 は	なかった原因となったた 中止となったた は実施でた 層、に貢献した れた 中止となった。 等(又は今後、 はその内容) 中止となった。	に応じ、改善案 はあ。 ○ 1 (本)	の	・必要性の理	内容	改善検討 ○要要 ●不不要要要 ●不不要要要要要要要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	市内産品のPRや消と	費なる Pで体 る導施ス援図 を民民民活業を配している多参民民民活業を配しているの動を実 配している。 のの動を実 配いる は かり	めにも市内内の は定 でが る実り で は定 る実り い 内 容	事 前業、企業等を広っため多くの来場。 実施できない。 とめられている。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	市 評 価 〈市民に紹介する 者があり商業振興 〈その他の内 〈その他の内 た	ちこの事業は必要 は、賑わいの創出 容> 本会議及び我孫 し、共催している	である。 出に寄与する事 本的な内容 子る。	3,480 業である。	1,305 0 ①①事前確確 ②②事事 定ごコ 限市市進 におけて 保市 ではなり ではなり ではなり ではなり ではなり では では では では できませる では できませる できます できます できます できます できます できます できます できます	認 で しい に で しい に で に に で に に で に に で に に で に に で で に た に で の た に れ に で の に な に で の に な に が に に が に に に に に に に に に に に に に	どおりでなかっつにない。 はいない はいない はいない はいない はいない はいない はいない は	なかった原因となったた 中止となったた は実施でた 層、に貢献した れた 中止となった。 等(又は今後、 はその内容) 中止となった。	に応じ、改善素 あ。 つた	の は	・必要性の理 ・ ・ 必要性の理 ・ ・ 必要性の程度・ 理由/期待以 たんしょ 歳への配慮	内容	○●●不要要要要要要要要要要要要要要要更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE(評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) ***********************************	市内産品のPRや消と 「中で39回目と 「中で39回目	養な	めにも市内 を で は で が	事 前業、企業等を広っため多くの来場。 実施できない。 とめられている。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	市 評 価 〈市民に紹介する 者があり商業振興 〈その他の内 〈その他の内 た	ちこの事業は必要 は、賑わいの創出 容> 本会議及び我孫 し、共催している	である。 出に寄与する事 本的な内容 子る。	3,480 業である。	1,305 0 ①①事前確確 ②②事事 定ごコ 限市市進 におけて 保市 ではなり ではなり ではなり ではなり ではなり では では では では できませる では できませる できます できます できます できます できます できます できます できます	認 で しい に で しい に で に に で に に で に に で に に で に に で で に た に で の た に れ に で の に な に で の に な に が に に が に に に に に に に に に に に に に	どおりでなかっつにないます。 では、 は、 は	なかった原因となったた 中止となったた は実施でた 層、に貢献した れた 中止となった。 等(又は今後、 はその内容) 中止となった。	に応じ、改善案	の具体的な内容を動力したといった。 での具体的な内容を動力したというです。 が初期待したというです。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	・必要性の理 ・ 必要性の理 ・ 必要性の理 を ・ が また	内容	○ 改善検討 ○ 要要 ● 不要要 ● 不要要要 ● ● ●
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE(評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) ***********************************	市内産品のPRや消と	養な	めにも市内 を で は で が	事 前業、企業等を広っため多くの来場。 実施できない。 とめられている。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	市 評 価 〈市民に紹介する 者があり商業振興 〈その他の内 〈その他の内 た	ちこの事業は必要 は、賑わいの創出 容> 本会議及び我孫 し、共催している	である。 出に寄与する事 本的な内容 子る。	3,480 業である。	1,305 0 ①①事前確確 ②②事事 定ごコ 限市市進 におけて 保市 ではなり ではなり ではなり ではなり ではなり では では では では できませる では できませる できます できます できます できます できます できます できます できます	認 で しい に で しい に で に に で に に で に に で に に で に に で で に た に で の た に れ に で の に な に で の に な に が に に が に に に に に に に に に に に に に	どおりでなかっつにないます。 では、 は、 は	なかった原因となったた 中止となったた は実施でた 層、に貢献した れた 中止となった。 等(又は今後、 はその内容) 中止となった。	に応じ、改善案 あ。 つか。 一次 のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	の	・必要性の理像の程度・関係を表現である。	内容	○●不不要要要要要要要要要要要要更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE(評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) ***********************************	市内産品のPRや消と 「中国	費なる	かん イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ	事前業、企業等を広いを含くの来場できない。	市 評 価 く市民に紹介する 者があり商業振り くその他の内 た 我孫子市青壮織	るこの事業は必要 型、賑わいの創出 容> 本会議及び我孫子 し、共催していた	である。 出に寄与する事 本的な内容 子る。	まである。	1,305 0 ①①事前確確 ②②事事 定ごコ 限市市進 におけて 保市 ではなり ではなり ではなり ではなり ではなり では では では では できませる では できませる できます できます できます できます できます できます できます できます	認 で しい に で しい に で に に で に に で に に で に に で に に で で に た に で の た に れ に で の に な に で の に な に が に に が に に に に に に に に に に に に に	どおりでなかっつにないます。 では、 は、 は	なかった原因となったた 中止となったた は実施でた 層、に貢献した れた 中止となった。 等(又は今後、 はその内容) 中止となった。	に応じ、改善案 あ。 つか。 一次 のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	の	・必要性の理像の程度・関係を表現である。	内容 「下であった原因〉 り実行委員会とし	○●不不要要要要要要要要要要要要更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE() 評価項目 (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) *** ** ** ** ** ** ** ** **	市内産品のPRや消と 「中国	費な Rで体 る導施ス援図 を R で	めにも市内内 かい では で かい で は で かい で は で かい で は で かい で かい	事前業、企業等を広いを含くの来場できない。	市 評 価	るこの事業は必要 退、賑わいの創出 容> 本会議及び我孫 し、共催している 取組む	である。 はに寄与する事 はい寄与する事 である。 な内容 である。	まである。	1,305 0 ①①事前確確 ②②事事 定ごコ 限市市進 におけて 保市 ではなり ではなり ではなり ではなり ではなり では では では では できませる では できませる できます できます できます できます できます できます できます できます	認 で しい にな にな にな にな にな にな にな にな にな にな	どおり ではおりでなかった。 に定かれている。 に対かれている。 に対かれている。 に対かれている。 に対かれている。 に対かれている。 にはないない。 にはないない。 にはないない。 にはないない。 にはないない。 にはないない。 にはないない。 にはないない。 にはない。 にない。	たなかった原因となった。 中止となっまかいまという。 は実施でた 層 見に貢献した れた 中止となった。 タ(スの内なった。	に応じ、改善案 め。 った 〇①②③ 等 「無型動」は行 〇①②② 禁型動」は行 〇①②② 想型 「無型動」は行	の	・必要性の理像の程度・関係を表現である。	内容 「下であった原因〉 り実行委員会とし	○●不不要要要要要要要要要要要要更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更更
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE(評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働: エ夫しづくり) 環境(こ配慮して事業を進め)	市内産品のPRや消と 「市内産品のPRや消と 「中国の日間 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	費なる	めにも市内内の は定 でが ない きにと り 内 の りり (人)	事 前業、企業等を広いため多くの来場。 実施できない。 対しいためられるいる。 一部で安定したが得られる、、 、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	市 評 価 〈市民に紹介する者があり商業振り 〈その他の内 た 秋養員会を組織 ・事実に基づ ・事実に基づ ・事実に基づ ・事実に基づ ・ の 推進 ・ の 作 ・ の で の 作 ・ の で ・ の で	5この事業は必要 2、	本的な内容 子である。 はに寄与する事	まである。	1,305 0 ①①事前確確 ②②またけで ②②はおけて ②③にはずれてになっている。 ○○③のではなっている。 ○○③のではなっている。 ○○③のではなっている。 ○○③のではなっている。 ○○③のではなっている。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	認 リンプ 業導導れ援スス 内グ た・ヴィイ 、で役 た	どおりでなかっつ (イン根) ない (イン根) では (イン根) では (イン根) では (イン根) では (イン	なかった原因となったた 中止となったた は実施でた 層、に貢献した れた 中止となった。 等(又は今後、 はその内容) 中止となった。	に応じ、改善案 さめ。 つた (本本文)	の	・必要性の理像の程度・関係を表現である。	内容 「下であった原因〉 り実行委員会とし	の ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE(評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働: エ夫しづくり)	市内産品のPRや消と 「中国	費な Rで体 る導施ス援図 を R で	めにも市内内の は で が ない さにと い か ない は で が ない か ない	事 前業、企業等を広いをないる。 一定のは、 できない。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 のできない。 を対している。 のできない。 を対している。 のできない。 のできない、 のできない。 のできない。 のできない、 のできないい、 のできないい、 のできないい、 のできないい、 のできないい、 のできないい、 のできないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	市 評 価	5この事業は必要 2、賑わいの創出 容 > 本会議後している ははおいては省エ の妥当性のチェッ き直ではない	をである。 はに寄与する事 本的な内容 子る。 な内容 とれ	3,480 業である。 市が連携して実行 環境負荷の低減	1,305 0 0 ① (1) 事前確確 ② (2) 事事をロース (2) では、 2) では、 3 では、 4 では、 4 では、 5 でののです。 2 でののです。 2 では、 4 では、 4 では、 5 では	認 リンプ 業導導れ援スス 内グ た・ヴィイ 、で役 た	どおりでなかっつ i / t / t / t / t / t / t / t / t / t /	たなかった原因とない。 中止とないまないまでも 中止とないます。 現に貢献したれた。 中止となった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	に応じ、改善案 は	の	・必要性の理をの程度・対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	内容 (下であった原因) り実行委員会とし	○●不要要要要のである。
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE(評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働: エ夫しづくり) 環境(こ配慮して事業を進め)	市内産品のPRや消と 「中国	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	めにも市内内の は で が ない さにと い か ない は で が ない か ない	事 前業、企業等を広いをないる。 一定のは、 できない。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 のできない。 を対している。 のできない。 を対している。 のできない。 のできない、 のできない。 のできない。 のできない、 のできないい、 のできないい、 のできないい、 のできないい、 のできないい、 のできないい、 のできないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	市 評 価 〈市民に紹介する者があり南 〈その他の内 大き事性がしている。 「本の性のの内 大き事性がしている。 「本の性のの内 大き事性がしている。 「本の性のの内 大き事性がしている。 「本の性のの内 大き事性がしている。 「本の性のの内 大き事性がしている。	5この事業は必要 2、賑わいの創出 容 > 本会議後している ははおいては省エ の妥当性のチェッ き直ではない	をである。 はに寄与する事 本的な内容 子る。 な内容 とれ	3,480 業である。 市が連携して実行 環境負荷の低減	1,305 0 ①①事前確確 ②②またけで ②②はおけて ②③にはずれてになっている。 ○○③のではなっている。 ○○③のではなっている。 ○○③のではなっている。 ○○③のではなっている。 ○○③のではなっている。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	認 リンプ 業導導れ援スス 内グ た・ヴィイ 、で役 た	どおりでなかっつ (イン根) ない (イン根) では (イン根) では (イン根) では (イン根) では (イン	たなかった原因とない。 中止とないまないまでも 中止とないます。 現に貢献したれた。 中止となった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	に応じ、改善案 は	(1)	・必要性の理をの程度・対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	内容 (下であった原因) り実行委員会とし	○ 改善検討 ○ ● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 で
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(DO+CHE(評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市市民との協働: では制づくり) 環境(の配慮して事業を進め)	市内産品のPRや消と 「中国	で体	かん でかい できにと りゅう でが ない きにと りゅう でん でかい ない きにと りゅう かい から の 関 (人) 「	事 前業、企業等を広いをなくの来場。 実施できないる。 対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対	市 評 価	を	である。 されに寄与する事 本的な内容 子る。 な内容 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	3,480 業である。 精が連携して実行 環境負荷の低減 現況値の差)と	1,305 0 0 ① (1) 事前確確 ② (2) 事事をロース (2) では、 2) では、 3 では、 4 では、 4 では、 5 でののです。 2 でののです。 2 では、 4 では、 4 では、 5 では	認 リンプ 業導導れ援スス 内ウ た・ウイ で しル N 進来 P めな で よい N を P めな で かん N が で と N で で と N で で と N で で と N で で と N で で と N で で と N で で と N で で と N で で と N で で と N で で と N で で と N で で と N で で と N で で と N で で と N で と N で で と N で と N で と N で で と N で と N で で で と N で で と N で で と N で で と N で で と N で で と N で で と N で で と N で で で と N で で で と N で で で と N で で で と N で で で と N で で で で	どおりでなかっつ in / in	たなかった原因とない。 中止とないまないまでも 中止とないます。 現に貢献したれた。 中止となった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	に応じ、改善第 かめ。	の	・必要性の理像の程度・ 理由の対象の配慮を たっている。 なっていた。 なっていたいた。 なっていたいた。 なっていたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいた	内容 「下であった原因) 「り実行委員会とし ・ り中止となったた	改善検討
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHE(評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市工夫しついるか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めであるか? (はあるか?	市内産品のPRや消と 「中国 に で 3 9 回目と 「中国 に 3 9 回目と 「1 9 9 9 回目と 「1 9 9 9 回目と 「1 9 9 9 9 回目と 「1 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	で体	めにもホート では で で が で が で が で が な と ここ	事 前業、企業等を広いる できない る できない の で 標の の に で 現現況 歯 面 同 で 現現況 当 で の 取り は に し と し と と し と と と と と と と と と と と と と	市 評 価	るこの事業は必要との事業は必要とのできません。 では、	をである。 そのある。 本的なな 内容とである。 本的なな 内容とである。 な内容とである。 な内容とである。	3,480 業である。 精が連携して実行 環境負荷の低減 現況値の差)と	1,305 0 0 ① (1) 事前確確 ② (2) 事事をロース (2) では、 2) では、 3 では、 4 では、 4 では、 5 でののです。 2 でののです。 2 では、 4 では、 4 では、 5 では	認 レク 業導導れ援スス 内ク 大・ウイ 大・ウィ 大・ウイ 大・ウィ 大・ 大・ 大・ 大・ 大・ 大・ 大・ 大・ 大・ 大・	どおりでなかっつ in / in	たなかったなっなかなかないできた。 はまかったなっなかないできた 層 したれた できる したいた 中止となった。 はまなった。 はまず 中止となった。 は できまず 中止となった。 の (2) 目標を きょう できまず しゅう できまず しゅう できます は できます しゅう できます は できまます は できます は できまます は できます は に しゅう は に いきま に しゅう に しゅう に いきま に しゅう に に しゅう に に しゅう に しゅう に し に しゅう に しゅう に しゅう に し に しゅう に しゅう に しゅう に し に しゅう	に応じ、	O	・必要性の理像・必要性の理点の はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	内容 I 下であった原因 I り実行委員会とし り中止となったた 。 策について	改善検討
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE(評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民人づくりり 市民人づくりり 本工(体制づくりり) 環境に配慮 (1)目標設定は適切か? 効率 (2)事業費削減の工夫をして	市内産品のPRや消と 「中国 日本	費な	めて	事 前業、企業を広場である。 本本の はいる	市 評 価	るこの事業は必要 るこの事業は必要 るこの事業は必要 をとし、 無力いの創出 容 > 本会議でしている をはないではは、チェッ き直はい対対象例においた。 施予定の対策	をである。 そのある。 本的なな 内容とである。 本的なな 内容とである。 な内容とである。 な内容とである。	3,480 業である。 精が連携して実行 環境負荷の低減 現況値の差)と	1,305 0 0 ● ②事前確確 ○ ②事事 定 □ □ ② におけて 図 で に で で で で で で で で で で で で で で で で で	認 リンプ 業導導れ援スス 内グ た・グ かん N 進来 O なっか ・確供 原	どおりでない。	た なかった原因とた か 中止となった。 なかったなっなから なか なか なか なか で た 層 した れた 中止となった。	に応じ、	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	・必要性の理像・必要性の理点の おおり でき	内容 「下であった原因〉」 「リキーとなっただ」 「サールとなっただ」 「なかったなかったなかった	改善検討
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(DO+CHE(評価項目 (1) 事業が今必要である理性) が事景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はある実施の必要性) (本) 市民の参加やおか?(本) では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	市内産品のPRや消と 「中国 日本	費な	めて	事 前業、企業等を広いをないをない。 「主ないないできない」 「会現現通当の 明本では、の数は、 はいため 数は の は の は の は の な と と い た の 数 は の は の な と の も な と の も な と の も な と の も な と の も な と の も な と の も な と の も な と の も な と の も な に の も な に の も な と の も な に の は な に の は な に の は な に の は な に の は な に の は な に の は な に の は な に の は な に の は な に の は な に の は な に の は な に の は な に の は な に の は な に の は な に の は な に な に の は な に な に の は な に な に な に な に な に な に な に な に な に な	市 評 価	るこの事業は必要との事業は必要とのできません。 ないでは、またのでは、ないでは、またのでは、ないでは、またのでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	をである。 そのある。 本的なな 内容とである。 本的なな 内容とである。 な内容とである。 な内容とである。	3,480 業である。 精が連携して実行 環境負荷の低減 現況値の差)と	1,305 0 1,305 0 1,305 0 ○ (2) 事事 が だけ (2) で (3) で (4)	認 リンイ 業導導れ援スス ロント で ロント で ロント で で で で で で で で で で で で で	どおりではいい。 はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい	たなかったた。 なかったののとなった。 はまから、 ないとなったなったのでを 層 しん にったい できた 層 しん にったい できた 層 したい たっかん できた 層 したい はい 一 はい できた	に応じ、改善第 の であった	10	・必要性の理像・必要性の理点の おおり でき	内容 「下であった原因〉」 「リキーとなっただ」 「サールとなっただ」 「なかったなかったなかった	改善検討 ○●不要要 ● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○●
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(DO+CHE(評価項目 (1) 事業が今必要である理性) が事景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はある実施の必要性) (本) 市民の参加やおか?(本) では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	市内産品のPRや消と 「中国 に	費な	めて	事 前業、企業を広場である。 本本の はいる	市 評 価	るこの事業は必要との事業は必要とのできません。 ないでは、またのでは、ないでは、またのでは、ないでは、またのでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	をである。 そのある。 本的なな 内容とである。 本的なな 内容とである。 な内容とである。 な内容とである。	3,480 業である。 精が連携して実行 環境負荷の低減 現況値の差)と	1,305 0 ○①事前確確 ○②事事をごはいた。 ○②事事をごはいた。 ○②事事をごはいた。 ○②のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	認 リンイ 業導導れ援スス ロント で ロント で ロント で で で で で で で で で で で で で	どおりでなかった。	た なかった なか	に応じ、改善第 の であった	10	・必要性の理像・必要性の理点の おおり でき	内容 「下であった原因〉」 「リキーとなっただ」 「サールとなっただ」 「なかったなかったなかった	改善検討 ○●不要要 ● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○●
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE(評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 参加・協働の以上 では制づくりり) 市工人してくりり 環境への配慮 (1) 目標設定は適切か? がするか? (2) 事業者が?	市内産品のPRや消と 「中国 日本	費なる Po	めにもホート では で で が で で が で と こるれこ	事 前業、企業の来場。 業、企業の来ののできない。 一般のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	市 評 価	るこの事業は必要当は、の事業は必要を表し、 無力いの創出を表し、 無力の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	本的な高。 はに寄与する事 本的な商の本 なのである。 な内容とである。 な内容とである。 な内容とである。	3,480 業である。 精が連携して実行 環境負荷の低減 現況値の差)と	1,305 0 1,305 0 1,305 0 ○ (2) 事事 が だけ (2) で (3) で (4)	認 リン	どおりではいます。 はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいか	た なかったたの なか で た	に応じ、改善第 あ。 のででは、改善第 のででは、改善第 のででである。 のででは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	0	・必要性の理像・必要性の理由のをは、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対して	内容 「下であった原因〉」 「リキーとなっただ」 「サールとなっただ」 「なかったなかったなかった	改善検診
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE(評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市工夫しづくりり 市工夫しづくりり (4) 目標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費が完成の工夫を進め。 (1) 目標設定は適切か?	市内産品のPRや消と (理由) □日 (国籍 (国语	費なる Nで体 あ導施ス援図 下で 大 大 大 大 大 大 大 大 大	めにもホート では で で が で で が で と こるれこ	事 前業、企業等を広いる を	市 評 価	るこの事業は必要という。この事業は必要という。この事業は必要という。この事業は必要という。この事業は必要という。この事業は必要という。この事業は必要という。この事業は必要にいる。この事業は必要にいう。この事業は必要にいう。この事業に対する。この事業には、対策を関する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を表する。この事業には、まりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまり	本的な高する。本的な高本子る。 な内容 と が かった	3,480 業である。 業である。 環境負荷の低減 現況値の差)と	1,305 0 ○① 事前 能 お・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認 リンプ 業導導れ援スス 内ウ た・ウ	どおりでなかった。	た なかったた。 なかったなった。 なかったなった。 はまかっかが、 黄 成 成 の の の の の	に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、な では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	00 (位) (本) (**) (*	・必要性の理像・必要性のの程度・利力では、対している。 ない では、	内容 I下であった原因とし I下であった原因とし リ中止となったた 。 策について なかった なかった なった原因と	改善検討
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(DO+CHE(評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は ある実施の必要性) 参加・協働の以上表 環境(の配慮に (1) 目標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か?	市内産品のPRや消と (理由) □日 (国籍 (国语	費な	めて	事 前業、企業の来等を広場。 業、企業の来等を広いる。 一次ではいる。 ・一次を表現のではいる。 ・一次を対している。 ・一次をがなる。 ・一次をがなる。 ・一次をがなる。 ・一次をがなる。 ・一次をがなる。 ・一次をがなる。 ・一次をがなる。 ・一次をがなる。 ・一次をがなる。 ・一次をがなる。 ・一次をがなる。 ・一次をがなる。 ・一次をがなる。 ・一次をでなななななななななななななななななななな	市 評 価	るこの事業は必要という。この事業は必要という。この事業は必要という。この事業は必要という。この事業は必要という。この事業は必要という。この事業は必要という。この事業は必要にいる。この事業は必要にいう。この事業は必要にいう。この事業に対する。この事業には、対策を関する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を表する。この事業には、まりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまり	本的な高する。本的な高本子る。 な内容 と が かった	3,480 業である。 業である。 環境負荷の低減 現況値の差)と	1,305 0 ○①事前確確 おけて (本主 大・ で で で で で で で で で で で で で で で で で で	認 リンプ 業導導れ援スス 内ウ た・ウ	どおりではおりではない。	た なかったた。	に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、な では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	00 (位) (本) (**) (*	・必要性の理像・必要性のの程度・利力では、対している。 ない では、	内容 (下であった原因とし いすでをであったのでであったのででであったのででであったのででであったのででであったのででであったのででであったのでであったのでであったのでであったのでであったのでであったのでであったのであったの	改善検討
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE(評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2) 市が実施の必要性) ホ氏氏の参加や市氏との協働: のしていり) ホ氏氏のもない。(体制づくりり) ホ氏氏の表がであるか。 (体制が) (本別の配慮 (1) 目標設定は適切か? (2) 事業者がつるがである。 (1) 目標設定は適切か? (2) 事業者ができま費は、 (1) 目標はできま費は、 (1) 目標はできま費は、 (1) 目標はできま費は、 (1) 目標はできません。 (1) 目標はで	市内産品のPRや消と 「中国 日本	費な	かにもホート の は で が な で が な で が な で が な か は で が な か が な か が な か の り り (人)	事 前業、企業等を広いる を	市 評 価	るこの事業は必要という。この事業は必要という。この事業は必要という。この事業は必要という。この事業は必要という。この事業は必要という。この事業は必要という。この事業は必要にいる。この事業は必要にいう。この事業は必要にいう。この事業に対する。この事業には、対策を関する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を対象を表する。この事業には、対策を表する。この事業には、まりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまり	本的な高する。本的な高本子る。 な内容 と が かった	3,480 業である。 業である。 環境負荷の低減 現況値の差)と	1,305 0 ○① 事前 能 お・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認 リンプ 業導導れ援スス 内ウ た・ウ	どおりでなかった。	た なかったた。 なかったなった。 なかったなった。 はまかっかが、 黄 成 成 の の の の の	に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、な では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	00 (位) (本) (**) (*	・必要性の理像・必要性のの程度・利力では、対している。 ない では、	内容 (下であった原因とし いすでをであったのでであったのででであったのででであったのででであったのででであったのででであったのででであったのでであったのでであったのでであったのでであったのでであったのでであったのであったの	改善検討
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE(評価項目 (1) 事業が今必要である理性) (1) 事業が今必要要である理性は あるか? (2) 市がまたのがであか? (本) 中であか。 (本) 中では (本)	市内産品のPRや消と (理由) □日	費な	がる でが で で が で で が で が で が な とこるれ に	事 前業、企業の本場。 業、企業の事業の主ないる。 一次のでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、	市 評 価	では、	本 する。 本 する ま する	3,480 業である。 環境負荷の低減 現況値の差)と	1,305 0 ○①事前確確 おけて (本主 大・ で で で で で で で で で で で で で で で で で で	認 リンプ 業導導れ援スス 内ウ た・ウ	どおりではおりではない。	た なかったたのでは、	に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、な では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	00 (位) (本) (**) (*	・必要性の理像・必要性のの程度・利力では、対している。 ない では、	内容 (下であった原因とし いすでをであったのでであったのででであったのででであったのででであったのででであったのででであったのででであったのでであったのでであったのでであったのでであったのでであったのでであったのであったの	改善検討 で
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(DO+CHE(評価項目 (1) 事業が今必要である理性) が今必要である必要性はあるか? (2) 市が気かかののである。 市工人を制づくくり) 市民との参加や市市民との協働に対して、(体制づくくり) 市工人を制づくいり) (2) 事業のがであるができませい。 (1) 目標設定は適切か? (2) 事業ののエー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	市内産品のPRや消と 「中国 日本	費な	がる	事 前業、企業の来場。 業、企業の来場。 業、企業のの表表のである。 は、ののである。 は、ののである。 は、ののでは、ののである。 は、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、のでは、	が 評 価	るこの事業は必要出 の事事とのの事業は必要出 を表し、無力のでは、のののののでは、ののでは、のののでは、ののでは、ののでは、ののでは、の	をである。 である。 である。 本的である。 本のである。 本のである。 本のである。 本のである。 本のである。 本のである。 本のである。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 で	3,480 業である。 業である。 環境負荷の低減 現況値の差)と の活用	1,305 0 ○①事前確確 おけて (本主 大・ で で で で で で で で で で で で で で で で で で	認 リンプ 業導導れ援スス 内ウ た・ウ	どおりではおりではない。	た なかったた。 なかったなかままかった。 はまかったのでを ののないが、 ののは、 のは、	に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、改善等 に応じ、な では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	・必要性の理像・必要性のの程度・利力では、対している。 ない では、	内容 (下であった原因とし いすでをであったのでであったのででであったのででであったのででであったのででであったのででであったのででであったのでであったのでであったのでであったのでであったのでであったのでであったのであったの	
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE() 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) が実施する必必要性はあるか? (市実施の必要性) おおい? (本制づくり) (本制づくり) (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か? (2)事業者ができません。 (3)目標はを実費する為に、とのながでは、表面では、とのはながです。 (4) は、このは、とのは、とのは、とのは、とのは、とのは、とのは、とのは、とのは、とのは、と	市内産品のPRや消と 「中国	費なる Po Po Po Po Po Po Po P	める で	事 前 業 企業の 事 前 業 企業の 事 広場 を は か の を は か の と ない る し が の の を ない る し か に か の と と 比 水 の り 値 値 な と と 比 水 の り 値 値 と 比 水 の り 値 値 と 比 水 の も で 表 で の は の で 費 和 の で 費 和 の で 費 和 の で 費 和 の で 費 和 の で 費 和 の で 費 和 の の で の 下 の を よ の で を の で す の で の 下 の で か に の を り の で か に の に の に の に の に の に の に の に の に の に	が 評 価	るこの事業は必要出 の事事とのの事業は必要出 を表し、無力のでは、のののののでは、ののでは、のののでは、ののでは、ののでは、ののでは、の	をである。 である。 である。 本的である。 本のである。 本のである。 本のである。 本のである。 本のである。 本のである。 本のである。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 で	3,480 業である。 業である。 環境負荷の低減 現況値の差)と の活用	1,305 0 ○①事前確確 おけて (本主 大・ で で で で で で で で で で で で で で で で で で	認 リンプ 業導導れ援スス 内ウ た・ウ	どおりではおりではない。	た なかったた。 なかったなかままかった。 はまかったのでを ののないが、 ののは、 のは、	に応じ、改善等な で	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	・必要性の理像・必要性のの程度・利力では、対している。 ない では、	内容 (下であった原因とし いすでをであったのでであったのででであったのででであったのででであったのででであったのででであったのででであったのでであったのでであったのでであったのでであったのでであったのでであったのであったの	● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要

					デカデ	莱評恤表(令和	I Z平度)						
事業コード		210		課コード	0403	会計種	別 一般会計			予算の種類	□政策 ■	■経常 [□なし
1. 事業の概要	要(PLAN)												
		①事業名	基本事業				実施計画への)有 〇無	②部課名	環境経済部・	商業組光譚	
			個別事業 消費生				位置づけ						
		③事業主体 ⑤事業期間	●市 O ²	その他(~		④対象地区⑥担当職員数	□我孫子		北 □新木 	□布佐	●全市	
(1)事業概要		⑦事業費	総事業費		0.40		当該(開始)年度	(当 初)	15, 502			610 千円)	
		(人件費含む)	松争未复		0 千円	Γ	ヨ談(開始)年月	(変更後)		千円 (うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策 コード	41402	重点プロジェクト への位置づけ	重点3	基本計画地区別計画への位置づ		○有 ●無	部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
		施策目的・	消費者トラブルの		────────────────────────────────────	 者が健康にくらすための安全・	安心	国民生活セン	ターや千葉県消費者セン	ター等と連携して、消費	 者の消費に関す	るトラブルの耳	早期発見や解
(2)目的		展開方向		現に向けて、消費生活村			事業目的	を図る。					
				環境の変化に伴う消費者 期発見や解決を図る。	皆相談に対して、国民生活センタ-	ーや千葉県消費者センターと <i>0</i>				∮〜午後5時30分まで、 テい消費者被害の未然防止			目談員により
							当該年度 執行計画	消費者講座を	開催し消費者が自らトラ	ブルに遭わないための情	報提供や消費者	首教育を行う。	
(3)事業内容		内 容											
							当該年度	相談受付想定	数		単位	想定值件	1, 60
/ / 	+ 7 - 7 - ⊞ \			***	票(期待する成果)		活動結果指標		+15 4			実績値	1, 3
(4)達成目標(期待す 当該年度	の以来)	受けた相談に対し	て、解決に導く	達以日榜	票(期待する放果)		指標種類直接	消費生活相談	指 指 解決に向け処理した割合	•••	単位 %	(5) 現況値 95. 6	(6)目標値
一		同上					直接	同上			%	00.0	1/
		同上						同上			%		11
令和 4年度 							直接				90		
(7)事業実施上の課題	題と対応						代替案検討		○有 ●無				
			平成31年度		,	令和 2年度		令	和 3年度		令和 4	4年度	
		政策	内 容	金額(千円)	政 内 容	予算額(千円) 🧎	央算額(千円) 政 策	内 :	容金額	政(千円) 政策	内 容		金額(千円)
		非常勤一般人件 消費者啓発事業		12, 199 815	会計年度職員(消費生活相談 消費者啓発事業	(員) 4人 11, 923 843		年度職員(消費生 者啓発事業	活相談員)4人	11,923 会計年度職 843 消費者啓発	員(消費生活相 事業	目談員)4人	11, 92 84
		一般事務費	,	130	一般事務費	126		事務費		126 一般事務費			12
(8) 施行事項	実施内容												
(0) (1) 7-5	費用												
₹.	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		計	13, 144	合 計	12, 892	12, 004	合 計		12.892	合 計		12, 89
=	国庫支出金	補助率	0 %	6 0	補助率	0 % 0 0 % 26	0 補助平 0 補助平	率	0 %	0 補助率		0 % 0 %	12, 03
(0) 財殖内部	起債	充当率	0 %	6 0	充当率	0 % 0	0 充当率		0 %	0 充当率		0 %	
-	一般財源 その他の財源	□特会 □受益	益 □基金 □その他		□特会 □受益 □基金 □-			特会 □受益 □基	金 口その他		□受益 □基金 [□その他	12, 892
(10) 人件典生 正	發算人数(人) E職員人件費			0. 3 2, 640		0. 3 2, 610	0. 3 2, 610			0			(
鳴話	託職員報酬額 時職員賃金額			12, 199		0	0			0			(
事業費(予算(決算)額+ (11)単位費用	+正職員人件費)		13.15千円/件	15, 784	9.69千円.	15, 502	14, 614 10, 67			12, 892			12, 892
(事業費/活動網 2. 事業の評価		1	13. 13 + 17 / 14	-	9. 09干円.	/ 	10. 67						
		l		± **	T. /T			± // ==		7.************************************			75.00
評価項目	<u> </u>	消費者が安全・安	心で豊かな消費生活		〕 評 価 知識・情報を提供するとともに、氵	消費者の保護を目的として斡	○①事前確認での想		・一川(計画指来に応し、	改善案検討(拡充も含む	i))		改善検討
(1)事業が今必要				エルチ フ			●②車前確認での相	定どおりでなかっ	た				
	要である理由・	旋を含む消費生活	相談を充実する必要	妛かめ る。			●乙事門唯心ての必						〇要
	要である理由・ 事業の必要性)	旋を含む消費生活	相談を充実する必勢	安かめる。			<想定どおりとした理			雑で時間の要する相談がは	増えている。		O要 ●不要
					<その他の内容>		<想定どおりとした! 相談件数については、	減少しているが、	高額被害の相談及び複	雑で時間の要する相談が対			
		○①民間企業、N (理由) □法令等	IPO、市民団体等 で市が実施するこ。	要かめる。	<その他の内容>		<想定どおりとした理相談件数については、 ■①民間企業、NP □②市が主導で進め	減少しているが、 O、市民団体等でなければ実効性が	高額被害の相談及び複は実施できなかった < なかった	雑で時間の要する相談が1 <市実施の具体的な内容・ も今で市が実施することと	必要性の理由>	>	
要		○①民間企業、N (理由) □法令等	PO、市民団体等 で市が実施するこ。 本が市しかない	手では実施できない	<その他の内容>		<想定どおりとした現 相談件数については、 ■①民間企業、NP 回②市が主導で進め 回③市が先導役とな 促進された	減少しているが、 〇、市民団体等で なければ実効性が ったことで市民へ	高額被害の相談及び複は実施できなかった くなかった 普及が一層	(市実施の具体的な内容・	必要性の理由>	>	
要性 (2) 市が実施する	事業の必要性)	○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主・ □その他	PO、市民団体等で市が実施するこの本が市しかない	手では実施できない とが定められている である	<その他の内容> <その他の内容>		<想定どおりとした現相談件数については、 ■①民間企業、NP□②市が主導で進め□③市が先導役とな促進された □④市の支援が政策□⑤サービス水準が	では、減少しているが、の、市民団体等でなければ実効性がでいたことで市民へに、施策の目標の実施保された。	高額被害の相談及び複は実施できなかった くなかった 普及が一層 現に貢献した	(市実施の具体的な内容・	必要性の理由>	>	○要
要	事業の必要性) 	○①民間企業、 N (理由) □法令等 □提供主: □その他 ②自治体である (理由) ■市が実)	PO、市民団体等で市が実施するこ。本が市しかない 市が推進すべきで 尊で進めることに。 ・提供することとに。	手では実施できない とが定められている	<その他の内容>		く想定どおりとした現相談件数については、 ■①民間企業で進め □③市が主導で進め □③市がき専た専 促進された □④市の支援が政策 □⑤サービスの安定 □⑦その他	では、減少しているが、の、市民団体等でなければ実効性がでいたことで市民へに、施策の目標の実施保された。	高額被害の相談及び複は実施できなかった くなかった 普及が一層 現に貢献した	(市実施の具体的な内容・	必要性の理由>	>	●不要
要 性 (2) 市が実施する あるか?	事業の必要性)	○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主付 □その他 ●②自治体である (理由) ■市が生 ■市が実 サービ □市が支	PO、市民団体等で市が実施することなった。 で市が推進すべきで連続するとには 事で進機供することには えが保証されるり まないにより	等では実施できない とが定められている である より実効性が得られる	<その他の内容>		(想定どおりとした現 相談件数については、■①民間企業、NP □②市が主導で進め 回③市が先導役とな 促進された□④市の支援が政策 □⑤サービスの準定	では、減少しているが、の、市民団体等でなければ実効性がでいたことで市民へに、施策の目標の実施保された。	高額被害の相談及び複は実施できなかった くなかった 普及が一層 現に貢献した	(市実施の具体的な内容・	必要性の理由>	>	○要
要 性 (2) 市が実施する あるか?	事業の必要性)	○①民間企業、N (理由) □法会等 □提供主: □その他 ●②自治体である (理由) ■市が主: ■市が主:	PO、市民団体等で市が実施することなった。 で市が推進すべきで連続するとには 事で進機供することには えが保証されるり まないにより	fでは実施できない とが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定した	<その他の内容>		<想定どおりとした現相談件数については、 ■①民間企業、NP□②市が主導で進め □③市がき専た事存している。サービススの安定 □⑦チの他 <その他の内容>	減少しているが、 の、市民団体等で なければ実効性が ったことで市民へ ・施策の目標の実 確保された 供給基盤が確保さ	高額被害の相談及び複 は実施できなかった くなかった 普及が一層 現に貢献した れた	(市実施の具体的な内容・	必要性の理由>	>	○要
要 性 (2) 市が実施する あるか?	事業の必要性)	○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主□その他 ●②自治体である (理由) ■市が主: ■市が実 サービ: □市が支 実現が	PO、市民団体等で市が実施することなった。 で市が推進すべきで連続するとには 事で進機供することには えが保証されるり まないにより	等では実施できない とが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定した 政策・施策の目標の	<その他の内容>	的な内容	〈想定どおりとした現相談件数については、 ■①民間企業、NP □②市が主導発とないでは、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	減少しているが、 の、市民団体等でなければ実効性が、ったことではといるとでもはないでは、 ・施策の目標の実 確保された 供給基盤が確保さ	高額被害の相談及び複は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、	《市実施の具体的な内容・ も令で市が実施することと	必要性の理由>		○要
要性 (2) 市が実施するあるか? (市実施の必	事業の必要性)	○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主□その他 ●②自治体である (理由) ■市が主: ■市が実 サービ: □市が支 実現が	PO、市民団体等で市が実施するこ。本本が市しかない 市が推進すべきで達のできで進めることによる。・提供されるる。 関立したにより調図られる。 参加・協働の内 市民の参画有り	等では実施できない とが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定した 政策・施策の目標の	<その他の内容> :-	的な内容	〈想定どおりとした現相談件数については、 ■①民間企業、NP □②市が主導発とないでは、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	減少しているが、 の、市民団体等で なければ実効性が ったことで市民へ ・施策の目標の実 確保された 供給基盤が確保さ	高額被害の相談及び複は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、はその内容)	《市実施の具体的な内容・ も令で市が実施することと	必要性の理由>されている。		○要
要性 (2) 市が実施する あるか? (市実施の必・	事業の必要性) る必要性は る必要性) お民との協働を	○①民間企業、N (理由) □法供生 □足の他 ●②自治体である (理由) ■市がご □市が支 実現が □でする (理力) ■では □市が支 実現が □でする (型力事業計画時に ○②管理・運営に	PO、市民団体等でで市が実施するい で市が実施するい 市が推進すべきにといる。 市で提供証されるようでは、 をで提供できる。 をでは、 が保るこるる。 が保るこる。 参加の参画の内 ・市市民の参画面有りり ・市市民の参	存では実施できない とが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定した 政策・施策の目標の	<その他の内容> :-	的な内容	〈想定どおりとした現相談件数については、 ■①民間企業、NP □②市が主導発とないでは、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	減少しているが、 の、市民団体等でなければ実効性が、ったことではといるとでもはないでは、 ・施策の目標の実 確保された 供給基盤が確保さ	高額被害の相談及び複 は実施できなかった く ななかった き 音及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、はその内容)	《市実施の具体的な内容・ は令で市が実施することと 参加・協 ○①当初期待した以上	必要性の理由>されている。		●不要 ○要 ●不要
要性 (2) 市が実施する あるか? (市実施の必・	事業の必要性) る必要性は る必要性) お民との協働を	○①民間企業、N (理由) □法供主 □ □ は提供主 □ ②自治体である。 (理由) ■市が実 □ 市が致じ、□ 市が致じ、□ 市が扱い □ その他 ○②事業実・西時に ○②事業主・面時に ○④市民と共同で	PO、市民団体等で、 で市が実施すない で本が市市していました。 原で推進のはでは、 原で、提供されによりりでいる。 参加・協働の内 は、 ののと連続である。 参加・協働の内 は、 のののと連続である。 では、 に、といる。 をのののと、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	存では実施できない とが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定した 政策・施策の目標の	<その他の内容> :-	的な内容	〈想定どおりとした現相談件数については、 ■①民間企業、NP □②市が主導発とないでは、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	減少しているが、 の、市民団体等でなければ実効性が、ったことではといるとでもはないでは、 ・施策の目標の実 確保された 供給基盤が確保さ	高額被害の相談及び複 は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 はその内容)	《市実施の具体的な内容・ は令で市が実施することと 参加・協 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり	必要性の理由>されている。	ş.	○要
要性 (2) 市が実施する あるか? (市実施の必・	事業の必要性) る必要性は る必要性) お民との協働を	○①民間企業、N(理由) □法令集・□ □ 法令集・□ □ 日	PO、市民団体等で、 で市が実施すない で本が市市していました。 原で推進のはでは、 原で、提供されによりりでいる。 参加・協働の内 は、 ののと連続である。 参加・協働の内 は、 のののと連続である。 では、 に、といる。 をのののと、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	存では実施できない とが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定した 政策・施策の目標の	<その他の内容> :-	的な内容	〈想定どおりとした現相談件数については、 ■①民間企業、NP □②市が主導発とないでは、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	減少しているが、 の、市民団体等でなければ実効性が、ったことではといるとでもはないでは、 ・施策の目標の実 確保された 供給基盤が確保さ	高額被害の相談及び複 は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 はその内容)	《市実施の具体的な内容・ は令で市が実施することと 参加・協 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下	必要性の理由>されている。	ş.	●不要 ○要 ●不要
要性 (2) 市が実施する あるか? (市実施の必・	事業の必要性) る必要性は る必要性) お民との協働を	○①民間企業、	PO、市民団体等で市が実施する。 で市が実施すない ・本が市しかない ・高卓で建建な供証とにといる。 ・協働の内 ・市市市民のの参と実施 ・市市市民活動を実施	存では実施できない とが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定した 政策・施策の目標の	<その他の内容> :-	がかな内容	〈想定どおりとした現相談件数については、 ■①民間企業、NP □②市が主導発とないでは、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	減少しているが、 の、市民団体等でなければ実効性が、ったことではといるとでもはないでは、 ・施策の目標の実 確保された 供給基盤が確保さ	高額被害の相談及び複は実施できなかった	《市実施の具体的な内容・ は令で市が実施することと 参加・協 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下	必要性の理由>されている。	ş.	●不要 ○要 ●不要
要性 (2) 市が実施する あるか? (市実施の必・	事業の必要性) る必要性は る必要性) お民との協働を	○①民間企業、	PO、市民団体等で市が実施する。 で市が実施すない ・本が市しかない ・高卓で建建な供証とにといる。 ・協働の内 ・市市市民のの参と実施 ・市市市民活動を実施	等では実施できないとが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定した 政策・施策の目標の	<その他の内容> :-		<想定どおりとした現相談件数については、 ■①民間企業、心とのでは、	減少しているが、 の、市民団体等でなければ実効性が、ったことではといるとでもはないでは、 ・施策の目標の実 確保された 供給基盤が確保さ	高額被害の相談及び複は実施できなかった は実施できなかった 常及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、はその内容)	《市実施の具体的な内容・ ま令で市が実施することと 参加・協 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ③当初の期待以下 〔期待した以上となった理	必要性の理由>されている。	ş.	●不要 ○要 ●不要
要性 (2) 市が実施する あるか? (市実施の必・ 市実施の必・ 市 に 大 し づく り) (本 制 づく り)	事業の必要性) る必要性は る必要性) お民との協働を	○①民間企業、	PO、市市民団体等でであれずでであれずでであれば、 であれば という であれば という できにという できない はいまない はい	等では実施できないとが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定した 政策・施策の目標の	<その他の内容> 工夫の具体		<想定どおりとした現相談件数については、 ■①民間企業、心とのでは、	減少しているが、 の、市民団体等でなければ実効性が、ったことでは、 ・施策の目に ・施策の目に ・施策の目に 供給基盤が確保とされた。 供給基盤がなでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	高額被害の相談及び複は実施できなかった は実施できなかった 対なかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、はその内容)	《市実施の具体的な内容・ ま令で市が実施することと 参加・協 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ③当初の期待以下 〔期待した以上となった理	必要性の理由>されている。 働の程度・内容 出由/期待以下で	ş.	●不要 ○要 ●不要
参加・協働の工夫 環	事業の必要性) る必要性は 必要性) 「おいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな		PO、市民団体等で市が実施する。本が市市の事態をでは、またととという。 本が進進のはいるのは、またののののでは、またののののののののでは、またのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	等では実施できないとが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定した 政策・施策の目標の	<その他の内容> 工夫の具体		<想定どおりとした現相談件数については、 ■①民間企業、心とのでは、	減少しているが、 の、市民団体等でなければ実効性が、ったことでは、 ・施策の目に ・施策の目に ・施策の目に 供給基盤が確保とされた。 供給基盤がなでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	高額被害の相談及び複は実施できなかった は実施できなかった 常及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、はその内容)	《市実施の具体的な内容・ を介で市が実施することと 参加・協 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 〈期待した以上となった理 □①想定どおり ○②想定どおりでなかった	必要性の理由>されている。 働の程度・内容 型由/期待以下で	ş.	● 不要 ○ 要 要 ● 不 要
要性 (2) 市が実施する あるか? (市実施の必・ 市実にの参加ややあか (体制づくり)	事業の必要性) る必要性は 必要性) 「おいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	○①民間企業、	PO、市民団体等で市が実施する。本が市市の事態をでは、またととという。 本が進進のはいるのは、またののののでは、またののののののののでは、またのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	等では実施できないとが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定した 政策・施策の目標の	<その他の内容> 工夫の具体		<想定どおりとした現相談件数については、 ■①民間企業、心とのでは、	減少しているが、 の、市民団体等でなければ実効性が、ったことでは、 ・施策の目に ・施策の目に ・施策の目に 供給基盤が確保とされた。 供給基盤がなでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	高額被害の相談及び複は実施できなかった は実施できなかった 常及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、はその内容)	《市実施の具体的な内容・ ・ 会で市が実施することと 参加・協 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 〈期待した以上となった理 環	必要性の理由>されている。 働の程度・内容 型由/期待以下で	ş.	● 不 要
要性 (2) 市が実施する あるか? (市実施の必) 市大夫 (体制づくり)	事業の必要性) る必要性は 必要性) 「おいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	○①民間企業、「等主」 「日本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中	PO、市民団体等で市が実施する。本が市市の事態をでは、またととという。 本が進進のはいるのは、またののののでは、またののののののののでは、またのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	等では実施できないとが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定した 政策・施策の目標の	<その他の内容> 工夫の具体		<想定どおりとした現相談件数については、 ■①民間企業、心とのでは、	減少しているが、 の、市民団体等でなければ実効性が、ったことでは、 ・施策の目に ・施策の目に ・施策の目に 供給基盤が確保とされた。 供給基盤がなでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	高額被害の相談及び複は実施できなかった は実施できなかった 常及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、はその内容)	《市実施の具体的な内容・ を介で市が実施することと 参加・協 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 〈期待した以上となった理 □①想定どおり ○②想定どおりでなかった	必要性の理由>されている。 働の程度・内容 型由/期待以下で	ş.	● 不 要
要性 (2) 市が実施する あるか? (市実施の必・ 市実にの参加ややあか (体制づくり)	事業の必要性) る必要性は 必要性) 「おいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	○①民間企業、等等注例	PO、市市市市は 本	をでは実施できないとが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定した 政策・施策の目標の を	てその他の内容> 工夫の具体 取組む	内容	< 想定 どおりとした式相談件数については、 ■①民間企業・アレージーが主導でとしては、 「会話では、 」といいは、 「会話では、 「会述では、 「会述では、 「会述では、 「会述では、 「会述では、 「会述では、 「会述では、 「会述では、 「会述では	減少しているが、 の、市民関係等でなければという。 でなければというでは、 ・施策の目に、 ・施策された。 ・・施策された。 ・・施策された。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	高額被害の相談及び複 は実施できなかった	《市実施の具体的な内容・ を介で市が実施することと 参加・協 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 〈期待した以上となった理 □①想定どおり ○②想定どおりでなかった	必要性の理由>されている。 働の程度・内容 型由/期待以下で	ş.	● 不 要 要 要
要性 (2) 市が実施する あるか? (市実施の必・ 市実にの参加ややあか (体制づくり)	事業の必要性) る必要性は 必要性) 「おいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	○①民間企業、「等主」 「日本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中本 「中	PO、市民団体等で市が実施する。本が市市の事態をでは、またととという。 本が進進のはいるのは、またののののでは、またののののののののでは、またのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	では実施できないとが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定した 政策・施策の目標の 容	マイの他の内容> エ夫の具体 取組む 取組む 日標値の妥当性のチェック	内容	<想定どおりとした現代を表しては、 ■①民間企業・NP□②市が主導で進な 促進のでは、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	減少しているが、 の、市民東本的性が、 なければとでは、 に確保を基盤が確保です。 に確保を基盤が確保です。 に確保を基盤がない。 に確保を基盤がない。 に確保を基盤がない。 には、 は、 は	高額被害の相談及び複は実施できなかった は実施できなかった 常及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、はその内容)	《市実施の具体的な内容・ を介で市が実施することと 参加・協 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 〈期待した以上となった理 □①想定どおり ○②想定どおりでなかった	必要性の理由>されている。 働の程度・内容 型由/期待以下で	ş.	● 不 要 要 要
要性 (2) 市が実施する あるか? (市実施の必) 市大(本制づくり) (体制づくり)	事業の必要性) る必要性は な要性) 「大きないない。 「大きないないない。」 「おいっとの協働を 「ないっとの協働を 「ないっとのない。」 「ないっとのは、 「ないっとのは、	○①民間企業、N等主は保証を	PO、市施ないですべきによりですが市が推進のはないですべところが実力が進程を持ちないできたが進程を行っている。市市市は表すらかが、市市市は民のの参参と実施のでは、まず、の内のののののののののののののののののののののののののののののののののの	では実施できないとが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定した 政策・施策の目標の ないる ため、協働できない。 □①客製販値と比べ:	マ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない	内容	< 想定 どおりとした式相談件数については、 ■①民間企業・アレージーが主導でとしては、 「会話では、 」といいは、 「会話では、 「会述では、 「会述では、 「会述では、 「会述では、 「会述では、 「会述では、 「会述では、 「会述では、 「会述では	減少しているが、 の、市民関係等でなければという。 でなければというでは、 ・施策の目に、 ・施策された。 ・・施策された。 ・・施策された。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	高額被害の相談及び複 は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた ② (又は今後、はその内容) 本をの内容 ② (型博標値達成 《)	《市実施の具体的な内容・ を介で市が実施することと 参加・協 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 〈期待した以上となった理 □①想定どおり ○②想定どおりでなかった	必要性の理由>されている。 働の程度・内容 自一を関係してで 一般では、対象を表現である。 一般では、対象を表現である。 一般では、対象を表現である。 一般では、対象を表現である。 一般では、対象を表現である。 では、対象を表現である。	ş.	● 不 要 要 要
要性 (2) 市が実施する かっ が また で (2) 市がまた で (2) 市がまた で (2) 市がまた で (3) 市 が で (4) で (4) で (4) で (4) で (5)	事業の必要性) る必要性は な要性) 「大きないない。 「大きないないない。」 「おいっとの協働を 「ないっとの協働を 「ないっとのない。」 「ないっとのは、 「ないっとのは、	○①民間企業、等等注例	PO、市市市市は 本	では実施できないとが定められている である。より実効性が得られるにより実効性が得られるにより実効性が得られるによりまりが、施策の目標の 図ので表現の値といる このできない。 □のできない。 □のできない。 □のできない。	マ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではないがからい値ではないがかるい場合。 以前のではないがからい間ではないがからい値ではないがからい間ではないがからい間ではないがからない。	内容	<想定どおりとした現代を表しては、 ■①民間企業・NP□②市が主導で進な 促進のでは、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	減少しているが、 の、市民団体等では なければとでは ・施保さればとでは ・確保・経験がでは、 ・確保・経験がでは、 ・確保・経験がでは、 ・確保・経験がでは、 ・確保・経験がでは、 ・確保・をは、 ・でででは、 ・ででは、 ・	高額被害の相談及び複 は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、はその内容) 本の内容 ②目標値達成 ②②目標値未達成	 (市実施の具体的な内容・	必要性の理由>されている。 働の程度・内容 自一を関係してで 一般では、対象を表現である。 一般では、対象を表現である。 一般では、対象を表現である。 一般では、対象を表現である。 一般では、対象を表現である。 では、対象を表現である。	ş.	● 不 要 要 要
要性 (2) 市が実施する かっ が また で (2) 市がまた で (2) 市がまた で (2) 市がまた で (3) 市 が で (4) で (4) で (4) で (4) で (5)	事業の必要性) る必要性は な要性) 「大きないない。 「大きないないない。」 「おいっとの協働を 「ないっとの協働を 「ないっとのない。」 「ないっとのは、 「ないっとのは、	○①民間企業、	PO、市施ないですべきによりですが市が推進のはないですべところが実力が進程を持ちないできたが進程を行っている。市市市は表すらかが、市市市は民のの参参と実施のでは、まず、の内のののののののののののののののののののののののののののののののののの	では実施できないとが定められている である より実効性が得られる により実効性が得られる により実効性が得られる によりで安定した 政策・施策の目標の ②で安定した である には、 の第・・ の第・・ の第・・ の第・・ の第・・ の第・・ の第・・ の第・	マ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではないがからい値ではないがかるい場合。 以前のではないがからい間ではないがからい値ではないがからい間ではないがからい間ではないがからない。	内容	<想定どおりとした現相談件数については、NP□②市が主導でとしては、NP□②市が生導で進ないでは、のサービスののサービスのの中でである。 「実施した参加・協働がの参加・協働がのできない。サービスのの内容> 「実施した参加・協働がのできない。」では、「は、「は、「は、「は、「は、」は、「は、「は、「は、」は、「は、「は、「は、」は、「は、「は、「は、「は、」は、「は、「は、」は、「は、「は、「は、「は、「は、」は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、」は、「は、「は、「は、「は、「は、」は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は	減少しているが、 の、市民団体等でなければ実施では、 の、市民団体等でなければ実施では、 でなければとでは、 ・施保の事では、 ・・確保・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	高額被害の相談及び複 は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた ②は今後、はその内容) 本をである。 ②は今後、はその内容) 本をである。 ②は今後、はその内容) ②は今後、はその内容) ○①目標値達成 ○②目標値未達成 ○②目標が発表に努力した。 ○①想定事業費未満	参加・協 ●①①当初期待した以上 ②当初期待した以上 ②当初期時はしたとおり ②③当初の期待した以下 〈期待した以上となった理 ●①想定どおり ○②想定どおりでなかった 《想定どおりでなかった 「想定となった原因〉	必要性の理由>されている。 働の程度・内容 自一を関係してで 一般では、対象を表現である。 一般では、対象を表現である。 一般では、対象を表現である。 一般では、対象を表現である。 一般では、対象を表現である。 では、対象を表現である。	であった原因>	● 不 要 要 要
要性 (2) 市が実施で (2) 市が実施で (2) 市が実施で (市 表 市 本 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	事業の必要性) る必要性は な要性) 「大きないない。 「大きないないない。」 「おいっとの協働を 「ないっとの協働を 「ないっとのない。」 「ないっとのは、 「ないっとのは、	○①民間企業、	PO、市施ないですべきにという。 下中ですが市市では、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大き	等では実施できないとが定められている である より実効性が得られる により実効性が得られる により実効性が得られる によりまり 、施策の目標の できない。 □①客観に値との ・ため、協働できない。 □①の表別にはとの ・ため、協働できない。 □①の表別にはとの ・ため、はない。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		ク る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用	<想定どおりとした理報を (根)	減少しているが、 の、市民団体等でなければ実でなければとでは、 でなければとでのなければとでのまた。 ・施策の目た。 ・施策の目に、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	高額被害の相談及び複 は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	※加・協 ②①当初期待した以上 ●②当初期特した以上とおり ③③当初の期待した以上となった理 ●①想定どおり ○②想定どおりでなかった原 は定どおりでなかった原 は定じおりでなかった原 は定じおりでなかった原 は一条達成となった原因>	必要性の理由> ・内容 ・ 内容 ・ 大き ・	であった原因>	● 不 要 要 要
要性 (2) 市が実施する かい (市 実施の のででである できます できます できまず できまず できまず できまま できます できます できます できます できます できます できます	事業の必要性) る必要性は 必要性) お民との協働を か? で事業を進めて	○①民間企業、等等注例	PO、市市民団体等で市が進場では、本が市市によるいまでは、またのの内で市が進場では、またの内では、またのの内で市市市な事では、またののの参と。 では、またのでは、またのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	では実施できないとが定められている である。より実効性が得られる。より実効性質で安定のは、 施策の目標の である。よりより、 施策の目標の である。より実効性が得られる。 により、 施策の目標の である。より実効性が得られる。 には、 一〇名現況値はといるできない。 ・ 「一〇名現況値はといるできない。 ・ 「一〇名現別の情にといるできない。 ・ 「一〇名現別の情にといるできない。 ・ 「一〇名現別では、 「一〇名のできない。 ・ 「一〇名の		ク る目標値(と現況値の差)と 「等民間資本の活用 者負担	<想定どおりとした式相談件数については、NP □②市が主導でとしては、NP □②市が生導でといる。 「のでは、NP □②市が生きな援が準がにの、サービスの安定。」 「できないのです。 「できないでは、これば、「できないでは、これば、「できないでは、これば、「できないでは、これば、「できないでは、これば、これば、これば、これば、これば、これば、これば、これば、これば、これば	減少しているが、 の、市民団体等でなければ実施では、 の、市民団体等でなければ実施では、 でなければとでは、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	高額被害の相談及び複 は実施できなかった なかった 音及が一層 現に貢献した れた ②(又は今後、はその内容) ②(②目標値未達成 のつつでは、100でである。) 〇(②) 目標を達成 のした。 〇(②) 根談に努力 費乗業のである。 〇(②) 根がは、100でである。 ○(③) 根がは、100でである。 ○(○) は、100でである。 ○(○) は	************************************	必要性の理由> 動の程度・内容 動の程度・内容 動の程度・内容 動の記慮 た (因) 費の削減対策に 定どおりでなか	であった原因> ・ついて	● 不 要 要 要
要性 (2) 市かまする (市 東施 の の で) で (市 東施 の の で) で (本 の の で) で (2) 事 に の で (2) 事 い の の で (2) 事 の (2) 事 の で (2) 事 の で (2) 事 の で (2) 事 の (2) を (2) 事 の (2) を (2	事業の必要性) る必要性は 必要性) お民との協働を か? で事業を進めて	○①民間企業、等主体主他 ②自治量・中である。 ②は生化・中である。 ②は生化・中である。 ②は生化・中である。 ②は生化・中である。 ②を持たが、一である。 ②を持たが、一である。 ②を持たが、一である。 ②を持たが、一である。 ②を持たが、一である。 ②を持たいた。 ②を持たいた。 ③を持たいた。 ③を持たいた。 ③を持たいた。 ③を持たいた。 ③を持たいた。 ③を持たいた。 ③を持たいた。 ③を持たいた。 ③を持たいた。 ③を持たいた。 ②を持たいた。 ②を持たいた。 ②を持たいた。 ③を持たいた。 ②を持たいた。	PO、市施ないですべきでは、	では実施できないとが定められている であるより実効性が得られる より実効性が得られる により実効性質で安定した 政策・施策の目標の でを現況況況でない。 □②3現況況ではしたのを対す □③3現況のはにしてのです。 □②3現況のはである。 □③3現別のはできない。		ク る目標値(と現況値の差)と 「等民間資本の活用 者負担	〈想定どおりとした我相談件数については、 ■①民間企業・選のでは、NP回のでは、NP回のでは、NP回のでは、NPのでは、NPのでは、では、MPのでは、	減少しているが、 の、市民団体等でなければ実でなければとでは、 でなければとでのなければとでは、 ・施策の目に、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	高額被害の相談及び複 は実施できなかった なかった 音及が一層 現に貢献した れた ②(又は今後、はその内容) ②(②目標値未達成 のつつでは、100でである。) 〇(②) 目標を達成 のした。 〇(②) 根談に努力 費乗業のである。 〇(②) 根がは、100でである。 ○(③) 根がは、100でである。 ○(○) は、100でである。 ○(○) は	************************************	必要性の理由> ・内容 ・ 内容 ・ 大き ・	であった原因> ・ついて	● 不 要 要 要 要 要 要
要性 (2) 市かまする (市 東施 の の で) で (市 東施 の の で) で (本 の の で) で (2) 事 に の で (2) 事 い の の で (2) 事 の (2) 事 の で (2) 事 の で (2) 事 の で (2) 事 の (2) を (2) 事 の (2) を (2	事業の必要性) る必要性は 必要性) お民との協働を か? で事業を進めて	○①民間企業、N等主体他 ②自治■電子の供他 ②自治■電子の供生 □ である主実によった。 □ では、「では、「では、「では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、、」では、、」	PO、市施ないですべきでは、	では実施できないとが定められている である より実効性が得られる により実効性質質の目標の ない。 である はのである。 はのでは、 はのでは、 はのできない。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、		ク る目標値(と現況値の差)と 「等民間資本の活用 者負担	〈想定どおりとした式相談件数については、	減少しているが、 の、市民団体等でなければ実でなければとでは、 でなければとでのなければとでは、 ・施策の目に、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	高額被害の相談及び複 は実施できなかった なかった 音及が一層 現に貢献した れた ②(又は今後、はその内容) ②(②目標値未達成 のつつでは、100でである。) 〇(②) 目標を達成 のした。 〇(②) 根談に努力 費乗業のである。 〇(②) 根がは、100でである。 ○(③) 根がは、100でである。 ○(○) は、100でである。 ○(○) は	************************************	必要性の理由> 動の程度・内容 動の程度・内容 動の程度・内容 動の記慮 た (因) 費の削減対策に 定どおりでなか	であった原因> ・ついて	● 不 要 要 要 要 要 要
要性 (2) 市かまで (2) 市からで (2) 市からで (2) 市からで (2) 市からで (4) で (4) で (4) で (4) で (5)	事業の必要性) る必要性は 必要性) お民との協働を か? で事業を進めて	○①民間企業、N等主体他 ②自治■電子の供他 ②自治■電子の供生 □ である主実によった。 □ では、「では、「では、「では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、「では、、」では、、」	PO、市市民団体等で、本が市ので市が推進の供配さい、市事では提供できて、というでは、できて、というでは、できて、というでは、できて、というでは、できて、というでは、できて、というでは、できて、というでは、できて、というでは、できて、というでは、できて、というでは、できて、いいから、できて、できないではないでは、できないではないではないでは、できないではないでは、できないでは、できないでは、できないではないではないでは、できないではないではないではないではないではないではないではないではないではないでは	では実施できないとが定められている である より実効性が得られる により実効性質質の目標の ない。 である はのである。 はのでは、 はのでは、 はのできない。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、		ク る目標値(と現況値の差)と 「等民間資本の活用 者負担	〈想定どおりとした式相談件数については、	減少しているが、 の、市民団体等でなければ実でなければとでは、 でなければとでのなければとでは、 ・施策の目に、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	高額被害の相談及び複 は実施できなかった なかった 音及が一層 現に貢献した れた ②(又は今後、はその内容) ②(②目標値未達成 のつつでは、100でである。) 〇(②) 目標を達成 のした。 〇(②) 根談に努力 費乗業のである。 〇(②) 根がは、100でである。 ○(③) 根がは、100でである。 ○(○) は、100でである。 ○(○) は	************************************	必要性の理由> 動の程度・内容 動の程度・内容 動の程度・内容 を た	であった原因> こついて つった 上原因>	● 不要要要要要要
要性 (2) 市が実施の (2) 市が実施の (2) 市がまかった (本部の (4) では、 (4) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (6) では、 (6) では、 (7) では、 (7) では、 (7) では、 (8) では、 (8) では、 (9) では、 (1) 目標。 (2) 事じの (2) 事じの (2) 事じの (3) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (6) では	事業の必要性は る必要性は る必要性() 「おいます」 「おいますます」 「おいます」 「おいます」 「おいます」 「おいます」 「おいます」 「おいます」 「おいます」 「おいます」 「おいます」 「おいます」 「おいます」 「おいますます」 「おいます」 「おいますます」 「おいますます」 「おいますます」 「おいますますますます。 「おいますますますますますますますますますますますますますますますますますますます	○① (理由) □ (理由) □ (理由) □ (理年	PO、市市には、	では実施できないとが定められている である。より実効性が得られる。より実効性が得られる。 より実効性が得られる。 により変かを質で安定のは、 の策・施策の目標の できない。 □①・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	マーマー	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他	〈想定どおりとした式相談件数については、	減少しているが、 の、市民団体等でなければ大会でなければといるが、 でなければといるが、 でなければというでは、 施策の目に ・施策の目に ・施策の目に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	高額被害の相談及び複 は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた ② (又は今後、はその内容) ② (型目標を達成の人) ② (目標解決になります。 (本) ② (別観によります。 (本) ③ (別観によります。 (本) ③ (別観によります。 (本) ④ (の) ② (利能解決には、) ④ (の) ② (利能解決には、) ④ (の) ③ (の) ② (利能解決には、) ④ (の) ③ (の) ④ (の) ⑤ (の) ④ (の) ⑤ (の) ⑤ (の) ⑤ (の) ⑥ (の)	参加・協 ②①当初期待した以上 ②②当初期待したとおり ③②当初期待したとおり ③②当初の期待した以上となった理 ③①想定どおりでなかった原 ②②想定どおりでなかった原 ②②想定どおりでなかった原 ③本達成となった原因> 本達成となった原因> 本意成となった原因> 本意成となった原因> 本意である。	必要性の理由> 動の程度・内容 動の程度・内容 動の程度・内容 を た	であった原因> こついて つった 上原因>	● 不 要 要 要 要 要 要
要性 (2) 市が家 (1) (2) 市がの (1) (2) 市がの (1) (4) (4) (5) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	事業の必要性) る必要性は る必要性) との協働を 進めめて のエ する適正のの の ままる ものです ものです ものです ものです ものです ものです ものです ものです	○① (理由) □ (理由) □ (理由) □ (理年	PO、市市には、	では実施できないるというというというというというというというというというというというである。よりより、一般であるというというである。というというでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	マーマー	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他 法 単位/事業費	〈想定どおりとした式相談件数については、 ■①民間企業・選問企業・選問のでは、 NP 回②市が生き事でとなる。 保護のサービス・ のの内容 > 「実施した参加・協働が会験を加・協働を加・協働が会験を加・協働が会験を加・協働が会験を加・協し、	減少しているが、 の、市民団体等でなければ大いでなければといるが、 でなければといるが、 でなければというでは、 施策の目に ・施策の目に ・施策の目に ・・施策の目に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	高額被害の相談及び複 は実施できなかった なかった 音及が一層 現に貢献した れた ②(以は今後、はその内容) 本での内容) 本で	参加・協 ②①当初期待した以上 ②②当初期待したとおり ③②当初期待したとおり ③②当初の期待した以上となった理 ③①想定どおりでなかった原 ②②想定どおりでなかった原 ②②想定どおりでなかった原 ③本達成となった原因> 本達成となった原因> 本意成となった原因> 本意成となった原因> 本意である。	必要性の理由> 動の程度・内容 動の程度・内容 動の程度・内容 を た	であった原因> こついて つった 上原因>	● 不 要 要 要 要 要 要 要
要性 (2) 市が実施の (2) 市が高大 (本部の (4) では、 (4) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (6) では、 (7) では、 (7) では、 (8) では、 (8) では、 (9) では、 (9) では、 (1) 目標。 (2) 事い (3) 目標。 (3) 目標。 (3) 目標。 (3) 目標。 (3) 目標。 (5) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (6) では、 (6) では、 (6) では、 (7)	事業の必要性) る必要性は る必要性) との協働を 進めめて のエ する適正のの の ままる ものです ものです ものです ものです ものです ものです ものです ものです	○① (理由) □ (理由) □ (理由) □ (理年	PO、市市には、	では実施できないとかにないるというというというというという。 である。 より実め性が得られるした。 なりまり、施策の目標の はないない。 「国のでは、「できない。」 「国のでは、「できる」 「は、「できる」 「できる」 「は、「できる」 「は、「できる。」 「は、「できる」 「は、「できる。」 「は、「できる。」 「は、「できる。」 「は、「できる。」 「は、「で	マ・事実に基づき設定している実現性が乏しい値ではないが小さい値合のはにはないが小さい値合ではないがかから、関係ではないがから、関係ではないがから、関係ではないがから、関係ではないがから、関係ではないがから、関係ではないがから、関係では、は、対象の実施を対象の関係では、は、対象の関係を対象の関係を対象の関係を対象の関係を対象の関係を対象の関係を対象の関係を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他 法 単位/事業費	〈想定どおりとした式相談件数については、NPのでは、NPのでは、NPのでは、NPのでは、NPのでは、NPのでは、NPのでは、では、では、NPので	減少しているが、 の、市民関係等ではいるが、 の、市民関係の性が、 のなければとでは関係では、 ・確保・経験がでは、 ・確保・経験がでは、 ・確保・経験がでは、 ・確保・経験がでは、 ・では、	高額被害の相談及び複 は実施できなかった なかった 音及が一層 現に貢献した れた ●①①目標値を達成 ○②②目標を達成のつ②をはつの内容 ○①②担標を達成の一個に対した ○②想定を対した ○③想に変が、理した。 ※ ●②②想にいるのでは、 ○③割には、 ○④割には、 ○④は、 ○④は、 ○④は、 ○○□は、	参加・協 ②①当初期待した以上 ②②当初期待したとおり ③②当初期待したとおり ③②当初の期待した以上となった理 ③①想定どおりでなかった原 ②②想定どおりでなかった原 ②②想定どおりでなかった原 ③本達成となった原因> 本達成となった原因> 本意成となった原因> 本意成となった原因> 本意である。	必要性の理由> 動の程度・内容 動の程度・内容 動の程度・内容 を た	であった原因> こついて つった 上原因>	● 不 要 要 要 要 要 要
要性 (2) 市が家 (1) (2) 市がの (1) (2) 市がの (1) (4) (4) (5) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	事業の必要性) る必要性は る必要性) との協働を 進めめて のエ する適正のの の ままる ものです ものです ものです ものです ものです ものです ものです ものです	○① (理由) □ (理由) □ (理由) □ (理年	PO、市市民団体等で本が市では、	では実施できないとかにないるというというというというという。 である。 より実め性が得られるした。 なりまり、施策の目標の はないない。 「国のでは、「できない。」 「国のでは、「できる」 「は、「できる」 「できる」 「は、「できる」 「は、「できる。」 「は、「できる」 「は、「できる。」 「は、「できる。」 「は、「できる。」 「は、「できる。」 「は、「で	マ・事実に基づき設定している実現性が乏しい値ではないが小さい値合のはにはないが小さい値合ではないがかから、関係ではないがから、関係ではないがから、関係ではないがから、関係ではないがから、関係ではないがから、関係ではないがから、関係では、は、対象の実施を対象の関係では、は、対象の関係を対象の関係を対象の関係を対象の関係を対象の関係を対象の関係を対象の関係を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他 法 単位/事業費	〈想定どおりとした式相談件数については、NP() (日間企業・で進めないできる。 (日間企業・で進めないできる。 (日本の文) (日	減少しているが、 の、市民団体等でからなければとでは対性が、では、 ・確保・・確保・・確保・・では、 ・確保・・では、 ・確保・・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、	高額被害の相談及び複 は実施できなかった なかった 音及が一層 現に貢献した れた ●①①目標値を達成 ○②②目標を達成のつ②をはつの内容 ○①②担標を達成の一個に対した ○②想定を対した ○③想に変が、理した。 ※ ●②②想にいるのでは、 ○③割には、 ○④割には、 ○④は、 ○④は、 ○④は、 ○○□は、	参加・協 ②①当初期待した以上 ②②当初期待したとおり ③②当初期待したとおり ③②当初の期待した以上となった理 ③①想定どおりでなかった原 ②②想定どおりでなかった原 ②②想定どおりでなかった原 ③本達成となった原因> 本達成となった原因> 本意成となった原因> 本意成となった原因> 本意である。	必要性の理由> 動の程度・内容 動の程度・内容 動の程度・内容 を た	であった原因> こついて つった 上原因>	● 不 要 要 要 要 要 要
要性 (2)市がのの工夫 環境への配慮 (1)目標設定 は通 (2)事い (2)事い (2)事い (3)目投に標対 (3)目投に標対 (3)目投に標対 (3)目投に (3)目投に (3)目状に (3)目状に (3)目状に (4)目状に (4)目状に (4)目状に (4)目状に (5)目状に (5	事業の必要性() る必要性() る必要性() る必要性() の協働を 進めめて のエナる適 ででである。	○① 民間企業、「等主体の (理由) □ 保証 (理由) □ 保証 (理年 (理年) □ 保証 (理年) □ 保証 (理年) □ 実 (理年) ○② (全年) (平) (PO、市市には (本)	等では実施できない。	マ・マの他の内容> 「工夫の具体 「工夫の具体 「日標値の妥当性のチェック・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではないが小さい値ではないが小さい値ではないが小さい値ではないがからる場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 度活用 □⑤ P F テの対策 (国語 下 □⑥ P 受益 の □⑦ その 「□⑦ その 「□⑦ その 「□⑦ その 「□⑦ 日標値 下 世標値 下 世報 で 世報	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他 法 単位/事業費	〈想定どおりとした式相談件数については、NP() (日間企業・で進めないできる。 (日間企業・で進めないできる。 (日本の文) (日	減少しているが、 の、市民団体等でからなければとでは対性が、では、 ・確保・・確保・・確保・・では、 ・確保・・では、 ・確保・・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、	高額被害の相談及び複は実施できなかった	************************************	必要性の理由> 動の程度・内容 動の程度・内容 動の程度・内容 を た	であった原因> こついて つった 上原因>	● 不 要 要 要 要 要 要
要性 (2) 市かの (2) 市かの (2) 市かの (本) (4) 市立の (4) 市立の (4) 市立の (5) では、 (5) では、 (6) では、 (6) では、 (7) では、 (7) では、 (8) では、 (8) では、 (9) では、 (1) 目標といって、 (1) 目標とは、 (1) 目標とは、 (1) 目標といって、 (1) 目標とは、 (1) 目標とは、 (1) 目標とは、 (1) 目標といって、 (1) 目標と	事業の必要性 は る必要性は る必要性は る必要性 との 協働を 進め の の の の の の の の の	○① (理由) □ (理由) □ (理由) □ (理年	PO、市市には 体等で 本が市市 に と で まで ま	は実施できないとが定められている をある。 より実効性が得られる より実効性質で安定 の	マ・東に基づき設定している実現性が乏しい値ではないが小さい値ではないが小さい値ではないがからい値ではないがからの対策度活用 □⑤ P F 対応 □⑥・受益の削減策の実施 □⑦・その計標:(目標値 ▼ 費用 ○② 複数年度の指標:(目標値 ▼ 更 で で を で で ま で で ま で で ま で で で で は で は で は で は	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他 法 単位/事業費 見況値)×費用単位/事業費	〈想定どおりとした式相談件数については、NP() (日間企業・で進めないできる。 (日間企業・で進めないできる。 (日本の文) (日	減少しているが、 の、市民団体等でからなければとでは対性が、では、 ・確保・・確保・・確保・・では、 ・確保・・では、 ・確保・・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、	高額被害の相談及び複 は実施できなかった なかった 音及が一層 現に貢献した れた ●①①目標値を達成 ○②②目標を達成のつ②をはつの内容 ○①②担標を達成の一個に対した ○②想定を対した ○③想に変が、理した。 ※ ●②②想にいるのでは、 ○③割には、 ○④割には、 ○④は、 ○④は、 ○④は、 ○○□は、	************************************	必要性の理由> 動の程度・内容 動の程度・内容 動の程度・内容 を た	であった原因> こついて つった 上原因>	● 不 要 要 要 要 要 要

様式第3号 						平 7万 于	木町両型	C (DAH	2年度	.)							
事業コード	212			課コード		0403		会計種別	一般会	会計			予算(の種類	□政策	■経常	□なし
1. 事業の概要(PLAN)																	
	①事業名	基本事業								計画への	•	有 〇無		②部課名	環境経済	部・商業観光課	
	③事業主体	●市	消費生活展 ○その他					,	4)対象均	置づけ M区	□我孫子	口天王台	□湖北	□新木	□布佐	■全市	
(4) + Alle 100 TT	⑤事業期間	U 112	0 (0)15		~				⑥担当即				1 人	(換算人数		0.2 人)	
(1)事業概要	⑦事業費	総事業費			0 千円				当該(開	開始) 年度	(当 初)		4,070 千円	(うち人件費		1,740 千円)	
	(人件費含む)	1									(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
	⑧施策の位置づけ	・ 施策		41401		ミプロジェクト への位置づけ	重	点なし		·画地区別 の位置づけ)有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
(2)目的	施策目的・				識を身につけられる 開催し、消費者への					————— 業目的	私たちの生活 例を通して啓		に営めるよう、	また、どのよう	に消費環境と	」 関わっているのだ	いなど、様々な
(2)日的	展開方向	行われてい	る消費者教	育の場に積極的な	な情報提供を行いる	ます。				未日町			99012半来开发	· 屈虫仁系昌 <i>人 t</i>	ケー・	て 5 回空倒めに	B/出土 7
					ため、対面で説明で の展示のみ行う。	する形式をではな	よく令和3年2月2	2日から15日0			令和3年2月2	日から15日の		5展実行委員会を 関示を行う。実行		て5回定例的に 法を検討する。	利惟する。
										該年度 行計画	2月:消費生 3月:消費生	沽展開惟 活展の反省、総	括及び会計報告	-			
(3)事業内容	内 容											15 de de					
										該年度 結果指標	消費生活展入	場者数			単化	位人	
(4)達成目標(期待する成果)				達成目標	標(期待する成果)					票種類			指標		単化		(6)目標値
当該年度	消費生活展に多く	の方に来場い	いただき、消	i費生活に関わる	問題等を知っていた	ただき消費者への	の啓発を進める。		Ū	直接	消費生活展入	場者数			٨	. 785	5 80
	同上								Ū	直接	同上						83
	同上								Į.	 直接	同上						85
	若い世代等、幅広	い年代層が来	そ場するため	にホームページ	等を活用しPRを	強化して来場者は	曽を検討する。		/15. ±±	: 		>± •===					
(7)事業実施上の課題と対応									代督	案検討		○有 ●無					
	Th:	平成314	年度		Tri-		令和 2年度			The Control		和 3年度	1	, whi		和 4年度	
	政 策 負担金	内 容		金額(千円)	政 策 負担金	内 容	予:	算額(千円) 決: 850	算額(千円) 292	策 負担金	内	容 ————————————————————————————————————	金額(千円) 政 策 50 負担金	内:	容 ————————————————————————————————————	金額(千円)
	嘱託職員人件到 一般事務費	費		1, 312 130	会計年度職員	(事務補助職員	.) 0.6	1, 354 126	1, 330 101		度職員(事務補	助職員) 0.6	1, 3			助職員) 0.6	1, 35
	一般争伤复			130	一放争伤其			120	101	一权争	伤其		'	20 一肢争伤	Į.		12
実施内容																	
(8) 施行事項 費 用																	
予算(決算)額 国庫支出金	補助率	合 計	0 %	2, 292		合 計	0 %	2, 330	1, 723	補助率	合 計	0 %	2, 3	30 補助率	合 計	0 %	2, 330
県支出金	補助率		0 %	0	補助率		0 %	0	0	補助率		0 %		0 補助率 0 充当率		0 % 0 %	
(9)財源内訳 一般財源 その他の財源		益 口基金 口		2, 292		受益 口基金 口名		2, 330	1, 723		会 口受益 口基金		2, 3	30	□受益 □基:		2, 330
換算人数(人)	口付去口文	盆 口基立 口	17 07IB	0. 2		文金 口茎並 口っ	COTE	0. 2 1. 740	0. 2 1. 740	☐ 1寸 Z		표 디て어떤		0 0 0	口文金 口茎	표 디て어떤	(
(10) 人件費等				1, 312				0	0				1, 3	54			1, 354
│ 臨時職員賃金額 事業費(予算(決算)額+正職員人件				4, 052				4, 070	3, 463				2, 3	30			2, 330
(11)単位費用								1, 070						_			
(事業費/活動結果指標)		5.07千円	9/人			5.09千円	/人	4, 070	3. 33								
	CK)	5.07千円	1/人			5. 09千円	/人	1,070	3. 33								
(事業費/活動結果指標)					可評価							· 価(評価結果	に応じ、改善乳	案検討(拡充も含	む))		改善検討
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE 評価項目	私たちの生活が安 発していく必要が	子全で健康的に			市 評 価 うな消費環境と関				●①事前確記				に応じ、改善乳	を検討(拡充も含	む))		改善検討
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE	私たちの生活が安発していく必要が	子全で健康的に						別を通して啓	●①事前確記 ○②事前確記	認での想定とした理由	どおり どおりでなかっ 3/想定どおりで	たでなかった原因〉	>				改善検討 ○要 ●不要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由	私たちの生活が安発していく必要が	『全で健康的に がある。	三営めるよう	、また、どのよう	うな消費環境と関	わっているのかタ		別を通して啓	●①事前確語 ○②事前確語 <想定どおり 新型コロナウ	認での想定 とした理由 ロイルス感染	どおり どおりでなかっ ョ/想定どおりで 陰防止のため、対	た でなかった原因> 対面での説明は行	> _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _	の展示のみを行っ	ot:.		O要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由	私たちの生活が安 発していく必要が 3・) 〇①民間企業、「 (理由) □法令等	会で健康的に がある。 NPO、市民E で市が実施す	- 営めるよう 団体等では3 - ることが定	、また、どのよ [・] 実施できない		わっているのかタ		別を通して啓	●①事前確語 ○②事前確 ○②事前確 ○	認での想定 とした理由 ロイルス感染 業、NPO、 導で進めなり	どおりでなかっ ヨ/想定どおりで き防止のため、す 、市民団体等で ければ実効性が	た でなかった原因ン 対面での説明は行 は実施できなか なかった	> 〒わず、パネル った <市実施市が支援	の展示のみを行っ 他の具体的な内容 援することで、消	った。 ・必要性の理 費者団体や環	!由> 境団体などの参カ	○要 ●不要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要	私たちの生活が安 発していく必要が 3・) 〇①民間企業、「 (理由) □法令等	全で健康的に がある。 N P O 、市民に で市が実施す 体が市しかな	- 営めるよう 団体等では3 - ることが定	、また、どのよ [・] 実施できない	うな消費環境と関	わっているのかタ		別を通して啓	●①事前確認 ○②事前確認 <想定どおり 「型コロナウ □①目間企乳 □②市が主記 に選っている。 に選っている。 に関する。 にしる。 にし。 にしる。 にしる。 にしる。 にし。 にし。 にし。 にしる。 にし。 にし。 にし。 にし。 にし。 にし。 に に に に に	認での想定 とした理味 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおりでなかっ 2/想定どおりでなかっ 2/想定どおりで き防止のため、 、市民団体等で ければ実効性が たことで 市民へ	た でなかった原因ン 対面での説明は行 は実施できなか なかった 普及が一層	> 〒わず、パネル った <市実施市が支援	の展示のみを行っ	った。 ・必要性の理 費者団体や環		 ○要 ●不要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性 必 要 性 (2) 市が実施する必要性は	私たちの生活が安 発していく必要が 3・ (理由) □法令等 □提供主 □その他	全で健康的に がある。 NPO、市民E で市が実施す 体が市しかな ! る市が推進す	一営めるよう 団体等では写 でることが定 い べきである	、また、どのよ [・] 実施できない められている	うな消費環境と関	わっているのか ₹		別を通して啓	●①事前確語 ○②事前確 ○②事前確 ○②事前確 <想定どおナウ □②市が先記 □③市が先記 促進をされ □④のサービ □⑤サービ	認での想定 とした理由 業	どおりでなかっ どおりでなかっ を防止のため、す 、市民ばながまが 、市民はとでも けれことでも様々 施策の目標の実 保された	たでなかった原因ン 対面での説明は行 は実施できなかなかった 普及が一層 現に貢献した	> 〒わず、パネル った <市実施市が支援	の展示のみを行っ 他の具体的な内容 援することで、消	った。 ・必要性の理 費者団体や環		○要 ●不要 加が得
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性)	私たちの生活が安 発していく必要が 9 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	全で健康的に なる。 NPPO、 市民に ででかが市しかな ではながする でが推進する る導で進供する	ではます ではまます ではまま でいっこう できてい べきである ましょり	、また、どのよ [・] 実施できない められている	うな消費環境と関係 <その他の内容 <その他の内容	わっているのか ₹		列を通して啓	●①事前確語 ○②事前確 ○②事前確 ○②事前確 ○○②事前確 ○○②事前で ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	認での想定 とした理味 業 、	どおりでなかっ コ/想定どおりでなかっ コ/想定どおりで たのため、す 、市民団体等性が たことで市民へ 施策の目標の実	たでなかった原因ン 対面での説明は行 は実施できなかなかった 普及が一層 現に貢献した	> 〒わず、パネル った <市実施市が支援	の展示のみを行っ 他の具体的な内容 援することで、消	った。 ・必要性の理 費者団体や環		○要 ●不要 加が得
 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 	私たちの生活が安 発していく必要が 発していく必要が (理由) □法令等 □提供主 □ 日治体である (理由) □市が主 □ 市が実	全で健康的に を で使康的に を でを でを できる。 N で で が 市 が 推 が まっこる、 で 体 が ・	団体等では写っていた。 団体等では写っていた。 である。とによりました。 にとによりまる。	、また、どのよう 実施できない められている	うな消費環境と関係 <その他の内容 <その他の内容	わっているのか ₹		列を通して啓	●①事前確語 ○②事前確確 ○②事前確確 ○②事前確確 ○○②申前確 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	認での想定 とした理味 業 、	どおりでなかっ どおりでなかっ を防止のため、す 、市民ばながまが 、市民はとでも けれことでも様々 施策の目標の実 保された	たでなかった原因ン 対面での説明は行 は実施できなかなかった 普及が一層 現に貢献した	> 〒わず、パネル った <市実施市が支援	の展示のみを行っ 他の具体的な内容 援することで、消	った。 ・必要性の理 費者団体や環		○要 ●不要 加が得
 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 	私たちの生活が安 発していく必要が 発していく必要が (理由) □法令等 □提供主 □ 日治体である (理由) □市が主 □ 市が実	全で健康的に なる。 NPO、実に で市が市で に体が市で はいました。 る導施・提証こる ではないことに ないました。 ないました。 ないました。 はいました。 ないました。 はいまた。 はいまた	団体等では写っていた。 団体等では写っていた。 である。とによりました。 にとによりまる。	、また、どのよう 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	うな消費環境と関係 <その他の内容 <その他の内容	わっているのか ₹		列を通して啓	●①事前確語 ○②事前確語 ○②事前確 ○②事前確 ○○②事前を ○○②事前を ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	認での想定 由 は 世 は 世 は での想定 由 は 中 は 中 は 中 は 中 感 や の かっぱ と しん 取策 値 と な 、 ・ す 値 と な 、 を 全 と の な つ に が 準 安 定 で と な で と な な で と	どおりでなかっ さいではいかっ はいではいかっ はいではいかっ はいではいかでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 をいる。 はいでは、 はいで	た でなかった原因ン 対面での説明は行 は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した れた	> 〒わず、パネル った <市実施市が支援	の展示のみを行っ 他の具体的な内容 援することで、消	った。 ・必要性の理 費者団体や環		○要 ●不要 加が得
 (事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 	私たちの生活が安 発していく必要が 発していく必要が (理由) □法供生 □その他 ●②自治体である (理由) □市が主 □市が実 □下が実 □その他	全で健康的に がある。 NPO、実施 で本が市しかな とで体が市で進程の を導施・提保証 を導施・提保証 とに ではない	一営めるよう 団体等ではまたい べきでよりない。ことによいよるより政策・動の内容	、また、どのよう 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	うな消費環境と関イスを必要を表現している。	わっているのか? \$> 工夫の具体	など、様々な事体	列を通して啓	●①事前確確 ○②事前確確 ○②事前確確 ○②事前確確 ○②申前確 ②型 □①②市が促生を ○○②市が発生を ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	認での想定 由 は は は ない の 想定 由 は は は と した 理感 と した 理感 P O ない が 進 と で と な 策 が 産 供 が 本 栄 安 定 と か か は 係 素 ス ス の 本 と 参 加 か に 協働が 考 ぎ は い 物 き ぎ き は い き き に な 単 な に な 単 な に な 単 な に な 単 な に な し な ま な に な し な ま な に な し な ま な に な し な し な し な し な し な し な し な し な し	どおりでなかっっつ。 A / 想定どおりすないのは、 は防止のてはなりする。 は下れている場合に、 はたたまれている。 はないないでは、 はないないでは、 はないないでは、 はないないでは、 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないないないない。 はないないないないないないないない。 はないないないないないないないない。 はないないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	たでなかった原因ご 対面での説明はれ は実施できなか なかった 普及が一層 ・現に貢献した れた	ト 元わず、パネル った <市実施 市が支援 られ、E	の展示のみを行ったの具体的な内容という。 とで、消日標実現に効果的	った。 ・必要性の理 費者団体や環	は境団体などの参 <i>f</i>	○要 ●不要 □が得
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	私たちの生活が安 発していく必要が ・	全で健康的になる。 アで体が市が推進の共産では、 ではかが市が推進のはできた。 を導施、大援はいます。 を導施、大援はいます。 を調整による。 を表現した。	一営めるよう 団体等とががった。 さい べきにとない べきにと 政策 の内容 切りりり	、また、どのよう 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	うな消費環境と関イスを必要を表現している。	わっているのかが 「こうない」 「こっない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない。 「こ	など、様々な事体	列を通して啓	●①事前確確 ○②事前確確 ○②事前確確 ○②事前確確 ○②申前確 ②型 □①②市が促生を ○○②市が発生を ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	認での想定 由 は は は ない の 想定 由 は は は と した 理感 と した 理感 P O ない が 進 と で と な 策 が 産 供 が 本 栄 安 定 と か か は 係 素 ス ス の 本 と 参 加 か に 協働が 考 ぎ は い 物 き ぎ は し い き き に な し い き に な い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な い さ に な い き に な い き に な い さ に な い き に な い き に な い き に な い き に な い き に な い さ に な い さ に な い き に な い き に な い さ に な に な い さ に な い さ に な い さ に な い さ に な い さ に な い さ に な い さ に な に な に な に な に な に な に な に な に な に	どおりでなかっっつ。 A / 想定どおりすないのは、 は防止のてはなりする。 は下れている場合に、 はたたまれている。 はないないでは、 はないないでは、 はないないでは、 はないないでは、 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないないないない。 はないないないないないないないない。 はないないないないないないないない。 はないないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	たでなかった原因ご 対面での説明はれ は実施できなか なかった 普及が一層 ・現に貢献した れた	ト テわず、パネル った <市実別 市が支払 られ、E	の展示のみを行っ 他の具体的な内容 援することで、消 目標実現に効果的 初期待した以上 初期待したとより	った。 ・必要性の理 費者団体や環 となる。 劦働の程度・	は境団体などの参 <i>f</i>	○要 ●不要 □が得
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性はあるか? (市実施の必要性)	私たちの生活が安が発していく必要が発していく必要が 発していく必要が (理由) □民間企業、「等主 (理由) □日本・一部である。 (理由) □日本・一部では、「第年である。 (理由) □日本・一部では、「第年である。 (理由) □日本・「第年である。 「日本・「第年である。」 「日本・「第年でもなる。 「日本・「第年でもなる。 「日本・「第年でもなる。 「日本・「第年でもなる。 「日本・「第年でもなる。 「日本・「第年でもなる。 「日本・「第年でもなる。 「日本・「第年でもなる。 「日本・「第年でもなる。 「日本・「第年でもなる。 「日本・「第年でもなる。 「日本・「第年でもなる。 「日本・「第年でもなる。 「日本・「第年でもなる。 「日本・「第年でもなる。 「日本・「第年でもなる。 「日本・「第年でもなる。 「日本・「第年でもな。 「日本・「第年でもな。 「日本・「第年でもな。 「日本・「第年でもな。 「日本・「第年でもな。 「日本・「第年でもな。 「日本・「第年でもな。 「日本・「第年でもな。 「日本・「第年でもな。 「日本・「第年でもな。 「日本・「第年でもな。 「日本・「第年でもな。 「日本・「第年でもな 「日本・「第年でもな 「日本・「 「日本・「 「日本・「 「日本・「 「 「 「 「 「 「	全で健康的にはある。 P O で体が市ができる。 P でがかった。 R では、実しかが、実しかが、実しかが、生ののでは、には、できないでは、できないできないできないできないできないできない。 R では、大きないできないできないできないできないできないできない。 を	一営めるよう 団体 まない べきにと からしま まない ままにと からしま まま からしま まま からしま まま からしま まま からしま まま からしま まま からしま からし	、また、どのよう 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	うな消費環境と関係 <その他の内容 <その他の内容 た	わっているのかが 「こうない」 「こっない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない。 「こ	など、様々な事体	列を通して啓	●①事前確値 ○②事前確値 ○②事前確値 ○②事前ではおりつ ②を受けるでは、またのでは、	認での想定 由 は は は ない の 想定 由 は は は と した 理感 と した 理感 P O ない が 進 と で と な 策 が 産 供 が 本 栄 安 定 と か か は 係 素 ス ス の 本 と 参 加 か に 協働が 考 ぎ は い 物 き ぎ は し い き き に な し い き に な い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な い さ に な い き に な い き に な い さ に な い き に な い き に な い き に な い き に な い き に な い さ に な い さ に な い き に な い き に な い さ に な に な い さ に な い さ に な い さ に な い さ に な い さ に な い さ に な い さ に な に な に な に な に な に な に な に な に な に	どおりでなかっっつ。 A / 想定どおりすないのは、 は防止のてはなりする。 は下れている場合に、 はたたまれている。 はないないでは、 はないないでは、 はないないでは、 はないないでは、 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないないないない。 はないないないないないないないない。 はないないないないないないないない。 はないないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	たでなかった原因ご 対面での説明はれ は実施できなか なかった 普及が一層 ・現に貢献した れた	テ テ テ テ テ 大 で 大 で で られ、E	の展示のみを行っ をの具体的な内容 とで、消 を調子を表したので、消 を加・ 初期待した以上 初初期待したとおい 初初期待以下	った。 ・必要性の理費となる。 品働の程度・	内容	○要●不要○更要要要○○○○○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○<l< td=""></l<>
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性はあるか? (市実施の必要性)	私たちの生活が安が発していく必要が 発していく必要が (理由) □ 位金 (理由) □ である (理由) □ である (可由) □ で。 (可由) ○ で。 (可由) ○ で。 (可由) ○ で。 (可由) ○ で。 (可由) ○ で。 (可由) ○ で。 (可由	全で健康的にはある。 P O で体が市ができる。 P でがかった。 R では、実しかが、実しかが、実しかが、生ののでは、には、できないでは、できないできないできないできないできないできない。 R では、大きないできないできないできないできないできないできない。 を	一営めるよう 団体 まない べきにと からしま まない ままにと からしま まま からしま まま からしま まま からしま まま からしま まま からしま まま からしま からし	、また、どのよう 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	うな消費環境と関係 <その他の内容 <その他の内容 た	わっているのかが 「こうない」 「こっない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない。 「こ	など、様々な事体	列を通して啓	●①事前確値 ○②事前確値 ○②事前確値 ○②事前ではおりつ ②を受けるでは、またのでは、	認での想定 由 は は は ない の 想定 由 は は は と した 理感 と した 理感 P O ない が 進 と で と な 策 が 産 供 が 本 栄 安 定 と か か は 係 素 ス ス の 本 と 参 加 か に 協働が 考 ぎ は い 物 き ぎ は し い き き に な し い き に な い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な い さ に な い き に な い き に な い さ に な い き に な い き に な い き に な い き に な い き に な い さ に な い さ に な い き に な い き に な い さ に な に な い さ に な い さ に な い さ に な い さ に な い さ に な い さ に な い さ に な に な に な に な に な に な に な に な に な に	どおりでなかっっつ。 A / 想定どおりすないのは、 は防止のてはなりする。 は下れている場合に、 はたたまれている。 はないないでは、 はないないでは、 はないないでは、 はないないでは、 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないないないない。 はないないないないないないないない。 はないないないないないないないない。 はないないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	たでなかった原因ご 対面での説明はれ は実施できなか なかった 普及が一層 ・現に貢献した れた	テ テ テ テ テ 大 で 大 で で られ、E	の展示のみを行っ をの具体的な内容 とで、消 を調子を表したので、消 を加・ 初期待した以上 初初期待したとおい 初初期待以下	った。 ・必要性の理費となる。 品働の程度・	は境団体などの参 <i>f</i>	○要●不要○更要要要○○○○○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○<l< td=""></l<>
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	私たちの生活が安が発していく必要が 発していく必要が の (理由) □ は法供性	全で健康的にはなる。 PO、実力を持ちない。 PO、実力を対している。 PO、実力を対している。 PO、実力を対している。 PO、実力を対している。 PO、実力を対している。 PO、実力を対している。 PO、実力を対している。 を参考とにている。 を参考とにている。 を参考とにている。 を参考を表現る。 を参考を表現る。 を参考を表現る。 を表現る。 を表現	一営めるよう 団体 まない べきにと からしま まない ままにと からしま まま からしま まま からしま まま からしま まま からしま まま からしま まま からしま からし	、また、どのよう 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	うな消費環境と関係 <その他の内容 <その他の内容 た	わっているのかが 「こうない」 「こっない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない。 「こ	など、様々な事体	列を通して啓	●①事前確値 ○②事前確値 ○②事前確値 ○②事前ではおりつ ②を受けるでは、またのでは、	認での想定 由 は は は ない の 想定 由 は は は と した 理感 と した 理感 P O ない が 進 と で と な 策 が 産 供 が 本 栄 安 定 と か か は 係 素 ス ス の 本 と 参 加 か に 協働が 考 ぎ は い 物 き ぎ は し い き き に な し い き に な い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な い さ に な い き に な い き に な い さ に な い き に な い き に な い き に な い き に な い き に な い さ に な い さ に な い き に な い き に な い さ に な に な い さ に な い さ に な い さ に な い さ に な い さ に な い さ に な い さ に な に な に な に な に な に な に な に な に な に	どおりでなかっっつ。 A / 想定どおりすない。 A / 想定どおりする。 A / 想定どおりする。 A / はか止のは、 はいまない。 はないまない。 はないまない。 はないまない。 はない。 はないまない。 はないまない。 はない。 はないまない。 はない。 はないまない。 はないまない。 はない。 はないまない。 はないまない。 はない。 はないまない。 はないまない。 はないまない。 はないまない。 はない。 はない。 はないまない。 はないまない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	たでなかった原因ご 対面での説明はれ は実施できなか なかった 普及が一層 ・現に貢献した れた	テ テ テ テ テ 大 で 大 で で られ、E	の展示のみを行っ をの具体的な内容 とで、消 を調子を表したので、消 を加・ 初期待した以上 初初期待したとおい 初初期待以下	った。 ・必要性の理費となる。 品働の程度・	内容	○要●不要○更要要要○○○○○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○<l< td=""></l<>
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性はあるか? (市実施の必要性)	私たちの生活が安が発していく必要が発していく必要が発していく必要がのでは、「理由」 □企業、等主に回してでががにでする。「理由」 □市がにでする。「理由」 □市がにできる。「できる。「できる。」では、「できる。「できる。」では、「できる。「できる。」では、「できる。「できる。」では、「できる。「できる。」では、「できる。「できる。」では、「できる。「できる。」では、「できる。「できる。」では、「できる。」できる。」では、「できる。」できる。」では、「できる。」できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」できる。」できる。」では、「できる。」できる。」では、「できる。」できる。」できる。」では、「できる。」できる。」できる。」できる。」では、「できる。」できる。」できる。」できる。」できる。」できる。」できる。」できる。」	全で健康的にはなる。 PO、実力を持ちない。 PO、実力を対している。 PO、実力を対している。 PO、実力を対している。 PO、実力を対している。 PO、実力を対している。 PO、実力を対している。 PO、実力を対している。 を参考とにている。 を参考とにている。 を参考とにている。 を参考を表現る。 を参考を表現る。 を参考を表現る。 を表現る。 を表現	一営めるよう 団体 まない べきにと からしま まない ままにと からしま まま からしま まま からしま まま からしま まま からしま まま からしま まま からしま からし	、また、どのよう 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	うな消費環境と関係 <その他の内容 <その他の内容 た	わっているのかが 「こうない」 「こっない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こうない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない」 「こっない。 「こ	など、様々な事体	列を通して啓	●①事前確値 ○②事前確値 ○②事前確値 ○②事前ではおりつ ②を受けるでは、またのでは、	認での想定 由 は は は ない の 想定 由 は は は と した 理感 と した 理感 P O ない が 進 と で と な 策 が 産 供 が 本 栄 安 定 と か か は 係 素 ス ス の 本 と 参 加 か に 協働が 考 ぎ は い 物 き ぎ は し い き き に な し い き に な い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な し い き に な い さ に な い き に な い き に な い さ に な い き に な い き に な い き に な い き に な い き に な い さ に な い さ に な い き に な い き に な い さ に な に な い さ に な い さ に な い さ に な い さ に な い さ に な い さ に な い さ に な に な に な に な に な に な に な に な に な に	どおりでなかっっつ。 A / 想定どおりすない。 A / 想定どおりする。 A / 想定どおりする。 A / はか止のは、 はいまない。 はないまない。 はないまない。 はないまない。 はない。 はないまない。 はないまない。 はない。 はないまない。 はない。 はないまない。 はないまない。 はない。 はないまない。 はないまない。 はない。 はないまない。 はないまない。 はないまない。 はないまない。 はない。 はない。 はないまない。 はないまない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	たでなかった原因ご 対面での説明はれ は実施できなか なかった 普及が一層 ・現に貢献した れた	テ テ テ テ テ 大 で 大 で で られ、E	の展示のみを行っ をの具体的な内容 とで、消 を調子を表したので、消 を加・ 初期待した以上 初初期待したとおい 初初期待以下	った。 ・必要性の理費となる。 品働の程度・	内容	○要 ●不要 の要要要 ●不要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性はあるか? (市実施の必要性)	私たちの生活が安か発していく必要が発していく必要が発していく必要がのは、「等性の性性を対象を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	全で健康的に 全で健康的に を表る。 トで体と トで体と を導施、が進め供証こる を民民ではない。 を表し、は、 を表し、は、 を表し、は、 を表し、は、 を表し、は、 を表し、は、 を表し、は、 を表し、は、 を表し、は、 を表し、は、 を表し、は、 を表し、は、 を表し、は、 を表し、は、 を表し、は、 を表し、は、 を表し、は、 を表し、な、 を表し、な、 を表し、な、 を表し、な、 を表し、な、 を表し、な、 を表し、な、 を表し、な、 を表し、な、 を表し、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を	- 営めるよう 団ない べきにと り の 内 有有有携 してい な 容 の りりりして いる よん な まん な	、また、どのよう 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	うな消費環境と関係 <その他の内容 <その他の内容 た	わっているのかが ボン 工夫の具体 の実行委員会で、 ・る。	など、様々な事が めな内容 企画・運営を行	別を通して啓	●①事前確確 ○②事前確確 ○②事前確確 ジロンのではません。 を対して、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	認 とイル X 業尊尊化 大学 (1 年	どおりでなかっつ。 コノ想定かはいます。 はいまりでなから、また。 市はいます。 下はいます。 はいます。 はいまするはいます。 はいまするはいまするはいます。 はいまするはいまするはいまするはいます。 はいまするはいまするはいまするはいまするはいまするはいまするはいまするはいまする	たでなかった原因に対すったの説明は行いなかった原因にできなかなかった層である。 東京 はいまれた できない はなかった できながら できない はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい はっぱ	A	の展示のみを行っ 他の具体的な内容 そのもことで、消 を関することが、 ででは、 ででは、 を加・ 初期待したとおい 初期待したとおい 初の期待以下 した以上となった	った。 ・必要性の理費となる。 品働の程度・	内容	○要●不要○更要要要○○○○○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○<l< td=""></l<>
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) *** ** ** ** ** ** ** ** **	私たちの生活が要が 発していく必要が 発していく必要が (理由) □日 (理由) □日 (国本) (国本) (国本) (国本) (国本) (国本) (国本) (国本)	全で健康的に になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる	- 営めるよう 団ない べきにと り の 内 有有有携 してい な 容 の りりりして いる よん な まん な	、また、どのよう 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	うな消費環境と関係 <その他の内容 <その他の内容 た	わっているのかな。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	など、様々な事が めな内容 企画・運営を行	列を通して啓	●①事前確確 ○②事前確確 ○②事前でを をといる。 ●②②のでは、またいでは、 ●③②のでは、またいでは、 ●③のでは、 ●③のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○	認 とく した * ・	どど a / b in that is a special way in the control of the control	たでなかった原因に対すった。 対面での説明はイは実施できなかなかった 層及が表現に できながい。 できながい。 できながいなかった の表現に できながい。 できながい。 できながいる。 できながい。 できながいる。 できながいるがいる。 できながいる。 できながいる。 できながいる。 できながいる。 できながいる。 できながいる。 できながいるながいる。 できながいる。 できながいる。 できながいるいいる。 できながいる。 できながいるいはないいる。 できながいるいいる。 できながいるいいるいいる。 できながいるいできながいるいできながいるいい。 できながいるいできながいるいできながいるいできながいるいできながいるいできながい。 できながいるいできながいるいできながいるいできながいるいできながいるいできながいるいできながいるいできながい。 できながいるいできながいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	「	の展示のみを行っ 他の具体的な内容 そのもことが、消 を関することが、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 でで	かた。 ・必要性の理費となる。	内容	○要●不要○更要要要○○○○○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○<l< td=""></l<>
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) *** *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	私たちの生活が安が 発していく必要が 発していくの要が (理由) □ は、「等主体 (理由) □ は、「等主体 (型の) では、「等主体 (型の) では、「等主体 (型の) では、「等主体 (型の) では、「等主体 (型の) では、「等生体 (型の) では、「等生体 (型の) では、「等生体 (型の) では、「等生体 (型の) では、「等生体 (型の) では、「では、「等生体 (型の) では、「等生体 (型の) では、「等性 (型の) では、(型の) では、(型の	全で体と ・	- 営めるよう 団ない べきにとり か 有有有携 してい な	、また、どのよう 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	うな消費環境と関係 <その他の内容 <その他の内容 た	わっているのかが ボン 工夫の具体 の実行委員会で、 ・る。	など、様々な事が めな内容 企画・運営を行	列を通して啓	●①事前確確 ○②事前確確 ○②事前でを をといる。 ●②②のでは、またいでは、 ●③②のでは、またいでは、 ●③のでは、 ●③のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○	認 とく した * ・	どど a / b in that is a special way in the control of the control	たでなかった原因は行動での説明は行動での説できなからまなから一層にまなから一層に表した。 れた 容(又は今後、 はそ等と協働で 容しを全体テース	A	の展示のみを行ったの具体的な内容ではまり、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	のた。 ・必要性の理 を者団体や環 となる。	内容	● ● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性はあるか?(市実施の必要性) 参加・協働のエ夫しているか?(体制づくり) 環境に配慮して事業を進め	私たちの生活が要が ・	全で体	- 営めるよう 団ない べきにとり か 有有有携 してい な	、また、どのよう 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	うな消費環境と関係 <その他の内容 <その他の内容 た	わっているのかが ボン 工夫の具体 の実行委員会で、 ・る。	など、様々な事が めな内容 企画・運営を行	列を通して啓	●①事前確確 ○②事前確確 ○②事前でを をといる。 ●②②のでは、またいでは、 ●③②のでは、またいでは、 ●③のでは、 ●③のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○	認 とく した * ・	どど a / b in that is a special way in the control of the control	たでなかった原因は行動での説明は行動での説できなからまなから一層にまなから一層に表した。 れた 容(又は今後、 はそ等と協働で 容しを全体テース	A	の展示のみを行っ をの具体的な内容 を関すること効果的 を関す実現に効果的 参加・ 初期特したとおり 初期の期待したとおり で以上となった でといる。 ではおりでなかった。	のた。 ・必要性の理 を者団体や環 となる。	内容	○要要●不要○● 不要要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) *** *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	私たちの生活が安が 発していく必要が 発していくの要が (理由) □ は、「等主体 (理由) □ は、「等主体 (型の) では、「等主体 (型の) では、「等主体 (型の) では、「等主体 (型の) では、「等主体 (型の) では、「等生体 (型の) では、「等生体 (型の) では、「等生体 (型の) では、「等生体 (型の) では、「等生体 (型の) では、「では、「等生体 (型の) では、「等生体 (型の) では、「等性 (型の) では、(型の) では、(型の	全で体	- 営めるよう 団ない べきにとり か 有有有携 してい な	、また、どのよう 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	うな消費環境と関係 <その他の内容 <その他の内容 た	わっているのかが ボン 工夫の具体 の実行委員会で、 ・る。	など、様々な事が めな内容 企画・運営を行	列を通して啓	●①事前確確 ○②事前確確 ○②事前でを をといる。 ●②②のでは、またいでは、 ●③②のでは、またいでは、 ●③のでは、 ●③のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○	認 とく した * ・	どど a / b in that is a special way in the control of the control	たでなかった原因は行動での説明は行動での説できなからまなから一層にまなから一層に表した。 れた 容(又は今後、 はそ等と協働で 容しを全体テース	A	の展示のみを行っ をの具体的な内容 を関すること効果的 を関す実現に効果的 参加・ 初期特したとおり 初期の期待したとおり で以上となった でといる。 ではおりでなかった。	のた。 ・必要性の理 を者団体や環 となる。	内容	●要要要要● 不不要要要○ ● 要要要○ ● 要要要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) *** *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	私たちの生活が要が ・	全で体	- 営めるよう 団ない べとこるよ 動の 有有有携 でが ありよ 策 ない	、また、どのよう 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	うな消費環境と関係 <その他の内容 <その他の内容 た 市民団体による 局として参加す	わっているのかが ボン 工夫の具体 の実行委員会で、 ・る。	など、様々な事が がな内容 企画・運営を行	列を通して啓	●①事前確確 ○②事前確確 ○②事前でを をといる。 ●②②のでは、またいでは、 ●③②のでは、またいでは、 ●③のでは、 ●③のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○	認 とく した * ・	どど al / bi stable bi sta	たでなかった原因はイ でするでの説明はイ はなかでの説明はイ はなかった一層 できなか できなが でが でが でが でが でが でが でが でが でが で	A	の展示のみを行っ をの具体的な内容 を関すること効果的 を関す実現に効果的 参加・ 初期特したとおり 初期の期待したとおり で以上となった でといる。 ではおりでなかった。	のた。 ・必要性の理 を者団体や環 となる。	内容	○要要要要●不不要要要要○●要要要○● 要要要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働 エ夫しづくり) 環境(こ配慮して事業を進めいるか?	私たちの生活が要が 発していく必要が 発していく必要が の「民間」 は	全では、	- 営めるよう 団ない べとこるよう は党定 ありょよ 策 を ありょな 策 の りりりして いん な	実施できない。 と対している を対している	うな消費環境と関係 < その他の内容 くその他の内容 た 市民団はによるす 環境問題等を耶 環境問題等を耶 の ・事実に基づき	かっているのかが ボン 工夫の具体 実行委員会で、 取組む ひり上げ、啓発を 設定している	など、様々な事が がな内容 企画・運営を行	列を通して啓	●①事前確確 ○②事前確確 ○②事前でを をといる。 ●②②のでは、またいでは、 ●③②のでは、またいでは、 ●③のでは、 ●③のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○のでは、 ●○	認 とイ 業 尊 尊 化	どおり a / 記 a / 記 b / 記 b / 記 b / 記 b / 記 c / こ c / 記 c / こ c	たでなかった原因はイ でなかった原因はイ でするでの説明 なか はまかった 層 にするでのでである。 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、	「	の展示のみを行った を関することで対果的 を関すま現に効果的 を関すまま現に効果的 を加・ 初期特別はしたと下った はいましたと下った ではよりでなかった ではよりでなかった	かた。・・必要性の理理は体のをできなる。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内容	○要要要要●不不要要要要要要要○●不不要要要要要要要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) *** *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	私たちの生活が要が 発していく必要が 発していく必要が の「民間」 は	全では、	「営めるよう」 ではない べとこるよ 動の有有有携 でが ありよ まにと り 内 のりりして が ありり て い	 また、どのよう 実施できない 効られている 効性が得られるした 施策の目標の ②現況値ととの ③1②現況値ととの差 	うな消費環境と関係 くその他の内容 くその他の内容 くその他の内容 た 市民民団してを 市民としてを ない。 ない。 はい。 はい。 はい。 はい。 はい。 はい。 はい。 は	かっているのかが 大の具体 実行委員会で、 でる。 取組むなり上げ、啓発を と対しているではいい。	めな内容 企画・運営を行 内容 行っている。	列を通して啓	●①事前確確 ○②事前確確 ○②事前確確 ○②事前を ○②事前を ○②事前を ○○②事 ○○③ ②②③ ②②③ ②②③ ②②③ ②②③ ②②③ ②②③ ②②③ ②②③	認 とイ 業 尊 尊 化	どど a / 物 c x が s が k y が c x が s y が c x が s y が c x が s y が c x が c x か c x が c x か c x が c x か c x が c x か c x が c x か c x	た でなかった原因は なかった 原因は なか です はな 音 現 に た に で	「	の展示のみを行っ をの具体的な内容 を関することが、 のまることが、 のまることが、 のまることが、 を関すます。 参加・ 初期特したとおいる。 初期特したとおいる。 ではなった。 ではおりでなかった。	のた。 ・必要性の理費となる。 ・動物の程度・ ・動物の程度・ ・動物の程度・ ・動物の ・動物の ・動物の ・動物の ・動物の ・動物の ・動物の ・動	内容	○要要要要●不不要要要要○●要要要○● 要要要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働 エ夫しづくり) 環境(こ配慮して事業を進めいるか?	私たちの生活が安が ・	全で体	- 営めるよう 団ない べとこんよ 助 有有有携 付ってい べとこん	 また、どのよう 実施できない 効られている 効性が得られるした 施策の目標の ②現況値ととの ③1②現況値ととの差 	うな消費環境と関係 < その他の内容 くその他の内容 くその他の内容 た 市民団して参加すす 市民はしてい値による場合である。 環境問題等を取 環境問題等を取 環境に関係している場合である。 を表する場合である。 を表する場合である。 を表する場合である。 を表する場合である。 を表する。 を表するる。 を表するる。 を表するる。 を表するる。 を表する。 を表するる。 を表するるる。 を表するるる。 を表するる。 を表する	かっているのかが	めな内容 企画・運営を行 内容 行っている。	列を通して啓	●①事前確確 つつで で で で で で で で で で で で で で で で で で	認 とイ 業 尊 尊 化 雲 本	どおり おりでなかっつ コノ想定 かかっつ コノ 想定 かかっつ コノ 想定 かかっつ コノ 想定 かから できた から できた できた から できた	た でなかった原因はイ はなです はなかで	A	の展示のみを行っ の関系であるで、 を受けます。 を変え、 を変え、 の具なられるで、 をの具なので、 のの具なので、 のの具なので、 のの具なので、 かいで、 かいで、 かいで、 がいいで、 がいいで、 でないで、 でないった。 でないった。 では、 でないった。 では、 でないった。 では、 でないった。 では、 でないった。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	のた。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内容	● ● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働 エ夫しづくり) 環境(こ配慮して事業を進めいるか?	私たちの生活が安が ・	全でる。	「営 めるよう すっぱ からない べきにといい の りりりして からしょ な 策 の のりりりして からしょ な な な な な な な な な な な な な な な な な な な	、また、どのようない。 を表している 「独体できないる 「独体できないる 「独体できないる 「独体できないる。 「神体では、一体では、一体では、一体では、一体では、一体では、一体では、一体では、一	うな消費環境と関係を では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	わっているのかが 大 実行 実行 で、る。 取組む で、 でいる でいる でいなか いい較対象例におけ でいなか でいなか でいなか でいる でいなか でいる でいなか でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる	めな内容 のな画・運営を行 内容 で画・ででいる。	別を通して啓	●①事前確確 ○②事前確確 おり ウ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	認 とイ 業 尊 尊 化 素 等 で しん N 進 と 中感 P の なっ	どおり おり おり おり おり おり おり で かっっつ マ タ で かり で	た です はな音 現 に なか に です はな音 現 に で なか で で なか で で た 一 に し た に で なか で が し に で た 一 に し た で な で た 一 に は 今容 働 で ほ で な で を 全 よ か で で と で で で で で で で で で で で で で で で で	「	の展示のみを行った。 を関す実現に効果的の を関すまで、実現に対する。 参加・上で、のでは、では、のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	のた。 ・養となる。 ・養となる。 ・養となる。 ・養し、 ・養し、 ・養し、 ・養し、 ・養し、 ・養し、 ・養し、 ・養し、	内容 下であった原因 次 であった原因 次 であった原因 次 であった原因 次 であった原因 かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ	● ● 不 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要
(事業費ン活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理性は する必事業の必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働 エ夫しづくり) 市民人のでいるか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進め (1)目標設定は適切か?		全でる。	□ 営めるよう 回るい べとこるよ 助 有有有携 付	、また、どのようは、また、どのようには、また、どのようには、ないる。 また、どのようには、対している。 対性が得では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	うな消費環境と関係を取ります。 「本の他の内容を取ります。 「本の他の内容を取ります。 「本の他の内容を取ります。 「表して、またでは、よいでは、よいでは、よいでは、よいでは、ないでは、ないない。」 「実がが象ある」 「東流では、よりでは、よりでは、よりでは、よりでは、よりでは、よりでは、よりでは、より	かっているのかが	はど、様々な事件 かな内容 で面 で面 でで で で で で で で で で で で で で で で で	別を通して啓	●①事前確確 3 けつ (全事前を確確 3 けつ (全事前を) 2 日間 (2) 日間 (3) 日間 (3) 日間 (4) 日間 (5) 日	認 とイ 業 尊 尊 化 素 等 で しん N 進 と 中感 P の なっ	どおり おり は かい	た でなかった原因はイ はなず はなかで	「	の展示のみを行っ の関示のみを行っ を受けます。 を変現に効果的 参加・ 初期特待したといった にしたといった。 ではおりりでなかった ではと変してなかった。 ではとなったた。原因め ・では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	のた。 ・養となる。 ・養となる。 の程度・ ・ のの程度・ ・ のののででは、 ・ のののでは、 ・ のののでは、 ・ のののでは、 ・ ・ のののでは、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	内容 ・下であった原因と 策について なかった	○● 不要要要○● 不要要要要要○● 不要要要要要要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (本制づくり) (本制づくり) 環境への配慮 (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か?		全である。	- 営 めるよう	、また、どのようない。 「実施できない。 「効は、 できない。 「効は、 できない。 「ないできない。 「ないである」 「ないである。 「ないである」 「ないである。 「ないである。」 「ないではないではないではないではないではないではないではないではないではないでは	うな消費環境と関係を取ります。 「本の他の内容を取ります。 「本の他の内容を取ります。 「本の他の内容を取ります。 「表して、またでは、よいでは、よいでは、よいでは、よいでは、ないでは、ないない。」 「実がが象ある」 「東流では、よりでは、よりでは、よりでは、よりでは、よりでは、よりでは、よりでは、より	わっているのかが 大の具体 実行委員会で、、 取組むなり上げ、啓発を と対していい 数対象例におけ でいくでいく でいるでいる でいる	はど、様々な事件 かな内容 で面 で面 でで で で で で で で で で で で で で で で で	別を通して啓	●①事前確確 ○②事前確確 おり ウ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	認 とイ 業尊尊化 (どおり おり おり おり おり おり おり で かっっつ マ タ で かり で	た です はな音 現 に なか に です はな音 は なか に で なか で で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で な で な で を で ま で な で で で で で で で で で で で で で で で で	「	の展示のみを行った。 を関すま現に効果的の を関すまで、 をしたため、 をしたたと下 したと下 したと下 たといる。 でなかったとなったといる。 でなかったとなった。 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	のた。 ・養となる。	内容 「下であった原因」 策について なかった。 なかった。 なかった。 なかった。 なかった。 なかった。 なかった。	● ● 不要要要要要要要要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (本制づくり) (本制づくり) 環境への配慮 (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か?		全でな。 Rock 1 る導施ス援図 1 を表 1 を表 2 を表 3 を表 3 を表 3 を表 4 を表 3 を表 4 を表 4 を表 4	- 営 めるよう	、また、どのようにない。 「はぬられている。 「ないできない。 「ないできないできない。 「ないできないできない。 「ないできないできないできないできないできないできないできないできないできないでき	うな消費環境と関係を取ります。 「本の他の内容を取ります。 「本の他の内容を取ります。 「本の他の内容を取ります。 「表して、またでは、よいでは、よいでは、よいでは、よいでは、ないでは、ないない。」 「実がが象ある」 「東流では、よりでは、よりでは、よりでは、よりでは、よりでは、よりでは、よりでは、より	わっているのかが 大の具体 実行委員会で、、 取組むなり上げ、啓発を と対していい 数対象例におけ でいくでいく でいるでいる でいる	はど、様々な事件 かな内容 で面 で面 でで で で で で で で で で で で で で で で で	別を通して啓	●①事前確確 3 けつ (全事前を確確 3 はりつ (全事前を) 2 日間 (2 できたまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	認 とイ 業 尊 尊 化	どど 3/ 1 まり おり 3 まり おり 1 まり で な り 1 まり で な り 1 まり で な おり な ま で ま か ま で な た ま か ま で ま た 能 保 が ま で ま た 能 保 が ま で ま た 能 保 が ま で ま た 能 保 が ま で ま た 能 保 が ま で ま た 能 保 が ま で ま た 能 保 が ま で ま た 能 保 が ま で ま た 能 保 が ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま	た です はな音 現 に なか に です はな音 は なか に で なか で で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で な で な で を で ま で な で で で で で で で で で で で で で で で で	「	の展示のみを行った の関系であるでで、 を受けるでは、 を変え、 をかして、 をかして、 をかいたといいでない。 をたといったといいでない。 を定とどおりでない。 を定とがおりでない。 を定とがおりでない。 を定とがおいてない。 を放実。 をがいてない。 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 でない。 をでは、 をでは、 をでない。 をでは、	のた。 ・養となる。	内容 「下であった原因」 策について なかった。 なかった。 なかった。 なかった。 なかった。 なかった。 なかった。	○●●●○●●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (本制づくり) (本制づくり) 環境への配慮 (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か?		全である。	- 営 めるよう	、また、どのようにない。 「はぬられている。 「ないできない。 「ないできないできない。 「ないできないできない。 「ないできないできないできないできないできないできないできないできないできないでき	うな消費環境と関係を取ります。 「本の他の内容を取ります。 「本の他の内容を取ります。 「本の他の内容を取ります。 「表して、またでは、よいでは、よいでは、よいでは、よいでは、ないでは、ないない。」 「実がが象ある」 「東流では、よりでは、よりでは、よりでは、よりでは、よりでは、よりでは、よりでは、より	わっているのかが 大の具体 実行委員会で、、 取組むなり上げ、啓発を と対していい 数対象例におけ でいくでいく でいるでいる でいる	はど、様々な事件 かな内容 で面 で面 でで で で で で で で で で で で で で で で で	別を通して啓	●①事前確確 3 より 2 を 1 を 2 を 3 を 3 を 3 を 4 を 3 を 4 を 3 を 4 を 4 を 4	認 とイ 業 尊 尊 化	どど 3/ 1 まり おり 3 まり おり 1 まり で な り 1 まり で な り 1 まり で な おり な ま で ま か ま で な た ま か ま で ま た 能 保 が ま で ま た 能 保 が ま で ま た 能 保 が ま で ま た 能 保 が ま で ま た 能 保 が ま で ま た 能 保 が ま で ま た 能 保 が ま で ま た 能 保 が ま で ま た 能 保 が ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま	た です はな音 現 に なか に です はな音 は なか に で なか で で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で な で な で を で ま で な で で で で で で で で で で で で で で で で	「	の展示のみを行った の関系であるでで、 を受けるでは、 を変え、 をかして、 をかして、 をかいたといいでない。 をたといったといいでない。 を定とどおりでない。 を定とがおりでない。 を定とがおりでない。 を定とがおいてない。 を放実。 をがいてない。 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 でない。 をでは、 をでは、 をでない。 をでは、	のた。 ・養となる。	内容 「下であった原因」 策について なかった。 なかった。 なかった。 なかった。 なかった。 なかった。 なかった。	○●●●○●●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (本制づくり) (本制づくり) 環境への配慮 (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か?		全である。	ではない ではない できにと り の す	、また、どのようにない。 「実施できない。 「ない。」 「はい。」 「はい。」	うな消費環境と関係を取ります。 マー・ では、	かっているのかが 大きな 大きな 大きな 大きな 大きな 大きな 大きな 大きな	はど、様々な事件 かな内容 内容ででいる。 「等度担 「等度担	別を通して啓	●①事前確確 3 より 2 を 1 を 2 を 3 を 3 を 3 を 4 を 3 を 4 を 3 を 4 を 4 を 4	認 とイ 業 尊 尊 化	どど 3/ か 3 が 4 が 5 が 5 が 5 が 5 が 5 が 5 が 5 が 5 が 5	た です はな音 現 に なか に です はな音 は なか に で なか で で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で た 一 で な で な で を で ま で な で で で で で で で で で で で で で で で で	↑	の展示のみを行った。	のた。 要性体。 理性体。 理性体。 要性体。 ののでは、 ののでは、 できた。 を表しま、 できた。 を表しま、 できた。 できたい できたい できたい できたい できたい できたい できたい できたい	内容 「下であった原因」 策について なかった。 なかった。 なかった。 なかった。 なかった。 なかった。 なかった。	○● 不要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性は あるか? (市実施の必要性) 参加・協働の工夫との協働 工人に対づくりり) (本制づくりり) 環境(の配慮 (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か?		全で健康的にに	- 営 めるよう - 営 めるよう - 営 かる - さ に ひ	東施できない。 対象 では、 という では、 という では、 という では、 という では、	うな消費環境と関係を取ります。 「本の他の内容を取ります。 「本の他の内容を取ります。 「本の他の内容を取ります。 「表して、またでは、よいでは、よいでは、よいでは、よいでは、ないでは、ないない。」 「実がが象ある」 「東流では、よりでは、よりでは、よりでは、よりでは、よりでは、よりでは、よりでは、より	サっているのかが アンフェストの具体 アンフェストの具体 アンフェストの具体 アンフェストの具体 アンフェストの具体 アンフェストの	おど、様々な事を 的な内容 で 内容 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	別を通して啓 - ::: い、市が事務 ::: に	●①事前確確 3 より 2 を 1 を 2 を 3 を 3 を 3 を 4 を 3 を 4 を 3 を 4 を 4 を 4	認 とイ 業尊尊化 (どど 3/ か 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3	た です はな	↑	の展示のみを行った。	のた。 要性体。 理性体。 理性体。 要性体。 ののでは、 ののでは、 できた。 を表しま、 できた。 を表しま、 できた。 できたい できたい できたい できたい できたい できたい できたい できたい	内容 (下であった原因) 策について なかった。 値以下であった原	○● 不要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要○● 不要不要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性はある事業をの必要性) (2)市が実施の必要性はある事業をの必要性) 市民の参加やあか? (体制づくりり) 市民・のでは、の協働 になって、のでは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のが、のが、のが、のが、のが、のが、のが、のが、のが、のが、のが、のが、のが、		全で健康的にに	ではない ではない できにと り の す	東施できない。 対象 は が得で は 標の の は で は で は で は で は で は で は で は で は で	すな消費環境と関係を では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	サっているのかが アンフェストの具体 アンフェストの具体 アンフェストの具体 アンフェストの具体 アンフェストの具体 アンフェストの	おど、様々な事を 的な内容 で 内容 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	別を通して啓 - ::: い、市が事務 ::: に	●①事前確確 3 サウ 企主先されます。	認 とイ 業尊尊化 (どおり おり は かっつ かり ま ない かっつ かり ま ま かった かっつ かり ま ま かった から ま から	た です はな	↑	の展示のみを行った。	のた。 要性体。 理性体。 理性体。 要性体。 ののでは、 ののでは、 できた。 を表しま、 できた。 を表しま、 できた。 できたい できたい できたい できたい できたい できたい できたい できたい	内容 (下であった原因) 策について なかった。 値以下であった原	○● 不要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要○● 不要不要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理性		全である。	- 営 めるよう 団 るい べとこるより ない きにとり の 内りりりして の	、また、どのようにない。 「ないないないないないないでは、 施策の は できない を できない は にない は にない は できない は にない はない は にない は にない は にない はない は に	うな消費環境と関係を では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	サっているのかが (大) 実行。 (大) なが、 (大) なが、 (大) よけが、 (大) を発ををする。 (大) なが、 (大) はなが、 (大) には、 (大)	おど、様々な事が かな画・運営を行 内容でしている。 「等度担性を発力を関する。」 「等度担性を表現がある。」 「は、と、様々な事業を行った。」 「は、と、様々な事業を行った。」 「は、と、様々な事業を行った。」 「は、と、様々な事業を行った。」 「は、と、様々な事業を行った。」 「は、と、様々な事業を行った。」 「は、と、様々な事業を行った。」 「は、と、様々な事業を行った。」 「は、と、様々な事業を行った。」 「は、と、様々な事業を行った。」 「は、と、様々な事業を行った。」 「は、と、様々な事態を行った。」 「は、と、様々な事態を行った。」 「は、と、様々な事態を行った。」 「は、と、様々な事態を行った。」 「は、と、様々な事態を行った。」 「は、と、様々な事態を行った。」 「は、し、と、様々な事態を行った。」 「は、し、と、様々な事態を行った。」 「は、し、と、様々な事態を行った。」 「は、し、と、様々な事態を行った。」 「は、し、と、様々な事態を行った。」 「は、し、と、様々な事態を行った。」 「は、し、と、様々な事態を行った。」 「は、し、と、様々な事態を行った。」 「は、し、と、様々な事態を行った。」 「は、し、と、様々な事態を行った。」 「は、し、し、と、も、は、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し	別を通して啓 - ::: い、市が事務 ::: に	●①事前確確 リウ (本語 は) (認 とイ 業尊尊化 (どど a / h に かっ つっかっ つっかっ かまり が まかり で な おり な おり な おり な おり な おり な から は から	た です はな	↑	の展示のみを行った。	のた。 要性体。 理性体。 理性体。 要性体。 ののでは、 ののでは、 できた。 を表しま、 できた。 を表しま、 できた。 できたい できたい できたい できたい できたい できたい できたい できたい	内容 (下であった原因) 策について なかった。 値以下であった原	○● 不要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要○● 不要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要
(事業費) 活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理性		全でを使い では では では では では では では で	対	、また、どのように表している。 「実施できないる。 「会ないる。」 「会ないる。」 「会現現適同では、一べ差対ではといれての数ででは、一次をは、の数ででは、一次をは、の数ででは、一次をは、の数ででは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対する。 「会社の数字を表している。」 「会社の表している。」	すな消費環境と関係を では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	サっているのかが (大) 実行。 (大) なが、 (大) なが、 (大) よけが、 (大) を発ををする。 (大) なが、 (大) はなが、 (大) には、 (大)	おど、様々な事を 的な内容 で 内容 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	別を通して啓 - ::: い、市が事務 ::: に	●①事前確確 リウ (本語 は) (認 とイ 業尊尊化 (どど a / h に かっ つっかっ つっかっ かまり が まかり で な おり な おり な おり な おり な おり な から は から	た です はな	↑	の展示のみを行ったのようで、果果体によりに対するでは、	のた。 要性体。 理性体。 理性体。 要性体。 ののでは、 ののでは、 できた。 を表しま、 できた。 を表しま、 できた。 できたい できたい できたい できたい できたい できたい できたい できたい	内容 (下であった原因) 策について なかった。 値以下であった原	○● 不要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更更加が得
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHE) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (本制づくり) (本制づくり) (本制づくり) (本制づくり) (本制が会社の配慮 (1) 目標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費が高速ののは (3) 目標に表表のである場に、会議を実業費ができません。 (4) 日標設定は適値をなる場合に、会議を表表のでは、自標が表現しても、また。 (5) 日標は表現である。 (6) 日標は表現である。 (7) 日標は表現である。 (8) 日標は高速になる。 (9) 日標は高速になる。 (1) 日標は、表現では、表現では、表現では、表現では、表現では、表現では、表現では、表現で		全でを使い では では では では では では では で	対	、また、どのように表している。 「実施できないる。 「会ないる。」 「会ないる。」 「会現現適同では、一べ差対ではといれての数ででは、一次をは、の数ででは、一次をは、の数ででは、一次をは、の数ででは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対すでは、一次を対する。 「会社の数字を表している。」 「会社の表している。」	うな消費環境と関係を では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	サっているのかが (大) 実行。 (大) なが、 (大) なが、 (大) よけが、 (大) を発ををする。 (大) なが、 (大) はなが、 (大) には、 (大)	おど、様々な事が かな画・運営を行 内容でしている。 「等度担性を発力を関する。」 「等度担性を表現がある。」 「は、と、様々な事業を行った。」 「は、と、様々な事業を行った。」 「は、と、様々な事業を行った。」 「は、と、様々な事業を行った。」 「は、と、様々な事業を行った。」 「は、と、様々な事業を行った。」 「は、と、様々な事業を行った。」 「は、と、様々な事業を行った。」 「は、と、様々な事業を行った。」 「は、と、様々な事業を行った。」 「は、と、様々な事業を行った。」 「は、と、様々な事態を行った。」 「は、と、様々な事態を行った。」 「は、と、様々な事態を行った。」 「は、と、様々な事態を行った。」 「は、と、様々な事態を行った。」 「は、と、様々な事態を行った。」 「は、し、と、様々な事態を行った。」 「は、し、と、様々な事態を行った。」 「は、し、と、様々な事態を行った。」 「は、し、と、様々な事態を行った。」 「は、し、と、様々な事態を行った。」 「は、し、と、様々な事態を行った。」 「は、し、と、様々な事態を行った。」 「は、し、と、様々な事態を行った。」 「は、し、と、様々な事態を行った。」 「は、し、と、様々な事態を行った。」 「は、し、し、と、も、は、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し、し	別を通して啓 - ::: い、市が事務 ::: に	●①事前確確 リウ (本語 は) (認 とイ 業尊尊化 (どど a / h に かっ つっかっ つっかっ かまり が まかり で な おり な おり な おり な おり な おり な から は から	た です はな	↑	の展示のみを行ったのようで、果果体によりに対するでは、	のた。 要性体。 理性体。 理性体。 要性体。 ののでは、 ののでは、 できた。 を表しま、 できた。 を表しま、 できた。 できたい できたい できたい できたい できたい できたい できたい できたい	内容 (下であった原因) 策について なかった。 値以下であった原	○● 不要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要○● 不要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更更加的

Ξ	事業コード		1687		1 53	∦コード │	0403	3	会計種別	一般会計			予算0	り種類 □]政策	■経常	□なし
			1007		101				A11 (E2)	их			1 51-0	ZIEM L			
1	. 事業の	概要 (PLAN)		基本事業											Г		
			①事業名		TEGAスタ	マンプラリー				_ 実施計画への 位置づけ	•	有 〇無		②部課名	環境経済部	・商業観光課	
			③事業主体 ⑤事業期間	●市	〇その他		3年度 ~)	④対象地区 ⑥担当職員数	□我孫子	口天王台	2人	□新木 (換算人数	□布佐	■全市	
(1)	事業概要		⑦事業費	総事業費		—————————————————————————————————————					(当初)	2,	, 675 千円	(うち人件費		2,175 千円)	
			(人件費含む)				0 千円			当該(開始)年	(変更後)	2,	,175 千円	(うち人件費		2,175 千円)	
			⑧施策の位置づけ	施策 コード		21201	重点プロジ への位置:		直点 2	基本計画地区		有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
(2)	目的		施策目的・				図るため、豊かな自然や農 、それらを積極的に活用し					PRと手賀沼周辺の イクルを活用した、				りや家族でのふる	れあいの機会を
_			展開方向	源である手賀	賀沼周辺では	は、観光客をさ	らに呼び込み、もてなす環 の 4 つのゾーンに分け、各	境づくりに取り組み、3	交流人口の拡大に努	5	提供する。						
(3)	事業内容		内 容				選者に景品を進呈。 、パンフレットの相互設置	の推進や勉強会等の開作	崔を実施する。	当該年度 執行計画	9~11月:2	ポスター・チラシ射スタンプラリーを見 な募とりまとめ・打 当事業10周年の節目	実施 由選・景品発	送			
										当該年度活動結果指標	スタンプラリ-	一応募人数			単位	想定值 人 中 法 法	2, 300
(4)	達成目標(其	月待する成果)				達成目標	票(期待する成果)			指標種類		指	標		単位	実績値 (5)現況値	(6)目標値
	当該年度		手賀沼、手賀川周	辺の交流人口の	の拡大を図り	J商業の活性に	繋げる。			直接	スタンプラリ-	一応募人数			٨	2, 203	2, 500
	令和 3年度		手賀沼、手賀川周							直接					٨		2, 800
	令和 4年度		手賀沼、手賀川周							直接					٨.		2, 800
(7)	事業実施上	の課題と対応	柏市、印西市との「 スタンプカードの「 結果を踏まえ検証	配布場所やスク	タンプの設置	置施設との協議	が必要。			代替案検討	0	有 ●無					
			和木で始まん快証	平成31年		こういて検討す	<u> </u>	令和 2年度			令	和 3年度	L		令和	〕4年度	
			束!	内 容		金額(千円)	政 内		算額(千円) 決算額	束:	内容		金額(千円)	策	内 容		金額(千円)
(8)	施行事項	実施内容 費 用	柏市・印西市広			400	柏市・印西市広域連携(中止・9月補正)	携負担金	500 △500		方·印西市広域連携			00 柏市・印西		担金	400
		予算(決算)額 国庫支出金	補助率		0 %	400	補助率	0 %	0	0 補助		0 %		0 補助率	合 計	0 %	400
(9)	財源内訳	県支出金 起債 一般財源	補助率 充当率		0 %	0 0 400	充当率	0 %	0 0	0 補助		0 %		0 補助率 0 充当率 00		0 % 0 %	0 0 400
		一般財源 その他の財源 換算人数(人)	口特会 口受益	益 口基金 口ぞ	その他	0.2	□特会 □受益 □基	基金 □その他	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0]特会 □受益 □基金	□その他		0 □特会 [□受益 □基金	□その他	0 0 0, 2
(10))人件費等	正職員人件費属託職員報酬額				1, 760			2, 175	870			1, 74				1, 740
事業	費(予算(決算	臨時職員賃金額 (章)額+正職員人件費)				0 2. 160			0 2. 175	0 870				0			0 2, 140
)単位費用	活動結果指標)		0.98千円/	/人	,	0.	95千円/人	,	0			·				,
2	. 事業の	評価(DO+CHECK))														
	評	価項目	T to T	ette de de la la de la la de la la la de la	- u m - t - t		有評価	- to 7 17 17 16 1 1 1 1 1	44	O = # = = = = = = = = = = = = = = = = =		価(評価結果に応	芯じ、改善案	€検討(拡充も含む	;))		改善検討
		今必要である理由・ ?(事業の必要性)	を向上して活用の	増加を図るため	めには、柏木	市、印西市と連	資源を活用すること、また 携して広域的に展開する必 ・手賀川を訪れる人への憩	要がある。	◆ <*	想定どおりとした	想定とおり 想定どおりでなかっ; 理由/想定どおりで より、実施予定であ	なかった原因>	一は中止と	なったため。			○要 ●不要
必要性			○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主作 □その他	で市が実施する 体が市しかない	ることが定め		<その他の内容>			②市が主導で進め ③市が先導役とな 促進された	PO、市民団体等でした。 かなければ実効性がなったことで市民へ でったことで市民へ	なかった 普及が一層	た一<市実施	の具体的な内容・	必要性の理由	1>	
12	あるか	施する必要性は ? 徳の必要性)	サービ 口市が支 実現が[導で進めること 施・提供するこ スが保証される 援することによ 図られる	とにより実効 ことにより、 る	良質で安定し			□ □ <1	⑤サービス水準か ⑥サービスの安定 ⑦その他 その他の内容>		h <i>t</i> :					○要 ●不要 ——
_			□その他	参加・協働	の内容		エチ	の具体的な内容									
	市民の参加工夫してに(体制づく	ロや市民との協働を いるか?	○①事業計画時に ●②事業実施時に	市民の参画有							協働の具体的な内容 「考えられる場合には			参加・協	働の程度・内	容	
参加・協働の工夫		り)	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ○⑥その他	市民の参画有 な活動と連携	1 U		スタンプを設置する手動があり、相互連携を 行う。			参加・協働が	(考えられる場合に)	はその内容)	O②当社 ●③当社 <期待し	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理 ナウイルス感染症	聖由/期待以 下	であった原因>	○ 要 ●不要
参加・協働の工夫		i)	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で	市民の参画有 な活動と連携	1 U		加があり、相互連携を図			参加・協働が	(考えられる場合に)	はその内容)	O②当社 ●③当社 <期待し	初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理	聖由/期待以 下	であった原因>	●不要
		9)	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ○⑥その他 <その他の内容>	で 市民の参画有 かな活動と連携 で事業を実施 配慮のも	iり iり きしている		加があり、相互連携を履行う。	図ることで、より魅力的 対象	な事業展開を	<u>参加・協働が</u> 型コロナウイルス 実	《考えられる場合に』 感染症の影響により で発症の影響により で発症の影響により で発症の影響により である。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	はその内容) 中止となった。	○②当 ●③当 <期待し 新型コロ	初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった玛 ナウイルス感染症 環境	聖由/期待以 下	であった原因>	●不要
・協働の工夫 環境	環境に配慮いるか?	り)	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ○⑥その他	ニ市民の参画有 力な活動と連携 で事業を実施 配慮のが このも このも このも このも このも このも このも このも	iり iり きしている 現点		加があり、相互連携を図	図ることで、より魅力的 取組む内容 電設を中心にスタンプラ	マ 事業展開を	<u>参加・協働が</u> 型コロナウイルス 実	《考えられる場合に』 感染症の影響により で発症の影響により で発症の影響により で発症の影響により である。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	はその内容) 中止となった。	○②当 ●③当 ◆期待し 新型コロ ○①想想 ◆②想記	初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった玛 ナウイルス感染症	■由/期待以T ●の影響により ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	であった原因> J中止となったた。	●不要
・協働の工夫			○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ○⑥その他 <その他の内容> ■①自然環境と共意域 ・生き質沼を増える。 ■④3事環境負荷低	ニ市民の参画有 力な活動と連携 で事業を実施 配慮のが このも このも このも このも このも このも このも このも	iり iり きしている 現点		かがあり、相互連携を配行う。 手質沼・手質川周辺のが でいる。移動手段として	図ることで、より魅力的 取組む内容 電設を中心にスタンプラ	マ 事業展開を	<u>参加・協働が</u> 型コロナウイルス 実	《考えられる場合に』 感染症の影響により で発症の影響により で発症の影響により で発症の影響により である。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	はその内容) 中止となった。	○②当 ●③当 ◆期待し 新型コロ ○①想想 ◆②想記	初期待した以上 初期待した以上 初期待したとおり初の期待したとなった のでは、たいはしとなった のでは、たいは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	■由/期待以T ●の影響により ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	であった原因> J中止となったた。	●不要
・協働の工夫 環境			○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ○⑥その他 <その他の内容> ■①自然環境と生育の ■②生育図を生育の ■③事環境負荷 医③等の他	ニ市民の参画有 力な活動と連携 で事業を実施 配慮のが このも このも このも このも このも このも このも このも	ぼり ぼり はもしている 見点		かがあり、相互連携を配行う。 手質沼・手質川周辺のが でいる。移動手段として	取組む内容 施設を中心にスタンブラ	マ 事業展開を	<u>参加・協働が</u> 型コロナウイルス 実	考えられる場合に! 感染症の影響により 感染症の影響により 感染症の影響により	まその内容) 中止となった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	②当当 ●③当 <期待し 新型コロロー ●②想想 <新型コロロー	初期待した以上 初期待した以上 初期待したとおり初の期待したとなった のでは、たいはしとなった のでは、たいは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	■由/期待以T ●の影響により ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	であった原因> J中止となったた。	●不要
・協働の工夫 環境	いるか?		○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ○⑥その他 <その他の内容> ■①自然環境を生存 ■③環境を意間 ■③環境ので (その他の内容> ■公司の内容>	こ市民の参画有機の表面を表示を実施 配慮の を連携 できまた できまた できまた できまた できない している はしている はしている はしている はい できない してい	ぼり ぼり 見点 (人) ■(②現況値と比べ ③現況値との差	加があり、相互連携を配行う。 手賀沼・手賀川周辺のしている。 手賀沼をある。 手賀沼をある。 手賀沼をある。 手賀沼をないない。 「大変している。 「大変している。	取組む内容 施設を中心にスタンブラ に、レンタサイクルやウ チェック いる	リーを実施し 新型	参加・協働が 型コロナウイルス 実 型コロナウイルス	考えられる場合に! 感染症の影響により 感染症の影響により 感染症の影響により	まその内容) 中止となった。 P 中止となった。 ○①目標値達成達 ●②目標を達成した。	②(2) 当 ②(3) 当 ②(3) 当 ②(3) 当 ③(3) 当 ③(3) 当 ③(3) 1 ③(2) 2 ※(3) 2 ※(4) 2 ※(4) 2 ※(5) 2 ※(5) 2 ※(6) 2 ※(7) 2 ※(7	初期待した以上 初期待した以上 初期待したとおり初の期待したとなった のでは、たいはしとなった のでは、たいは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	■由/期待以下 ●の影響により ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	であった原因> J中止となったた。	●不要
・協働の工夫 環境	いるか?	覚して事業を進めて	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ○⑥その他 <その他の内容> ■①自然環境を生育選と共育選を生育選を書資場合 ■③3手環境自一 ⑤その他の内容> 現況値(a)(人) 2,203	ニ市民の参画を連携を実施 配慮のおき連携を実施 配慮のおきまり にしている はしている はしている もりしている はに 貢献している こから はいる 手している はんこう はんこう はんこう はんこう はんこう はんこう はんこう はんこう	ぼり ぼり 見点 (人) ■(□(□(②現況値と比べ ③現況値との差 ④適当な比較対 同等の水準で	加があり、相互連携を配行う。 手賀沼・手賀川周辺のがている。移動手段として推奨している。 目標値の妥当性の タ・事実に基づき設定して実現性が乏しい値ではない 家が有る場合、比較対象を ある 実施予定の対	取組む内容 施設を中心にスタンプラで、レンタサイクルやウ	な事業展開を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	参加・協働が 型コロナウイルス	 考えられる場合には感染症の影響により 変染症の影響により 感染症の影響により (素成率(%) (f/b×100) 0 (状況 	まその内容) 中止となった。 P 中止となった。 ○①目標値達成達 ●②目標を達成した。	②②3当 ●③3 待日 □ ○③3 待日 □ ○①2 想型 □ <新型 □ □ ○ □ を □ □ ○ □ を □ □ ○ □ ○ □ を □ □ ○ □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	初期待した以上 初期待した以上 初期待したとおり 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった はたりでなかった になりでなかった はおりでなかった はまれば、おりでは、おりでは、おりでは、おりでは、おりでは、おりでは、おりでは、おりでは	B由/期待以下 の影響により 竟への配慮 た (因) 変の影響により なったため。	であった原因> 「中止となったた。	● 不要 め。 ● 要要 ● の要
・協働の工夫 環境	いるか?	歌して事業を進めて では適切か?	○④市民の自主的 ○⑤をの他 <その他の内容> ■①自然環境を生 ○⑥をの他 【②生き賀沼を語過過のである。 ■③ま環境と共 ●③までは、一〇〇のである。 ●②は、一〇〇のです。 「②生き賀沼を前にが、一〇〇のです。 「②生き賀沼をでは、一〇〇のです。 「②生き賀沼をでは、一〇〇のです。 「「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	本の表面を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	「り 「り リ リ し し し し し し し し	②現況値と比べ ③現況値との差 ④適当な比較対 同等の水準で ①国・県助成制 ②現有体制での	加があり、相互連携を配行う。 手質沼・手質川周辺のがている。移動手段として推奨している。 「実現性がことい値ではない、象が有る場合、比較対象をある。 「度活用」対応	取組む内容 施設を中心にスタンプラ に、レンタサイクルやウ チェック に、 リにおける目標値(と現況 対策 (⑤PFI等民間資本の (⑥受益者負担	な事業展開を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	参加・協働が 型コロナウイルス 実 型コロナウイルス を積値(f)(人) 0 実施料 積値(g)(千円)	 (考えられる場合に) (感染症の影響により) (原染症の影響により) (財力×100) (日/ウ×100) (日/ウ×100) (日/ウ×100) (日/ウ×100) (日/ウ×100) 	まその内容) 中止となった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	②②当 ●③③ は ●③ は ● は ● は ● は を ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は	初期待した以上 初期待した以上 初期待したとおり 初初の期待したとおり でいた以上となった では上となった ではながった ではなかった ではいなかった ではいれる ではないのでは ではないのでは ではいれる のは	自由/期待以T この影響により 竟への配慮 た (区) なったため。 費の削減対策	であった原因>リ中止となったた。	● 不要 め。 ● 要要 ● の要
・協働の工夫環境への配慮	いるか?	酸して事業を進めて 定は適切か?	○④市民と共同で ○⑤・中の他 <その他の内容> ■①自然環境を生存 □②生き環境と悪意図項負 ●③・日の中で ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	正市民の参画を連携を実施 配慮の移と連携を実施 配慮の移と連携を実施 配慮の移と連携している をしている をしている はに貢献している まず 世紀である 「日本のでは、1500 である。」 本業費削減 (千円) △15	ぼり ぼり 見点 (人) ■(□(□(□(□(□(□(□(□(□(□(□(□(□(②現況値と比べ ③現況値との差 ④適当な比較対 同等の水準で ①国・県助成制	加があり、相互連携を配行う。 手質沼・手質川周辺のがている。移動手段として推奨している。 「実現性がことい値ではない、象が有る場合、比較対象をある。 「度活用」対応	取組む内容 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	な事業展開を リーーを実施し した した 大型 には の差)と 活用 実施 にお まずる にお にお にお にお にお にお にお にお にお にお	参加・協働が 型コロナウイルス 実績値 (f) (人) 0 実施も (積値 (g) (千円) 870 図過理由等>	 考えられる場合には感染症の影響により と施した具体的な内容感染症の影響により 大況 (f/b×100) 0 大況 対事業費(%) 	はその内容) 中止となった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	②③ (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	初期待した以上 初期期待した以上 初期期待したとおり 初の期待 に以上となった現立 によりいでなかった にとどおりでなかった原 がないないでなかった原 がないない。 でないないでないないでない。 でないないでない。 でないないでは、 でないないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	電由/期待以下 の影響により 竟への配慮 た (因) この影響により なったため。 費の削減対策 定どおりでな	であった原因> 中止となったた。 中止となったた。 中止となったた。	● 不要 め。 ● 要要 ● の要
・協働の工夫 環境への配慮 効 率	いるか? (1)目標設 (2)事業費 いるか	酸して事業を進めて 定は適切か? 削減の工夫をして ? を実現する為に 事業費は適正か?	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ○⑥その他 <その他の内容> ■①自然環境を生存 □②生き質消負を意図で ●③環境を動産を調理 ●③環での他 <その他の内容> 現況値(a)(人) 2,203 対策実施によ 事業費(c)(千円) 2,175 事業費削	□ 市民の参連連携 を 東施 配慮の を 連携 を 東施 配慮の お を 正成の る 事業 費削減(千円)	(人) 現点 (人) (人) (大額(d) □(d) (本額(d) □(d) (本) (本額(d) □(d) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	②現況値と比える。 ③現況値と比較準では、現況では、日本の水でである。 「国・有・管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	加があり、相互連携を配行う。 手質沼・手賀川周辺のがている。移動手段として推奨している。 目標値の妥当性の タ・事実に基づき設定して、実現性が小さい値ではない、はない。なが小さい値ではない。なが小さのではない。ながからある 実施予定の対応をある 実施予定の対応	取組む内容 施設を中心にスタンプラ を設を中心にスタンプラ に、レンタサイクルやウ チェック に、レンタサイクルやウ が策 (⑤PF I 等民間資本の (⑥P 受 A 世 (⑥ で そ の 他	な事業展開を リオーキングを 最近の差)と 活用 実施した 大型がある。 大型がな。 大型がな。 大しがな。 大しがな。 大しがな。 大しがな 大しがな 大しがな 大しがな 大しがな 大しがな 大しがな 大しがな 大しが 大しがな 大しがな 大しが 大しが 大しが 大しが 大しが 大しが 大しが 大しが	参加・協働が 型コロナウイルス 型コロナウイルス 達成材 養植値(g)(千円) 870 超型コサウイルス 連載値(g)(千円) 870 超型コナウイルス 変成材 実績値(h)	ボスられる場合にに 感染症の影響により 悪能した具体的な内容 感染症の影響により が で が が が が が が が が が が が が が	はその内容) 中止となった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	○②③ 特別	初期待した以上 初期期待した以上 初期期待したとおり 初の期待 に以上となった現立 によりいでなかった にとどおりでなかった原 がないないでなかった原 がないない。 でないないでないないでない。 でないないでない。 でないないでは、 でないないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	理由/期待以下。 意への配慮 た 医の影響により なったたため。 養定どおおきなかったなかった。 理由/関係できなかった。	であった原因> 中止となったた。 中止となったた。 かった かった いた いた いた いた いた いた いた いた いた	● 不 要 要 要 要 要
・協働の工夫 環境への配慮 効率性	いるか? (1)目標設 (2)事業費いるか (3)目標値 投じ標文	献して事業を進めて 定は適切か? 削減の工夫をして ? を実現する為に 事業費は適正か? 対費用)	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ○⑥・中の他 <その他の内容> ■①自然環境を生存 ■③環境を意図 ■③環境を意図 ■③環境を高値 ■③環境の他 <その他の内容> 現況値(a)(人) 2,203 対策実施によ 事業費(c)(千円) 2,175 事業費削	□ 市民の参連連携 を 東施 配慮の を 連携 を 東施 配慮の お を 正成の る 事業 費削減(千円)	ぼり ぼり 見点 (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人)	②現況値と比える。 ②現況に値ととなる。 ②現況に値とと対準では、 の	加があり、相互連携を配行う。 手賀沼・手賀川周辺のして 大変を表しいない。 「本変として 大変を表しいない。 大変がいきのでは、比較対象をある。 大変がいる場合、比較対象をある。 大変がでは、はない。 大変ができる場合、は、大変がある。 大変ができる。 大変をできる。 大変がでを、 たる 大変がでを、 大変がでを、 大変がでを、 たる 大変がでを、 たる 大変がでを たる たる たる たる たる たる たる たる たる たる たる たる たる	取組む内容 施設を中心にスタンプラ を設を中心にスタンプラ に、レンタサイクルやウ チェック に、レンタサイクルやウ が策 (⑤PF I 等民間資本の (⑥P 受 A 世 (⑥ で そ の 他	な事業展開を リオーキングを 最近の差)と 活用 実施した 大型がある。 大型がな。 大型がな。 大しがな。 大しがな。 大しがな。 大しがな 大しがな 大しがな 大しがな 大しがな 大しがな 大しがな 大しがな 大しが 大しがな 大しがな 大しが 大しが 大しが 大しが 大しが 大しが 大しが 大しが	参加・協働が 型コロナウイルス 型コロナウイルス 連続値(f)(人) 0 実施料 緩値(g)(千円) 870 超過理ロサウイルス 減少したため。 達成料	(考えられる場合に) (要発症の影響により (要発症の影響により (要発症の影響により (素がない) (大況 対事業費(%) (g/c)×100 40 (要発症の影響により (大況 対事業を(%) (大況 対事業を(%) (大況 対事業を(%) (大況 対事を(%) (大況 対事を(%) (大況 対事を(%) (大況 対事を(%) (大況 対事を(%) (大況 対事を(%) (大況 対事を(%) (大況 (大況 (大況 (大況 (大況 (大況 (大況 (大況	まその内容) 中止となった。 「中止となった。	○②③ 特別	初期待した以上 初期特した以上 初期特した以上 初期特けしたと の が が が が が が が が が が が が が が が が が が	理由/期待以下。 意への配慮 た 医の影響により なったたため。 養定どおおきなかったなかった。 理由/関係できなかった。	であった原因> 中止となったた。 中止となったた。 かった かった いた いた いた いた いた いた いた いた いた	● 不 要 要 要 要 要
・協働の工夫 環境への配慮 効率性	(1)目標設 (2)事業費 いるか (3)目標に 段に標文 ・事後評	意して事業を進めて 定は適切か? 削減のエ夫をして ? を実費は適正か? 対費用)	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ○⑥その他 <その他の内容> ■①自然環境を生育質と共育調・ ■③環境を生育質・ ●③は、一の内容> 現況値(a)(人) 2、203 対策実施によ 事業費(c)(千円) 2、175 事業費削 △位	正市民の参と連施 の	(人) ■(人) ■(人) ■(人) ■(人) ■(人) ■(人) ■(人) ■	②現況値と比べ差対 ③現況深かな水水	加があり、相互連携を配行う。 手賀沼・手賀川周辺のがている。 手賀沼・移動手段としてを表現している。 目標値の妥当性のタ・事実に基しい値でいまりでは、比較対象をある 実現性がに値はいないながある。 東施予定の対象をある 東施予定の対象をある 東施予定の対象を表現を表現している。	取組む内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	な事業展開を リオーキングを 最近の差)と 活用 実施した 大型がある。 大型がな。 大型がな。 大しがな。 大しがな。 大しがな。 大しがな 大しがな 大しがな 大しがな 大しがな 大しがな 大しがな 大しがな 大しが 大しがな 大しがな 大しが 大しが 大しが 大しが 大しが 大しが 大しが 大しが	参加・協働が 型コロナウイルス 型コロナウイルス 達成材 養植値(g)(千円) 870 超型コサウイルス 連載値(g)(千円) 870 超型コナウイルス 変成材 実績値(h)	ボスられる場合にに 感染症の影響により 悪能した具体的な内容 感染症の影響により が で が が が が が が が が が が が が が	まその内容) 中止となった。 「中止となった。	○②③ 特別	初期待した以上 初期特した以上 初期特した以上 初期特けしたと の が が が が が が が が が が が が が が が が が が	理由/期待以下。 意への配慮 た 医の影響により なったたため。 養定どおおきなかったなかった。 理由/関係できなかった。	であった原因> 中止となったた。 中止となったた。 かった かった いた いた いた いた いた いた いた いた いた	● 不 要 要 要 要 要 要
・協働の工夫 環境への配慮 効率性	いるか? (1)目標設 (2)事業費いるか (3)目標に複数 (現状どおり	酸して事業を進めて 定は適切か? 削減の工夫をして ? を実現する為に 事業費は適正か? 対費用)	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ○⑥その他 <その他の内容> ■①自然環境を生存 ■③環境を意怪に ■③環境を意怪に ■③現での他 <その他の内容> 現況値(a)(人) 2,203 対策実施によ 事業費(c)(千円) 2,175 事業費削 △位 ○紹小(c)	□ 市民の参連連携 を実施 配慮の おき 正	頭り 見点 (人) ■(の (人) ■(の ()	②現況値と比える。 (2.3 現況 (2.3 現況 (2.3 現況 (2.3 現別 (2.3 年) 年) 年) 年 (2.3 年) 年 (3.3 年) 年 (4.5	加があり、相互連携を配行う。 手賀沼・手賀川周辺のがている。 手賀沼・移動手段としてを表現している。 目標値の妥当性のタ・事実に基しい値でいまりでは、比較対象をある 実現性がに値はいないながある。 東施予定の対象をある 東施予定の対象をある 東施予定の対象を表現を表現している。	取組む内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	マッキ	参加・協働が 型コロナウイルス 型コロナウイルス 達成材 養植値(g)(千円) 870 超型コサウイルス 連載値(g)(千円) 870 超型コナウイルス 変成材 実績値(h)	ボスられる場合にに 感染症の影響により 悪能した具体的な内容 感染症の影響により が で が が が が が が が が が が が が が	まその内容) 中止となった。 「中止となった。 「中止となった。	○②③ 特別	初期待した以上り 初期特した以上り 初期特別期待したと下 にはないではないではないではないではないではないではないではないではないがでないがである。 では、カウイルスの感染症がである。 では、カウイルスの感染症がである。 では、カウイルスの感染症がである。 では、カウイルスの感染症がである。 では、カウイルスの感染症がである。 では、カウイルスの感染症ができます。 「原中 事前前のりずでない。 く想には、カウイルスの感染症ができます。 「原中 事の想想をは、カウイルスの感感をは、カウイルスの感感をしている。」	理由/期待以下。 意への配慮 た 医の影響により なったたため。 養定どおおきなかったなかった。 理由/関係できなかった。	であった原因> 中止となったた。 中止となったた。 かった かった いた いた いた いた いた いた いた いた いた	● 不 要 要 要 要 要 要

	}					争務争耒評1	価表(令和	2年度)								
事業コート	ř	1815		課コード		0403	会計種別	一般会詞	Ħ			予算	の種類	□政策	■経常	□なし
1. 事業の	の概要(PLAN)															
		①事業名	基本事業					実施計画			有 〇無		②部課名	環境経済語	部・商業観光課	
		③事業主体		子市ふるさと産品育)	位置: ④対象地區		□我孫子	口天王台	□湖北	□新木	□布佐	■全市	
(1)事業概要		⑤事業期間		2112 (2111111	~		,	⑥担当職員				3 人	(換算人数		0.25 人)	
(1) 爭未恢安		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費		0 千円			当該(開始	始)年度	(当 初)	;	3,010 千円 千円	(うち人件費		2,610 千円)	
			施策	01101	<u> </u>	重点プロジェクト	チェゥ	基本計画	地区別		± •====================================	117	部門別計画への	(=1 = A)	1137	
		⑧施策の位置づけ 	コード 地域に変差した	21101	らため 假庄の専門	への位置づけ 性の強化や我孫子市ふるさと	重点 2 ・	計画への位	位置づけ)有 ●無	成及パ市内	位置づけ 外への普及により、	(計画名)	の活性化及び鉄路	玄子市のDDを
(2)目的		施策目的 • 展開方向	色ある商店づく	りや、買い物しやす	トい環境づくりなど、	、商業者が市民、農業者など えるよう支援します。また、	このさまざまな主体と遺	携 事業目	目的	ا مرابع ا م	のでと座加」の月	MX 0111717	, Welking	,师孙争未甘	07.61年16.00 (3.7)	* 1 1001 K 21
			「我孫子市ふる	さと産品」に推奨さ	れた商品を製造・	販売している事業者、商工会 ト等への出店や販路拡大等の	:、我孫子市の3者から	成			についてイベント 市ふるさと産品連		ブランド化、SN: 開催	Sの活用など	によりPRを実施	
			る。					当該 ⁴ 執行言			市ふるさと産品連 市ふるさと産品育		開催、新規推奨品の て登録決定		市ふるさと産品選	重絡協議会の開作
(3)事業内容		内 容								1月:我孫子ī	まつり・手賀沼エ 市ふるさと産品連	絡協議会の		1月:我孫子 3月:産品ま		
								当該 ⁴ 活動結身		「技様士巾ふ	るさと産品」推奨	品の品剱		単位	位 品 型定値 実績値	
(4)達成目標((期待する成果)		I	·—···	成目標(期待する成果			指標和	種類		指			単位	1	(6)目標値
当該年度)ラインナップを充実				直拍	接		るさと産品」推奨			品	25	5 2
令和 3年度)ラインナップを充実)ラインナップを充実				直拍			るさと産品」推奨			品		28
令和 4年度						を向上させる。 加を促す必要があり、呼びか	ハナを行っていく	直拍	接	「投探士巾ふ	るぐて 生品」 推奨	前の方面数		品	1	2
(7)事業実施上	上の課題と対応	, .) i .0) II /I	4	・ め こ と 注 品 」 ジ	(A3)(CFA 60)	M 2 JC 7 20 20 00 7 (1) 0 10	17 211 3 2 0 10	代替案	検討	С)有 ●無					
		_;	平成31年度		:	令和 2年月	`		:	令	和 3年度			令	和 4年度	
		束:	内 容 と産品育成事業負	金額(千円	策	内 容 おおお ない おお ない まま はいま はいま はいま いっぱい こうしゅう こう	予算額(千円) 決算 400	策		内 名		金額(千円	策 :	内~	容 育成事業負担金	金額(千円)
		技術士币かるさ	C 性	貝担並	400 投除す事る	いるさ と 性 前 月 成 争 未 貝 担 並	400	400	· 找排丁「	叩かる 4 6 座前	月队争未貝担並	'	400 法统士币	かるさて准前	月队争未貝担並	400
	実施内容															
(8)施行事項	費用															
	予算(決算)額		計		400	<u></u> 숨 計	400	400	<u> </u>	合 計		4	400	合 計		400
	国庫支出金 県支出金	補助率 補助率	0 9	%	0 補助率 0 補助率	0 % 0 %	0	0	補助率 補助率		0 % 0 %		0 補助率 0 補助率		0 % 0 %	(
(9)財源内訳	起債 一般財源	充当率	0 9		0 充当率	0 %	400	400	充当率		0 %	4	0 充当率		0 %	400
	その他の財源 換算人数(人)		益 □基金 □その	0	. 15	□受益 □基金 □その他	0.3	0.25	□特会	会 口受益 口基金	金 □その他		0. 1	□受益 □基金	金 □その他	0.1
(10) 人件費等	正職員人件費 嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額				320 0		2, 610 0	2, 175 0					870 0			870 0
事業費(予算(決 (11)単位費用	算)額+正職員人件費)				720		3, 010	2, 575				1, 2	270			1, 270
(事業費/	/活動結果指標) グ評価 (DO+CHECK)	\	63.7千円/品	1		115.77千円/品		99. 04								
	アデール(DOTOREON 平価項目)		_							im (ST/m/+ III)					
				車	. 前 郭 . 本					車 24 評		皮上 改美:	安燥計 (抗秦士会)	t >))		
	T IM. X II	地元産品は、まち		の一つである。	前評価			●①事前確認で		どおり		応じ、改善:	案検討(拡充も含	t))		改善検討
	が今必要である理由・	「我孫子市ふるさ	と産品」の育成・	の一つである。	当の活性化だけでな	く、我孫子市の知名度アップ	プに寄与するもので	〇②事前確認で	での想定と	どおり どおりでなかっ:	t-	応じ、改善:	案検討(拡充も含	む))		O要
		「我孫子市ふるさ	と産品」の育成・	の一つである。 普及は、市内事業者	当の活性化だけでな	く、我孫子市の知名度アップ	プに寄与するもので	○②事前確認で <想定どおりと	での想定と	どおり どおりでなかっ; a/想定どおりて	た。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、		案検討(拡充も含 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		した。	
背景は	が今必要である理由・	「我孫子市ふるさあり、シティプロコロートリストリストリストリストリストリストリストリストリストリストリストリストリスト	と産品」の育成・ モーションの観点 PO、市民団体等	の一つである。 普及は、市内事業者 からも必要な事業で 等では実施できない	者の活性化だけでな である。 くその他の内		プに寄与するもので	○②事前確認で 〈想定どおりと 所たに1品が追加 □①民間企業、	での想定 と : した理由 加となっ f 、NPO、	どおり どおりでなかっ ヨ/想定どおりて た。登録の際は 、市民団体等で	た でなかった原因> 記者会見等により は実施できなかっ	広くPRし、i た <市実)	市と商品の知名度施の具体的な内容	アップに寄与・必要性の理	!由>	○要 ●不要
背景は必	が今必要である理由・	「我孫子市ふるさあり、シティプロート の①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主付	と産品」の育成・ モーションの観点 PO、市民団体等	の一つである。 普及は、市内事業者 からも必要な事業で	者の活性化だけでな である。 くその他の内		プに寄与するもので	○②事前確認で 〈想定どおりと 所たに1品が追加 □①民間企業、 □②市が主導で ■③市が先導行	での想定と : した理由 加となった 、	どおり どおりでなかっ 3/想定どおりて た。登録の際は	た でなかった原因> 記者会見等により は実施できなかっ なかった	広くPRし、i た <市実i 市が協	市と商品の知名度	アップに寄与・必要性の理	!由>	 ●不要
背景は 必 要 性 (2)市が実	が今必要である理由・ は?(事業の必要性)	「我孫子市ふるさあり、シティブロー・ 〇①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主任 □その他	と産品」の育成・ モーションの観点 PO、市民団体等 で市が実施するこ 本が市しかない	の一つである。 普及は、市内事業者 からも必要な事業で では実施できない とが定められている	者の活性化だけでな である。 <その他の体	內容>	プに寄与するもので - - *	○②事前確認。 〈想定どおりと 「たに1品が追加して、	での想定と した理由が N進となっか で役となった が政策・が	どおりでなかった。 を記していなかった。登録の際は、 市民団気が特性が、 ければ実が市民へ、 施策の目標の実	た でなかった原因> 記者会見等により は実施できなかっ なかった 普及が一層	広くPRし、i た <市実i 市が協	市と商品の知名度 施の具体的な内容 カすることで、ふ	アップに寄与・必要性の理	!由>	○要 ●不要 な情報
背景は 必 要 性 (2)市が実 あるか	が今必要である理由・ は?(事業の必要性)	「我孫子市ふるさあり、シティブロー ○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) □市が主	と産品」の育成・ モーションの観点 PO、市民団な写で市が実施する。 本が市しかない 市が推進すべきで 導で進めることに	の一つである。 普及は、市内事業者 からも必要な事業で 等では実施できない。 とが定められている である より実効性が得られ	者の活性化だけでな である。 <その他の内 る	內容>	プに寄与するもので	○②事前確認	での想定と したな 理由 が 、で役と かなが を が水準が が水準が 水準が 水準が	どおりでなかった。 を記していなかった。登録の際は、 市民団気が特性がいたことである。 施策の目標の実	た でなかった原因> 記者会見等により は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した	広くPRし、i た <市実i 市が協	市と商品の知名度 施の具体的な内容 カすることで、ふ	アップに寄与・必要性の理	!由>	○要 ●不要
背景は 必 要 性 (2)市が実 あるか	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か?	「我孫子市ふって」 ○①民間企業、等 「提供の他」 ○②自治体市市が近、世市がが実に、サー市が実に、サー市が実施・サード支	と在し、 POが市市 ですが進程の供すこるれるにと ですが後で、 が進程が保さとにと をでいるない。 とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこ	の一つである。 普及は、市内事業者 からも必要な事業で 等では実施できない とが定められている である	者の活性化だけでなである。 < その他の体 くその他の体 こる。	內容>	プに寄与するもので	○②事前確認。 <想定どおりと 「たに1品が追加 「民間企業、 □②市が先導で ・ 保市の大先導が ・ 保市の支援が ・ 日本の大学が ・ 日本の大学が ・ 日本の大学が ・ 日本の大学が ・ 日本の大学が ・ ロージスク	での想 理った N を P めなった	どおりでなかった。登録の際は、 ・市民実の際は、 ・市は変更の際は、 ・市ればでする。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	た でなかった原因> 記者会見等により は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した	広くPRし、i た <市実i 市が協	市と商品の知名度 施の具体的な内容 カすることで、ふ	アップに寄与・必要性の理	!由>	○要 ●不要
背景は 必 要 性 (2)市が実 あるか	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か?	「我孫子市ふって」 ○①民間企業、等 「提供の他」 ○②自治体市市が近、世市がが実に、サー市が実に、サー市が実施・サード支	と産品」の育成成点 モーションの育の観点 PO、市民団なこ で市が市しかない 市停でもない でもで提供証される でもにとこと ない保証される	の一つである。 普及は、市内事業者 がらも必要な事業で 等では実施できない とが定められている である より実効性が得られ により、良質で安定	者の活性化だけでなである。 < その他の体 くその他の体 こる。	內容>	プに寄与するもので	○②事前確認 《想定どおりとは 「一、	で で したな N進めな が が が で で で で で で と で で と で 数 な で で で と な 、 で 後 た び 本 で 後 た が 本 が よ な が ま を は 、 が よ の は 、 の ま の に の が よ の に の が よ の が よ の が よ の が よ の が よ の が よ の が よ の が よ の が よ の が よ の の の が よ の の の の の の の の の の の の の	どおりでなかった。登録の際は、市民団体等でがけたことでは、中にとでが、はないでは、市民団効性にいた。となる。 はない	たでなかった原因> 記者会見等により は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた	広くPRし、i た <市実i 市が協	市と商品の知名度 施の具体的な内容 カすることで、ふ	アップに寄与・必要性の理	!由>	○要 ●不要
背景は 必 要 性 (2)市が実 あるか	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か?	「我孫子市ふるさあり、シティブロート (理由) □提供主他 (理由) □提供主他 (理由) □ □ 日本市が主実 サーボの (理由) □ 市がままっています。 「単一に支地の他」 「単一に支地の他」	と産品」の育成成点 POが開始ない、実施ない、実施ない、実施ない、実施ない、実施ない、実施ないでで、実施ないでで、実施ないでは、実施ないでは、またいでは	の一つである。 普及は、市内事業者 からも必要な事業で 等では実施できない。 とが定められている である より実効性が得られ により、良質で安定 政策・施策の目標の	者の活性化だけでな である。 <その他の内 る こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ	内容> 内容> 工夫の具体的な内容	プに寄与するもので	○②事前確認・ 《想定ど品がりとは、 がいます。 「の一、「の一、「の一、」では、 「の一、」では、 「のー、」では、 「のし、」では、 「のし、 「のし、」では、 「のし、」では、 「のし、」では、 「のし、」では	で で しと な で しと で しと で のなっ が進と 政策が確失 に を で のなっ が を で のなっ が を で のなっ が を の に を の に を の に を の に を の に を の に を の に を の に 。 に の に 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	どおりでなかった。登録では、た。登録の際は、た。登録の際は、ければ実で市民へ、たことであれた。 にまないないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	たでなかった原因>記者会見等によりは実施できなかった普及が一層現に貢献したれた	広くPRし、i た く市実 市が協 ツール	市と商品の知名度 施の具体的な内容 力することで、ふ を活用できた。 参加・1	アップに寄与・必要性の理	由> PRする際に様々が	○要 ●不要
背景は 必 要 性 (2)市がまかるか (市実)	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か?	「我孫子テント」 ○①民間 □ 企業、等 等 に 一 で と で と で と で と で と で と で と で と で と で	と在し、のでは、	の一つである。 普及は、市内事業者 からも必要な事業で 等では実施できない。 とが定められている である より実効性が得られ により、良質で安定 政策・施策の目標の	を	内容> 工夫の具体的な内容 品の開発についての実施主体 全の支出による財政的な支援	がに寄与するもので	○②事前 部 おり追 ※ 本導 が と で が と で で で で で で で で で で で で で で で	で に加 で に加 で で で に で に で に に で に に で に な に で と の た な の た な の た な の た な の た な の に な の に に の に に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 に の に 。 。 に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	どおりでなかって、 はた。 登録では、 市民実で 目が、 市民実で 目が、 市はと 目が、 は、 はた。 策のれたと 様な	たでなかった原因>は主義を表します。 たまできなかった 音及が一層 現に貢献したれた をないの内容の内容の内容のり扱きをを成るを取り扱きを必能議会しまる。	広〈PRし、i た < 市実 市が協 ツール	市と商品の知名度 施の具体的な内容 力することで、ふ を活用できた。 参加・1 4初期待した以上 4初期待したとより	アップに寄与・必要性の理 ・必要性の理 るさと産品を	由> PRする際に様々が	○要 ●不要
***	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) を施する必要性は か? がの必要性) 加や市民との協働を いるか?	「我孫子・マブロー	とモー アーボー かん はい	の一つである。 普及は、市内事業者 からも必要な事業で 等では実施できない。 とが定められている である より実効性が得られ により、良質で安定 政策・施策の目標の	を	内容> 内容> 工夫の具体的な内容 品の開発についての実施主体	は市内事業者であり 開 及びイベント案内や ま	○②事前確認 り追す ・	で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおり どおりでなかった。 はた。登録にというでは、 た。登録には、 た。登録には、 ではないではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないではないでは、 ではないではないではないでは、 ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	たでなかった原因> 記者会見等により は実施できなかっ 普及が一層 現に貢献した れた 「文の内容)」 など産品議会た。 と産品議会た。 ここト役として参加	広くPRし、 た <市実	市と商品の知名度 施の具体的な内容 力することで、ふ を活用できた。 参加・抗 る初期待した以上 初期待したとおり も初明待したとおり	アップに寄与・必要性の理るさと産品を	由> PRする際に様々が 内容	○要●不要○要●不要
必要性 *** *** <td< th=""><td>が今必要である理由・ は?(事業の必要性) を施する必要性は か? がの必要性) 加や市民との協働を いるか?</td><td>「我孫子・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・</td><td>とモー アーボー かん はい はい</td><td>の一つである。 普及は、市内事業者 からも必要な事業で 等では実施できない。 とが定められている である より実効性が得られ により、良質で安定 政策・施策の目標の</td><td>を</td><td>内容> 工夫の具体的な内容 品の開発についての実施主体 全の支出による財政的な支援</td><td>は市内事業者であり 開 及びイベント案内や ま</td><td>○②事前確認 り追す ・</td><td>で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・</td><td>どおりでなかった。 「はないなかった。 「はないなかった。 「はないなからないではないなからないではないではないです。 「はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない</td><td>たでなかった原因> 記者会見等により は実施できなかっ 普及が一層 現に貢献した れた 「文の内容)」 など産品議会た。 と産品議会た。 ここト役として参加</td><td>広くPRし、 た <市実</td><td>市と商品の知名度 施の具体的な内容 力することで、ふ を活用できた。 参加・1 4初期待した以上 4初期待したとより</td><td>アップに寄与・必要性の理るさと産品を</td><td>由> PRする際に様々が 内容</td><td>○要●不要○要●不要</td></td<>	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) を施する必要性は か? がの必要性) 加や市民との協働を いるか?	「我孫子・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・	とモー アーボー かん はい	の一つである。 普及は、市内事業者 からも必要な事業で 等では実施できない。 とが定められている である より実効性が得られ により、良質で安定 政策・施策の目標の	を	内容> 工夫の具体的な内容 品の開発についての実施主体 全の支出による財政的な支援	は市内事業者であり 開 及びイベント案内や ま	○②事前確認 り追す ・	で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおりでなかった。 「はないなかった。 「はないなかった。 「はないなからないではないなからないではないではないです。 「はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	たでなかった原因> 記者会見等により は実施できなかっ 普及が一層 現に貢献した れた 「文の内容)」 など産品議会た。 と産品議会た。 ここト役として参加	広くPRし、 た <市実	市と商品の知名度 施の具体的な内容 力することで、ふ を活用できた。 参加・1 4初期待した以上 4初期待したとより	アップに寄与・必要性の理るさと産品を	由> PRする際に様々が 内容	○要●不要○要●不要
必要性 *** *** <td< th=""><td>が今必要である理由・ は?(事業の必要性) を施する必要性は か? がの必要性) 加や市民との協働を いるか?</td><td>「我孫子シティブゴー の①民間 □位金 業、等等主がのでは、第一年</td><td>とモー アーボー かん はい はい</td><td>の一つである。 普及は、市内事業者 からも必要な事業で 等では実施できない。 とが定められている である より実効性が得られ により、良質で安定 政策・施策の目標の</td><td>を</td><td>内容> 工夫の具体的な内容 品の開発についての実施主体 全の支出による財政的な支援</td><td>は市内事業者であり 開 及びイベント案内や ま</td><td>○②事前確認 り追す ・</td><td>で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・</td><td>どおり どおりでなかった。 はた。登録にというでは、 た。登録には、 た。登録には、 ではないではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないではないでは、 ではないではないではないでは、 ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない</td><td>たでなかった原因> 記者会見等により は実施できなかっ 普及が一層 現に貢献した れた 「文の内容)」 など産品議会た。 と産品議会た。 ここト役として参加</td><td>広くPRし、 た <市実</td><td>市と商品の知名度 施の具体的な内容 力することで、ふ を活用できた。 参加・抗 る初期待した以上 初期待したとおり も初明待したとおり</td><td>アップに寄与・必要性の理るさと産品を</td><td>由> PRする際に様々が 内容</td><td>○要●不要○要●不要</td></td<>	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) を施する必要性は か? がの必要性) 加や市民との協働を いるか?	「我孫子シティブゴー の①民間 □位金 業、等等主がのでは、第一年	とモー アーボー かん はい	の一つである。 普及は、市内事業者 からも必要な事業で 等では実施できない。 とが定められている である より実効性が得られ により、良質で安定 政策・施策の目標の	を	内容> 工夫の具体的な内容 品の開発についての実施主体 全の支出による財政的な支援	は市内事業者であり 開 及びイベント案内や ま	○②事前確認 り追す ・	で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおり どおりでなかった。 はた。登録にというでは、 た。登録には、 た。登録には、 ではないではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないではないでは、 ではないではないではないでは、 ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	たでなかった原因> 記者会見等により は実施できなかっ 普及が一層 現に貢献した れた 「文の内容)」 など産品議会た。 と産品議会た。 ここト役として参加	広くPRし、 た <市実	市と商品の知名度 施の具体的な内容 力することで、ふ を活用できた。 参加・抗 る初期待した以上 初期待したとおり も初明待したとおり	アップに寄与・必要性の理るさと産品を	由> PRする際に様々が 内容	○要●不要○要●不要
ック 要 性 (2) 市がある実 (た) である実 (大) である (本) である (大) である (大	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) を施する必要性は か? がの必要性) 加や市民との協働を いるか?	「我孫子シティイン・「我孫子シティー」 (理由) □ は (理由) □ は (理由) □ 本 (理由) □ 和 (理由) □	とモー アーボー かん はい	の一つである。 普及は、市内事業者 がらも必要な事業で 等では実施できない。 である。 より実効性が得られている である。 より、、良質で安定 政策・施策の目標の	を	内容> 工夫の具体的な内容 品の開発についての実施主体 全の支出による財政的な支援	は市内事業者であり 開 及びイベント案内や ま	○②事前確認 り追す ・	で に加 で役たが水の だな でのたと ででいる。 でででででする。 でででででする。 でででででする。 ででででする。 ででででする。 ででででする。 ででででする。 ででででする。 ででででする。 でででいる。 ででででする。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい	どおり どおりでなかった。 はた。登録にというでは、 た。登録には、 た。登録には、 ではないではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないではないでは、 ではないではないではないでは、 ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	たでなかった原因〉 記者会見等によりは実施できなかった できなかった 音及が一層 現に貢献した れた を(又は今後、 まその内容) をとを産品議会」の構成 に、一ト役として参加	広くPRし、 た <市実	市と商品の知名度 施の具体的な内容 力することできた。 を活用できた。 参加・1 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	アップに寄与・必要性の理るさと産品を	由> PRする際に様々が 内容	○要 ● 不要 ○ 要 ● 不不要
必要性 参加・協働の工夫 参加・協働の工夫 参てづく	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) を施する必要性は か? がの必要性) 加や市民との協働を いるか?	「我孫・ティー・「我孫・ティー・「我孫・ティー・「我孫・ティー・「我孫・安・中の一・「中の一・「中の一・「中の一・「中の一・「中の一・「中の一・「中の一・	とモー Po m in	の一つである。 普及は、市内事業者 がらも必要な事業で 等では実施できない。 である。 より実効性が得られている である。 より、、良質で安定 政策・施策の目標の	を	内容> 工夫の具体的な内容 品の開発についての実施主体 全の支出による財政的な支援 DPRを行っている。	がに寄与するもので 常報 は市内事業者であり 見 別 及びイベント案内や まん こく	○②事前 が 企主学 は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおりでなかった。 「はないなかった。 「はないなかった。 「はないなかった。 「はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	たでなかった原因> 記者会見等により はなかった 管及が一層 現に貢献した れた なさられた などを は今後、 は今後、 などを はその内容) などを はる会別 の構成 により により により により になった をなるのととして 参加 になった をなるのととして をなるのととして をなるのととして をなるのととして をなるのととして をなるのととして をなるのは、事業の推進	広くPRし、 た	市と商品の知名度施の具体的な内容。 施の具体的な内容。 施力することをた。 参加・指列期待した以上 は初期特待したと下 した以上となった。 環境により	アップに寄与・必要性の理をるさと産品を	由> PRする際に様々が 内容	○要●不要○要●不要
必要性 参加・協働の工夫 環境へのしづく 環境へのしづく 環境の配	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? (り)	「我孫・ティー では、	とモー P O が市市 が 進 提 W E M の の りりりして で 本 が 直 で とこる より 本 の の に まな い ここる よい は 協 画画 画 連 施 ししてい の の の 視 点 い ここる い の の の の の の の の の の の の の の の の の の	の一つである。 普及は、市内事業者 がらも必要な事業で 等では実施できない。 である。 より実効性が得られている である。 より、、良質で安定 政策・施策の目標の	を	内容> 工夫の具体的な内容 品の開発についての実施主体 全の支出による財政的な支援 DPRを行っている。	がに寄与するもので 常報 は市内事業者であり 見 別 及びイベント案内や まん こく	○②事前 が 企主学 は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおり でとおりでなかった。 はた。を をとはの際ではないないでは、 でとないでは、 でいるで	たでなかった原因> 記者会見等により はなかった 管及が一層 現に貢献した れた なさられた などを は今後、 は今後、 などを はその内容) などを はる会別 の構成 により により により により になった をなるのととして 参加 になった をなるのととして をなるのととして をなるのととして をなるのととして をなるのととして をなるのととして をなるのは、事業の推進	広〈PRし、 i	市と商品の知名度施の具体的な内容します。 参加・1を活用できた。 参加・1を初期待したとおりも初期特したとおりした以上となった: 環定どおりでなかっただけが、	アップに寄与・必要性の理をるさと産品を 協働の程度・「理由/期待以 境への配慮	由> PRする際に様々が 内容	○要 ●不要 ○ で情報 ○ 要要要 ● 不要 ○ 要要要 ○ ● 不要
必要性 参加・協働の工夫 環境へのしづく 環境へのしづく 環境の配	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? (り)	「我孫・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・	とモー P O が市市 が 進 提 W E M の の りりりして で 本 が 直 で とこる より 本 の の に まな い ここる よい は 協 画画 画 連 施 ししてい の の の 視 点 い ここる い の の の の の の の の の の の の の の の の の の	の一つである。 普及は、市内事業者 がらも必要な事業で 等では実施できない。 である より実効られている である より実効性が得らなれ により、	を	内容> 工夫の具体的な内容 品の開発についての実施主体 全の支出による財政的な支援 DPRを行っている。	がに寄与するもので 常報 は市内事業者であり 見 別 及びイベント案内や まん こく	○②事前 が 企主学 は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおり でとおりでなかった。 はた。を をとはの際ではないないでは、 でとないでは、 でいるで	たでなかった原因> 記者会見等により はなかった 管及が一層 現に貢献した れた なさられた などを は今後、 は今後、 などを はその内容) などを はる会別 の構成 により により により により になった をなるのととして 参加 になった をなるのととして をなるのととして をなるのととして をなるのととして をなるのととして をなるのととして をなるのは、事業の推進	広〈PRし、 i	市と商品の知名度施の具体的な内容。 施の具体的な内容。 施力することをた。 参加・指列期待した以上 は初期特待したと下 した以上となった。 環境により	アップに寄与・必要性の理をるさと産品を 協働の程度・「理由/期待以 境への配慮	由> PRする際に様々が 内容	○要●不要○要●不要
必要性 参加・協働の工夫 プラスト 環境へ できない。 できない。 できない。	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? (り)	「我孫・今年他 るさ」 「我孫・今年他 るさ」 「我孫・今年他 るさ」 「中国 日本	とモー P O が市市 推進の供いる でしています では、	の一つである。 普及は、市内事業者で をおらも必要な事業で 等では実施できない。 である。 より実められている である。 より実験、負質で安定 政策・施策の目標の	者の活性化だけでな である。 くその他のが る。 した り ふるは負担を イベントでの	内容> 工夫の具体的な内容 品の開発についての実施主体 全の支出による財政的な支援 DPRを行っている。	は市内事業者であります。	○②事前 が 企主学 は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおり でとおりでなかった。 はた。を をとはの際ではないないでは、 でとないでは、 でいるで	たでなかった原因> 記者会見等により はなかった 管及が一層 現に貢献した れた なさられた などを は今後、 は今後、 などを はその内容) などを はる会別 の構成 により により により により になった をなるのととして 参加 になった をなるのととして をなるのととして をなるのととして をなるのととして をなるのととして をなるのととして をなるのは、事業の推進	広〈PRし、 i	市と商品の知名度施の具体的な内容します。 参加・1を活用できた。 参加・1を初期待したとおりも初期特したとおりした以上となった: 環定どおりでなかっただけが、	アップに寄与・必要性の理をるさと産品を 協働の程度・「理由/期待以 境への配慮	由> PRする際に様々が 内容	○要 ● 不要 ○ で情報 ○ 要要要要 ● 不 要
必要性 参加・協働の工夫 環境へのしづく 環境へのしづく 環境の配	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? (り)	「我孫・今年他 るさ」 「我孫・今年他 るさ」 「我孫・今年他 るさ」 「中国 日本	とモー P O が市市 推進の供いる でしています では、	の一つである。 普及は、市内事業者 部のもも必要な事業で 等では実施できないる である より実効性が得られている である よいののである。 ないため である ないため ないため ないため は当しない でないため は当しない	者の活性化だけでなである。	内容> エ夫の具体的な内容 の開発についての実施主体 企の支出による財政的な支援 DPRを行っている。 取組む内容	は市内事業者であります。	○② 事前 という できます できます できます できます できます できます できます できます	で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおりでなかった。 は、	た でなかった原因 > り でなかった原因 > り になかった原原により になかった 原にかった できなかが できなかが できないが できないが、 できないが、 できなに 第二の できないが、 できない	広〈PRし、、 「木 大 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木	市と商品の知名度施の具体的な内容します。 参加・1を活用できた。 参加・1を初期待したとおりも初期特したとおりした以上となった: 環定どおりでなかっただけが、	アップに寄与・必要性の理をるさと産品を 協働の程度・「理由/期待以 境への配慮	由> PRする際に様々が 内容	○要 ● 不要 ○ 下 で で で で で で で で で で で で で で で で で で
必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 参びづく 環境への配慮	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? (り)	「我孫・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大	とモー Pで本が が進提保るれ ・ 参参参と実 配 にと り ですが が 進提保るれ ・ 参参参と実 配 しててて 献 面 画面直携 しててて 献 の る に し に は 環 な かしこに は 環 な かしこに は 環 な かしことに は な かしき	の一つである。 普及は、市内事業者である。 等では実施できないる。 等では実施られている。 である。 よりまり、良質で安定 政策・施策の目標の。 日標の。 「ないため該当しない。」 「容観的な・	者の活性化だけでな である。 くその他のが るとした り ふるすと食担を が、事業の推進に、 目標値 データ・事実に基づ	R容> エ夫の具体的な内容 の開発についての実施主体 の支出による財政的な支援 DPRを行っている。 取組む内容 おいては省エネ化を図り環境 の妥当性のチェック を設定している	は市内事業者でありませる。	○② 事前 という できます できます できます できます できます できます できます できます	で Lin 、で役たが水の P 参MMと対すいのの たと N 進と 政策安 M MMと 所名て積を ためいの かんと の Y を M MMと で 田か (C が A が A で A で A で A で A で A で A で A で A	どおりでなかった。 はた に ない は に で が へ 実 さ に から ない は で が へ 実 さ に から ない で は か の 具 本	たでなかった原因> でなかった原因> はなかった原因> はな実施できなかって普及の貢献した れた 「文の内容) はなかが、 なまその内容) はなさなの内容) はなされた なまその内容) はなされた なまるでは、 ない内容) はなったとして参加 はないが、事業の推進 はい努めた。	広くPRし、 大	市と商品の知名度 施力を活用できた。 参加・指 初期待したと下 したと下 したと下 したと下 したと下 とどおりのでなかった」	アップに寄与・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	由> PRする際に様々が 内容	○ 要 ● 不 要 ○ ● 不 要 ○ ● 不 要 要 要 要 要 で ● 不 要 要 で ● 不 要 で ● で で で で で で で で で で で で で で で で で
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 参びづく 環境への配慮	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? (り)	「我孫・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大	とモー Pで本が が進提保るれ ・ 参参参と実 配 にと り ですが が 進提保るれ ・ 参参参と実 配 しててて 献 面 画面直携 しててて 献 の る に し に は 環 な かしこに は 環 な かしこに は 環 な かしことに は な かしき	の一つである。 普及は、市内事業者では実施できないる 等では実施できないる である。 まりよりり の策・施策の目標の でないため 国①②現況値値 2の現況値値として 1のでは、	きの活性化だけでなった。 さいます。 さいます。 さいます。 さいます。 さいます。 さいます。 さいます。 ないます。 ないまする ないます。 ないまする ないます。 ないまする ないます。 ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする な	内容> エ夫の具体的な内容 品の開発についての実施主体 をの支出による財政的な支援 DPRを行っている。 おいては省エネ化を図り環境 おいては省エネ化を図り環境 おいては省エネ化を図り環境 おいてはるいる 「値ではない。	は市内事業者であり 及びイベント案内や は負荷の低減に努め	○② 事業 では は は は は は は は は は は は は は は は は は は	で Lin 、で役たが水の P 参MMと対すいのの たと N 進と 政策安 M MMと 所名て積を ためいの かんと の Y を M MMと で 田か (C が A が A で A で A で A で A で A で A で A で A	どおりでない。 は、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	たでなかった原因ンりはなかる見等さなかる見等さなかる。 はな事のがが、献したのではなかり、ではなかり、ではなから、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	広くPRし、 : 大	市と商品の知名度施の具体的な内容します。 参加・1を活用できた。 参加・1を初期待したとおりも初期特したとおりした以上となった: 環定どおりでなかっただけが、	アップに寄与理・るさと産品を	由> PRする際に様々が	● 本 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 参びづく 環境への配慮	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? (り)	「我孫・一大・一大・一大・一大・一大・一大・一大・一大・一大・一大・一大・一大・一大・	とモー Pで本 市享を入業図 市市市市な事	の一つである。 普及は、市内事業者では実施できないる 等では実施できないる である。 まりよりり の策・施策の目標の でないため 国①②現況値値 2の現況値値として 1のでは、	をいるとを正式にいている。 「ないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	内容> エ夫の具体的な内容 品の開発についての実施主体 企の支出による財政的な支援 PRを行っている。 取組む内容 おいては省エネ化を図り環切 の妥当性のチェック ごき設定している 値ではない はない 比較対象例における目標値	は市内事業者であり 及びイベント案内や は負荷の低減に努め	○ ② 定に I 間が が 進っ 文 が	で に加 でで に加 でで に加 でで に加 でで に加 でで に加 でで にか でで にか でで にか での にな の にな の にな の にな の にな の にな の にな の にが にが にが にが にが にが にが にが にが にが	どおりでない。 はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はい	た で	広〈PRし、、	市と商品の知名度 施の具体的な内容。 参加・1 4初期待したとた。 参加・1 4初期特したと下 したとよりもしたと下 したといってなかった。 環定どおりでなかった。 どおりでなかった。 を強合となるの協力に。	アップに寄与・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	由> PRする際に様々が 内容 下であった原因〉	● 本 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 (1)	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? (り)	「我孫・一大・一大・一大・一大・一大・一大・一大・一大・一大・一大・一大・一大・一大・	とモー P O が市市で本がするいでは、 でにととり P ですが が 進提保るれ か でにとる り で がずい 進め供証とと り の りりりして は 協 画画画連施 の る にしてて 献 協 画画画連施 の る にしてて 献 は 世様で 様 標値 (b) (品) を でに な な でにとるり が (も) では な でにとるり です が が が が が が が が が が が き と 実 施 は いるる に は 協 面画画連施 の る にしてて 献 は していて が は と の は し が にしに は 環境 標値 (b) (品) を る 事業費削減額 (でに) な は は は は は は は は は は は は は は は は は は	の一つである。 ・	を	R容> エ夫の具体的な内容 品の開発についての実施主体 全の支出による財政的な支援 の要当による財政のな支援 取組む内容 取組む内容 ないては省エネ化を図り環境 ではない はない 比較対象例における目標値 を施予定の対策 □⑤PFI等民間	がに寄与するもので イ	○ ② 定に I 間が が 進っ 文 が	で に加 にで役たが水の で に加 にで役たが水の で に加 にな にな にな にな にな にな にな にな にな にな	どおり なかった は で が い で が い で が い で が い で が い で が い で が い で が い で が い で が い で が い で が い で で が い で で が い で で が い で で が い で で か い で か か か れ が で か ら れ が で か ら れ が で か ら れ が で か ら れ が で か ら な か か に で で が い な で が い な で が い な で が い な で が い な で が い な で が い な で が い な で が い な で が い な で が い な で が い な で が い な で が い な で が い な で が い な で が い な で が い に で が い い に で が い い で が い に で が い い で が い い で が い い で が い い い い い い	たでなかった原因〉 「なかった原原により」 「なかる見等により」 「なかる見等になかった。 「なかる見等になかった。 「なかる見等となかのが、一層ではなかる。」 「ないの内容を取りののでは、「ないの内容を取りのでは、「ないの内容を取りが、「ないのでは、」 「ないのでは、」」 「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」」 「ないのでは、」」、「ないのでは、「ないのでは、」」、「ないのでは、」」、「ないのでは、」」、「ないのでは、「ないのでは、」」、「ないのでは、「ないのでは、」」、「ないのでは、「ないのでは、」」、「ないのでは、「ないのでは、」」、「ないのでは、「ないのでは、」」、「ないのでは、」」、「ないのでは、「ないのでは、」」、「ないのでは、」」、「ないのでは、「ないのでは、」」、「ないのでは、「ないのでは、」」、「ないのでは、」」、「ないのでは、「ないのでは、」、「ないのでは、これでは、「ないのでは、」、「ないのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	広 く PR し、 実協ル	市と商品の知名度施力を活出のできた。 参加・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1	アップに寄与 アップに寄与 中のでは 中のの程度・「 境への配慮 かた。 「 は、 で、 は、 ののおり は、 で、 で、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	曲> PRする際に様々が 下であった原因ン 業者の発掘が出来	● 本 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 がる大学 参でづく (2) 市あ市市工体 環い にのしずる に取り、 にのこのに にのこのに (2) できる大学 できる大学 (3) できる大学 できる大学 (4) できる大学 できる大学 (5) できる大学 できる大学 (5) できる大学 できる大学 (5) できる大学 できる大学 (6) できる大学 できる大学 (7) できる大学 できる大学 <td>が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 加や市民との協働を いり) 虚して事業を進めて 登定は適切か?</td> <td>「我孫・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大</td> <td>とモー Pで本 市亭でなります。 「市市市な事業 日本 「大きにとより です。 「本では、「大きにという。」 「大きにという。」 「大きにより、」」」 「大きにより、「大きにより、「大きにより、「大きにより、「大きにより、「大きにより、「大きにより、「大きにより、「大きにより、「大きにより、「大きにより、「大きにより、「大きにより、「からによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりに</td> <td>の一つである。 普からもある事業でである。 等では実施らも必要なない。 である。 対は実めのは、 ではなりまりり、施策のはできない。 ではよりまりり、施策のはできない。 ではなりまりり、施策のはできない。 ではなりまりりである。 はには実めのは、 はできない。 ではなりまりりである。 はにはまめい。 はないためは、 ではないためは、 ではないためは、 ではないためは、 ではないためは、 ではないた。 ではないためは、 ではないた。 ではないた。 ではないためは、 ではないた。 ではないためは、 ではないた。 ではないためは、 ではないた。 ではないた。 ではないためは、 ではないた。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないないる。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないないないないない。 ではないないないないないないないないないないないないないないないないないないない</td> <td>を で表 の 他の が が な を は は に で で で で で で で で で で で で で で で で で</td> <td>R容> エ夫の具体的な内容 の開発についての実施主体 の支出による財政的な支援 のアを行っている。 取組む内容 おいては省エネ化を図り環境 の妥当性のチェック を設定している 値ではない はない はない と比較対象例における目標値 変施予定の対策</td> <td>がに寄与するもので イ</td> <td>○② 事前 によい によい によい にない にない にない にない にない にない にない にない にない にな</td> <td>で に加 にで役たが水の で に加 にで役たが水の で に加 にな にな にな にな にな にな にな にな にな にな</td> <td>どおりでなかった。 a / と / と / と / と / と / と / と / と / と /</td> <td>たで記者 実施の できる できる できる できる できる できる できる できる できる できる</td> <td>広 く PR し、 実協ル</td> <td>市と商品の知名度施力を活出のできた。 参加・1 参加・1 をいる をいる をいる をいる をいる をいる をいる をいる といる はいる はいる はいる はいる はいる はいる はいる はいる はいる は</td> <td>アップに寄与 アップに寄与 中の での をと 座 品 を を を を を を を を を を を を を を を を を を</td> <td>曲> PRする際に様々が 内容 下であった原因ご 業者の発掘が出来 策について なかった</td> <td>● 不要要要</td>	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 加や市民との協働を いり) 虚して事業を進めて 登定は適切か?	「我孫・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大	とモー Pで本 市亭でなります。 「市市市な事業 日本 「大きにとより です。 「本では、「大きにという。」 「大きにという。」 「大きにより、」」」 「大きにより、「大きにより、「大きにより、「大きにより、「大きにより、「大きにより、「大きにより、「大きにより、「大きにより、「大きにより、「大きにより、「大きにより、「大きにより、「からによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりに	の一つである。 普からもある事業でである。 等では実施らも必要なない。 である。 対は実めのは、 ではなりまりり、施策のはできない。 ではよりまりり、施策のはできない。 ではなりまりり、施策のはできない。 ではなりまりりである。 はには実めのは、 はできない。 ではなりまりりである。 はにはまめい。 はないためは、 ではないためは、 ではないためは、 ではないためは、 ではないためは、 ではないた。 ではないためは、 ではないた。 ではないた。 ではないためは、 ではないた。 ではないためは、 ではないた。 ではないためは、 ではないた。 ではないた。 ではないためは、 ではないた。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないないる。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないないないないない。 ではないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	を で表 の 他の が が な を は は に で で で で で で で で で で で で で で で で で	R容> エ夫の具体的な内容 の開発についての実施主体 の支出による財政的な支援 のアを行っている。 取組む内容 おいては省エネ化を図り環境 の妥当性のチェック を設定している 値ではない はない はない と比較対象例における目標値 変施予定の対策	がに寄与するもので イ	○② 事前 によい によい によい にない にない にない にない にない にない にない にない にない にな	で に加 にで役たが水の で に加 にで役たが水の で に加 にな にな にな にな にな にな にな にな にな にな	どおりでなかった。 a / と / と / と / と / と / と / と / と / と /	たで記者 実施の できる	広 く PR し、 実協ル	市と商品の知名度施力を活出のできた。 参加・1 参加・1 をいる をいる をいる をいる をいる をいる をいる をいる といる はいる はいる はいる はいる はいる はいる はいる はいる はいる は	アップに寄与 アップに寄与 中の での をと 座 品 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	曲> PRする際に様々が 内容 下であった原因ご 業者の発掘が出来 策について なかった	● 不要要要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 がる実 参でづく 環い (1) 事い まり まり まり まり <tr< th=""><td>が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 加や市民との協働を いり) 虚して事業を進めて 登定は適切か?</td><td>「我孫・テー・「我子・アー・「我子・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・</td><td>とモー P O が市市で本がするいでは、 できたととり P O が市市であるいでは、 できた、 できた、 できた、 できたいですが、 できた、 できた。 ないですが、 できた。 ないできた。 ないできたいできた。 ないできた。 ないできた。 ないできたいできた。 ないできたいできた。 ないできたいできた。 ないできたいできたいできたいできたいできたいできたいできたいできたいできたいできた</td><td>の一つである。 普からも必要なないる 一では実施できないる では実施でもている では実施でもない。 では実施でもない。 では実施でもない。 では実施でもない。 では実施でもない。 では実施でもない。 では実施でもない。 ではまりりり では、か、施策の目標の では、のでは、のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で</td><td>を で</td><td>R容> エ夫の具体的な内容 の開発についての実施主体 をの支出による財政的な支援 のアを行っている。 おいては省エネ化を図り環境 おいては省エネ化を図り環境 おいては省エネ化を図り環境 にない 比較対象例における目標値 にない 比較対象例における目標値 「⑥受益者負担</td><td>は市内事業者であり は本市内事業者であり は及びイベント案内や は及びイベント を負荷の低減に努め (と現況値の差)と 資本の活用</td><td>○ ② 表示</td><td>で Linu 、で役たが水の P</td><td>どおり なかった は で が へ 実 さ が か か は で が か か な か い で が か か い で が か か か で が か か か た で は か か か た で は か か か な 内 れ で か か は で が か か は で が か か は で か か な 内 れ が な か か に の な か か に の な か か に の な か か に の な か か に の な か に で か な か な か に で か な か な か に で か な か は で が か は で が か な か に で か な か は で が か は で が か は で が か は で が か は で が か は で が か は で が か に の な な な な な な な な な な な な な な な な な な</td><td>たで記者 実の大の ではな ではな では ない かった 原に ない かった 原に かった では な でん で で で で で で で で で で で で で で で で で</td><td>広く PR し、 大</td><td>市と商品の知名度 商力を活動のなった。 参加・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td><td>アップに寄与 アップに寄与 中の での をと 座 品 を を を を を を を を を を を を を を を を を を</td><td>曲> PRする際に様々が 内容 下であった原因ご 業者の発掘が出来 策について なかった</td><td>● 本 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要</td></tr<>	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 加や市民との協働を いり) 虚して事業を進めて 登定は適切か?	「我孫・テー・「我子・アー・「我子・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・	とモー P O が市市で本がするいでは、 できたととり P O が市市であるいでは、 できた、 できた、 できた、 できたいですが、 できた、 できた。 ないですが、 できた。 ないできた。 ないできたいできた。 ないできた。 ないできた。 ないできたいできた。 ないできたいできた。 ないできたいできた。 ないできたいできたいできたいできたいできたいできたいできたいできたいできたいできた	の一つである。 普からも必要なないる 一では実施できないる では実施でもている では実施でもない。 では実施でもない。 では実施でもない。 では実施でもない。 では実施でもない。 では実施でもない。 では実施でもない。 ではまりりり では、か、施策の目標の では、のでは、のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	を で	R容> エ夫の具体的な内容 の開発についての実施主体 をの支出による財政的な支援 のアを行っている。 おいては省エネ化を図り環境 おいては省エネ化を図り環境 おいては省エネ化を図り環境 にない 比較対象例における目標値 にない 比較対象例における目標値 「⑥受益者負担	は市内事業者であり は本市内事業者であり は及びイベント案内や は及びイベント を負荷の低減に努め (と現況値の差)と 資本の活用	○ ② 表示	で Linu 、で役たが水の P	どおり なかった は で が へ 実 さ が か か は で が か か な か い で が か か い で が か か か で が か か か た で は か か か た で は か か か な 内 れ で か か は で が か か は で が か か は で か か な 内 れ が な か か に の な か か に の な か か に の な か か に の な か か に の な か に で か な か な か に で か な か な か に で か な か は で が か は で が か な か に で か な か は で が か は で が か は で が か は で が か は で が か は で が か は で が か に の な な な な な な な な な な な な な な な な な な	たで記者 実の大の ではな ではな では ない かった 原に ない かった 原に かった では な でん で で で で で で で で で で で で で で で で で	広く PR し、 大	市と商品の知名度 商力を活動のなった。 参加・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	アップに寄与 アップに寄与 中の での をと 座 品 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	曲> PRする際に様々が 内容 下であった原因ご 業者の発掘が出来 策について なかった	● 本 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 がる実 参でづく 環い (1) 事い まり まり まり まり <tr< th=""><td>が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 加や市民との協働を いり) 虚して事業を進めて 登定は適切か?</td><td>「我孫・今年(他 を主義) 「中国 「中国 「中国 「中国 「中国 「中国 「中国 「中国 「中国 「中国</td><td>とモー Pで本 市亭でなままり で</td><td>の一つである。事業である。事業では実施のも必要なない。 一である。事業では実施できない。 一である。事業では実施できない。 一である。事業では実施でれている。 一である。対象では、必要では、必要では、必要では、必要では、必要では、必要では、ののでは、必要では、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、の</td><td>を で</td><td>R容> エ夫の具体的な内容 の開発についての実施主体 をの支出による財政的な支援 のアを行っている。 おいては省エネ化を図り環境 おいては省エネ化を図り環境 おいては省エネ化を図り環境 にない 比較対象例における目標値 にない 比較対象例における目標値 「⑥受益者負担</td><td>は市内事業者であり は市内事業者であり は及びイベント を負荷の低減に努め は負荷の低減に努め はよりと である。 は、である。 も、でも、でも、でも、でも、でも、でも、でも、でも、でも、でも、でも、でも、でも</td><td>○ ② 表示</td><td>で Lul New York</td><td>どおりでという。 は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では</td><td>たで記者 実施の できる できる できる できる できる できる できる できる できる できる</td><td>広く PR し、 大</td><td>市と商品の知名度 商力を活動のなった。 参加・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td><td>アップに寄与 アップに寄与 中の での をと 座 品 を を を を を を を を を を を を を を を を を を</td><td>曲> PRする際に様々が 内容 下であった原因ご 業者の発掘が出来 策について なかった</td><td>○● 不要要要要</td></tr<>	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 加や市民との協働を いり) 虚して事業を進めて 登定は適切か?	「我孫・今年(他 を主義) 「中国	とモー Pで本 市亭でなままり で	の一つである。事業である。事業では実施のも必要なない。 一である。事業では実施できない。 一である。事業では実施できない。 一である。事業では実施でれている。 一である。対象では、必要では、必要では、必要では、必要では、必要では、必要では、ののでは、必要では、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、の	を で	R容> エ夫の具体的な内容 の開発についての実施主体 をの支出による財政的な支援 のアを行っている。 おいては省エネ化を図り環境 おいては省エネ化を図り環境 おいては省エネ化を図り環境 にない 比較対象例における目標値 にない 比較対象例における目標値 「⑥受益者負担	は市内事業者であり は市内事業者であり は及びイベント を負荷の低減に努め は負荷の低減に努め はよりと である。 は、である。 も、でも、でも、でも、でも、でも、でも、でも、でも、でも、でも、でも、でも、でも	○ ② 表示	で Lul New York	どおりでという。 は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	たで記者 実施の できる	広く PR し、 大	市と商品の知名度 商力を活動のなった。 参加・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	アップに寄与 アップに寄与 中の での をと 座 品 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	曲> PRする際に様々が 内容 下であった原因ご 業者の発掘が出来 策について なかった	○● 不要要要要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 がる実 参でづく 環い (1) (2) 事い 業の 付金 (1) (2) まの 表でづく おおる実 参でづく 場合 (1) (2) まの 表の まの まの まの まの まの まの まの	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) とを施する必要性は か? かかの必要性) かかの必要性) がも市民との協働を いり) 虚して事業を進めて ととなる となる となる となる となる となる となる と	「我孫・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大	とモー P O が市市 作を で 本 が 市 亨 で も な ま 要 の の り り り し で 本 が 市 亨 で も な ま 要 の で 本 が 市 亨 で も な と こ る る れ に は 協 画画画連施 の で よ と こ る る れ に は 協 画画画連施 の で し て い て て す 献 の で し こ て て す ず で は と の の り り り し て て て す ず で は と の の り り り し で な と こ る ま 業 費 背 下 市 市 な 多 参 と 実 値 に い る る に い る る に は 環 境 を 値 (b)(品) な ほ に て て す で と の の り り り に こ に す で と の の り り り し で な で と こ る す 来 変 費 背 ボール こ と の 関 り が と し に て て す な の で と の の り り り に こ は 環 境 を 値 (b)(品) な で に と の の の の の の の の の の の の の の の の の の	の一つである。 ・	を で	R容> エ夫の具体的な内容 品の開発についての実施主体 全の支出による財政的な支援 の要当性のチェック を設定している 値ではない 比較対象例における目標値 にない 比較対象例における目標値 □⑥ 受益をしている ではない の要当性のチェック	は市内事業者であり は市内事業者であり は及びイベント を負荷の低減に努め は負荷の低減に努め はよりと である。 は、である。 も、でも、でも、でも、でも、でも、でも、でも、でも、でも、でも、でも、でも、でも	○ ② 表示 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	で Lul New York	どおり なかった は で がへ 実 さ が か か が な か か が な か か が な か か が な か か か が か か か が か か か か	たで記者 実の大の ではな ではな では ない かった 原に ない かった 原に かった では な でん で で で で で で で で で で で で で で で で で	広 く PR し 、 実協ル	市と商品の知名度 商力を活動のなった。 参加・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	アップに下寄っ理をできる。 の個人のの程度では、 ののでは、	曲> PRする際に様々が 内容 下であった原因ン 業者の発掘が出来 策について なかった	●
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 がる大字 参でづく 市工(体環い (1) (2) 事い (3) (3) (3) (3)	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 加や市民との協働を いり) 虚して事業を進めて 登定は適切か?	「我孫・大きな」	とモー P O が市 市 후 で 水 が 進 提 い か に と と り の の り り り し で 本 が が 進 提 い こ る れ に 協 画画画 連 施 し て い る る れ に 協 画画画 連 施 し て い る る れ に は 働 画画 連 施 し て い る る れ に は し 世 の の り り り し て て 献 と と 値 し で は と の の り り り し で 本 で と こ る よ り を 参 参 と 実 施 は の る こ に は 環 境 標 値 (b) (品)	の一つである。 ・	を	内容> エ夫の具体的な内容 品の開発についての実施主体 の支出による財政的な支援 かいては省エネ化を図り環切 おいては省エネ化を図り環切 おいては省エネ化を図り環切 の妥当性のチェック き設定している 値ではない とない とない とない とない とない とない とない	は市内事業者でありまするもので 本書であります では では では では では では では で	○ ② 表示 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	で : L加 、で役たが水の s	どおりでは、いた 施保給 また ではない かい では、 けた 施保給 から ではない かいでは、 ではない かいでは、 けた 施保給 から ではない か	たで記者 実のが かって かって かった 原に かった 原に かった 原に かった で を でた 一	広 た	市と商品の知名を 商品の知名内容。 商品の知名内容。 一点 の	アップに 寄与 理を でいます でいます でいます でいます でいます でいます でいます でいます	曲> PRする際に様々が 内容 下であった原因ン 業者の発掘が出来 策について なかった	●
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 (1) 事い 目投 事のし 目投 事のし 目投 事のし 目投 事のし 目投 事のし 目投 事のし 日投 事のし 日投 事のと 日投 事のと 日投 事のと 日投 事のと 日表 日本 まのと	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) を施する必要性はか? かたの必要性) かたの必要性はから かたの必要性) かたの必要性) かたのがもない。 は適切か? との協働を はいのができる。 は適切か? とのは適切か?	「我孫・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大	とモー P O が市 市 후 で 水 が 進 提 い か に と と り の の り り り し で 本 が が 進 提 い こ る れ に 協 画画画 連 施 し て い る る れ に 協 画画画 連 施 し て い る る れ に は 働 画画 連 施 し て い る る れ に は し 世 の の り り り し て て 献 と と 値 し で は と の の り り り し で 本 で と こ る よ り を 参 参 と 実 施 は の る こ に は 環 境 標 値 (b) (品)	の一つである。 ・	を	R容> エ夫の具体的な内容 品の開発についての実施主体 を立っ支出による財政的な支援 の文出による財政的な支援 のアを行っている。 おいては省エネ化を図り環境 おいては省エネ化を図り環境 おいては省エネ化を図り環境 にない 比較対象例における目標値 にない 比較対象例における目標値 「管理を表現している。 「はない 「はない	は市内事業者でありまするもので 本書であります 本書で大内や 本書で大内や 本書で大内や 本書で大内で 本書で大内で 本書で大内で 本書で大力で 本書で大力で 本書で大力で 本書で大力で 本書で 本書を 本書で 本書を 本	○ ② 表示	で : L加 、で役たが水の s	どおり で	たで記さい。 なから で までます はな音の で まで ない ない で で で で で で で で で で で で で で で で	広 た	市と商品の知名度 商力を活出の見るこできた。 参加・1 4初期特ししたと下 4初期時待けとなった。 環定とおりりでなかった。 東京を登録をしているがあった。 東京を登録を表しているがあった。 本を表しているがあった。 本を表しているがあります。 本を表しているがあった。 本を表しているがあった。 本を表しているがあった。 本を表しているがあった。 本を表しているがあった。 本を表しているがあります。 本を表しているがあった。 本を表しているがあった。 本を表しているがあった。 本を表しているがあった。 本を表しているがあります。 本を表しているがありまする。 本を表しているがありまする。 本を表しているがありまする。 本を表しているがありまする。 本を表しているがありまする。 本を表しているがありまする。 本を表しているがありまする。 本を表しているがありまする。 本を表しているがありまする。 本を表しているがありままする。 本	アップに 寄与 理を でいます でいます でいます でいます でいます でいます でいます でいます	曲> PRする際に様々が 内容 下であった原因ン 業者の発掘が出来 策について なかった	● 本 で
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 必要性 参加・協働の工夫 環境の配慮 (1) 対象率性 (3) (4) (4) (5) (4) (5) (4) (6) (5) (7) (6) (8) (7) (8) (7) (9) (7) (1) (1) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (5) (4) (6) (7) (7) (8) (8) (7) (8) (8) (9) (9) (1) (1) (2) (3) (3) (1) (4) (4) (5) (4) (6) (1) (7) (2) (8) (3) (9) (4) (1) (2) (2) (3) (1) (2) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (5) (4) (6) (4) (7) (4) (8	が今必要である理由・は?(事業の必要性) を表に事業の必要性はか? を表になる。 なって、 なって、 なって、 なって、 なって、 なって、 はいで、 なって、 なって、 なって、 なって、 なって、 なって、 なって、 なって	「我孫・大きな」	とモー Pで本 市草を入業図 市市市市な事	の一つである。 ・	を	内容> エ夫の具体的な内容 品の開発についての実施主体 の支出による財政的な支援 かいては省エネ化を図り環切 おいては省エネ化を図り環切 おいては省エネ化を図り環切 の妥当性のチェック き設定している 値ではない とない とない とない とない とない とない とない	は市内事業者でありまするもので 本書であります 本書で大内や 本書で大内や 本書で大内や 本書で大内で 本書で大内で 本書で大内で 本書で大力で 本書で大力で 本書で大力で 本書で大力で 本書で 本書を 本書で 本書を 本	○ ② 表	で : L加 、で役たが水の s	どおりでは、	たで記さい。 なから で までます はな音の で まで ない ない で で で で で で で で で で で で で で で で	広 た	市と商品の知名度 商力を活出の見るこできた。 参加・1 4初期特ししたと下 4初期時待けとなった。 環定とおりりでなかった。 東京を登録をしているがあった。 東京を登録を表しているがあった。 本を表しているがあった。 本を表しているがあります。 本を表しているがあった。 本を表しているがあった。 本を表しているがあった。 本を表しているがあった。 本を表しているがあった。 本を表しているがあります。 本を表しているがあった。 本を表しているがあった。 本を表しているがあった。 本を表しているがあった。 本を表しているがあります。 本を表しているがありまする。 本を表しているがありまする。 本を表しているがありまする。 本を表しているがありまする。 本を表しているがありまする。 本を表しているがありまする。 本を表しているがありまする。 本を表しているがありまする。 本を表しているがありまする。 本を表しているがありままする。 本	アップに 寄与 理を でいます でいます でいます でいます でいます でいます でいます でいます	曲> PRする際に様々が 内容 下であった原因ン 業者の発掘が出来 策について なかった	●
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 必要性 参加・協働の工夫 環境の配慮 (1) 対象率性 (3) (4) (4) (5) (4) (5) (4) (6) (5) (7) (6) (8) (7) (8) (7) (9) (7) (1) (1) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (5) (4) (6) (7) (7) (8) (8) (7) (8) (8) (9) (9) (1) (1) (2) (3) (3) (1) (4) (4) (5) (4) (6) (1) (7) (2) (8) (3) (9) (4) (1) (2) (2) (3) (1) (2) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (5) (4) (6) (4) (7) (4) (8	が今必要である理由・は?(事業の必要性) を施する必要性はか? を施する必要性はかか。 かにの必要性はかかの必要性) かにの必要性があるができた。 ないでは適切ができた。 は適切ができた。 は適切ができた。 は適切ができた。 は適切ができた。 は適いできた。 はできた。 はできた。 はないできた。 はないできたいできた。 はないできた。 はないできた。 はないできた。 はないできたいできた。 はないできたいできたいできた。 はないできたいできたいできたいできたいできたいできたいできたいできたいできたいできた	「我孫・今共他 る主演・	とモー P O が市市で本 市 市 で を で と と と り の り り り し で 本 が 市 停 で 本 が 市 市 市 市 な 事 来 の い こ る れ に は 陽 画 画 画 推 勝 の で と こ る る れ に は 協 画 画 画 連 施 の で と こ る れ に は 協 画 画 画 推 施 の で と こ る れ に は 協 画 画 画 推 施 の で と で 本 が す ら を き と 実 施 の で と い る る こ い て て 貢 歳 を 値 (b) (品) を 値 (b) (品) を 値 (b) を 値 (b) (品) を 値 (b) を 値 (b) (品) を 値 (b) (品) を 値 (b) を 値 (b) (品) を 値 (b) を 値 (b) (品) を 値 (b) (品) を 値 (b) を 値 (b) を 値 (b) (品) を 値 (b) を 値 (b) を 値 (b) (品) を 値 (b) を 値 (b	の一つである。事業ではまからも必要ないる。事業では実められている。事業では実められている。事業ではない。 であるりよりり が 施策 の 目標の でよにいる 対象 () の でありまり が でまたにいる がないため () の での の の の の の の の の の の の の の の の の	を	四容> エ夫の具体的な内容 の開発による財政の実施を接 の支出による財政の支援による財政のを行っている。 取組む内容 おいては省エネ化を図り環境 の妥当性のチェック を設定している 値ではない とない と比較対象例における目標値ではない。 とない と比較対象例における目標値ではない。 はない	はあびがに寄与するものではなびがに寄与するものではなびがに寄与するものではなびが、であります。	○ ② 表	で : L加 、で役たが水の s	どおりでは、	たで記すという。 ではなかの できない かった ない できない かった できない かっかい かっかい かっかい かっかい かっかい かっかい かっかい かっ	広 た	市と商品の知名を 商品の知名を の具ないでである。 参加・1 ・ は初期時にはしたといい。 「ではないでないでないでないでないでないでないでないでないでないでないでないでないでな	アップに 寄与 理を でいます でいます でいます でいます でいます でいます でいます でいます	曲> PRする際に様々が 内容 下であった原因ン 業者の発掘が出来 策について なかった	●
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 数 事状 型 類 類 報じる にい (3) 日 様に 経 記 で は で は で で で で で で で で で で で で で で で	が今必要である理由・ は?(事業の必要性) を である理由・ は?(事業の必要性) を である要性は か? を である要性は か。 を である。 な では な である。 な では	「我孫、今年他 るままですがが 「	とモー Pで本 市真値な 学 で とこと りり りりり で 本 市真値な 教 で とこる よい と	の一つである。事業である。事業である。事業である。事業である。事業である。事業である。事業である。事業である。事業である。事業である。事業である。事業である。事業である。事業である。事業である。事業をある。またまたまたまたまたまたまたまたまたまたまたまたまたまたまたまたまたまたまた	を である。	四容> エ夫の具体的な内容 の開発による財政の実施を接 の支出による財政の支援による財政のを行っている。 取組む内容 おいては省エネ化を図り環境 の妥当性のチェック を設定している 値ではない とない と比較対象例における目標値ではない。 とない と比較対象例における目標値ではない。 はない	はあるものではあるものではある。	○ ② 表	で : L加 、で役たが水の s	どおりでは、	たで記すという。 ではなかの できない かった ない できない かった できない かっかい かっかい かっかい かっかい かっかい かっかい かっかい かっ	広 た	市と商品の知名を 商品の知名を の具ないでである。 参加・1 ・ は初期時にはしたといい。 「ではないでないでないでないでないでないでないでないでないでないでないでないでないでな	アップに 寄与 理を でいます でいます でいます でいます でいます でいます でいます でいます	曲> PRする際に様々が 内容 下であった原因ン 業者の発掘が出来 策について なかった	●

様式第3							業評価											
事業コ-	- F	1864			課コード	0403		会計科	重別	一般会	計			予算0	の種類 ■	■政策	■経常	ロなし
1. 事業	東の概要 (PLAN)																	
		①事業名	基本事業		10.00						画への	•	有 〇無		②部課名	環境経済部	・商業観光課	
		③事業主体	個別事業	観光振興第) (1V直 4)対象地	づけ	□我孫子	口天王台	□湖北	□新木	□布佐	■全市	
	_	⑤事業期間	U112	0 (0)		3年度 ~				・ハッル⑥担当職		口状冰		5 人	(換算人数		0.6 人)	
(1)事業概要	要	⑦事業費	総事業費			2,534 千円				当該(盟	始)年度	(当 初)		6,990 千円	(うち人件費		6,090 千円)	
		(人件費含む)	松争未复			2, 554 十円				∃談(肝	炉/干浸	(変更後)		7,008 千円	(うち人件費		6,090 千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策コード		21201	重点プロジェクト への位置づけ	1	重点2			画地区別)位置づけ	•	有 〇無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
		施策目的・		きなどの地域	域産業の活性化を	図るため、豊かな自然や農地、歴史	 史・文化など既	存の観光資源に		1 2 40	/位置 217	観光振興計画	を推進し、交流。	人口の拡大によ	るまちの活性化を	<u> </u> 図る。		
(2)目的		展開方向				、それらを積極的に活用していきる らに呼び込み、もてなす環境づくり				事業	目的							
			平成30年	F度に策定し	レた第二期観光振!	興計画のアクションプランについて 推進委員会において、計画の推進、	て、庁内連携を	図りながら、『	事業を				興計画アクション ンテナショップi		ナ・推進、観光振興	計画の見直し	の実施	
			、アクショ	ョンプランの	の実現のため策定	した「手賀沼観光施設誘導方針」る					年度	6月:第1[回観光振興計画	推進委員会(前	丁年の実績報告、観			
(3)事業内容	容	内容	農産物値が	⋶所アンテナ	トショップ跡地を	活用していく。				執行	計画				↑年度の進捗状況、 『催(今年度の進捗			
									-	고 등 등	年度	観光振興計画	推進委員会開催[回数			想定值	П
											果指標					単位	実績値	
(4) 達成目	標(期待する成果)				達成目	票(期待する成果)				指標	種類			指 標		単位	(5)現況値	(6)目標値
当該年原	隻	観光振興計画を推								直	接		の年度ごとにおり			%	100	1
令和 34	年度	制光振興計画を推	進する								_	観光振興計画(の年度ごとにおり	ける推進進捗率	<u> </u>	%		1
令和 44	年度	観光振興計画を推	進する								_	観光振興計画(の年度ごとにおり	ける推進進捗率	Ī	%		1
(7)	施上の課題と対応									化 基3	案検討)有 ●無					
(1) Ŧ木大/										100	*1201							
		īštr .	平成31	年度	A 47 1 -	Th.	令和 2年度	- Art +	>4 <i>m</i>	T. TT. -	h :	•	和 3年度	A == 1	TH:		4年度	A += /
		政 策 観光振興計画推	内容		金額(千円)	政 内 容	1	9 算額(千円) 147	决算額(-	千円) 第 28	₹:	内 羽		金額(千円))	内 容		金額(千円
		14人×3500円×	〈3回			14人×3500円×3回					14人×3	3500円×3回			員報酬 2.	人×3500円×1	回	
		* 農産物直売所A	1回			* 農産物直売所AS跡地活用事業 員報酬2人×3500円×2回	1日选有妥	14			慢報酬	2人×3500円×			交際費(剖			1
		旅費 (普通旅費 交際費 (部交際	祭費)		64 19	交際費 (部交際費)		39 13		2 11	交際費	普通旅費、研修 (部交際費)		1	13 負担金(ち	i耗品費、印刷 ばプロモ、黒		31
	実施内容	需用費(消耗品 使用料及び賃債	昔料(有料道		205 11	,	(費)	310 199		19 199		(消耗品費、印) (ちばプロモ、		1	14			
(8) 施行事」		負担金補助及び (利根町花火費			325	負担金(利根町花火、ちばブ 船祭)	プロモ、黒	178		10								
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	* 農産物直売所A	S跡地活用選		14	利根町花火負担金(中止・9		△150		100								
		2人×3500円×3 * 農産物直売所フ	アンテナショ		93	需用費(修繕料)(予備費充	5用)	168		168								
		除草業務委託	【9月補正】															
	予算(決算)額		計		885	合 計		918		437	<u> </u>	合 計		E-	76	合 計		4:
	国庫支出金	補助率	I BI	0 %	0	補助率	0 %	0		0	補助率		0 %		0 補助率		0 %	1
(9) 財源内語	県支出金 起債	補助率 充当率		0 %	0	充当率	0 %	0		0	補助率 充当率		0 %		0 補助率 0 充当率		0 % 0 %	
(0) 101 101 11	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□特会 □受	益 口基金 □]その他	885 0	□特会 □受益 □基金 ■ 6	その他	△1, 482 2, 400		437 0	□特会	会 □受益 □基金	金 ■その他	△4, 22 4, 80		□受益 □基金	■その他	△4, 37 4, 80
/10\ #L##	換算人数(人) 正職員人件費				0. 8 7, 040			0. 7 6, 090	Ę	0. 6 5, 220				0. 7 6, 35				0. 7 6, 35
(10) 人件費	(寺 嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額				0			0		0					0			
事業費(予算 (11) 単位費	(決算)額+正職員人件費)				7, 925			7, 008		5, 657				6, 92	•			6, 78
(事業)	費/活動結果指標)		2, 641. 67=	F円/回		2,336千円	<u>/ D</u>		2, 8	828. 5								
2. 事第	能の評価 (DO+CHECK	()							<u> </u>									
	評価項目					有評価		5 2					価(評価結果	に応じ、改善案	を検討(拡充も含む	;))		改善検討
		べ」の開館等、我	孫子市の魅っ	向上及び愉	青報発信機能の充	の機能を備える我孫子インフォメ - 実が図られてきたが、今後、交流 <i>。</i>	人口の拡大によ	るまちの活性			での想定と での想定と	どおり どおりでなかっ:	<i>t</i> =					
	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性)	化を全市的に進め 年度に策定した。				連携が必須であり、その指針となる 性化を図る。	る市の観光振興	計画を平成24	<想定	≘どおり.	とした理由	1/想定どおりて	でなかった原因>	>				○要 ●不要
												e症の影響により なかったため。	り、さまざまな勧	見光の取り組みり	は自粛や変更、中.	止を余儀なく	され、事業の優先	先度
必		○①民間企業、N (理由) □法令等				<その他の内容>				民間企業	, NPO,		は実施できなか なかった	った <市実施	あの具体的な内容・	必要性の理由	ı>	
要			体が市しかな						□3i		役となった	たことで市民へ						
性 (2) 市 /	が実施する必要性は			*+-+7		(7.0 lb 0 dr m)			□④ i	市の支援	が政策・加	施策の目標の実	現に貢献した					0.#
	るか? 『実施の必要性》	●②自治体である (理由) ■市が主	導で進めるこ	とによりま	実効性が得られる	くその他の内容>			□6	サービス	、水準が確保 、の安定供給	Rされた 給基盤が確保さ	れた					〇要 ●不要
(1)			施・提供する スが保証され		り、良質で安定し	<i>t</i> <				<u>その他</u>)他の内:	容>							
			援することに 図られる	こより政策・	・施策の目標の													
		□その他		E C			464-4-		9	実施した	参加・協価	動の具体的な内容	容(又は今後			E	<u></u>	
		●①事業計画時に	参加・協			工夫の具体 計画の推進及び推進委員会に市		参画がある		参加・	協働が考え	えられる場合に		15現 〇①坐	参加・協 初期待した以上	働の程度・内	谷	
参加		O②事業実施時に	市民の参画	有り			- ^ デホロツミ	- H~ W/W°	在に至	≦るまで	市内観光事		市民団体など市	5民を ●②当	初期待したとおり			
・市民の)参加や市民との協働を ,ているか?	〇③管理・運営に	りな活動と連	携している					中心に	-祖載さ	れている。				初の期待以下	11		〇要
	づくり)	○⑤市民と共同で ○⑥その他	※事業を実施											<期待し 	、た以上となった 理	≝田/期待以下	であった原因>	> ●不要
,		<その他の内容>				1			1									
		<u> </u>																
		-02	配慮の			取組む				n		ンた具体的な内容		P VE d		竟への配慮		
環		■①自然環境を生 □②生き物と共存	すしている			手賀沼をはじめとする豊かな自 であり、それらの活用を計画に						は孫子市の自然環 計画を盛り込ん	環境などの地域資 √でいる。		定どおり 定どおりでなかっ:	t <u>-</u>		
境環境に	配慮して事業を進めて	■③手賀沼を意識 □④環境負荷低源		いる											ごおりでなかった原			〇 要
境 の いるか 配 慮	• \$	□⑤その他																●不要
思		<その他の内容>							1									
		TO 100 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11		1) (01)			_				halfe - N. C.		┃ ○①目標値達	i sit				
		現況値(a)(%)	目標値(,,	■①客観的かデー	目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している	7			E / + / + /	達成状況	達成率(%)	O①目標値達 ●②目標値未					
(1)目标	標設定は適切か?	100	100		□②現況値と比べ	ジェストを表すると設定している ジェスリーを表示しい値ではない がいさい値ではない			美緑	賃値(f)(9		(f/b×100)			成となった原因>			—— ○要 ■不要
						象が有る場合、比較対象例におけ	る目標値(と現	況値の差)と		60		60			:め暫定値ではある 自粛や中止を余儀			ロナ
		対策実施によ	る事業費削	減	回寺の小牛で	<u>き施る</u> 実施予定の対策					実施状況		●①想定事業		事業	費の削減対策	について	
幼		事業費(c)(千円)	事業費削減		□①国・県助成制 ■②現有体制での	TT	I 等民間資本の 者負担	活用	実績値	直(g)(千		付事業費(%) (g/c)×100	〇②概ね想定〇③想定事業		●①事前の想 ○②事前の想		かった	
× (2)事	業費削減の工夫をして	7, 008	917	,	■②乳有体制での □③維持管理費の □④民間委託					5, 657		80. 72	1		<想定どおり削			O要
***	るか?	事業費肖	川減率(%)		削減の内容>					理由等		は かいま 響 に しょ	」 リ、自粛、変更、	由止た今座か				●不要
		11	. 57								イルス感染 みが多かっ		/、日蝌、変更、	中止を釆懐な	`			
																-		
(3) 目末	標値を実現する為に		目標値対事		# = **	計算方法					達成状況		O①目標値以 O②目標値と	同程度 新型	標値以上となった コロナウイルス感			亩
投	じる事業費は適正か? 標対費用)	1. 43		単位		●①単年度の指標:目標値×費用 ○②複数年度の指標:(目標値-野		単位/事業費	実	績値(h)		村目標値(%) (h/e)×100	●③目標値以		を余儀なくされた			·文、 ○要 ●不要
(日	PRC138/11/	1. 43		%	10万円					1.06		74. 13						
3. 事後	と評価																	
●現状と	おり推進 〇拡充	〇縮小	〇結合	○休止		○事業手法見直し ○その他(事業完了など)							W T	<u> </u>			
					止を余儀なくされ	た取り組みが多かったが、我孫子に	市の観光振興を	·効果					改善	策及び展開方向	PJ			
	率的に進めていくため	に、必要な事業であ	り、今後も	引き続き推済	進していく。													

					ナルナベロル	插表(令和	2年段)								
事業コード	2024		課コード		0403	会計種別	一般会訂	H			予算(の種類	□政策	■経常	□なし
1. 事業の概要(PLAN	V)														
	①事業名	基本事業					実施計画	画への		有 〇無		②部課名	理培紹这句	・ 商業観光課	
			ットキャラクターの	の活用			位置:								
	③事業主体 ⑤事業期間	●市 Oそ(の他(~		,	④対象地區 ⑥担当職員		□我孫子	□天王台	□湖北 4 人	──□新木 ── (換算人数	□布佐	●全市	
(1)事業概要	⑦事業費	総事業費		0 千円			当該(開始	治)年度	(当 初)		2,730 千円	(うち人件費		2,610 千円)	
	(人件費含む)								(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
	⑧施策の位置づけ	ナ 施策 コード	21201		プロジェクト の位置づけ	重点2	基本計画計画への値		0;	有●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
(2)目的	施策目的・				然や農地、歴史・文化なる 活用していきます。また、		-	3 65				習のうなきちさん」 一あわせてキャラ			
(2) 日野	展開方向	源である手賀沼周:	辺では、観光客をる	さらに呼び込み、もて	なす環境づくりに取り組み	み、交流人口の拡大に	努	110	活用し、市のPf	Rを行うことです	iの知名度をよ	上昇させる。			まや4 ベントに
				またの員し出しる「子 上させ、市のPRに繋げ	賀沼のうなきちさん」の <i>。</i> る。	1 ラスト使用の推進を			通年:マスコツ		-WPR. 1^	ヾントへの出演、 â	言く るみの貝口	ゴなこを夫肥	
(n) = ** + c							当該 ⁴ 執行記								
(3)事業内容	内 容								+)着ぐるみ貸出件	- 14.6.			100	
							当該 ⁴ 活動結身		++ ->54-0.	万百くるの貝山竹	-致		単位	性 型 型 性 型 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性	100
(4)達成目標(期待する成果)	1		達成目	目標(期待する成果)			指標和	重類			旨 標		単位		(6)目標値
当該年度	キャラクターを観	見光情報の発信やイベ	ント等で活用し、ī	市の観光PRツールの一	つとする。		直拍	妾	キャラクタ <i>ーの</i>)着ぐるみ貸出件	-数			0	100
令和 3年度	キャラクターを観	見光情報の発信やイベ	ント等で活用し、ī	市の観光PRツールのー	つとする。		直拍	妾	キャラクターの)着ぐるみ貸出件	-数		0		100
令和 4年度	キャラクターを観	見光情報の発信やイベ	ント等で活用し、ア	市の観光PRツールの一	つとする。		直拍	妾	キャラクターの)着ぐるみ貸出件	-数				100
(7)事業実施上の課題と対応							代替案	検討	0;	有 〇無					
		平成31年度			令和 2年度				会利	1 3年度		$\overline{+}$	会和	和 4年度	
	政策	内容	金額(千円)) 政	内容	予算額(千円) 決算	額(千円) 政		内 容		金額(千円) 政	内 容		金額(千円)
	手賀沼のうな	きちさんグッズ販売手	F数料 1	策 16 着ぐるみクリ-		120	中	:	・・ <u></u> みクリーニング代				- ・ ・ ・ ・ ・ フリーニングf	<u> </u>	120
	着ぐるみクリ	ーニング代	12	20											
実施内容	容														
(8)施行事項 費 用	∄														
予算(決算)		合 計			合 計	120	0	4-0-1	合 計	0.04		20	合 計		120
国庫支出金県支出金	金補助率	0 %		0 補助率 0 補助率	0 % 0 %	0	0	補助率		0 %		0 補助率 0 補助率		0 %	0
(9) 財源内訳 起債 一般財源		0 %	Δ2		0 %	120	0	充当率		0 %		0 充当率 20		0 %	0 120
その他の財換算人数()		益 口基金 口その他	0.		益 口基金 口その他	0 0.3	0.2	□特会	会 □受益 □基金	∶□その他		0 □特会	口受益 口基金	☆ □その他	0.3
(10) 人件費等 正職員人件 嘱託職員報酬			2, 64	40 0		2, 610	1, 740				2, 6	0			2, 610 0
臨時職員賃金 事業費(予算(決算)額+正職員人	金額			0		2, 730	0				2. 7	0			2, 730
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		21.35千円/件	Σ, 11	70	27.3千円/件	2, 730	0				Σ, 1	30			2, 730
1 事業費/活動箱業指標/ 2. 事業の評価(D0+C															
評価項目			事	前評価		T			事後評	価 (評価結果に	応じ 改善等	素検討(拡充も含む	t:))		改善検討
II IM-XII	観光PRツールの一	-つとしてキャラクタ:	 一を様々なイベン						どおり		-2001 4002	KIND CITY			4 L M
)①事前確認で	●②事前確認での想定どおりでなかった							
(1)事業が今必要である3		ぐるみ貸し出しにより		げの一助となるととも	に市外のイベントにおい とにより、TVやインター:	ては市のPRともな		C 07/E/AC C	どおりでなかった	5					〇要
(1)事業が今必要である 背景は?(事業の必要	理由・ る。また、「手貸 要性) 数メディアへの置	ぐるみ貸し出しにより	のイラストを各方i て市のPRに繋がるこ	げの一助となるととも 面で活用してもらうこ こととなる。		ては市のPRともな ネットといった多	●②事前確認で 想定どおりと	した理由	どおりでなかった 	なかった原因>	ため。				○要 ●不要
	理由・ る。また、「手質 要性) 数メディアへの置 以上から、マスニ	ぐるみ貸し出しにより 買沼のうなきちさん」。 客出が増え、結果とし コットキャラクターの	のイラストを各方で て市のPRに繋がる。 活用事業は必要でを	げの一助となるととも 面で活用してもらうこ こととなる。 ある。	とにより、TVやインター	ては市のPRともな ネットといった多 < 新	②事前確認で 想定どおりと 型コロナウイ	した理由 ルス感染	ョ/想定どおりで ☆症の影響により	なかった原因> 貸出を中止した		布の具体的な内容	・必要性の理F	4 >	
背景は?(事業の必要	理由・る。また、「手費要性)数メディアへの意以上から、マスコーク①民間企業、 (理由) □法令等	ぐるみ貸し出しにより 鼠沼のうなきちさん」 霧出が増え、結果とし コットキャラクターの NPO、市民団体等で 等で市が実施すること	のイラストを各方で て市のPRに繋がる。 活用事業は必要でを では実施できない	げの一助となるととも 面で活用してもらうこ こととなる。	とにより、TVやインター	ては市のPRともな ネットといった多 < 新	●②事前確認で 想定どおりと 型コロナウイ ■①民間企業、 □②市が主導で	した理由 ルス感染 NPO、 で進めない	1/想定どおりで 注症の影響により 、市民団体等では ければ実効性がな	なかった原因> 貸出を中止した は実施できなかっ いった	た <市実施市のマス	もの具体的な内容 スコットキャラクク まない。			●不要
背景は?(事業の必要	理由・ 要性) 数メディアへの 以上から、マスコ 〇①民間企業、 (理由) □法令等 □提供3	ぐるみ貸し出しにより 買沼のうなきちさん」 電出が増え、結果とし コットキャラクターの NPO、市民団体等で 等で市が実施すること E体が市しかない	のイラストを各方で て市のPRに繋がる。 活用事業は必要でを では実施できない	げの一助となるととも 面で活用してもらうこ こととなる。 ある。	とにより、TVやインター	ては市のPRともな ネットといった多 新	②事前確認で 想定どおりと 型コロナウイ ■①民間企業、 □②市が先導行 促進されが	した理由 ルス感染 NPO、 で進めない ひとなった	a/想定どおりで 全症の影響により 、市民団体等では ければ実効性がな たことで市民へ普	なかった原因> 貸出を中止した は実施できなかっ なかった 背及が一層	たく市実施	スコットキャラクタ			●不要
背景は?(事業の必要	理由・ 要性) 数メディアへの 以上から、マスコ 〇①民間企業、 (理由) □法令等 □程供主 □その作	ぐるみ貸し出しにより 質沼のうなきちさん」。 電出が増え、結果とし コットキャラクターの NPO、市民団体等で 等で市が実施すること: 上体が市しかない も る市が推進すべきであ	のイラストを各方で で市のPRに繋がる。 活用事業は必要でき では実施できない が定められている	げの一助となるととも 面で活用してもらうこ こととなる。	とにより、TVやインター: >	ては市のPRともな ネットといった多 < 新	●②事前確認 想定どおりと 型コロナウイ ■①民間企業 3②市が先き導行 促進さり 3、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1	した理感 したス PO が ひ と が な 大 が が 体 が が な が な が な が な が な が な が な が が が が が が が が が が が が が	1/想定どおりで 2/ 全の影響により ・市民団体等では ければ実効性がな たことで市民へ書 施策の目標の実現 保された	なかった原因> 貸出を中止した は実施できなかっ ないった き及が一層 見に貢献した	た <市実施市のマス	スコットキャラクタ			●不要施は
背景は?(事業の必要 必 要 性 (2)市が実施する必要性!	理由・ 要性) る。また、「手変 数メディアへの変 以上から、マスコー 〇①民間企業、 (理由) □提供当 □その他 ●②自治体であ (理由) □市がす	《るみ貸し出しにより 質沼のうなきちさん」 電コットキ・ラクターの トラスト・ラクターの トラスト・ラクターの トラスト・ラクターの トラスト・ラント・ラント・ラント・ラント・ファイン ・ファイント・フィート・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・フィーント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・フィーント・ファイント・フィート・ファイント・フィート・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・ファイント・フィート・ファイン	のイラストを各方i て市のPRに繋がる。 活用事業は必要でで では実施できない が定められている り実効性が得られる	げの一助となるととも 面で活用してもらうこ こととなる。	とにより、TVやインター: >	ては市のPRともな ネットといった多 気 新	●②事前確認・ 想定どおりと 型コロナウイ ①民間企業。 ②市が主導行 促進さに 13年が生だれた 13年が生だれた 13年が一ビスス 13年が一ビスス 13年が一ビスス 13年が一ビスス 13年が一ビスス 13年が一ビスス	した理由 ルス NPO で進となった で改となった が と な の 変 が と な の 準 を の 、 等 で き で の と の り の り の り の り の り の り の り の り の り	1/想定どおりで 注症の影響により 、市民団体等では ければ実効性がな たことで市民へ書 施策の目標の実現	なかった原因> 貸出を中止した は実施できなかっ ないった き及が一層 見に貢献した	た <市実施市のマス	スコットキャラクタ			●不要施は
背景は?(事業の必要 必 要 性 (2) 市が実施する必要性! あるか?	理由・ る。また、「手変 数メディアへの 以上から、マスコ 〇①民間企業、 (理由) □ は余令 コー 足供の f であ (理由) ■市が 3 □ 市が 5 □ 市が	(*るみ貸うは出しにより 質沼のうなきちまとし 電コットキャラク 下で市が実施することに 等で市がもしかない もので、 をはが申しかない もので、 をはがっている。 をはずることによりで、 をによりで、 をによりで、 をはないでは、 をはないがでいる。 をはないがでいる。 をはないがでいる。 をはないがでいる。 をはないがでいる。 をはないがでいる。 をはないがでいる。 をはないがでいる。 をはないがでいる。 をはないがでいる。 をはないでは、 をはないがでいる。 をはないがでいる。 をはないでは、 をはないる。 をはなないる。 をはなないる。 をはなないる。 をはなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	のイラストを各方で で市のPRに繋がる。 活用事業は必要でない が定められている が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し	げの一助となるととも 面で活用してもらうこ こととなる。	とにより、TVやインター: >	ては市のPRともな ネットといった多 気 新	●②事前確認。 想定どおりと 型コロナウイ ■①民間企業。 ③②市が生き導行 但市の支援スカ 3(毎・サービスの 3(毎・サービスの 3(毎・サービスの	した理由 ルス NPO で進となった で改となった が と な の 変 が と な の 準 を の 、 等 で き で の と の り の り の り の り の り の り の り の り の り	1/想定どおりで 2/ 全の影響により ・市民団体等では ければ実効性がな たことで市民へ書 施策の目標の実現 保された	なかった原因> 貸出を中止した は実施できなかっ ないった き及が一層 見に貢献した	た <市実施市のマス	スコットキャラクタ			●不要施は
背景は?(事業の必要 必 要 性 (2) 市が実施する必要性! あるか?	理由・ る。また、「手変 数メディアへの 以上から、マスコ 〇①民間企業、 (理由) □ は余令 コー 足供の f であ (理由) ■市が 3 □ 市が 5 □ 市が	《るみ貸し出しにより 資沼のうなきちきなり。 電コットキッククライン・ マリットキックを アで市が実施するい。 ドで市が実施するい。 をはずで進めない。 をはずで進めまることによりで、 をはないたといる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	のイラストを各方で で市のPRに繋がる。 活用事業は必要でない が定められている が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し	げの一助となるととも 面で活用してもらうこ こととなる。	とにより、TVやインター: >	ては市のPRともな ネットといった多 気 新	●②事前確認・ 想定どおりとインター ●①民間企業等・ ②電がが主等・ のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	した ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	は一想定どおりでは を を を で が で に は に は に は に は に は に に に に に に に に に に に に に	なかった原因> 貸出を中止した は実施できなかっ なかった 音及が一層 記に貢献した	た <市実施市のマス	スコットキャラクタ			●不要施は
背景は?(事業の必要 必 要 性 (2) 市が実施する必要性 あるか?	理由・ る。また、「手養 数メディアへの愛 以上から、マスコー 〇①民間企業への □程の他 ・はは ●②自治体である。 (理由) □市がす サートす 実現の他	(*るみ貸し出しにより 資沼のうなきちさん」。 電コットキャラクターの NPO、市民団体等で 等で市が実施すること。 を体が市しかない。 もので進めることによりでは を施・提保証さんる。 を変が、提供することによりでは を変が、とによりでは を変が、は働の内容	のイラストを各方式 で市のPRに繋がる。 活用事業は必要でない には実施できないが だためられている り実効性が得られる りより、良質で安定し 策・施策の目標の	げの一助となるととも 面で活用してもらうこ に活となる。	とにより、TVやインター:	ては市のPRともな ネットといった多 気 「こ	●②事前確認・ 想定どおりらイ 型コロケナウイ ●①民間な主導・ ②では、 ②では、 ②では、 ②では、 ②では、 ②では、 ②では、 ②では、	した 理感染 へいけん アルカ アルカ アルカ アルカカ ・ なん できる 一	は一想定どおりでは 全症の影響により 、市民団体等では ければ実効性がを たことで市民へ書 施策の目標の実現 保された 体基盤が確保され はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないないないない。 はないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なかった原因> 食出を中止した は実施できなかった を及が一層 に貢献した れた (又は今後、 その内容)	た < 市実的 市のマス 適当では	スコットキャラクク はない。 参加・協		め、市以外での実	●不要施は
背景は?(事業の必要 必要性 (2)市が実施する必要性(あるか? (市実施の必要性)	理由・ る。また、「手変 以上から、マスコー	(*3のみ食うは として は ない は かい	のイラストを各方式 で市のPRに繋がる。 活用事業は必要でない には実施できないが だためられている り実効性が得られる りより、良質で安定し 策・施策の目標の	げの一助となるともここが開してもらうことをうことをある。	とにより、TVやインター: *** ** ** ** ** ** ** ** **	ては市のPRともな ネットといった多 新 数多くの市民の自 新	●②事前確認・ 想定どおりらイ 型コロケナウイ ●①民間な主導・ ②では、 ②では、 ②では、 ②では、 ②では、 ②では、 ②では、 ②では、	した 理感染 へいけん アルカ アルカ アルカ アルカカ ・ なん できる 一	は一想定どおりでは 全症の影響により 、市民団体等では ければ実効性がを たことで市民へ書 施策の目標の実現 保された 体基盤が確保され はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないないないない。 はないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なかった原因> 食出を中止した は実施できなかった を及が一層 に貢献した れた (又は今後、 その内容)	た	スコットキャラクク はない。 参加・協 初期待した以上 初期特したとおり	ターであるため	め、市以外での実	●不要施は
背景は?(事業の必要 必要性 (2) 市が実施する必要性! あるか? (市実施の必要性)	理由・ る。また、「手の 以上から、マスコー	(*3のみ貸うは出しにより 質沼のすなきちまとし 電コットキャラクラの トアの、市民団体等で 手で市が実施ない。 も 一導で進めることにより を によりない。 参加・協働の内容 に市民の参画有り	のイラストを各方で で、大きない で、大きない が定められている が定められている のもので、大きない ができない が定められている のもので、大きない のもので、たちない のもので、たちない のもので、たちない のもので、もので、 のもので、	げの一助となるともここが開してもらうことをうことをある。	とにより、TVやインター: > エ夫の具体的な内容 ばれたキャラクターです。	ては市のPRともな ネットといった多 新 数多くの市民の自 新	●②事前確認・ 想定どおりらイ 型コロケナウイ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	した 理感染 へいけん アルカ アルカ アルカ アルカカ ・ なん できる 一	は一想定どおりでは 全症の影響により 、市民団体等では ければ実効性がを たことで市民へ書 施策の目標の実現 保された 体基盤が確保され はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないないないない。 はないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なかった原因> 食出を中止した は実施できなかった を及が一層 に貢献した れた (又は今後、 その内容)	た	スコットキャラク 2 はない。 参加・協 初期待した以上	ターであるため	め、市以外での実	●不要 施は ○要 ●不要
背景は?(事業の必要 必要性 (2) 市が実施する必要性! あるか? (市実施の必要性)	理由・ る。また、「手の 以上から、マスコー	(*3のみの) から は は は は は は は は は は は は は は は は は は	のイラストを各方で で、大きない で、大きない が定められている が定められている のもので、大きない ができない が定められている のもので、大きない のもので、たちない のもので、たちない のもので、たちない のもので、もので、 のもので、	げの一助となるともここが開してもらうことをうことをある。	とにより、TVやインター: *** ** ** ** ** ** ** ** **	ては市のPRともな ネットといった多 新 数多くの市民の自 新	●②事前確認・ 想定どおりらイ 型コロケナウイ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	した 理感染 へいけん アルカ アルカ アルカ アルカカ ・ なん できる 一	は一想定どおりでは 全症の影響により 、市民団体等では ければ実効性がを たことで市民へ書 施策の目標の実現 保された 体基盤が確保され はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないないないない。 はないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なかった原因> 食出を中止した は実施できなかった を及が一層 記に貢献した れた (又は今後、 その内容)	た	スコットキャラクク はない。 参加・協 初期待した以上 初期特したとおり	ターであるた。 協働の程度・内 里由/期待以	内容 下であった原因>	●不要 施は ○要 ●不要
参加・市民の参加や市民との協 本表のの表別であるがであるがである。 ・市民の参加や市民との協 エ夫しているかで	理由・ る。また、「千の」 以上から、ママスコー	(*3のみの)を対している。 (*3のみの)を対している。 (*3のみの)を対している。 (*3のみの)を対している。 (*3のみの)を対している。 (*3のみの)を対している。 (*3のみの)を対している。 (*3のかの)を対している。 (*3のかの)を対しないる。 (*3のかの)を対しないる。 (*3のかの)を対しないる。 (*3のかの)を対しないる。 (*3のかの)を対しないる。 (*3のかの)を対しないる。 (*3の	のイラストを各方で で、大きない で、大きない が定められている が定められている のもので、大きない ができない が定められている のもので、大きない のもので、たちない のもので、たちない のもので、たちない のもので、もので、 のもので、	げの一助となるともここが開してもらうことをうことをある。	とにより、TVやインター: *** ** ** ** ** ** ** ** **	ては市のPRともな ネットといった多 新 数多くの市民の自 新	●②事前確認・ 想定どおりらイ 型コロケナウイ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	した 理感染 へいけん アルカ アルカ アルカ アルカカ ・ なん できる 一	は一想定どおりでは 全症の影響により 、市民団体等では ければ実効性がを たことで市民へ書 施策の目標の実現 保された 体基盤が確保され はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないないないない。 はないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なかった原因> 食出を中止した は実施できなかった を及が一層 記に貢献した れた (又は今後、 その内容)	た	************************************	ターであるた。 協働の程度・内 里由/期待以	内容 下であった原因>	●不要 施は ○要 ●不要
背景は?(事業の必要 必要性 (2)市が実施する必要性! あるか? (市実施の必要性)	理由・ る。また、「千季」	(*3のみの)を対している。 (*3のみの)を対している。 (*3のみの)を対している。 (*3のみの)を対している。 (*3のみの)を対している。 (*3のみの)を対している。 (*3のみの)を対している。 (*3のかの)を対している。 (*3のかの)を対しないる。 (*3のかの)を対しないる。 (*3のかの)を対しないる。 (*3のかの)を対しないる。 (*3のかの)を対しないる。 (*3のかの)を対しないる。 (*3の	のイラストを各方で で、大きない で、大きない が定められている が定められている のもので、大きない ができない が定められている のもので、大きない のもので、たちない のもので、たちない のもので、たちない のもので、もので、 のもので、	げの一助となるともここが開してもらうことをうことをある。	とにより、TVやインター: *** ** ** ** ** ** ** ** **	ては市のPRともな ネットといった多 新 数多くの市民の自 新	●②事前確認・ 想定どおりらイ 型コロケナウイ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	した 理感染 へいけん アルカ アルカ アルカ アルカカ ・ なん できる 一	は一想定どおりでは 全症の影響により 、市民団体等では ければ実効性がを たことで市民へ書 施策の目標の実現 保された 体基盤が確保され はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないないないない。 はないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なかった原因> 食出を中止した は実施できなかった を及が一層 記に貢献した れた (又は今後、 その内容)	た	************************************	ターであるた。 協働の程度・内 里由/期待以	内容 下であった原因>	●不要 施は ○要 ●不要
背景は?(事業の必要 必要性 (2)市が実施する必要性! あるか? (市実施の必要性)	理由・ る。また、「不のこ 会	(*るみの) (**) (**) (**) (**) (**) (**) (**) (*	のイラストを各方で で、大きない で、大きない が定められている が定められている のもので、大きない ができない が定められている のもので、大きない のもので、たちない のもので、たちない のもので、たちない のもので、もので、 のもので、	げのできなるらうこの	エ夫の具体的な内容 ボルたキャラクターです。 呼ばれいただいている。 自身にお願いしている。 取組む内容	ては市のPRともな ネットといった多	●②事前確認で 想型コロース	しル N L L L L L L L L L L L L L	は、根定どおよりでは、 ・市民団体等では、 ・市民団体等では、 ・市には実効市民の書様の実現では、 ・たに、までいた。 ・に、まで、 ・に、までいた。 ・に、までいた。 ・に、までいた。 ・に、までいた。 ・に、までいた。 ・に、までいた。 ・	なかった原因> 食質は実施できなかった。 ないった。 を	た	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待し下とより 初の期待し下 こた以上となった取 コナウイルス感染症	ターであるた。 協働の程度・内 里由/期待以	内容 下であった原因>	●不要 施は ○要 ●不要
・ 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性(あるか?(市実施の必要性) 市民の参加や市民との協力のようには、 (体制づくり)	理由・ る。また、「千の」	(*3 の	のイラストを各方で で、大きない で、大きない が定められている が定められている のもので、大きない ができない が定められている のもので、大きない のもので、たちない のもので、たちない のもので、たちない のもので、もので、 のもので、	げの一助となるともここが開してもらうことをうことをある。	エ夫の具体的な内容 ボルたキャラクターです。 呼ばれいただいている。 自身にお願いしている。 取組む内容	ては市のPRともな ネットといった多	●②事前確認 りつく では いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱ	しル R 進と 歌準安	は一根定とおよりでりまたの影響によります。 市民団体 特性がな 音 は かん でにければまで では かん でいます でいます では かん でいます では かん でいます でいます かん でいます は ない かん いん	なかった原因> は実施できなかった をいた をいた をいた をいた をいた をいた をいた を	た	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待し下とより 初の期待し下	ターであるため 協働の程度・グ 理由/期待以 定の影響により 境への配慮	内容 下であった原因>	●不要 施は ○要 ●不要
・ 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性(あるか?(市実施の必要性) 市民の参加や市民との協力のようには、 (体制づくり)	理由・ る。また、「へのスコーター	(*3 の	のイラストを各方で で、大きない で、大きない が定められている が定められている のもので、大きない ができない が定められている のもので、大きない のもので、たちない のもので、たちない のもので、たちない のもので、もので、 のもので、	げのできなるらうこの	エ夫の具体的な内容 ボルたキャラクターです。 呼ばれいただいている。 自身にお願いしている。 取組む内容	ては市のPRともな ネットといった多	②事前確認。 想型コロ民間のでは、 ②では、 ②では、 ②では、 ②では、 ②では、 ②では、 ②では、 ②では、 では、 では、 では、 では、 では、 でいる。 といる。 でいる。	しル R 進と 歌準安	は一根定とおよりでりまたの影響によります。 市民団体 特性がな 音 は かん でにければまで では かん でいます でいます では かん でいます では かん でいます でいます かん でいます は ない かん いん	なかった原因> は実施できなかった をいた をいた をいた をいた をいた をいた をいた を	た	************************************	ターであるため 品働の程度・中 里由/期待以「 造の影響により 境への配慮	内容 下であった原因>	●不要 施は ○要 ●不要
・ 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性(あるか?(市実施の必要性) 市民の参加や市民との協力のようには、 (体制づくり)	理由・ る。また、「へのスコーター	(*るみの) おいま は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	のイラストを各方で で、大きない で、大きない が定められている が定められている のもので、大きない ができない が定められている のもので、大きない のもので、たちない のもので、たちない のもので、たちない のもので、もので、 のもので、	げのできなるらうこの	エ夫の具体的な内容 ボルたキャラクターです。 呼ばれいただいている。 自身にお願いしている。 取組む内容	ては市のPRともな ネットといった多	●②事前確認 りつく では いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱ	しル R 進と 歌準安	は一根定とおよりでりまたの影響によります。 市民団体 特性がな 音 は かん でにければまで では かん でいます でいます では かん でいます では かん でいます でいます かん でいます は ない かん いん	なかった原因> は実施できなかった をいた をいた をいた をいた をいた をいた をいた を	た	を加い。 参加・協 初期待したと上 初期の期待したとい で以上となった では、こった以上・リーン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ターであるため 品働の程度・中 里由/期待以「 造の影響により 境への配慮	内容 下であった原因>	施は ○要要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
必要性 (2) 市が実施する必要性(あるか? (市実施の必要性) おお実施の必要性(ある実施の必要性) ホエ夫してづくり) 環境に配慮して事業を進環境(理由・ る。また、「へのスコージー」 (理由) 日本 (理由) (理由) 日本 (理由) (理由) (理由) (理由) (理由) (理由) (理由) (理由)	(*3 a m)	のイラストを各方で で、大きない で、大きない が定められている が定められている のもので、大きない ができない が定められている のもので、大きない のもので、たちない のもので、たちない のもので、たちない のもので、もので、 のもので、	げのできなるらうこの	エ夫の具体的な内容 ボルたキャラクターです。 呼ばれいただいている。 自身にお願いしている。 取組む内容	ては市のPRともな ネットといった多	●②事前確認 りつく では いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱ	しル R 進と 歌準安	は一根定とおよりでりまたの影響によります。 市民団体 特性がな 音 は かん でにければまで では かん でいます でいます では かん でいます では かん でいます でいます かん でいます は ない かん いん	なかった原因> は実施できなかった をいた をいた をいた をいた をいた をいた をいた を	た	を加い。 参加・協 初期待したと上 初期の期待したとい で以上となった では、こった以上・リーン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ターであるため 品働の程度・中 里由/期待以「 造の影響により 境への配慮	内容 下であった原因>	●不要 施は ○要要要 をか ○●不要要要
背景は?(事業の必要性) を加・協働のの工夫との協力では、(本制づくり)	理由・ る。また、「へって、	(*3) (*3) (*3) (*3) (*3) (*3) (*3) (*3)	のイラストを各方で で、大きない で、大きない が定められている が定められている のもので、大きない ができない が定められている のもので、大きない のもので、たちない のもので、たちない のもので、たちない のもので、もので、 のもので、	げのでは、	とにより、TVやインター: 工夫の具体的な内容 ばれたキャラクターです。 呼ばれいただいている。 歯身にお願いしている。 取組む内容 いる設定である。	ては市のPRともな ネットといった多	●②事	しル R を S と S と S A S A S A S A S A S A S A S A	は を に に に に に に に に に に に に に	なかった原因> な質出をできなかった。 ないのが一層 は実施でた。 できないが、 ではないが、 ではないがいが、 ではないが、 ではないが、 ではないが、 ではないが、 ではないが、 ではないが、 ではないが、 ではないが、 ではないが、 ではないがいが、 ではないがはないがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいが	った	を加い。 参加・協 初期待したと上 初期の期待したとい で以上となった では、こった以上・リーン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ターであるため 品働の程度・中 里由/期待以「 造の影響により 境への配慮	内容 下であった原因>	●不要 施は ○要要要 をか ○●不要要要
が要性 (2) 市が実施する必要性 (2) 市が実施する必要性 あるか? (市実施の必要性) おお実施の必要性 (本のを実施の必要性) おより (本制づくり) では、 環境に配慮して事業を進いるか?	理由・ る。 また、「へって、	(*3 a m)	のイラストを繋がをできない て市のPRに繋が要で で活用事業はできない が定められている ある りまり、施策の目標の は実施、 の の の の で で は実施 の の で で は実施 の の の で で には実施 の の の の で で には実施 の の の の の の で には実施 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	げの一助となるらうにある。	とにより、TVやインタージントントントントントントントントントントントントントントントントントントント	では市のPRともな ネットといった多 「こここ」 「こここ」 「こここ」 「こここ」 「こここ」 「こここ」 「こここ」 「こここ」 「こここ」 「こここ」 「ここここ」 「ここここ」 「ここここここここ	②事 が は い か で ま で ま で ま で が は い か イ	しル R 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	は を を を を を を を を を を を を を	なかった原因> は実施できなかった をいた をいた をいた をいた をいた をいた をいた を	た	を加い。 参加・協 初期待したと上 初期の期待したとい で以上となった では、こった以上・リーン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ターであるため 品働の程度・中 里由/期待以「 造の影響により 境への配慮	内容 下であった原因>	●不要 施は ●要要 ● 不要要 ● 不不要要要 ● 不不要要要
背景は?(事業の必要性) を加・協働のの工夫との協力では、(本制づくり)	理由・ る。 また、「へって、	(*3) (*3) (*3) (*3) (*3) (*3) (*3) (*3)	のイラストに のイラストに ででである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 ののののののでは、 のののののののののでは、 のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	げのでは があてとなる の内内容 () () () () () () () () () () () () ()	とにより、TVやインタージントントントントントントントントントントントントントントントントントントント	ては市のPRともなる。 「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「	●②事 を	しル R 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	は、市民団体等でにければ実で 市民団体外性の でにければ実で 市民団体外性の でにければまで 市保の はた では ないた では ないた では ない	なかった原因> は実施できなかった になった。 にないかが耐した は実施できる。 できないかで、 にないかで、 にないかで、 にないかで、 にないかで、 できないかで、 にないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 後、、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないでが、 できないでで、 できないでで、 できないでで、 できないでで、 できないででででででででででででででででででででででででででででででででででで	た	スコットキャラクク が が が が が が が が が が が が が が が が が が	ターであるため 高働の程度・グ 理由/期待以い 境への配慮 た 京因〉	内容	●不要 施は ○要要要 をか ○●不要要要
が要性 (2) 市が実施する必要性 (2) 市が実施する必要性 (2) 市が実施の必要性 (2) 市が実施の必要性 (1) 市民の必要性 (1) 市民の参加や市かの(4) では、(4) では、(4) では、(4) では、(4) では、(4) では、(4) では、(5) では、(5	理由・ る。また、「へって	(*3) (*3) (*3) (*3) (*3) (*3) (*3) (*3)	のイラストに のイラストに ででである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 ののののののでは、 のののののののののでは、 のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	げのでとようこともこともこともこともこともこともこともこともこともこともこともこともこともこ	とにより、TVやインタージンとにより、TVやインタージンとにより、TVやインターです。 またキャラクターです。 がいしている。 がはれいただいている。 がはいしている。 がいるといるといるといるといるといるといるといるというというというというといるというというというというというというというというというというというというというと	ては市のPRともなる。 「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「	②事 が は い か で ま で ま で ま で が は い か イ	しル R 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	は を に に に に に に に に に に に に に	なかった原因> は実施できなかった になった。 にないかが耐した は実施できる。 できないかで、 にないかで、 にないかで、 にないかで、 にないかで、 できないかで、 にないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 後、、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないでが、 できないでで、 できないでで、 できないでで、 できないでで、 できないででででででででででででででででででででででででででででででででででで	た	スコットキャラクク が	ターであるため 高働の程度・グ 理由/期待以い 境への配慮 た 京因〉	内容	●不要施は○要不要要● 不要要要● 不要要要● である。○ で
を要性 (2) 市が実施する必要性 (2) 市が実施する必要性 (2) 市が実施の必要性 (2) 市が実施の必要性 (4) 市民の必要性 (4) 市民のかかでは、(本制づくり) (4) では、(本制が、(本制が、(本制が、)) では、(本制が、(本制が、)) では、(本制が、) では、(またが、) では、(理曲・ る数メーか の	(* 6) おおいま (* 1) は (のイラストに のイラストに ででででででででできない。 では、実施られている を繋が必さない。 では、実施られている を繋が要でできない。 では、実施られている のものできない。 のものでは、実施のもれたに のものでは、また。 のはでは、また。 のはでは、また。 のはでは、また。 のはでは、また。 のはでは、また。 のはでは、また。 のはでは、また。 のはでは、また。 のはでは、また。 のはでは、また。 のはでは、また。 のはでは、また。 のはでは、また。 のはでは、また。 でが、また。 のはでは、また。 のはでは、また。 でが、また。 のはでは、また。 のはでは、また。 でが、また。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	げのでは、 ボータ・現代さいには、 下主が象が有る。 をなても。 「一タ・現代さいでしている。」 「一タ・現代さいでしている。」 「一タ・現代さいでしている。」 「一タ・現代さいでしている。」 「一タ・現代さいでしている。」 「一タ・現代さいでしている。」 「一タ・現代さいでしている。」 「一タ・現代さいでしている。」 「一タを記でしている。」 「一タを記でしている。」 「一タを記でしている。」 「一名をことでしている。」 「一名をことでしている。」 「一名をことでしている。」 「一名をことでしている。」 「一名をことでしている。」 「一名をことでしている。」 「一名をことでしている。」 「一名をことでしている。」 「一名をことでしている。」 「一名をことでしている。」 「一名をことでしている。」 「一名をことでしている。」 「一名をことでしている。 「一るでしている。 「一るでしている。 「一るでしている。 「一るでしている。 「一るでしている。 「一るでしている。 「一るでしている。 「一るでしている。 「一るでしている。 「一るでしている。 「一。 「一。 「一。 「一。 「一。 「一。 「一。 「一	とにより、TVやインタージントントントントントントントントントントントントントントントントントントント	では市のPRともなる。	②事 で	しル Z 進と 吹きない まかった ス	は を を を を を を を を を を を を を	なかった原因> は実施できなかった になった。 にないかが耐した は実施できる。 できないかで、 にないかで、 にないかで、 にないかで、 にないかで、 できないかで、 にないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 後、、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないかで、 できないでが、 できないでで、 できないでで、 できないでで、 できないでで、 できないででででででででででででででででででででででででででででででででででで	た	スコットキャラクク が が 初期待した以上 が 初期待した以上 が 初期 が が 以上 が が が が が が が が が か が い にっ か で な か っ た に ど お が で な か っ た 原 定 ど お り で な か っ た 原 で な か っ た 原 と で よ り で な か っ た 原 と で よ り で な か っ た 原 と が 響に よ り で ま り で な か っ た 原 と が 響に よ り ず ず ず ず ず ず ず ず ず ず ず ず ず ず ず ず ず ず	ターであるため 協働の程度・ウ 理由/期待以 達への配慮 た 原因>	内容 下であった原因> り貸出を中止した	●不要施は○要不要要● 不要要要● 不要要要● である。○ で
背景は?(事業の必要性) 要性 (2) 市が実施する必要性! あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協工人(体制づくり) 環境に配慮して事業を進いるか? (1) 目標設定は適切か?	理曲・ る数メーか の	でるアラウス では、 できない できない できない できない できない できない できない できない	のて活用 実施の はない いる では で は で は で は で は で は で は で は で は で は	げのでとと。 「一へ差対象ある」 「大きないます」 「中では、	上により、TVやインター: 工夫の具体的な内容	ては市のPRともな ネットといった多 	②事 で	しル R 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	は を を に に に に に に に に に に に に に	な賞は実施でた。 できまな できまな できまな できまな できまな できまな できまな できまな	た	************************************	ターであるため 協働の程度・ウ 理由/期待以 達への配慮 た 原因>	内容 下であった原因> り貸出を中止した	●不要施は○要不要要● 不要要要● 不要要要● である。○ で
が要性 (2) 市が実施する必要性(の	理曲・ る。 ボース・	であみのうか。 はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	のて活では定めているのでは、 策を	げのでとる。	とにより、TVやインタージン・ エ夫の具体的な内容 ばれたキャラクターです。 呼ばれいただいている。 自身にお願いしている。 取組む内容 な対象 な対象例における目標値(とない) な対象例における目標値(とない) ア定の対策 □⑤ PF I 等民間資	では、	●②事 を	しル Z 進と 政 学 女	は に に に に に に に に に に に に に	な かった	た	************************************	ターであるため 協働の程度・グ 理由/期等により 理立の配慮 た 京因 〉 ・ 中止したため き費定どおり で な を ・ で な と ・ で な と	内容 下であった原因> り貸出を中止した か。 をについて なかった	● 不要
を要性 (2) 市が実施する必要性(ある実施の必要性(ある実施の必要性() 市場の必要性() 市場のの必要性() 市民ののでは、 (本制づくり) () は適切か? (1) 目標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしいるか?	理由・ る。 また、「へって こ	(*3) (*3) (*3) (*3) (*3) (*3) (*3) (*3)	のイ市用事 (で)	げのでとと。 「一へ差対象ある」 「大きないます」 「中では、	上により、TVやインター: 工夫の具体的な内容	では市のPRともなる。	●②事 を	しル R 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	は に に に に に に に に に に に に に	な賞 は実施でた で	た	************************************	ターであるため 協働の程度・グ 理由/期等により 理立の配慮 た 京因 〉 ・ 中止したため き費定どおり で な を ・ で な と ・ で な と	内容 下であった原因> り貸出を中止した か。 をについて なかった	● 不要
を要性 (2) 市が実施する必要性(ある実施の必要性(ある実施の必要性() 市場の必要性() 市場のの必要性() 市民ののでは、 (本制づくり) () は適切か? (1) 目標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしいるか?	理曲・ る。 また、「へへ ス	(* 6) (* 6	のて活では定めているのでは、 策を	げのでとと。 「一へ差対象ある」 「大きないます」 「中では、	上により、TVやインター: 工夫の具体的な内容	では、	●②事 を	しル Z進と W 準安	は に に に に に に に に に に に に に	な賞 は実施でた で	た	************************************	ターであるため 協働の程度・グ 理由/期等により 理立の配慮 た 京因 〉 ・ 中止したため き費定どおり で な を ・ で な と ・ で な と	内容 下であった原因> り貸出を中止した か。 をについて なかった	● 不要
を要性 (2) 市が実施する必要性(ある実施の必要性(ある実施の必要性() 市場の必要性() 市場のの必要性() 市民ののでは、 (本制づくり) () は適切か? (1) 目標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしいるか?	理曲・ る。 また、「へへ ス	でるのでは、	のて活では定めているのでは、 策を	げのでとと。 「一へ差対象ある」 「大きないます」 「中では、	とにより、TVやインター:	では、	●② 想型 ■② 【	しル R 進と 政 準安 ・	は に に に に に に に に に に に に に	な貨 実施でた 一	た。 (本)	を	ターであるため 協働の程度・グークを表表を表する。 東京のの配慮を表する。 本であるためである。 東京のの配慮を表する。 本であるためである。 本であるためである。 東京によりである。 本であるためである。 本であるためである。 本であるためである。 本であるためである。 本であるためである。 本であるためである。 本であるためである。 本であるためである。 本であるためである。 本であるためである。 本であるためである。 本であるためである。 本であるためである。 本であるためである。 本であるためである。 本でる。 本である。 本である。 本でる。 本である。 本である。 本である。 本でる。 本である。 本である。 本である。 本である。 本である。 本である。 本である。 本である。 本である。 本である。 本である。 本である。 本である。 本でる。	内容 下であった原因> 下のま が。 たにつった なった原因>	本本要要施は ○●不要要要● ● ▼ ▼ 要要 要 要 要 要
を関性 (2) 市が実施する必要性 (2) 市が実施の必要性 (2) 市が高大の必要性) かって (本制づくり) おいて (本制づくり) は適切か? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしいるか? (3) 目標値を実現する為) は (3) 目標値を実現する為)	理曲・ る。 また、「へって	(*3) (*3) (*3) (*3) (*3) (*3) (*3) (*3)	のて活では定めているのでは、 策を	げのでとようここと。 「一へ差対のある」 「一へ差対のがある」 「一へ差対のがある」 「一へ差対のある」 「一へ差対のある」 「一へ差対のある」 「一へ差対のがある」 「一へ差対のがある」 「一へ差対のがある」 「一へ差対のがある」 「一へ差対のがある」 「一へ差対のがある」 「一へ差対のがある」 「一へ差対のがある」 「一へ差対のがある」 「一へ差対である」 「一へき取りがある」 「一へもであるである。 「一へもであるである。 「一へもであるである。 「一へもであるであ	上により、TVやインター: 工夫の具体的な内容	では、	●②	しル Z進と 改準安	は に に に に に に に に に に に に に	な貸 まかった で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	た	マット・	ターであるため。 協働の程度・グロックのの程度・グロックのの程度・グロックのの配慮をある。 単面のの配慮を表現である。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内容 下り貸出を中止した の。 について なかった原因> たのであった原因> たのであった原因>	● 不要要
を要性 (2) 市が実施する必要性(の必要性 (2) 市が実施する必要性(の必要性) を加いる。 (本実施の必要性) を加いる。 (本実施の必要性) では、 (本制づくり) では、 (本制づくり) では、 (本制では、 (本)では、	理曲・ る。 また、「へって	(* 6 名) (* 6 名) (* 6 名) (* 7 2) (* 7	のイ市用事 にいる ここの では、	げのでとることもここを	とにより、TVやインター: ***********************************	では、	②	しル Z進と 改準安	は に に に に に に に に に に に に に	な貸 は実施の できます できます できます できます できます できます できます できます	た	マット・	ターであるため。 協働の程度・グロックのの程度・グロックのの程度・グロックのの配慮をある。 単面のの配慮を表現である。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内容 下り貸出を中止した の。 について なかった原因> たのであった原因> たのであった原因>	本本要要施は ○●不要要要● ● ▼ ▼ 要要 要 要 要 要
が要性 (2) 市が実施する必要性 (2) 市が実施する必要性 (2) 市が実施する必要性 (2) 市がまたのの必要性 (3) 目標の エ大きの (1) 目標 設定は適切か? (2) 事業者が? (3) 目標は高事業用) (1) 目標対して (1) 目標 (3) 目標は (4) 関係 (5) 関係 (5) 関係 (6) 関係 (6) 関係 (6) 関係 (7)	理曲・ る。メディン、「へつスコーター」 (理曲・ 「一型・ 「一型・ 「一型・ 「一型・ 「一型・ 「一型・ 「一型・ 「一型	(であみの) はいます。 はいまます。 はいままれます。 はいまます。 はいままままままます。 はいまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	のイ市用 実施られてでで、	げのでとることもここを	上により、TVやインター: 上により、TVやインター: 本表の具体的な内容	では、	●②	しル Z進と 改準安	は に に に に に に に に に に に に に	な貸 まかった で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	た	マット・	ターであるため。 協働の程度・グロックのの程度・グロックのの程度・グロックのの配慮をある。 単面のの配慮を表現である。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内容 下り貸出を中止した の。 について なかった原因> たのであった原因> たのであった原因>	● 不要要
背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性! ある実施の必要性! (2) 市が会かにの必要性! おる実施の必要性! おる実施の必要性! おる実施ののがないには、 (本制づくり) (本制では、 (2) 事業を進いる。 (2) 事業を進いる。 (2) 事業を進いる。 (3) 目標に、 (3) 目標に、 (4) 事業を進いる。 (3) 目標に、 (4) 事業を進いる。 (3) 目標に、 (4) 事業を進いる。 (3) 目標に、 (4) 事業を選択して、 (4) 事業を発いて、 (5) 事業を発いで、 (5) 事業を発いて、 (5) 事業を発いで、 (5) 事業を発いて、 (5) 事業を発いで、 (5) 事業を発いで、 (5) 事業を発いて、 (5) 事業を発いて、 (理曲・ る。 また、「へへスコート を	** (** (**)	のイ市用 実施られている 1 では定め 1 では 1 では 2 では 2 では 2 では 2 では 2 では 2 では	げのでとる。 「一へを変え」 「一へを変え、	とにより、TVやインター: よれたキャラクターです。 ずれたキャラクターです。 呼ばれいる。 取組む内容 かる設定である。 空にはない、 交対象例における目標値(を受ける) 一つその物策 「6・受子の他 計算方法 目標値 事業 目標値 事業	では、	②	しル Z進と 改準安	は に に に に に に に に に に に に に	な貸 まかった で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	た	マット・	ターであるため。 協働の程度・グロックのの程度・グロックのの程度・グロックのの配慮をある。 単面のの配慮を表現である。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内容 下り貸出を中止した の。 について なかった原因> たのであった原因> たのであった原因>	● 不要要
を要性 (2) 市が実施する必要性 (2) 市かる実施の必要性 (2) 市かる実施の必要性 (2) 市かる実施の必要性 (本ののでは、 (本ののでは、 (本ののでは、 (本のでは、	理曲・ る。メディン、「へつスコーター」 (理曲・ 「一型・ 「一型・ 「一型・ 「一型・ 「一型・ 「一型・ 「一型・ 「一型	(* 6) (* 6	のイ市用 実施られている 1 では定め 1 では 1 では 2 では 2 では 2 では 2 では 2 では 2 では	げのでとることもここを	上により、TVやインター: 上により、TVやインター: 本表の具体的な内容	では、	②	しル Z進と 改準安	は に に に に に に に に に に に に に	な貸 まかった (Vのの中止 な を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	た	マット・	ターであるため。 協働の程度・グロックのの程度・グロックのの程度・グロックのの配慮をある。 単面のの配慮を表現である。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内容 下り貸出を中止した の。 について なかった原因> たのであった原因> たのであった原因>	● 不要要
が要性 (2) 市が実施する必要性 (2) 市が実施の必要性 (2) 市が実施の必要性 (2) 市が実施の必要性 (2) 市がまかたのの協 (本) 中市工(体制 (4) 下工(体制 (4) 下工(k) 下工(k	理由・ る。 また、「へって ************************************	でる活動を では、	の で	げのでとる。 「中面でとる。 「中面でしる。 「中面でしる。 「中面でとる。 「中面でしる。 「	とにより、TVやインター: よれたキャラクターです。 ずれたキャラクターです。 呼ばれいる。 取組む内容 かる設定である。 空にはない、 交対象例における目標値(を受ける) 一つその物策 「6・受子の他 計算方法 目標値 事業 目標値 事業	できた。 「できた。 「できた。 「できた。 「できた。 「できた。 「できた。 「できた。 「できなる 「大かり」 「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「	②	しル Z進と 改準安	は に に に に に に に に に に に に に	な貸 まかった (Vのの中止 な を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	た	マット・	ターであるため。 協働の程度・グロックのの程度・グロックのの程度・グロックのの配慮をある。 単面のの配慮を表現である。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内容 下り貸出を中止した の。 について なかった原因> たのであった原因> たのであった原因>	● 不要要

事務事業評価表(令和 2年度)

	ード	2026		課コード	0403	会計	重別 一般会計				予算の種	重類	□政策	■経常	□なし						
1 車当	業の概要(PLAN)																				
1. 777	来OJI纵安 (I LAIV)		基本事業				実施計画	\n_													
		①事業名	個別事業 あびこ	ニカッパまつり			位置づけ		● 有	〇無	2	部課名	環境経済部	・商業観光課							
		③事業主体 ⑤事業期間	O市 ●そ	その他 (あびこカッパ	パまつり実行委員会 ~		④対象地区⑥担当職員		口我孫子 口表		湖北 3 人	□新木 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□布佐	●全市 0.15 人)							
(1)事業概要	要	(7)事業費						(当	(当 初) 3,091 千円 (うち人件費												
		(人件費含む)	総事業費		0 千円	当該 (開始			(変更後) 2,611 千円 (うち人件費					2,610 千円)							
		⑧施策の位置づけ	施策	21201	重点プロジェクト	重点 2	基本計画地計画への位置		〇有	●無	Ę	部門別計画への	(計画名)								
		+t-/* 4b		D地域産業の活性化を図	への位置づけ 図るため、豊かな自然や農地、歴史	と・文化など既存の観光資源			買沼とその周辺の	自然環境を活用	したイベン	位置づけ ・トを実施し、地		からの交流人口	の拡大と地元剤						
(2)目的		施策目的 · 展開方向	、新たな観光資源	原の掘り起こしを行い、	それらを積極的に活用していきま らに呼び込み、もてなす環境づくり	ます。また、我孫子市最大の	観光資 事業目的		皆の活性化を図る 。												
			我孫子駅南口ロー	-タリー、駅前通りを河	可童音頭を踊りながら移動する河童 出演によるステージイベントなどの	童音頭大行進を中心に、市内	の学校		₹1~8月:あび 月:あびこカッパ		員会の開催	(事業計画・予	5算・準備など	")							
			ることにより来客	客者を増やし交流人口 <i>σ</i>	D拡大を図る。また、参加型のイク 也元愛を育む。市内商業者による露	ベントや子どもハローワーク	など商 当該年原	9 月	月: あびこカッパ		会の開催	(実績報告・決算	算など)								
(3)事業内容	容	内 容	繋げる。	301・101・6天旭し地	6万支で月仏。中四向未行による新	8店の山店により同来の店は	10. (C) ±X(1) 11	<u> </u>													
							当該年原	実行	丁委員会の開催回	数			34 /T	想定值	7						
							活動結果技						単位	実績値	7						
	標(期待する成果)	我孫子地区への交	流人口の拡大	達成目標	票(期待する成果)		指標種類		易者数	指	標		単位	(5) 現況値	(6)目標値						
当該年		我孫子地区への交				直接		易者数					27, 000	22, 000							
令和 34		我孫子地区への交					直接		易者数						23, 000						
令和 44	年度	X	DIET I OT DATE				直接	×1,12	20 E 3A						24, 000						
(7)事業実施	尾施上の課題と対応						代替案検	討	〇有	●無											
			平成31年度		÷	令和 2年度			令和 3年	度			令和	1 4年度							
		政策	内 容	金額(千円)	政 内 容	予算額(千円)	決算額(千円) 政策		内 容	金	額(千円)	政策	内 容		金額(千円)						
		あびこカッパま	つり負担金	480	あびこカッパまつり負担金 著作権使用料(録音物製造使	1 480 1 1			パまつり負担金 料 (録音物製造使)	用料100枚	480 1	1 1	ッパまつり負担 H料 (録音物製	!金 !造使用料100枚	480 1						
					分) あびこカッパまつり負担金	△480	3		1 (3/10 1/3002)			分)	341 (241)	(ZEIX/13/11/00 X							
					(中止・9月補正)	△400															
(8)施行事」	実施内容																				
(0) 他1丁争。	* ^垻																				
	予算(決算)額 国庫支出金	· 台	計 0 %	480		0 % 0	1 0 補	助率	合 計	0 %	481 0		合 計	0 %	481						
	県支出金	補助率	0 %	5 0	補助率	0 % 0 0 % 0	0 補	助率		0 %	0	補助率		0 %	0						
(9)財源内語	一般財源	充当率		480	, , ,	1	1	当率			481	/3- 1			481						
	その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受	益 □基金 □その他	0. 35	□特会 □受益 □基金 □そ	0.3	0 0. 15		受益 口基金 口そ	の他	0. 35		□受益 □基金	口その他	0						
(10) 人件費	費等 正職員人件費 嘱託職員報酬額			3, 080		2, 610 0	1, 305				3, 045 0				0						
事業費(予算	臨時職員賃金額 (決算)額+正職員人件費)			0 3, 560		0 2, 611	1, 306				0 3, 526				0 481						
(11)単位費			508.57千円/回		373千円/	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	186. 57				0,020				101						
	業の評価 (DO+CHECK))																			
	評価項目			事前				專	事後評価(評価結果に応じ	、改善案材	食討(拡充も含む	ت))		改善検討						
		立成20年に土催事	業として開始し、平		要事業として公募補助金の交付を受	受けて開催されてきたが、事							○①事前確認での想定どおり								
			4 - 11 77 - + 4 11			●②事前確認での想定どおりでなかった															
背	業が今必要である理由・	業の規模が大きく ある一方、交通規	制など事前の企画・	・運営での検討事項が増	て定着してきており交流人口の拡ブ 曽え実行委員会の負担も多くなって										O要						
	「業が今必要である理由・ 「景は?(事業の必要性)	業の規模が大きく ある一方、交通規		・運営での検討事項が増					定どおりでなかっ		となったた	め。			○要 ●不要						
		業の規模が大きく ある一方、交通規 くには市が共催し	制など事前の企画・	・運営での検討事項が増 である。			<想定どおりとし 新型コロナウイル	ス感染症の	定どおりでなかっ	/ト自体は中止。		め。	・必要性の理由	1>							
必		業の規模が大きく ある一方、交通規 くには市が共催し 〇①民間企業、N (理由) 口法令等	制など事前の企画・ ていくことが必要で IPO、市民団体等	・運営での検討事項が増 である。	曽え実行委員会の負担も多くなって		<想定どおりとし 新型コロナウイル □①民間企業、「 □②市が主導で記	ス感染症の NPO、市B 進めなければ	定どおりでなかっ 影響によりイベン	・ト自体は中止。 できなかった た	<市実施の				●不要						
要	(景は?(事業の必要性)	業の規模が大きく ある一方、交通規 くには市が共催し 〇①民間企業、N (理由) 口法令等	制など事前の企画・ ていくことが必要で IPO、市民団体等 で市が実施すること 体が市しかない	・運営での検討事項が均である。 では実施できない	曽え実行委員会の負担も多くなって		<想定どおりとし 新型コロナウイル □①民間企業、「 □②市が主導でご □③市が先導役。 促進された	ス感染症の NPO、市月 進めなければ となったこと	定どおりでなかっ 影響によりイベン 民団体等では実施 ば実効性がなかっ とで市民へ普及が	・ト自体は中止・ できなかった た 一層	<市実施の)具体的な内容・			●不要						
要性(2)市		業の規模が大きく ある一方、交通規 くには市が共催し 〇①民間企業、N (理由) 口法令等 口提供主 口その他	制など事前の企画・ ていくことが必要で IPO、市民団体等で市が実施すること 体が市しかない ら市が推進すべきで	・運営での検討事項が地である。 では実施できない とが定められている ある	曽え実行委員会の負担も多くなって		<想定どおりとし 新型コロナウイル □①民間企業、「 □②市が主導でな □③市が先き導役 促進された「 ■④市の支援が □⑤サービス水と	ス感染症の NPO、hれに となったこと 対策・施策の 集が確保され	定どおりでなかっ 影響によりイベン 民団体等では実施 ば実効性がなかっ とで市民へ普及が の目標の実現に貢 れた	・ト自体は中止・ できなかった た 一層	<市実施の)具体的な内容・			●不要 Iした ○要						
要性(2)市がある	「景は?(事業の必要性) 「が実施する必要性は	業の規模が大きくある一方、交通規 くには市が共催し ○①民間企業、ト (理由) □提供の ●②自治体である (理由) □市が実	制など事前の企画・ ていくことが必要で IPO、市民団体等と で市が実施すること 体が市しかない ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・運営での検討事項が地である。 である。 では実施できない とが定められている	曽え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容> <その他の内容>		< 想定どおりとし 新型コロナウイル □①民間企業、「 □②市が主導でと 促進された ■④市の支援が順 □⑤サービス水と □⑥サービスの5 □⑦その他	ス感染症の トラー	定どおりでなかっ 影響によりイベン 民団体等では実施 ば実効性がなかっ とで市民へ普及が の目標の実現に貢 れた	・ト自体は中止・ できなかった た 一層	<市実施の)具体的な内容・			●不要						
要性(2)市がある	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	業の規模が大きくある一方、交通機としています。 ではまず、大き規としてはまず、大き規としてはまず、大きにはまず、大きにはまず、大きにはまず、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには	制など事前の企画を ていていた。 IPO、市民団ると で市が実施するいと 体が市はない が準進めることにと では、保証されるり の表現のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	・運営での検討事項が地である。 では実施できないとが定められている ある より実効性が得られる	曽え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容> <その他の内容>		< 想定どおりとし 新型コロナウイル □①民間企業、「 □②市が主導でき □③市が先導及 促進された ■④市の支援がき □⑤サービスの3	ス感染症の トラー	定どおりでなかっ 影響によりイベン 民団体等では実施 ば実効性がなかっ とで市民へ普及が の目標の実現に貢 れた	・ト自体は中止・ できなかった た 一層	<市実施の)具体的な内容・			●不要 Iした ○要						
要性(2)市がある	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	業の規模が大きくある一方、交通機としています。 ではまず、大き規としてはまず、大き規としてはまず、大きにはまず、大きにはまず、大きにはまず、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには	制など事前の企画・ ではくことに IPO、市民団体等と で市が実施ない が本が市しい が連進の供することに 環施・提保証されこと はないなることに はながなること とないない。	・運営での検討事項が地である。 では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定した	曽え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容> <その他の内容>		<想定どおりとし新型コロナウイル □①民間企業、「□②市が主導でといる。 □③市が主導でといる。 ■④市の支援が同じ、サービスから、「一〇子の他 <その他の内容>	ス感染症の トPのなけれたととなったたこと 改策・施保なかり を実がは、 ななのは、 ななのは、 ななのは、 ななのは、 ななのは、 ななのは、 ないでは、 とっとも、 とも、 とも、 とも、 とも、 とも、 とも、 とも、 とも、 とも、	定どおりでなかっ 影響によりイベン 民団体等では実施 ば実効性がなかっ とで市民へ普及が の目標の実現に貢 れた 膣が確保された	v ト自体は中止。 できなかった た 一層 献した	<市実施の)具体的な内容・			●不要 Iした ○要						
要性(2)市がある	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	業の規模が大きくある一方、交通機が大きる場合ででである。 (理由) □ 提供の他 ②自治にである。 (理由) □ 市ががまままでである。 (理由) □ 市ががまままでである。 (理由) □ 市ががままでががが、□ その他	制など事前の企画・ ていくことが必要で IPO、市民団な等と で市が実施すること は本が市しか・ 連で進供することに 連応・提供することに とにより 関図 参加・協働の内容	・運営での検討事項が地である。 では実施できないとが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定した な策・施策の目標の	増え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体	できているため、継続してい	< 想定どおりとし 新型コロナウイル □①民間企業、「 □②市が先導で、 □③市が先導後 促はされた ■④市の支援がい □⑤サービス水シ □⑦その他 < その他の内容> 実施した参加・協備	ス 感染症の	定どおりでなかった。 影響によりイベン 民団体等では実施 ば実効性がなかかったとで市民へ普及が の目標の実現に貢 れた とが確保された	ハト自体は中止。 できなかった た 一層 献した よ今後、 内容)	<市実施の 共催事業で。)具体的な内容・であり、企画段階 参加・協		会の会議に参加	●不要 Iした ○要						
要性(2)市がある(市	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	業の規模が大きくある一方、交通規くには市が共催し ○①民間企業、下等 □ は法令主・□ は提供の他 ●②自治体である (理由)□市がが実・サーが支・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	制など事前の企画・ ていくことが必要で IPO、市民団な等と で市が実施するいと ・ はなが市しかない ・ はなはまさい。 ・ はなはまさい。 ・ は、というでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	・運営での検討事項が地である。 では実施できないとが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定した な策・施策の目標の	僧え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容> <その他の内容>	できているため、継続してい	< 想定どおりとし 新型コロナウイル □①民間企業、「 □②市が先導で、 □③市が先導後 促はされた ■④市の支援がい □⑤サービス水シ □⑦その他 < その他の内容> 実施した参加・協備	ス NP Och 市れにと の 市れにと の 作品に の 作品に の を の に の に の に の に の に の に の に の に	定どおりでなかっ 影響によりイベン 民団体等では実施 ば実効性がなかっ とで市民へ普及が の目標の実現に貢 なた 隆が確保された	・ト自体は中止・ できなかった た 一層 献した よ今後、 ・スアなどで構	<市実施の 共催事業で 。	0具体的な内容・ であり、企画段降	皆から実行委員	会の会議に参加	●不要 Iした ○要						
要性 (2) 市市 あっ(市	ではできます。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	業の規模が大きる規模が大きる場合では、大きの規模が大きの規模が大きの場合では、大きの対象を表し、大きの対象を表し、またの対象を表し、大きの対象を表し、大きの対象を表し、大きの対象を表し、大きの対象を表し、大きの対象を表し、大きの対象を表し、大きの対象を表し、大きの対象を表し、大きのまり、大きの表し、大きの表し、大きの表し、大きの表し、大きの表し、大きの表し、大きの表し、大きの表し、大きの表し、大きの表し、大きの表し、大きの表し、大きの表し、大きの表し、大きの表し、大きの表し、大きのものもの。まり、そものものものものものものものものものものものものものものものものものものもの	制などくことにといいます。 IPOの、市産のでは、 で市が実力がます。 で市が推進すべきでは、 ででで、提供証されて、 でで、提供証されて、 は、ので、提供によりので、 ので、提供によりのののは、 では、 は、のの参画の内容で、 では、 では、 は、 のののののので、 では、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に	・運営での検討事項が地である。 では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定した 改策・施策の目標の	増え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容> <その他の内容>	できているため、継続してい	< 想定どおりとし新型コロナウイル □①民間企業、「□②市が主導役。 促送された。■④市の支援がされた。 ■④市の上でスの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ス N B 整 会	定どおりでなかった。 影響によりイベン 民団体等では実施 ば実効性がなかった。 とで市民へ普及が の目標の実現に貢 れた。 とが確保された はなりな内容(又) はる場合にはそのに はる場合にはそのに コナウイルス感望	・ト自体は中止・できなかった たた 一層 献した よ <u>今後、</u> ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<市実施の 共催事業で 。)具体的な内容・であり、企画段階をがあり、企画段階をがある。 参加・協関待した以上	皆から実行委員	会の会議に参加	●不要 Iした ○要 ●不要						
要性 (2) 市市 あっ(市	では、「事業の必要性」 「おか実施する必要性は いるか? 「市実施の必要性」	業の規模が大きる規模が大きる規模が大きる場合を通信を通信を表す。 ○①民間企業へ等主のは、下等には市が共催し ○①民間企業へ等主のは提供の ●②自治の口が、である主に、サイン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	制ないます。 おいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいまる。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はななな。 はなな。	・運営での検討事項が地である。 では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定した 改策・施策の目標の	増え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容> <その他の内容>	できているため、継続してい	< 想定どおりとし新型コロナウイル □①民間企業、「□②市が主導役。 促すの支援がきれた。 ■④市の支援がきるれた。 □①サービスの5□①サービスの5□①サーの他 < その他の内容> 実施加した協信 実行を負金には、成されている。ままます。 は、成されている。ままます。	ス N B 整 会	定どおりでなかった。 影響によりイベン 民団体等では実施 ば実効性がなかった。 とで市民へ普及が の目標の実現に貢 れた。 とが確保された はなりな内容(又) はる場合にはそのに はる場合にはそのに コナウイルス感望	・ト自体は中止・できなかった たた 一層 献した よ <u>今後、</u> ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	《市実施の 共催事業で 。 ○①当初 ●②当初 ○③当初	D具体的な内容・であり、企画段階 参加・協 期待した以上 期待したとおり	B働の程度・内	会の会議に参加	●不要						
要性 (2) 市市 あっ (市	が実施する必要性は るか? 市実施の必要性は の参加や市民との協働を しているか?	業の規模が大きく規模が大きる場合では、下きる場合では、下きる場合では、下きる場合では、下き、では、下等では、下等では、下等では、下等では、下等では、下等では、下等では、下	制ないます。 おいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいまる。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はななな。 はなな。	・運営での検討事項が地である。 では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定した 改策・施策の目標の	増え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容> <その他の内容>	できているため、継続してい	< 想定どおりとし新型コロナウイル □①民間企業、「□②市が主導役。 促送された。■④市の支援がされた。 ■④市の上でスの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ス N B 整 会	定どおりでなかった。 影響によりイベン 民団体等では実施 ば実効性がなかった。 とで市民へ普及が の目標の実現に貢 れた。 とが確保された はなりな内容(又) はる場合にはそのに はる場合にはそのに コナウイルス感望	・ト自体は中止・できなかった たた 一層 献した よ <u>今後、</u> ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	《市実施の 共催事業で 。 ○①当初 ●②当初 ○③当初	の具体的な内容・であり、企画段階 参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	B働の程度・内	会の会議に参加	●不要						
要性 (2) 市市 あっ (市	が実施する必要性は るか? 市実施の必要性は の参加や市民との協働を しているか?	業の規模が大きる規模が大きる規模が大きる場合を通信を通信を表する。 ○①民間企業へ等主のは、下等には市が共催しのである。 ②自治の日本のである。 ②理由の日本のである。 ③②中本のである。 ○②中本のである。 ○③中本のである。	制ないます。 おいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいまる。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はななな。 はなな。	・運営での検討事項が地である。 では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定した 改策・施策の目標の	増え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容> <その他の内容>	できているため、継続してい	< 想定どおりとし新型コロナウイル □①民間企業、「□②市が主導役。 促送された。■④市の支援がされた。 ■④市の上でスの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ス N B 整 会	定どおりでなかった。 影響によりイベン 民団体等では実施 ば実効性がなかった。 とで市民へ普及が の目標の実現に貢 れた。 とが確保された はなりな内容(又) はる場合にはそのに はる場合にはそのに コナウイルス感望	・ト自体は中止・できなかった たた 一層 献した よ <u>今後、</u> ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	《市実施の 共催事業で 。 ○①当初 ●②当初 ○③当初	の具体的な内容・であり、企画段階 参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	B働の程度・内	会の会議に参加	●不要						
要性 (2) 市市 あっ (市	が実施する必要性は るか? 市実施の必要性は の参加や市民との協働を しているか?	業の規模が大きく規模が大きる場合では、下きる場合では、下きる場合では、下きる場合では、下き、では、下等では、下等では、下等では、下等では、下等では、下等では、下等では、下	制ないます。 おいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいまる。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はいまな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はななな。 はなな。	・運営での検討事項が地である。 では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定した 改策・施策の目標の	増え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容> <その他の内容>	的な内容 員会に参加し、企画段階から	< 想定どおりとし新型コロナウイル □①民間企業、「□②市が主導役。 促送された。■④市の支援がされた。 ■④市の上でスの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ス R P を R P R P R P R P R P R P R P R P R	定どおりでなかった。 影響によりイベン 民団体等では実施 ば実効性がなかった。 とで市民へ普及が の目標の実現に貢 れた。 とが確保された はなりな内容(又) はる場合にはそのに はる場合にはそのに コナウイルス感望	・ト自体は中止・できなかった たた 一層 献した よ <u>今後、</u> ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	《市実施の 共催事業で 。 ○①当初 ●②当初 ○③当初	多加・協 製待したとより の期待以下	B働の程度・内	会の会議に参加	●不要						
要性 参加・協働の工夫 かん のしょく はんしょう しゅうしゅう しゅう	が実施する必要性は るか? 市実施の必要性は の参加や市民との協働を しているか?	業の規模が大きく規模が大きる場合では、下きる場合では、下きる場合では、下きる場合では、下き、では、下等では、下等では、下等では、下等では、下等では、下等では、下等では、下	制ない。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・運営での検討事項が地である。 では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定した 改策・施策の目標の	曽え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体 市民や商業者で組織する実行委 かかわっている。	的な内容 員会に参加し、企画段階から		ス New A	定どおりでなかった。 影響によりでなかった。 民団体等では実施された。 は実効性な音で、現になか及い。 の目標の実現になか及い。 にた。 とではなか及い。 のはた。 とではなか及い。 はなが及い。 はなが及い。 はなが及い。 はなが及い。 はなが及い。 はなりとでは、 はなりでは、 はながない。 はな場合には、 はながない。 はなりでは、 はながない。 はながながない。 はながない。 はながない。 はながながない。 はながない。 はながない。 はながない。 はながない。 はながながながない。 はながながながながながながながながながながながながながながながながながながなが	・ト自体は中止・できなかったたたー層 献した・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<市実施の 共催事業で ○①当当初初初初 ○②当当初 ●別都を	参加・協 期待した以上 期待したといの期待したといい。 に以上となった理 環境となった理	者から実行委員 動の程度・内 理由/期待以下 境への配慮	会の会議に参加	●不要						
要性 参加・協働の工夫 環境へ 市 ホン (本	では、「は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	業の規模が、大変通性 ○①現内 ○② ② ③ ② ③ ④ 本市市中のでは、 ○② ③ ④ 本市では、 ○② ③ ④ 本で、 ○② ③ ④ 本ので、 ○② ③ ● ⑤ ⑥ ○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	制ない。 「PO、特別では、 「PO、「PO、「PO、「PO、「PO、」」、 「PO、「PO、「PO、」、 「PO、「PO、「PO、」、 「PO、「PO、「PO、」、 「PO、「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、 」、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、	・運営での検討事項が地である。 では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定した 改策・施策の目標の	#記集行委員会の負担も多くなって 《その他の内容》 《その他の内容》 工夫の具体 市民や商業者で組織する実行委 かかわっている。	的な内容 員会に参加し、企画段階から		ス N B 整	定どおりよりでなかった。 影響によりでなかべた。 民団体等ではなかながい。 はなかながい。 はなかながい。 はなかながい。 はなが確保は、まれた。 はなりない。 はなりない。 はなりない。 はなりでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	トト自体は中止・ できなかった 一層 はした 一層 した を 参 で で を 一層 は に な を で を で を で を で を で を で を で を で を で を	<市実施の 共催事業で ●1型割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割	の具体的な内容・であり、企画段階 期待した以上 期待したとおりの期待したとなった理 環境 どおりでなかっ	者から実行委員 の程度・内 里由/期待以下 境への配慮	会の会議に参加	● 不要 IUた ○ 要 要 ● 不要						
要性 参加・協働の工夫 環境へ 市本・市工 (株 東環 環境へ	では、「は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	業の規模が大きる規模が大きる規模が大きの規模が大きの規模が大きの規模が大きの規模が大きの通性して、 (理由) □ 日本のでは、 (理由) □ 日本のでは、 (理由) □ 日本のでは、 (理由) □ 日本のでは、 (単本のでは、 (制ない。 「PO、特別では、 「PO、「PO、「PO、「PO、「PO、」」、 「PO、「PO、「PO、」、 「PO、「PO、「PO、」、 「PO、「PO、「PO、」、 「PO、「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、 」、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、	・運営での検討事項が地である。 では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定した 改策・施策の目標の	#記集行委員会の負担も多くなって 《その他の内容》 《その他の内容》 工夫の具体 市民や商業者で組織する実行委 かかわっている。	的な内容 員会に参加し、企画段階から		ス N単位 な	定どおりよりでなかった。 影響によりでなかべた。 民団体等ではなかながい。 はなかながい。 はなかながい。 はなかながい。 はなが確保は、まれた。 はなりない。 はなりない。 はなりない。 はなりでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	トト自体は中止・ できなかった 一層 はした 一層 した を 参 で で を 一層 は に な を で を で を で を で を で を で を で を で を で を	<市実施の 共催事業で ●1型割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割割	の具体的な内容・であり、企画段階 期待した以上 期待したとおりの期待したとなった理 環境 どおりでなかっ	者から実行委員 の程度・内 里由/期待以下 境への配慮	会の会議に参加	●不要						
要性 参加・協働の工夫 環境へ 市本・市工 (株 東環 環境へ	では、「は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	業の規模が、大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	制ない。 「PO、特別では、 「PO、「PO、「PO、「PO、「PO、」」、 「PO、「PO、「PO、」、 「PO、「PO、「PO、」、 「PO、「PO、「PO、」、 「PO、「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、 」、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、	・運営での検討事項が地である。 では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定した 改策・施策の目標の	#記集行委員会の負担も多くなって 《その他の内容》 《その他の内容》 工夫の具体 市民や商業者で組織する実行委 かかわっている。	的な内容 員会に参加し、企画段階から		ス N単位 な	定どおりよりでなかった。 影響によりでなかべた。 民団体等ではなかながい。 はなかながい。 はなかながい。 はなかながい。 はなが確保は、まれた。 はなりない。 はなりない。 はなりない。 はなりでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	トト自体は中止・ できなかった 一層 はした 一層 した を 参 で で を 一層 は に な を で を で を で を で を で を で を で を で を で を	<市実施の 共催事業で ●1型割割 ●1型割割 ●1型割 ●1型割定 ●1型割定	の具体的な内容・であり、企画段階 期待した以上 期待したとおりの期待したとなった理 環境 どおりでなかっ	者から実行委員 の程度・内 里由/期待以下 境への配慮	会の会議に参加	● 不要 ILた ○要要要 ● 不要						
要性 参加・協働の工夫 環境へ 市本・市工 (株 東環 環境へ	では、「は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	業の規一を通信し ○回期 ○回期 ○回期 ○回期 ○回期 ○回期 ○回期 ○回	制ない。中国では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個	・運営での検討事項が地である。 では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定した 改策・施策の目標の	増え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体 市民や商業者で組織する実行委 かかわっている。 取組む 手賀沼を意識して作られた河童	的な内容 員会に参加し、企画段階か 「 内容 音頭を踊っている。	 (表記 とし を を を を を を を を を を を を を を を を を を	ス New A September A A Septembe	定どおりよりでなかった。 民団体性が容著により、ではなか及いです。 民団体性が音響にはなか及いです。 にはなか及いではなか及いです。 民団様性が音響にない。 民団様性が音響にない。 日標のはまり、 日本のののでは、そのでは、またがです。 日本のののでは、またができまれる。 日本のののでは、またができまれる。 日本のののでは、またができまれる。 日本のののでは、またができまれる。 日本のののでは、またができまれる。 日本のののでは、またができまれる。 日本のののでは、またができまれる。 日本のののでは、またができまれる。 日本のののでは、またができまれる。 日本のののでは、またができまれる。 日本のののでは、またができまれる。 日本のののでは、またができまれる。 日本ののでは、またができまれる。 日本ののでは、またができまれる。 日本ののでは、またができまれる。 日本ののでは、またができまれる。 日本ののでは、またができまれる。 日本ののでは、またができまれる。 日本のでは、またができまれる。 日本のでは、またができまができまができまができまができまができまができまができまができまができま	トト自体は中止・ でた 一 献 した 後 、 かった ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	<市実施の 共催事業で ●1型割割 ●1型割割 ●1型割 ●1型割定 ●1型割定	の具体的な内容・であり、企画段階 期待した以上 期待したとおりの期待したとなった理 環境 どおりでなかっ	者から実行委員 の程度・内 里由/期待以下 境への配慮	会の会議に参加	● 不要 ILた ○要要要 ● 不要						
要性 参加・協働の工夫 環境へ 市本・市工 (株 東環 環境へ	では、「は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	業の規一を通し ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	制ない。 「PO、特別では、 「PO、「PO、「PO、「PO、「PO、」」、 「PO、「PO、「PO、」、 「PO、「PO、「PO、」、 「PO、「PO、「PO、」、 「PO、「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、「PO、」、 「PO、 」、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、 、 「PO、	・運営での検討事項が地である。 では実施できないとが定められている ある。より実効性が得られることが、良質で安定した 改策・施策の目標の 容	# 記集行委員会の負担も多くなって	的な内容 員会に参加し、企画段階か 「 内容 音頭を踊っている。	 < 大型 コー	ス Pubb な 数準が 市れこ 策さ基盤 例が再た中た 実 スペにとっ 成 が Au	定どおりよりでなかった。 民団体等でながった。 民団体性が音では、実施った。 とでは、大変をでは、できながです。 はまがながらいた。 とないる。 はなかながらないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないできない。 はな場合には、このです。 は本的ななもれた。 は本的ななは、このです。 は本的ななものでは、このです。 は本ののの、本本イベスラッでは、できないできないできないできない。 は本のののでは、できないできないできない。 は本ののでは、できないできないできない。 は本のできないできないできない。 は本のないでは、このできないでは、できないできないできない。 は本のないでは、このできないできないできないできない。 は本のないでは、このできないできないできないできないできないできないできないできないできないできない	トト自体は中止・ できなかった 一層 はした 一層 した を 参 で で を 一層 は に な を で を で を で を で を で を で を で を で を で を	<市実施の 共催事業で ●1型割割 ●1型割割 ●1型割 ●1型割定 ●1型割定	の具体的な内容・であり、企画段階 期待した以上 期待したとおりの期待したとなった理 環境 どおりでなかっ	者から実行委員 の程度・内 里由/期待以下 境への配慮	会の会議に参加	● 不要 ILた ○要要要 ● 不要						
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 ほんかい はんかい はんかい はんかい はんかい はんかい はんかい はんかい は	では、「は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	業の規一のでは、	制ない アロック は かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい	・運営での検討事項が地である。 では実施できないとが定められている あるより実効性が得られるこより、良質で安定した な策・施策の目標の を	増え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容> <その他の内容>	的な内容 員会に参加し、企画段階か 「 内容 音頭を踊っている。	 (表記 とし を を を を を を を を を を を を を を を を を を	ス Na w を	定どおりてなかった。 ではまりでは、	トト自体 はいかった でた 一 骸 した と	<市実施の 大機事業で ○①当当初初初初 ●②3当当した ●①2を記録を ●②2を記録を ●②2を記録を ●②2を記録を ●③2を記録を ●③2を記録を ●③2を記録を ●③2を記録を ●③2を記録を ●③2を記録を ●③2を記録を ●③2を記録を ●③2を記録を ●③2を記録を ●③2を記録を ●③2を記録を ●③2を記録を ●○2をこを ●○2を ●○2を	の具体的な内容・であり、企画段階 期待した以上 期待したとおりの期待したとなった理 環境 どおりでなかっ	者から実行委員 動の程度・内 理由/期待以下 境への配慮 た	会の会議に参加	● 不要 ILた ○● 不要要 ● 不要要要 ● ● ○● 不要要 ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○						
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 ほんかい はんかい はんかい はんかい はんかい はんかい はんかい はんかい は	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	業の規一を通信し ○回期 ○回期 ○回期 ○回期 ○回期 ○回期 ○回期 ○回	制ない。中国では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個	・運営での検討事項が地である。 では実施できないとが定められている あるよりりり、施策の目標の ないる の後対象でを定した のでは実施できないとのできない。 のでは実施できない。 のではまない。 のではまないい。 のではまない。 のではまないい。 のではまないい。 のではまないい。 のではまないい。 のではまないいいい。 のではまないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	着え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容> <その他の内容> て表のもの内容> でも、 本で、 本で、 本で、 本で、 本で、 本で、 本で、	的な内容 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	 < 大型 コー	ス New A Sept	定どおりでなかべ、 影響によりでなイベン。 表間体性が等等になか及いです。 は実効性に、実施った をというではなか及いです。 ではなか及いです。 ではなか及いです。 をというでは、でのでは、でのでは、でのでは、でのでは、でのでは、でのでは、でのでは、で	トでたー 献 し を	〈市実施の 共催事業で ○①①②③当当初初初初初 ○②②③当日 ○②②③当日 ○②②②③当日 ○②②②③当日 ○○②②③回答	多加・協 類は、企画段を 参加・協 期待した以上 があり、企画段を があり、企画段を がありた。 はたという。 はいまがいる。 はいまがい。 はいまがいる。 はいまがい。 はいまがいる。 はいまがい。 はいまがいる。 はいまがい。 はいまがい。 はいまがい。 はいまがいる。 はいまがい。 はいまがい。 はいまがい。 はいまがいる。 はいまがいる。 はいまがいる。 はいまがいる。 はいまがい。 はいまがいる。 はいまがいる。 はいまがいる。 はいまがいる。 はいまがいる。 はいまがいる。 はいまがいる。 はいまがいる。 はいまがいる。 はいまがいる。 はいまがいる。 はいまがいる。 はいまがいる。 はいまがいる。 はいまがいる。 はいまがいる。 はいまがいる。 はいまがもがい。 はいまがはい。 はいまがはい。 はいまがもがしい。 はいまがはいまがもがもがもがしい。 はいまがもがもがもがもがもがもがもがもがもがもがもがもがもがもがもがもがもがもがも	者から実行委員のの程度・内の程度・内の配慮 た ほ	容	● 不要 ILた ○ 要要要 ● 不 要要要 ○ ● 不 要要要						
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 ほんかい はんかい はんかい はんかい はんかい はんかい はんかい はんかい は	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	業の規一のでは、	制ない アロック は かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい	・運営での検討事項が地である。 では実施できないとか定められている あるより実効性が得られることが異ない。 あるよりりいので変更にはない。 あるなりので変更にはない。 あるなりので変更にはない。 な数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	着え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容> <その他の内容> て表のもの内容> でも、 本で、 本で、 本で、 本で、 本で、 本で、 本で、	的な内容 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		ス New A Sept	定どおりようでなかった。 R団体等でなかった。 R団体等でながる。 R団体がな音 現にまかかか。 Rは実効市民の実 れた。 R体的な合に成れた。 R体的な合に成れた。 R体的な合に成れる。 R体ののでは、 R体のでは、 R体ののでは、 R体のでは、 R体ののでは、 R体のでは、 R体のでは、	トでたー 献 は な で た 一 献 は な な な で た 一 献 は な な で た 一 献 は と で た 一 献 し た と で を で た 一 献 し た と で と で を で た 一 献 は し た と で な 必 で な 必 で を で を し た と で と で と で と で と で と で と で と で と で と	〈市実施ののでは、 本本のでは、 本のでは、 本	参加・協 期待したとよりの期待したとおりの期待ととなった理 どどおりでなかった原 ととなったりでなかった原	者から実行委員のの程度・内の程度・内の配慮 た ほ	容であった原因>	● 不要 ILた ○● 不要要 ● 不要要要 ● ● ○● 不要要 ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○● ○						
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 (1) 目標の (1) 目標の (1) にか (1) 目標の (1) にか	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	業の規一のでは、	制ない アロー アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ	・運営での検討事項が地である。 では実施できないとか定められている あるより実効性が得られる。 より実効性質質で安定した な策・施策の目標の なとと戦 では変別ではといき には、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	増え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容> <その他の内容>	のな内容 員会に参加し、企画段階から 内容 音頭を踊っている。		ス N単位 な	定どおりよりでなかった。 「まずいかない」では、	ト で た	〈市集業でののでは、本本のでは、本のでは、	参加・協 期待した以上が 期間待した以上が にした以下 にはした以下 にはした以下 にはないでなかった。 はと響になった。 はと響になった。 「原イベー事前 の事が表している。」	者から実行委員の 動の程度・内の配慮 た 京因〉 ・ はは、対策 では、は、対策	容 であった原因> となったため。 について	● 不 要 要 要 要 要						
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 市あら市 民夫制 (1) (1)	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	業の規令の規令の規令の規令の規令の規令の規令の規令の規令を通信し ○①国由 ○②国由 ○②国由 ○②国由 ○③国由 ○③国本の表示を対し ○③国本の表示を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	制ない では	・運営の検討事項が地である。 では実施できないる をは実施できないる ある。 では実施できないる ある。 はりはが行っては実施できないる ある。 はりはがである。 はりはがでのです。 では実施できないる ある。はないでは、 のでは実施できない。 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	増え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容> <その他の内容>	のな内容 過会に参加し、企画段階から 内容 音頭を踊っている。 う る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担	「大田 では、	ス N単位 な	定どおりよりでなかべ、 影響は、いないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	ト で た	〈市集業でののでは、本本のでは、本のでは、	の具体的な内容・ 参加・協 期待したたとおり 期待したたとおり の期待したとなった理 どどおりでなかった。 どどおりでなかった。 でなかった。 はと響によりでなかった。 ●① 事前の想	諸から実行委員のを の程度・内の程度・内の配慮 た。トー自体は中止はな対策に定どおおりのでない。	容 であった原因> となったため。 について かった	● 不 要 要						
要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率 (2) (1) 日本	(景は?(事業の必要性) (まない) (まな	業の規一のでは、	制ない アロ・アンド アンド・アンド アロ・アンド・アンド・アンド・アンド・アンド・アンド・アンド・アンド・アンド・アンド	・運営での検討事項が地である。 では実施できないとかにかられている ある実効性が得られる。 ある実効性質質のとしたが変められまりり な策・施策の目標の ②②現況にはないができる。 ■②②現況にはないができる。 ■②②現況にはないができる。 ■②②現況にはないができる。 ■③②の表情である。 ■③②の表情である。 ■③②の表情である。 ■③②の表情である。 ■③②の表情である。 ■③②の表情である。 ■③②の表情である。	増え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容> <その他の内容>	のな内容 過会に参加し、企画段階から 内容 音頭を踊っている。 う る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担	 (大型 と し を を を を を を を を を を を を を を を を を を	ス N単位 な	定どおりよいでなかった。 RE	トでたー 献 は なった でたー 献 は なった で で を 一 献 は なった で を 一 献 は なった で を 一 献 は なった で を で を 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た で た で を で を で を で を で を で を で を で た 一 献 は で た ル で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で	〈市実施業でののでは、「中国のでは	参加・協 期待した以より の期はありでなかった理 とどおりでなかった原イ を響によりでなかった原イ 事前前 の事が表した。	諸から実行委員のを の程度・内の程度・内の配慮 た。トー自体は中止はな対策に定どおおりのでない。	容 であった原因> となったため。 について かった	● 不 要 要 要 要 要						
要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率 (2) の配慮 (3) 事い、	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	業の規一のでは、	制ない アロー アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ	・運営の検討事項が地である。 では実施できないとかにある。 では実施できないとかにないる あるより実効性が得られる。 まり実効性質質で安定のはないとの表対により、施策の目標ののととといる ■②現現温等のかなとと比水・施対でにつる。 は、「「「「「「「「「「「「」」」では、「」「「」」では、「」「「」」では、「」「「」」では、「」「「」」では、「」「「」」では、「」「「」」では、「」「「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「	増え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容> <その他の内容>	のな内容 過会に参加し、企画段階から 内容 音頭を踊っている。 う る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担	 (をおりとしれ) (をおりとしれ) (をおりとしれ) (ではつかけった) (のかけった) (ののは) (ののは)	ス Number of the control of the con	定どおりよいでなかった。 RE	トでたー 献 は なった でたー 献 は なった で で を 一 献 は なった で を 一 献 は なった で を 一 献 は なった で を で を 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た で た で を で を で を で を で を で を で を で た 一 献 は で た ル で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で	〈市実施業でののでは、「中国のでは	の具体的な内容・ 参加・協 期待したたとおり 期待したたとおり の期待したとなった理 どどおりでなかった。 どどおりでなかった。 でなかった。 はと響によりでなかった。 ●① 事前の想	諸から実行委員のを の程度・内の程度・内の配慮 た。トー自体は中止はな対策に定どおおりのでない。	容 であった原因> となったため。 について かった	● TO No. 10 to 10						
要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率 (2) の配慮 (3) 事い、	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	業の規一のでは、	制ない 日子の は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	・運営の検討事項が地である。 では実施できないとかにある。 では実施できないとかにないる あるより実効性が得られる。 まり実効性質質で安定のはないとの表対により、施策の目標ののととといる ■②現現温等のかなとと比水・施対でにつる。 は、「「「「「「「「「「「「」」」では、「」「「」」では、「」「「」」では、「」「「」」では、「」「「」」では、「」「「」」では、「」「「」」では、「」「「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「」「	増え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容> <その他の内容>	のな内容 過会に参加し、企画段階から 内容 音頭を踊っている。 う る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担	「大きない」としています。 「大きない」としています。 「大きない」では、では、できない。 「いきない」では、できない。 「いきない」では、できない。 「いきない」では、できない。 「いきない」では、できない。 「いきない」では、できない。 「いきない」では、できない。 「いきない」では、できない。 「いきない」では、「ない、「ない」では、「ない、「ない」では、「ない、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない、「ない、「ない」では、「ない、「ない、「ない」では、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない	ス Number of the control of the con	定どおりよいでなかった。 RE	トでたー 献 は なった でたー 献 は なった で で を 一 献 は なった で を 一 献 は なった で を 一 献 は なった で を で を 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た 一 献 は で た で た で を で を で を で を で を で を で を で た 一 献 は で た ル で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で	〈市実施業でののでは、「中国のでは	の具体的な内容・ 参加・協 期待したたとおり 期待したたとおり の期待したとなった理 どどおりでなかった。 どどおりでなかった。 でなかった。 はと響によりでなかった。 ●① 事前の想	諸から実行委員のを の程度・内の程度・内の配慮 た。トー自体は中止はな対策に定どおおりのでない。	容 であった原因> となったため。 について かった	● TO No. 10 to 10						
要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 の配慮 効率性	(景は?(事業の必要性) (ままの必要性は いっぱい では	業の規一のでは、	制ない アロー アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ	・運営のを計事項が地である。 では実施できないる では実施できないる を	曽え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容>	的な内容 過会に参加し、企画段階から 内容 音頭を踊っている。 大 る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担	 (大型型) (大型型) (大	ス N単位 対策な	に と おりよ でなかった で と で で かった で で がった で で がった で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	トでたー 献 し ななって症の	〈中央施業でのでは、本のでは、本のでは、本のでは、本のでは、本のでは、本のでは、本のでは、	D具体的 か	者がら実有の程度・内の程度を・内の程度を・内の間がある。 トロール 対象 ではいまた できまた はいまん はいまん はい はい 対対 でない はい はい 対対 でないっぱ 様値 はい はい はい はい 対対 でないっぱ 標値 はい	容 であった原因> となったため。 について かった について いた ないた ない ない ない ない ない ない ない な	● TO						
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 最大制 はか 1日投	(計量は?(事業の必要性) (まままの必要性は いっぱ (まままま) (まままままままままままままままままままままままままままままま	業の規一のでは、	制ない アンドラ は では に とい	・運営の検討事項が地である。 ・運営の検討事項が地である。 ・では実施できないる ある実効性が質のおことが質のはいる ありりり、施策の目標の なととの数対で、 ・では実施できないる あるよりり、施策の目標の ・では実施できない。 ・ではまない。 ・ではまないるい。 ・ではまないるいまないるいまないるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいる	増え実行委員会の負担も多くなって < その他の内容> < その他の内容>	的な内容 過会に参加し、企画段階から 内容 音頭を踊っている。	 (大型型) (大型型) (大	ス Number	によりにはまり、 を	トでたー 献 は な な な な な な な な な な な な な な な な な な	 (本共。) (本井。) (本井。) (本井。) (本井。) (本井。) (本井。) (本井。) (本井)) <	D具体的な のであり、企画 参加・協 期期のは 地にたい には、 はいまおりでなかった。 は、と響に ●①② と響に ●①② と響に ●②② と響に ●③② ときに ●③②	者がら実有の程度・内の程度を・内の程度を・内の間がある。 トロール 対象 ではいまた できまた はいまん はいまん はい はい 対対 でない はい はい 対対 でないっぱ 様値 はい はい はい はい 対対 でないっぱ 標値 はい	容 であった原因> となったため。 について かった について いた ないた ない ない ない ない ない ない ない な	● 不要 ILた ○● 不要要 ● ● 不要要要 ○● 不要要要 ○● ▼ ■ ○● ▼ ■ ○● ▼ ■ ○● ▼ ■ ○● ▼ ■ ▼ ■ ▼ ■ ■ ○● ▼ ■ □ ■ □ □ ■ □ □ ■ □ □ ■ □ □ □ □ □ □ □						
要性 参加・協働の工夫 環境くの配慮 効率性 最大制 はか 目投	「景は?(事業の必要性) 「が実施する必要性はいるか? おき かっとの 協働をしているか? は では では では では できます できます できます できます できます できます できます できます	業の規一のでは、	制ない アンドラ は では に とい	・運営の検討事項が地である。 ・運営の検討事項が地である。 ・では実施できないる ある実別性が質のおことを対質のはいるとと対質のはいるとと対質のはなとと対対であるとと対対では、 ■①②現通にはは水本のでは、 ・運動のでは、 ・運動	曽え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容>	的な内容 過会に参加し、企画段階から 内容 音頭を踊っている。	 (大型 と し) (大型 と)	ス Number	に と	トでたー 献 大きないでたっか 日本 大きないである 日本 大きないのである 日本 大	 (本共。) (本井。) (本井。) (本井。) (本井。) (本井。) (本井。) (本井。) (本井)) <	D具体的 か	者がら実有の程度・内の程度を・内の程度を・内の間がある。 トロール 対象 ではいまた できまた はいまん はいまん はい はい 対対 でない はい はい 対対 でないっぱ 様値 はい はい はい はい 対対 でないっぱ 標値 はい	容 であった原因> となったため。 について かった について いた ないた ない ない ない ない ない ない ない な	● TO						
要性 参加・協働の工夫 環境くの配慮 効率性 最大制 (1) (2) 日投 (3)	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	業の規一のでは、	制ない 日本	・運営の検討事項が地である。 ・運営の検討事項が地である。 ・では実施できないる ある実別性が質のおことを対質のはいるとと対質のはいるとと対質のはなとと対対であるとと対対では、 ■①②現通にはは水本のでは、 ・運動のでは、 ・運動	増え実行委員会の負担も多くなって < その他の内容> < その他の内容>	的な内容 過会に参加し、企画段階から 内容 音頭を踊っている。	 (大部型) (大部型) (大和型) (大	ス Number	にという。 では、	トでたー 献 大きないでたっか 日本 大きないである 日本 大きないのである 日本 大	 (本共。) (本井。) (本井。) (本井。) (本井。) (本井。) (本井。) (本井。) (本井)) <	D具体的 か	者がら実有の程度・内の程度を・内の程度を・内の間がある。 トロール 対象 ではいまた できまた はいまん はいまん はい はい 対対 でない はい はい 対対 でないっぱ 様値 はい はい はい はい 対対 でないっぱ 標値 はい	容 であった原因> となったため。 について かった について いた ないた ない ない ない ない ない ない ない な	● 不 要 要 要						
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3. (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	(計量は?(事業の必要性) (まままの必要性) (ままままで) (ままままままままままままままままままままままままままままま	業の規一のでは、「本学生性」 (理由) □ (型)	制ない 日本	・運営の検討事項が地である。 では実施できないとか定められている あるより実効性が得られる。 あるよりより が	曽え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> <おります。 「一方ではないがからのではないがからい値ではないがからい値ではないないのかがある。 「というではないがからのではないがからのではないがからい値ではないがからのではない。 「というではないがからのではないがからのではないがからのではではないがからのではない。 「というではない。」 「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」」」 「「「「「「「	的な内容 過会に参加し、企画段階から 内容 音頭を踊っている。	 (大部型) (大部型) (大和型) (大	ス Number	にという。 では、	トでたー 献 大きないでたっか 日本 大きないである 日本 大きないのである 日本 大	 (本共。) (本井。) (本井。) (本井。) (本井。) (本井。) (本井。) (本井。) (本井)) <	D具体的 か	者がら実有の程度・内の程度を・内の程度を・内の間がある。 トロール 対象 ではいまた できまた はいまん はいまん はい はい 対対 でない はい はい 対対 でないっぱ 様値 はい はい はい はい 対対 でないっぱ 標値 はい	容 であった原因> となったため。 について かった について いた ないた ない ない ない ない ない ない ない な	● 不 要 要						
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3・現 日投目 事状	は、	業の規一のでは、	制ない 日本 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	・運営のを計事項が地である。 では実施できないとかに対している あるよりりが得られている あるよりりが得られている あるよりりが得られている あるよりりが得られている あるよりりが得られている のでは実施できないとかに対している あるよりりがはないでは、一つでは、一つでは、現場では、一つでは、現場では、一つでは、現場では、一つでは、現場では、一つでは、現場では、日本のでは、日本	増え実行委員会の負担も多くなって <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> <おります。 「一方では、 「大の具体を表する。 「大の具体を表する。 「大の具体を表す。 「大の異体を表す。 「大の表す。 「大の異体を表す。 「大の異体を表す。 「大の異体を表す。 「大の異体を表す。 「大の異体を表す。 「大の世の内容> 「大の異体を表す。 「大の異体を表す。 「大の異体を表す。 「大の異体を表す。 「大の異体を表す。 「大の表す。 「大の異体を表す。 「大の表す。 「大の表す。 「大の表す。 「大の表す。」 「大の表す。 「大の表す。 「大の表す。」 「大の表す。」 「大の表す。」 「大の表す。」 「大の表す。 「大の表す。」 「大の表	的な内容 過会に参加し、企画段階から 内容 音頭を踊っている。 フ る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者他 ま 単位 グ 事業 費用単位 グ 事業 費 事業 完了など)	 (大部型) (大部型) (大和型) (大	ス Number	にという。 では、	トでたー 献 大きないでたっか 日本 大きないである 日本 大きないのである 日本 大	 (本共。) (本共。) (本) (本)	D具体的 か	者がら実有の程度・内の程度を・内の程度を・内の間がある。 トロール 対象 ではいまた できまた はいまん はいまん はい はい 対対 でない はい はい 対対 でないっぱ 様値 はい はい はい はい 対対 でないっぱ 標値 はい	容 であった原因> となったため。 について かった について いた ないた ない ない ない ない ない ない ない な	● 不 要 要						

ā	事業コード	2272		i i	課コード		0403		会計種別	一般会計				予算	の種類	■政策	□経常	ロなし
Ξ					,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				Zii (E//)	22.241				1 31	TEM .		2.E.II	
1.	事業の概要(PLAN)		基本事業															
		①事業名		新型コロナワ	ウイルス感染症の	の影響を受けた	事業者への支援			_ 実施計画へ 位置づけ		O #	∮ 無		②部課名	環境経済部	『・商業観光課	
		③事業主体	●市	〇その他)	④対象地区		□我孫子	口天王台	□湖北	□新木	□布佐	■全市	
(1) 특	事 業概要	(⑤事業期間								⑥担当職員数		当 初)	20	6 人	(換算人数 (うち人件費		1.2 人) 3,480 千円)	
		(人件費含む)	総事業費		1	110,704 千円				当該(開始)	生度 ——	変更後)		33,646 千円	(うち人件費		3,480 千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策コード		21101		重点プロジェクト への位置づけ	重点:	2	基本計画地[計画への位置		04	有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
		施策目的・		した商業の 済	活性化を図るたる	め、個店の専門		 市ふるさと産品の開	発などによる特			型コロナウイ	ルス感染症拡力	大に伴い、緊		れ不要不急の	の外出自粛や休業	要請があったこ
(2)	目的	展開方向						農業者などのさまざ す。また、我孫子の			ا 2	から市内の商	業に売上の減少	りしているた る	め、市内商業の継続	売を下支えす <i>る</i>	る施策を実施する。	0
								個人事業主のうち、 者に基本額10万円							5月中旬~8月末。 委員会を組織、7月			
			に市内に事	₿業所を賃借し		市内に複数の事	業所を賃借している	る場合には、それぞ			1:	ングを実施、	9月上旬頃にま	を援者にチケ	ットを発送。チケッ け9月下旬~1月ま	トの利用は	9月中旬~12月	末。
(3) =	事業内容	内 容	②クラウド	ヾファンディ ン		飲食店で使用で		売するプロジェクト						2月中旬~3月末。申請書の審査、交付手続きを随				
			③8月から	512月まで	を対象月として、	、市内に事業所		び個人事業主のうち 業者に10万円を給		■ 自該年度		援金申請事業	者数			単位	想定值	1, 300
(4) 2	を成目標(期待する成果)				1月から2月ま		て、売上が20%」	以上減少した事業者		活動結果指 指標種類				指 標		単位	実績値	2,111 (6)目標値
	1該年度	クラウドファンデ	ィング支援額	·····································	建双日1	保(別付りの収)	木 /			直接		ラウドファン	ディング支援客			円		15,000,000
4	↑和 3年度									 _								0
4	5和 4年度									 								0
/7\ E	5 # 中作 L # III II	コロナウイルス感! 申請者・支援者を								//***********************************	£4	0.1	=			l .		
(1)=	写業実施上の課題と対応	中調有・文振有を			PRを行い制度・	を向知していく				代替案検討	iT	O#						
		™	平成31:	年度	金額(千円)	政		令和 2年度	(千円) 決算額	(オロ) 政			1 3年度	☆ 短/エロ	1\ F4:		和 4年度	金額(千円)
		策	内 容		並領(干円)	策	内 容 (補正・予備費)	7 异邻	105	105 策		内 容		金額(千円	策	内 容	ř	並領(干円)
						* 通信運搬	費(補正・予備費) #正・予備費)		669 394	476 282								
							* 事業継続支援金(補正・予備費) * 商業継続支援金(補正・予備費) * 商業負担金(予備費充用) * // 負担金(予備費充用)		22, 000 6, 000	221, 800 6, 000								
									806 192	806 110								
(0) t	実施内容																	
(6)]]	施行事項																	
	予算(決算)額		計	0.01	0		合 計			229, 579	u	合 計	0.04		0 補助率	合 計		0
	国庫支出金 県支出金 起債	補助率 補助率 充当率		0 % 0 % 0 %	0 0	補助率	I	00 % 2 0 % 0 %	30, 166 0	0 補	助率 助率 当率		0 % 0 % 0 %		0 補助率 0 充当率		0 % 0 % 0 %	0 0
(9) 貝	オ源内訳	□特会 □受	光 口其全 口		0	1	□受益 □基金 □		0	4]受益 □基金			0	□受益 □基金		0
	換算人数(人)	IXU APIU		- CONE	0	1		C 07 1E	0. 4 3. 480	1. 2 10. 440		文皿 口坐业		-1	0 0			0
(10)	人件費等 嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額				0)			0	0					0			0
	(予算(決算)額+正職員人件費) 単位費用				0		470 70-			240, 019					0			0
· ·	(事業費/活動結果指標)		0千円/	* *			179. 73千円	4/件		113. 7								
	事業の部件 /DO , OUEOV	·																
2.	事業の評価 (DO+CHECK))			車 *	± =						東 後 証	压 (弧压结果)	- 広じ 事業	安拾計 (忧本+会)	2))		み業投票
2.	事業の評価 (DO+CHECK) 評価項目	新型コロナウイル。			国から緊急事態			自粛や休業要請があ		①事前確認での	想定どお	IJ		こ応じ、改善	案検討(拡充も含む	2))		改善検討
2.	評価項目 (1)事業が今必要である理由・	新型コロナウイル。	業者の売上か	が減少し、経済	国から緊急事態 済活動が低迷し	宣言が発令され ている。そのた		自粛や休業要請があ 事業を継続させ、新	型コロナ 〇	②事前確認での)想定どお)想定どお	り りでなかった	:		案検討(拡充も含む	3))		〇要
2.	評価項目	新型コロナウイル などから、市内事	業者の売上か	が減少し、経済	国から緊急事態 済活動が低迷し	宣言が発令され ている。そのた			型コロナ O <	②事前確認での 想定どおりとし 援金交付事業、)想定どお)想定どお た理由/想 クラウドフ	り りでなかった 想定どおりで ² ファンディン	: なかった原因> グ事業ともに想	定した金額以	J上の結果となり、		銭的支援として当	 ○要 ●不要
	評価項目 (1)事業が今必要である理由・	新型コロナウイル。などから、市内事:ウイルス感染症の!	業者の売上が収束後の経済	が減少し、経済 済活動の回復 団体等では実	国から緊急事態:済活動が低迷しを図る必要がある	宣言が発令され ている。そのた	⊆め、市内事業者の		型コロナ 〇 	②事前確認での 想定どおりとして 爰金交付事業、 定した、市内事 ①民間企業、N	想定どお)想定どお た理由/を クラウドフ 業者の事業 IPO、市	り りでなかった 見定どおりです ファンディン? 業継続という! 民団体等では	なかった原因> グ事業ともに想 目的は達成した 実施できなか・	定した金額以上思われるたった <市実	よの結果となり、 こめ。 施の具体的な内容	事業者への金・必要性の理	由>	○要 ●不要 当 初
必	評価項目 (1)事業が今必要である理由・	新型コロナウイルなどから、市内事ウイルス感染症のの ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	業者の売上が 収束後の経済 IPO、市民 で市が実施す 体が市しかな	が減少し、経済 各活動の回復を 団体等では実 することが定る	国から緊急事態:済活動が低迷しを図る必要がある	宣言が発令され ている。そのた る。	⊆め、市内事業者の		型コロナ ○ <抗 支抗 想記	②事前確認での 想定どおりとし 爰金交付事業、 <u>をした、市内事</u> ①民間企業、N ②市が主導で進 ③市が先導役と	想定どお 想定どお た理由/ た理ウドフ まるの事業 (PO、市)	り りでなかった 想定どおりです ファンディン? 業継続という! 民団体等では ば実効性がな	はかった原因> グ事業ともに想 目的は達成した 実施できなかっ	定した金額以 と思われるたった った 国の交	J上の結果となり、	事業者への金・必要性の理! へ金銭的支援	由> を行うことから、゛	○要 ●不要 当初
	評価項目 (1)事業が今必要である理由・	新型コロナウイルなどから、市内事ウイルス感染症の! 〇①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主	業者の売上が 収束後の経済 収束後の経済 IPO、市民 で市が実施す 体が市しかな	が減少し、経済 ・	国から緊急事態:済活動が低迷しを図る必要がある	宣言が発令されている。そのたる。	- め、市内事業者の ³ 内容>		型コロナ ○	②事前確認での 思定どおりとし、 服金交付事業。 をした、市内事 での民間企業。で ②市がが先導でひと ので進さ援が ので、 後間である。	想定どお 想定どお たフラカの、 トフラカの、 トフラカの、 トフラカル トフラカル トフラカル トフラカル トフラカル トフラカル トフラカル トフラカル トフラカル トフラカル トフラカル トステカル トス トス トス トス トス トス トス トス トス トス トス トス トス	りりでなかった。 思定どおりで? ファンディン? 業継続という! 民団体等では ば実市民へき の目標の実現	なかった原因> ブ事業ともに想 目的は達成した 実施できなかった みが一層	定した金額以 と思われるたった った 国の交	ル上の結果となり、 よめ。 施の具体的な内容 付金を活用し市中へ	事業者への金・必要性の理! へ金銭的支援	由> を行うことから、゛	○要 ●不要 ・ 市の
必要	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	新型コロナウイルなどから、を染症のの ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	業者の売上が 収束後の経済 IPO、市民 で市がました いですが市が推進する の専で進める	が減少し、経済活動の回復: 団体等では実けることが定む べきである ことにより実	国から緊急事態 済活動が低迷し・ を図る必要があい 実施できない められている 効性が得られる	宣言が発令されている。そのたる。 <その他のI	- め、市内事業者の ³ 内容>		▼ 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	②事前確認での 思定どおりました。 思定を交付市内本の をした。 記録をした。 記録を 記録を 記事内本、 記述の 記事は 記述の 記述の 記述の 記述の 記述の 記述の 記述の 記述の 記述の 記述の	想定 どお たり きゅう かい で は で で で で で で で で で で で で で で で で で	りりでなかった。 ま定どおりです。 ま定どおりです。 まという。 とのは、またいのでは、 とのは、またいのでは、 とのは、またいのでは、 とのは、またいのでは、 とのは、またいのでは、 とのは、またいのでは、 とのは、またいのでは、 とのは、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というには、またいのでは、 というには、またいのでは、 というには、またいのでは、 というには、またいのでは、 というには、またいのでは、 というには、またいのでは、 というには、またいのでは、 というには、またいのでは、またいのでは、 というには、またいのでは、までは、またいのでは、またいのでは、またいのでは、またいのでは、またいのでは、またい	はかった原因> グ事業ともに想 目的は達成した 実施できなかっ かった 及が一層	定した金額以 と思われるたった った 国の交	ル上の結果となり、 よめ。 施の具体的な内容 付金を活用し市中へ	事業者への金・必要性の理! へ金銭的支援	由> を行うことから、゛	○要 ●不要 当 初
必要	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか?	新型コロナウイルなどから、応染症のウイルス感染症の・ (理由) □ は法保主・□ その他 ●②自治体である(理由) ■市が主・□ 市が主・サービ・サービ・サービ・サービ・サービ・サービ・サービ・サービ・サービ・サービ	業者の表上が 東本後の売のを アートが市が市が市が車が、 で体が、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	が減少し、経済 済活動の回復: 団体等では実 けることが定さ であり、 べきであり、 ことこと により、	国から緊急事態: 済活動が低迷し・ を図る必要がある。 になっている。 は、できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	宣言が発令されている。そのたる。	- め、市内事業者の 内容>		▼	②事前確認での 思定どおりま業、 影金を交付市内業、導で進 でのである。 でのでは、 でいるでは、	想定 どお たり きゅう かい で は で で で で で で で で で で で で で で で で で	りりでなかった。 ま定どおりです。 ま定どおりです。 まという。 とのは、またいのでは、 とのは、またいのでは、 とのは、またいのでは、 とのは、またいのでは、 とのは、またいのでは、 とのは、またいのでは、 とのは、またいのでは、 とのは、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というには、またいのでは、 というには、またいのでは、 というには、またいのでは、 というには、またいのでは、 というには、またいのでは、 というには、またいのでは、 というには、またいのでは、 というには、またいのでは、またいのでは、 というには、またいのでは、までは、またいのでは、またいのでは、またいのでは、またいのでは、またいのでは、またい	はかった原因> グ事業ともに想 目的は達成した 実施できなかっ かった 及が一層	定した金額以 と思われるたった った 国の交	ル上の結果となり、 よめ。 施の具体的な内容 付金を活用し市中へ	事業者への金・必要性の理! へ金銭的支援	由> を行うことから、゛	○要 ●不要 市の
必要	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか?	新型コロナウイルなどから、応染症の ウイルス 感染症の □ 日間企業、 N □ は	業収束を持たいます。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	が減少し、経済 済活動の回復: 団体等では実 けることが定さ であり、 べきであり、 ことこと により、	国から緊急事態 済活動が低迷し・ を図る必要があい 実施できない められている 効性が得られる	宣言が発令されている。そのたる。	- め、市内事業者の 内容>		▼	②事前確認での 思定と対事集、 を支付、市内事。 ①民間企業・導行の ①民間企業・導行の ②市が生き導役と ④市が走さ接が、 ④中のビススの安 ・サービ、 ので、のもので、 ので、のもので、 ので、のもので、 ので、のもので、 ので、のもので、 ので、のもので、 ので、のもので、 ので、のもので、 ので、のもので、 ので、のもので、 ので、のもので、 ので、のもので、 ので、のもので、 ので、のもので、 ので、のもので、 ので、のもので、 ので、のもので、 ので、のもので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、	想定 どお たり きゅう かい で は で で で で で で で で で で で で で で で で で	りりでなかった。 ま定どおりです。 ま定どおりです。 まという。 とのは、またいのでは、 とのは、またいのでは、 とのは、またいのでは、 とのは、またいのでは、 とのは、またいのでは、 とのは、またいのでは、 とのは、またいのでは、 とのは、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というに、またいのでは、 というには、またいのでは、 というには、またいのでは、 というには、またいのでは、 というには、またいのでは、 というには、またいのでは、 というには、またいのでは、 というには、またいのでは、 というには、またいのでは、またいのでは、 というには、またいのでは、までは、またいのでは、またいのでは、またいのでは、またいのでは、またいのでは、またい	はかった原因> グ事業ともに想 目的は達成した 実施できなかっ かった 及が一層	定した金額以 と思われるたった った 国の交	ル上の結果となり、 よめ。 施の具体的な内容 付金を活用し市中へ	事業者への金・必要性の理! へ金銭的支援	由> を行うことから、゛	○要 ●不要 市の
必要	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか?	新型コロナウイルなどから、、除金にの中では、100円では	業収束を持たいます。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	が減少し、経済活動の回復: 団体等では実けることがあることによい べきによによいよいより 政策・計	国から緊急事態: 済活動が低迷し・ を図る必要がある。 になっている。 は、できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	宣言が発令されている。そのたる。	- め、市内事業者の 内容>	事業を継続させ、新	▼	② 思発をは、	想定 どおお を	りりでなかった 思定どおりです。 ファンディンラ! 実とでは、 民団体性がという! 民団体性がといる はよってはな の目標の実現 れた。 盤が確保され	はかった原因> ジ事業ともに想 目的は達成した 実かった 及が一層 に貢献した た	定した金額以 と思われるたった った 国の交	以上の結果となり、 とめ。 施の具体的な内容 付金を活用し市中 して行う以外にはか	事業者への金・必要性の理! へ金銭的支援	由> を行うことから、 [*] め。	○要 ●不要 市の
必要性参	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか?	新型コロナウイルなどから、応染症の ウイルス 感染症の □ 日間企業、 N □ は	業収 早の おおお は は は ない また は は ない また は また は また は また は また は また は は ない また は は は ない また は は は いっぱい は は ない また は は は いっぱい は は は いっぱい は は は いっぱい は いっぱいま いっぱい は いっぱい いっぱい	が減少し、経復: 「対象を表す。 「は実しない」 「ない」 「ない」 「ない」 「ない」 「ない」 「ない」 「ない」 「	国から緊急事態: 済活動が低迷し・ を図る必要がある。 になっている。 は、できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	宣言が発令されている。 その他のI <その他のI た	内容> 工夫の具体アンディングについ	事業を継続させ、新	型□□+ ○	② まな と、	想定とどおお を	りりでなかった 思定どおディンを 実践民団なという! 実践団体対性への のれた 盤が確保され 単体の場合いでは なっては、	なかった原因> が事業と成した 実施できなかった。 変が、一層 に更新した。 た (又は今後、 その内容) ・商工会や市内	定した金額以 と思われるた マ市実 国の交 事業と	以上の結果となり、 とめ。 施の具体的な内容 付金を活用し市中 して行う以外にはか	事業者への金 ・必要性の理 ・公委銭的支援 ・ 方法が無いた。	由> を行うことから、 [*] め。	○要 ●不要 市の
必要性参加・	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	新型コロナウイルなどから、感染症のウイルス感染症の口に間企業、等等口提の口に提のであると、「理由」のであると、「理由」のであると、「中のでは、できない。」であると、「中のでは、」」では、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、」」では、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、」」では、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、」」では、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、」」では、「中のでは、」」は、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、「中のでは、」」は、「中のでは、「中のでは、」」は、「中のでは、「中のでは、」は、「中のでは、「中のでは、」」は、「中のでは、「中のでは、」は、「は、」は、」は、「は、」は、「は、」は、」は、「は、」は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、は、は、は、	業収 Pで体 5 導施ス援図 下底かか 推め供証こる ・ 参 民民民民 かまられ 加 のの参の では民民のののののののののののののののののののののののののののののののののの	が減少し、回りは がありし、回りは ではは ではなこい さにとというが ではというでありは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	国から緊急事態: 済活動が低迷し・ を図る必要がある。 になっている。 は、できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	宣言が発令されている。 その他のI <その他のI た	内容> 工夫の具体アンディングについ	事業を継続させ、新 な内容 いては、事業計画から	型□□+ ○	② まな と、	想想 たります に かくま に かく まい かく まい かく まい で は まい かく まい で は は まい かく まい で は は かん で は がって は がって は がって は がって は かん は か	りりでなかった 思定とがディック 思定という! 実践はというは はというは はという はないない のはない ないない はない はない はない はない はない はない はない はない	はかった原因と が事業と成した が事業と成した 実施できるかった 実施でた のする である。 でもい。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもい。 でもい。 でもい。 でもい。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもい。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でも、 でもい。 でも、 をし。 をもい。 でも、 をもい。 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、	定した金額以 と思われるた 今市実 国の交 事業と	以上の結果となり、 とめ。 施の具体的な内容 付金を活用し市中・ して行う以外にはな 参加・協	事業者への金 ・必要性の理 ・公委銭的支援 ・ 方法が無いた。	由> を行うことから、 [*] め。	●不不要●
必要性参加・	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	新型コロナウイルス感とから、、除金には、	業収 Pで体 高導施が援図 Pで体 高導施が援図 を 民民活法 に かの参参 民民活法 に のの を で は 原 の の から を 民民活活 に に なん 協 画画画連	が終済活 は定い べことこる よい か	国から緊急事態: 済活動が低迷し・ を図る必要がある。 になっている。 は、できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	宣言が発令されている。 その他のI <その他のI た	内容> 工夫の具体アンディングについ	事業を継続させ、新 な内容 いては、事業計画から	型□□+ ○	で と 業事 N で と 大事 N で と 大 で と 大 で で と 大 で で と 大 で で と 大 で で と 大 で で で で	想想 たります に かくま に かく まい かく まい かく まい で は まい かく まい で は は まい かく まい で は は かん で は がって は がって は がって は がって は かん は か	りりでなかった 思定とがディック 思定という! 実践はというは はというは はという はないない のはない ないない はない はない はない はない はない はない はない はない	はかった原因と が事業と成した が事業と成した 実施できるかった 実施でた のする である。 でもい。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもい。 でもい。 でもい。 でもい。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもい。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でも、 でもい。 でも、 をし。 をもい。 でも、 をもい。 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、	定した金額以上 と思われるた マ市実 国事業と 事業 ●②当	は上の結果となり、 ため。 施の具体的な内容 付金を活用し市中・ して行う以外にはフ 参加・協 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	事業者への金・アスターの程度・アスターの程度・アスターの程度・アスターの程度・アスターの	由> を行うことから、 か。 内容	○要 ●不要 市の ○要 ●不要
必要性参加:	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか?	新型コロナウイル本のでは、「「中国では、「中国は、「中国では、「中国では、「中国では、「中国では、「中国では、「中国では、「中国では、「中国では、「中国では、「中国では、「中国	業収 Pで体 の導施・がきと 協・画画画連施 でなった。 を 大きに がままる から できる かった から できる から できる は 協 画画画連施 は しゅう から できる から できる から できる と は 協 画画画連 を から できる と は 協 画画画連 を から できる と は は は は は は は は は は は は は は は は は は	が終済活 は定い べことこる よい か	国から緊急事態: 済活動が低迷し・ を図る必要がある。 になっている。 は、できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	宣言が発令されている。 その他のI <その他のI た	内容> 工夫の具体アンディングについ	事業を継続させ、新 な内容 いては、事業計画から	型□□+ ○	で と 業事 N で と 大事 N で と 大 で と 大 で で と 大 で で と 大 で で と 大 で で と 大 で で で で	想想 たります に かくま に かく まい かく まい かく まい で は まい かく まい で は は まい かく まい で は は かん で は がって は がって は がって は がって は かん は か	りりでなかった 思定とがディック 思定という! 実践はというは はというは はという はないない のはない ないない はない はない はない はない はない はない はない はない	はかった原因と が事業と成した が事業と成した 実施できるかった 実施でた のする である。 でもい。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもい。 でもい。 でもい。 でもい。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でもい。 でもい。 でもいる。 でもいる。 でもいる。 でもい。 でも、 でもい。 でも、 をし。 をもい。 でも、 をもい。 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、	定した金額以上 と思われるた マ市実 国事業と 事業 ●②当	以上の結果となり、 とめ。 施の具体的な内容 付金を活用し市中 して行う以外にはなる 参加・協 が期待した以上 も初期待したとより も初期待したとおり	事業者への金・アスターの程度・アスターの程度・アスターの程度・アスターの程度・アスターの	由> を行うことから、 か。 内容	●不不要●
必要性参加・	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか?	新型コロナウイルネックイルス感とから、、下等主体生化の他のでは、下等主体生化の性のでは、下等主体性化の性のでは、下等主体性化の性のでは、下等生体が大力を表す。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	業収 Pで体 5 導施ス接図 下市市が市 推め供証こる か のの動と実 に	が終済 団体に でか をこと の内 は定さ をによ の内 の内 のり のの のの のの のの のの のの のの のの のの	国から緊急事態: 済活動が低迷し・ を図る必要がある。 になっている。 は、できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	宣言が発令されている。 その他のI <その他のI た	大容〉 内容〉 大容〉 大容〉 大容〉 大容〉 大容〉 大容〉 大変素 大の具体 アンディングについ 内本等者とともに実	本的な内容 いては、事業計画から で行委員会を組織して	型□□+ ○	② 思発生の (1) で (2) で (2) で (3) で (3) で (4) で (4) で (4) で (5)	想想 たり業POなっ 策が定 ・がイ委集 日のようのなった ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	りりでなかった 思定どが表表では、またので、 思定という。 思定というでは、 またので、 思定と等でが、 またので、 またので、 またので、 またので、 またので、 またので、 ないのでは、 またので、 ないのでは、 またので、 ないのでは、 またので、 ないのでは、 またので、 ないのでは、 またので、 ないのでは、 またいのでは、 またいの	はかった原因と想 が事業達成した にもにした。 実かなかった 層献した た。 (文の本金会広い中の本金会広います。 である。 である。 では今後、 でのの本金会に、また。 である。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 で	定した金額以上 と思われるた マ市実 国事業と 事業 ●②当	は上の結果となり、 あ。 あの具体的な内容 をを活用しまして して行う以外には 参加・協 参加・協 も初期待したとより も初期待したとおり も初の期待と下 した以上となった も	事業者への金 ・必要性の理 ・公金銭的支援 方法が無いた。	由> を行うことから、 か。 内容	○要 ●不不要 ○要 ●不不要
必要性参加・	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか?	新型コロナウイルネックイルス感とから、、下等主体生化の他のでは、下等主体生化の性のでは、下等主体性化の性のでは、下等主体性化の性のでは、下等生体が大力を表す。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	業収 Pで体 5 導施ス援図 下で体 5 導施ス援図 下で体 6 導施ス援図 下のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	が滅か動 団体に でとが ありに をにと の内 りりりして い でとなる まり、 が であり、 か の の の の の の の の の の の の の	国から緊急事態: 済活動が低迷し・ を図る必要がある。 になっている。 は、できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	宣言が発令されている。 その他のI <その他のI た	内容> 工夫の具体アンディングについ	本的な内容 いては、事業計画から で行委員会を組織して	型□□+	② 思発生の (1) で (2) で (2) で (3) で (3) で (4) で (4) で (4) で (5)	想想 たり業POめな 策が定 ・がイ委募集 施たり業POなっ ・確保給 働えが会 商 ししり はり かいしょ かい はい	りりでなかった 思ア実継続と等でなかった 思ア実継続と等でが発民団実効市は にまって のれ盤が確保 の 保 な合いできる。 はよれていた金金のなないない。 はは、まといるないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	はかった原因と想した原因と想した。 はいままできなかった。 では、できなかった。 では、できなかった。 では、できなかった。 では、できなかった。 では、できなかった。 できながった。 できなができながった。 できなができなができなができなができなができなができなができなができなができなが	定した金額以 と思われるた く ので 事業と ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	は上の結果となり、 あ。 あの具体的な内容 をを活用しまして して行う以外には 参加・協 参加・協 も初期待したとより も初期待したとおり も初の期待と下 した以上となった も	事業者への金・アスターの程度・アスターの程度・アスターの程度・アスターの程度・アスターの	由> を行うことから、 か。 内容	○要 ●不不要 ○要 ●不不要
必 要 性 参加·協働の工夫 環境	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	新型コロナウイル事では、「「中国のでは、「中国のは、「中	業収 Pで体 高導施ス投図 を 民民民活業 配 に いる のの で	が滅か動 団体に でとが ありに をにと の内 りりりして い でとなる まり、 が であり、 か の の の の の の の の の の の の の	国から緊急事態: 済活動が低迷し・ を図る必要がある。 になっている。 は、できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	宣言が発令されている。 その他のI <その他のI た	大容〉 内容〉 大容〉 大容〉 大容〉 大容〉 大容〉 大容〉 大変素 大の具体 アンディングについ 内本等者とともに実	本的な内容 いては、事業計画から で行委員会を組織して	型コロナ	で し業事、で役と が事、で役と で と 業事、で役と で と 業 内 で で と 業 内 で で と 業 内 で で で と 業 内 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	想想 たり業PBめな 策が定 ・がイ委集 たり である 策が定 ・がイ委集 施りのら事市れこ 策さ基 切らなった 確保給 働えが会、商 しりのようなのと から事まの品 しりのよう ままいる しょう はんしょう しょうしょう はんしょう しょうしょう しょうしょうしょう しょうしょう しょうしょうしょう しょうしょうしょう しょうしょうしょう しょうしょうしょう しょうしょう しょうしょうしょう しょうしょうしょう しょうしょうしょう しょうしょう しょうしょうしょう しょうしょう しょく しょうしょう しょうしょく しょうしょく しょうしょく しょくしょく しょくしょく しょく しょく しょく しょく しょく しょ	りりでなかった アンス () は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	なかった原田 本本 本本 本本 本本 本本 本本 本本	定した金額以上と思われるたと。 と思われるたでである。 本書	は上の結果となり、 あの具体的な内容 施の具体的な内容中 して行う以外にはなる 参加・協 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	事業者への金・必要性の理場では、金銭的支援が無いたのの程度・原理を関する。	由> を行うことから、 か。 内容	○要 ●不不要 ○要 ●不不要
必要性参加・協働の工夫 環境へ	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか?	新型コロナウイル本のでは、N等主他には、N等主他には、N等性には	業収 Pで体 お導施ス接図 下市市内で事 にていい	が終済 団けない べきにとりり ありに 故策 をこるものに ないで ありいでとこる。 ありいでといる。 ないでもに ないでのでいる。 ののでは、ないであります。 ないでは、ないであります。 ないでは、ないであります。 ないでは、ないであります。 ないでは、ないであります。 ないでは、ないであります。 ないでは、ないであります。 ないでは、ないであります。 は、ないでもないであります。 は、ないでもないであります。 は、ないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでもないでも	国から緊急事態: 済活動が低迷し・ を図る必要がある。 民施できない。 められている 効性が得られる。 、良質で安定した。	宣言が発令されている。 その他のI <その他のI た	大容〉 内容〉 大容〉 大容〉 大容〉 大容〉 大容〉 大容〉 大変素 大の具体 アンディングについ 内本等者とともに実	本的な内容 いては、事業計画から で行委員会を組織して	型コロナ	② まない と *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	想想 たり業PBめな 策が定 ・がイ委集 たり である 策が定 ・がイ委集 施りのら事市れこ 策さ基 切らなった 確保給 働えが会、商 しりのようなのと から事まの品 しりのよう ままいる しょう はんしょう しょうしょう はんしょう しょうしょう しょうしょうしょう しょうしょう しょうしょうしょう しょうしょうしょう しょうしょうしょう しょうしょうしょう しょうしょう しょうしょうしょう しょうしょうしょう しょうしょうしょう しょうしょう しょうしょうしょう しょうしょう しょく しょうしょう しょうしょく しょうしょく しょうしょく しょくしょく しょくしょく しょく しょく しょく しょく しょく しょ	りりでなかった アンス () は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	なかった原田 本本 本本 本本 本本 本本 本本 本本	定した金額以上思われるた と思われるた と思われるた 本記 本記	は上の結果となり、 きの。 施の具体的な内容 体の全を活用し市中中 して行う以外にはなる 参加・協 動期待した以上 も初期待したと下 した以上となった耳 した以上となった耳 環際定どおり	事業者への金を性の理となる。	由> を行うことから、 か。 内容	○要 ●不不要 ○要 ●不不要
必 要 性 参加·協働の工夫 環境	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	新型コロナウイル事ののでは、「「中国のでは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国の	業収 Pで体 お導施ス援図 Total To	が終済 団ない べとこと 動 有有有携 いるよに 政 容 いまにと か の りりりしているよい ない さにと か の りりりしているよい な ない	国から緊急事態 済活動が低迷し 済を図る必要があ とい を図をしている 対は関係である。 対は関係では、 対は関係では、 対は関係では、 対は関係では、 対は関係では、 対は関係では、 はないのが、	宣言が発令されている。	大の表表の。 大容〉 大容〉 大容〉 大容〉 エ夫の具体 アンデ業者とともにする。 取組む	事業を継続させ、新 のな内容 いては、事業計画から で行委員会を組織して	型コロナ	② まない と *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	想想 たり業PBめな 策が定 ・がイ委集 たり である 策が定 ・がイ委集 施りのら事市れこ 策さ基 切らなった 確保給 働えが会、商 しりのようなのと から事まの品 しりのよう ままいる しょう はんしょう しょうしょう はんしょう しょうしょう しょうしょうしょう しょうしょう しょうしょうしょう しょうしょうしょう しょうしょうしょう しょうしょうしょう しょうしょう しょうしょうしょう しょうしょうしょう しょうしょうしょう しょうしょう しょうしょうしょう しょうしょう しょく しょうしょう しょうしょく しょうしょく しょうしょく しょくしょく しょくしょく しょく しょく しょく しょく しょく しょ	りりでなかった アンス () は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	なかった原田 本本 本本 本本 本本 本本 本本 本本	定した金額以上思われるた と思われるた と思われるた 本記 本記	は上の結果となり、 あ。 あの具体的な内容中 ををきる。 を加いは を加いは を加いは を加いは を加いは を加いは を加いまする。 を加いまする。 を加いまする。 を加いまする。 を加いまする。 を加いまする。 はなったまする。 はなったまする。 はなったまする。 はなったない。 はない。 はな。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はな	事業者への金を性の理となる。	由> を行うことから、 か。 内容	○ 要要要当初 市の ○ 要要要
必要性参加・協働の工夫 環境へ	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	新型コロナウイル事ののでは、「「中国のでは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国の	業収 Pで体 お導施ス援図 Total To	が終済 団ない べとこと 動 有有有携 いるよに 政 容 いまにと か の りりりしているよい ない さにと か の りりりしているよい な ない	国から緊急事態 済活動が低迷し 済を図る必要があ とい を図をしている 対は関係である。 対は関係では、 対は関係では、 対は関係では、 対は関係では、 対は関係では、 対は関係では、 はないのが、	宣言が発令されている。	大容〉 内容〉 大容〉 大容〉 大容〉 大容〉 大容〉 大容〉 大変素 大の具体 アンディングについ 内本等者とともに実	事業を継続させ、新 のな内容 いては、事業計画から で行委員会を組織して	型コロナ	② まない と *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	想想 たり業PBめな 策が定 ・がイ委集 たり である 策が定 ・がイ委集 施りのら事市れこ 策さ基 切らなった 確保給 働えが会、商 しりのようなのと から事まの品 しりのよう ままいる しょう はんしょう しょうしょう はんしょう しょうしょう しょうしょうしょう しょうしょう しょうしょうしょう しょうしょうしょう しょうしょうしょう しょうしょうしょう しょうしょう しょうしょうしょう しょうしょうしょう しょうしょうしょう しょうしょう しょうしょうしょう しょうしょう しょく しょうしょう しょうしょく しょうしょく しょうしょく しょくしょく しょくしょく しょく しょく しょく しょく しょく しょ	りりでなかった アンス () は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	はかった原名はしたの業はできながあり、 はのでは、 はのでは、 はいまたのでは、 はいまでは、 はいまたのでは、 はいまたのでは、 はいまたのでは、 はいまでは、 はいまたのでは、 はいまたのでは、 はいまたのでは、 はいまたのでは、 はいまたのでは、 はいまたのでは、 は	定した金額以上では、 を表現した。 を表現した。 本のでは、 国の変と 事業事、 のでは、 本のでは、 のでは	は上の結果となり、 あ。 あの具体的な内容中 ををきる。 を加いは を加いは を加いは を加いは を加いは を加いは を加いまする。 を加いまする。 を加いまする。 を加いまする。 を加いまする。 を加いまする。 はなったまする。 はなったまする。 はなったまする。 はなったない。 はない。 はな。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はな	事業者への金を性の理となる。	由> を行うことから、 か。 内容	○ 要要要当初 市の ○ 要要要
必要性参加・協働の工夫 環境へ	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	新型コロナウイル事ののでは、「「中国のでは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国のは、「中国の	業収 Pで体 お導施ス援図 Total To	が終済 団体に でよい きにとし ありり もことに の内りりしてい をにとし の内りりしてい の内りりしている の内りりしている の内りりしている の内りりしている	国から緊急事態 済活動が低迷し。 済活動が必要があい を図るの必要があい。 意施できない。 効はが得でない。 が、良いない。 が、 を変の目標のの 事業の推進においる。	宣言が発令される。そのたる。その他の「たた」を与うなやや市「のでもないでもないです。」といて省エネ化を目標値	大の東本のでは、本の東本のでは、本の東本のでは、本の東体では、本の東体では、大の東は、大の東は、大の東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、	本的な内容 いては、事業計画からま行委員会を組織して	型コロナ	② 思爱とした、では、 で と 大 で と 大 で で と 大 で で と 大 で で と 大 で で と 大 で で で と 大 で で で で	想想 たり業 P らな 策が定 ・ がイ受募 実関を な状 アンス サール で	りりでなかった。 まファ継民では、	なかった原田 本本 本本 本本 本本 本本 本本 本本	定した金額以上と思われるた と思われるた 本記 本記 本記 本記 本記 本記 本記 本記	は上の結果となり、 あ。 あの具体的な内容中 ををきる。 を加いは を加いは を加いは を加いは を加いは を加いは を加いまする。 を加いまする。 を加いまする。 を加いまする。 を加いまする。 を加いまする。 はなったまする。 はなったまする。 はなったまする。 はなったない。 はない。 はな。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はな	事業者への金を性の理となる。	由> を行うことから、 か。 内容	○ 要要要当初 市の ○ 要要要
必要性参加・協働の工夫 環境へ	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	新型コロナウイル本ののでは、N等により、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては	業収 Pで体 nipin がでという。 ・ opin がでという。 ・ p n が ができない。 ・ p n が n が できない。 ・ p n n が n が できない。 ・ p n n が できない。 ・ p n n が n が できない。 ・ p n n n が できない。 ・ p n n n が できない。 ・ p n n n n が できない。 ・ p n n n n n n n n n n n n n n n n n n	が終済 団ない でもにとも り か 有有有携 い ではい べとこる り い か では か ない が 、 a では い が い か い の い い い の い い い の い い い の い い の い い の い い の い い の い い の い い の い い の い い の い い の い い の い い の い い の い い の い い の い い の い い い の い い い の い い い の い	国から緊急事態 清清を図る必要があった。 「というない」 はいましょう はいましょう はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいま	宣言が発令される。	- め、市内事業者の 内容 >	本的な内容 いては、事業計画からま行委員会を組織して	型コロナ	② 思爱全人 (4) 50 (4) 50 (5) 60 (7) 70	想想 たり	りりでなかった。 まファ継氏はという。 でンラ i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	はなず事的にはしたからでは、 なが事的にしたからでする。 はいまと達さな 層 はたいが一面にしたがらできます。 は、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いで	定した金額に ととわれるた 本の	は上の結果となり、 施の具体的な内容中はして行う以外にはアクラウスを使うして行う以外にはアクラウスを使うして行う以外にはアクラウスを表する。 参加・協会が期待したとよりは一般ではありであった。 現定どおりでなかった原理などおりでなかった原因と	事業者への金砂要性の支援を受けたのの理様のを受けています。	由> さんから、 から、 から、 から、 から、 から から、 から	● 本
必要性参加・協働の工夫 環境へ	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	新型コロナウイル事ののは、	業収 Pで体 5 導施ス援図 市が市 6 準施ス援図 市が市 7 で体 市導施ス援図 6 専施ス援図 市ののの動き 7 下のが事 配いるるしていい献事値 8 民民民活業 配いるるしていい献事値 8 下のるののののののののののののののののののののののののののののののののののの	が落活 は定さ は また いか では に 政 容 を	国から緊急事態 済活動の必要があった。 深にできない。 ないできないできない。 ないできないできないできない。 ないできないできないできないできないできないできないできないできないできないでき	宣言が多くされる。 「言がる。 「言がる。 「これが、	大の表表の。本内の事業者の。本の表示の表示の表示の表示を表示の表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	本的な内容 いては、事業計画からま行委員会を組織して	型コロナ	② 思爱とした、では、 で と 大 で と 大 で で と 大 で で と 大 で で と 大 で で と 大 で で で と 大 で で で で	想想 たり業 P らめな 策が定 ・がイ 受募 実 関を たけ 業 P らめな 策が定 ・がイ 受募 施 しりり 環 達 (f を) を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1	りりでなかった 思ファ継続と等でがなきます。 思ファ継続と等でがなきます。 までは、実にはという。 までは、実にはという。 までは、またいで、このでは、またがないで、とのでは、またがないで、またがないで、またがないで、またがないで、またが、は、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは	はなりません。 はない では、 はない では、 はない では、 はない では、 ない では、	定した金額以上では、 ・	は上の結果となり、施の具体的な内容中ではなり、一般のではなり、一般のではなり、一般のではないではないではないではないでは、	事業者への金砂要性の支援を受けたのの理様のを受けています。	由> さんから、 から、 から、 から、 から、 から から、 から	● 本
必要性参加・協働の工夫 環境へ	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	新型コロナウイル東ののでは、N等主体、N等主体、N等主体、N等主体、N等主体、N等主体、N等主体、N等主体	業収 Pで体 お導施ス援図 下で体 お導施ス援図 下で体 お で・ かきの動を実 にていい献 事 値 (b 15,000, 15,000) ま	が済活 団 は で が	国から緊急事態に 高速 できない あいま できない あいま できない あいま できない あいま できない あいま できない あいま できない かられ で は で は で は で は で な と と い な と と い を 対 で は で は で な と と い を 対 で は で な と と い を 対 で は で な と と い を 対 で は で な と と い を 対 で は で は で と と い を 対 で は で は で と と い を 対 で は で と と い を 対 で は で と と い を 対 で で は で と と い を 対 で で は で と と い を 対 で で は で と と い を 対 で で き は で と と い を 対 で で は で と と い を 対 で で は で と と い を 対 で で と い を 対 で で と い を 対 で で と と い を 対 で で と と い を 対 で で と と い を 対 で で と と い を 対 で で と い を 対 で と い を 対 で と と い を 対 で と と い を 対 で と と い を 対 で と と い を 対 で と と い を 対 で と と い を が に か と と い を が に か と と と い を か と と と と と と と と と と と と と と と と と と	宣言が発令される。	大の果体の 本の	事業を継続させ、新のな内容 いては、事業計画からで、事業計画からで、事業計画からで、事業計画からで、事業が制機してのでは、事業が関係している。	型コロナ	② また で と	想想 たり業 P 的な 策が定 ・がイ委募 実 別を だい 選 P 的な 策が定 ・がイ委募 集 施 わりり 環 達 f / ト の と す	りりでなかった。 また実践を等でがなきます。 またまでいている。 またまでは、実践では、というでは、実践では、というでは、またまではでは、またまではでは、またまでは、またまではでは、またまではでは、またまではでは、またまではでは、またまではでは、またまではでは、またまではでは、またまではでは、またまではでは、またまではでは、またまではでは、またまではではでは、またまではではではでは、またまではではでは、またまではではではではではではではではではではではではではではではではではではで	なず事的にない。 なが事的にしたかって、 なが事的にからで、 なが事的にからで、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はでいるで	定ととった 本来 本来 本来 本の 本の 本の 本の 本の	は上の結果となり、 あの具体的な内容中 を施の具体的な内容中 して行う以外にはフ 参加・協 4初期待ししたとおり したととおり した以上となった耳 環定どおりでなかった原 どおりでなかった原 どおりでなかった原 でなかった原 でなかった原 でなかった原 でなかった原 でなかった原 でなかった原 でなかった原 でなかった原 でなかった原 でなかった原 でなかった。	事業者への金 ・必要性の理 ・公金銭無いた。 ・公金銭無いた。 ・公会員のの程度・「「 ・日本の配慮 た ・「京因〉	由> を行うことから、 かめ。 内容 下であった原因>	● 本
必要性参加・協働の工夫 環境へ	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	新型コロらス で	業収 Pで体 5・導施ス援図 下で体 5・導施ス援図 下で体 5・導施ス援図 下で 1 がずられ か のの動と まで 1 について 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1	が済活 付い さにと り ありり でか ありい でよに 政 容 る実り ・ が ありりして いきにと り の 内りりして いか ありり ていか ありり ていか ありり ていか ありり ていか ありり でいか ありり でいか ありり でいか ありい かり (の000	国済を図を持ちいる。 国済を図を持ちいる。 関連を受けるのである。 関連を受けるのである。 関連を受けるのである。 関連を受けるのである。 関連を受けるのである。 関連を使うでは、 関連をしている。 関連をしている。 関連をしている。 関連をしている。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	宣言が発 そ され	よめ、市内事業者のin 内容 >	事業を継続させ、新のな内容を計画からでは、 事業を組織してのでは、 を付委員会を組織してのである。 クーでは、 で内容を組織してのである。 クーでは、 で内容を組織してのである。	型コロナ	② 思えた、	想想 たク業 P めな 策が定 ・ がイ委等 実 関を	りりでなかった 思ファ継続と等でがなきます。 思ファ継続と等でがなきます。 までは、実にはという。 までは、実にはという。 までは、またいで、このでは、またがないで、とのでは、またがないで、またがないで、またがないで、またがないで、またが、は、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、またが、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは	は な で で で で で で で で で で で で で で で で で で	定ととった 本来 本来 本来 本の 本の 本の 本の 本の	は上の結果となり、 あの具体的な内容中 他の具体的な内容中 して行う以外にはフ 参加・協 も初期待ししたとおり したとおり した以上となった耳 環定どおりでなかった原 となった原因ン でなかった原因ン	事業者への金 ・必要性的支援を ・必要性的支援を ・のの理接を ・のの程度・「 ・のの配慮 た ・原因>	由>を行うことから、から、から、から、から、から、	● 本
必要性参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	新型コロらス で	業収 Pで体 お導施ス接図 下市市な事 で	が済活 団 は で が	国済を図 対	宣言が発 そ され	上め、市内事業者の 内容 > 大の具体	事業を継続させ、新のな内容を計画からでは、 事業を組織してのでは、 を付委員会を組織してのである。 クーでは、 で内容を組織してのである。 クーでは、 で内容を組織してのである。	型コロナ	② 思えない。	想想 たク業 P めな 策が定 ・ がイ委等 実 関を	りりでなかった 思ファ継続と等性ないでシラド 思ファ継続と等性がなきでいる。 思ファ継続と等性がなきでいる。 まファ 機関は、 のれ盤が のれ盤が のはは、実といる。 はは、までは、 はは、までは、 のはは、までは、 のはは、までは、 のはは、までは、 のはは、までは、 のはは、までは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	なず事的にない。 なが事的にしたかって、 なが事的にからで、 なが事的にからで、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はでいるで	定ととった 本来 本来 本来 本の 本の 本の 本の 本の	は上の結果となり、施の具体的な内容中ではなり、施の具体的な内容中ではなが、 参加・協・	事業者への金 要性の 理接 かん 金 要性の を で を 要性の を で を 要性の を で を 要性の を で を 要な を で を で を で を で を で を で を で を で を で を	由> を行うことから、 かか	●
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	新型コロらス で	業収 Pで体 お導施ス援図 下で体 お で がすらん を 民民民活業	が済活 団 は で が	国済を図 対 は に に に に で に の 較対 に の を は に に で に の を は に に で に の を が は に に で に の を が は に に で に の を が は に に で に の を が は に に で に の を が は に に で に の を が は に に で に の を が は に に で に の を が は に な と と に か は に な と と と に な と と と は な と と と は な と と と な な と な な と と と な な と な な と な な は に な と と な な と な な は な と な な な は な と な な な と な な な な	宣言が念。	よめ、市内事業者のin 内容 >	事業を継続させ、新のな内容を計画からでは、 事業を組織してのでは、 を付委員会を組織してのである。 クーでは、 で内容を組織してのである。 クーでは、 で内容を組織してのである。	型コロナ	② 思発生した、	想想 たク業 P めな 策が定 ・ がイ委等 実 関を	りりでなかった 思ファ継紙を まデいいでシラ と等性がな まファ継続を にと等性がな でシラ を対して をがして をがして をがし をがして をがし をがして をがし をがし をがし をがし をがし をがし をがし をがし	なず事的にない。 なが事的にしたかって、 なが事的にからで、 なが事的にからで、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はでいるで	定ととった 本来 本来 本来 本の 本の 本の 本の 本の	は上の結果となり、 あの具体的な内容中 はのの表である。 を加いは を加いは を加いは を加いは を加いは を加いまする。 を加いまする。 を加いまする。 を加いまする。 は初期特待したと下する。 は初期特待したという。 はおりでなかった原理ではない。 でなかった原因ののでである。 ではないった。 ではない。 ではない。 ではない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないないないないないない。 ではないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	事業者への金 要性の 理接 かん 金 要性の を で を 要性の を で を 要性の を で を 要性の を で を 要な を で を で を で を で を で を で を で を で を で を	由> を行うことから、 かか	●
必要性参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	新型コロらス で	業収 Pで体 お導施ス接図 下市市な事 で	が済活 団 は で が	国済を図 対	宣言が念。	よめ、市内事業者のin 内容 >	事業を継続させ、新のな内容を計画からでは、 事業を組織してのでは、 を付委員会を組織してのである。 クーでは、 で内容を組織してのである。 クーでは、 で内容を組織してのである。	型コロナ	② 思えない。	想想 たク業 P めな 策が定 ・ がイ委等 実 関を	りりでなかった 思ファ継紙を まデいいでシラ と等性がな まファ継続を にと等性がな でシラ を対して をがして をがして をがし をがして をがし をがして をがし をがし をがし をがし をがし をがし をがし をがし	なず事的にない。 なが事的にしたかって、 なが事的にからで、 なが事的にからで、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はいので、 はでいるで	定ととった 本来 本来 本来 本の 本の 本の 本の 本の	は上の結果となり、 あの具体的な内容中 はのの表である。 を加いは を加いは を加いは を加いは を加いは を加いまする。 を加いまする。 を加いまする。 を加いまする。 は初期特待したと下する。 は初期特待したと下する。 はおりでなかった原理ではない。 でなかった原因ののでである。 ではないった。 ではないない。 ではないないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないないない。 ではないないないない。 ではないないない。 ではないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	事業者への金 要性の 理接 かん 金 要性の を で を 要性の を で を 要性の を で を 要性の を で を 要な を で を で を で を で を で を で を で を で を で を	由> を行うことから、 かか	●
必要性参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	新型コロらス感 の	業収 Pで体 お導施ス接図 下市市な事 で	が済活 団 は で が	国済を図 対	宣言が発 そ され を 信	は、 市内事業者の	事業を継続させ、新 のな内容 で内容 低減に努める。 ク に関資本の活用 でも負担 他	型コロナ	② 思えをした、	想想 たり業 P めな 策が定 ・がイ 受集 実 関を	りりでなかった	は な	定と思われる (定と思われる (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	は上め。 は上め。 は上め。の具体的なしたの内容中はは 参加上は をかししたと下 もししたと下 ししたとよおりりでなかった。 ではおりがでなかった。 ではおりがでなかった。 ではおりがでなかった。 ではなっても、 ではないった。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事業者 の金 理場 を	由 > P容	●
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	新型コロらス感 の	業収 Pで体 5 導施ス援図 市市な事	が終済 団かない べこられこよ 動 有有有携 つ視 い では (中)	国済を図 対	宣言がる。 言言が多くされた。 「「「「「「」」」」 「「」 「「 「「」 「「 「	は、 市内事業者の in 内容 in 大の in the in 大の in the in th	事業を継続させ、新 のな内容 で内容 低減に努める。 ク に関資本の活用 でも負担 他	型コロナ	② 思えをした、	想想 たり業 P めな 策が定 ・がイ委弊 実関を	りりでなかった 思ファ継紙を まデいいでシラ と等性がな まファ継続を にと等性がな でシラ を対して をがして をがして をがし をがして をがし をがして をがし をがし をがし をがし をがし をがし をがし をがし	は なが事的施っか でが事的施っか でが事的施っか でするでを達さを 層 した でするでをできるできるです。 でするできるできるです。 でするできるできるです。 でするできるできるです。 でするできるできるです。 でするできるできるです。 でするできるできるです。 でするできるできるです。 でするできるできるです。 でするできるできるです。 でするできるできるできるです。 でするできるできるできるです。 でするできるできるできるできるです。 でするできるできるできるできるです。 でするできるできるできるできるできるです。 でするできるできるできるできるできるできるです。 でするできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできる	定ととった 事、務 進 成 理	は上の結果となり、 施の会を行うのは、 を動物は、 を動物には、 を動物には、 を動物には、 を動物には、 を動物には、 を動物には、 を動物には、 を動物には、 のでは、 のでは、 のでは、 のでも、 のでのでも、 のでのでも、 のでのでも、 のでも、	事業者 の金 理場 を	由 > P容	●
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (市実施の必要性) (本制づくり) (本制づくり) (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?(目標対費用)	新型コロらス感 (理由) ロード (中国)	業収 Pで体 5 導施ス援図 市市な事	が済活 団 は で が	国済を図 対	宣言がる。 言言が多くされた。 「「「「「「」」」」 「「」 「「 「「」 「「 「	は、 市内事業者の in 内容 in 大の in the in 大の in the in th	事業を継続させ、新のな内容 学計画から でいて で で で で で で で で で で で で で で で で で で	型コロナ	② 思えを上した、	想想 たり業 P らな 策が定 ・がイ受募 実関を	りりでなかった。 まファ継続と等性民でいている。 まファ継続と等性民では、	は なず事的施っか ですり施った ですり施った ですり施った ですりを ですりでする。 でする。 でする。 でするでする。 でするでする。 でするでする。 でするでする。 でするでする。 でするでする。 でするでする。 でするでする。 でするでするでするでするでする。 でするでするでするでするでするでするでするでするでするでするです。 でするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするで	定ととった 事、務 進 成 理	は上めの結果となり、 施施の具体的な内容中はは 参加上 を動か上 を動からしたとする を動からしたという。 をからしたという。 をからしたという。 をからしたという。 をからしたという。 をからしたという。 をなったにいる。 を変どおりでなかった。 「なった」では を変となった。 「なった」では を変える。 「なった」である。 「なった」である。 「なった」である。 「なった」である。 「はいった」である。 「はいった」ではいった。 「はいった」ではいいった。 「はいった」ではいった。 「はいった」ではいいった。 「はいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいい。 「はいった。」ではいいいいいいいいい	事業者 の金 理場 を	由 > P容	●
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性 3・	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて のか? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか? (3) 目標値を実現する為に投じ不変費に必要する。	新型コロらス で かが	業収 Pで体 5 導施ス接図 下で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で	が滅活 団 は で が	国済を図 対	宣言がる。 全部 では、	大の具体のでは、大の具体のでは、大の具体のできます。 本の はいます では、	事業を継続させ、新 のな内容 いでは、 事業を組織して では、 のなは、 最会をお組織して では、 のないでは、 のないでは、 のないでは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	型コロナ	② 思張全して、	想想 たり業 P らな 策が定 ・がイ受募 実関を	りりでなかった	は なず事的施っか ですり施った ですり施った ですり施った ですりを ですりでする。 でする。 でする。 でするでする。 でするでする。 でするでする。 でするでする。 でするでする。 でするでする。 でするでする。 でするでする。 でするでするでするでするでする。 でするでするでするでするでするでするでするでするでするでするです。 でするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするで	定ととった 事、務 進 成 理	は上めの結果となり、 施施の具体的な内容中はは 参加上 を動か上 を動からしたとする を動からしたという。 をからしたという。 をからしたという。 をからしたという。 をからしたという。 をからしたという。 をなったにいる。 を変どおりでなかった。 「なった」では を変となった。 「なった」では を変える。 「なった」である。 「なった」である。 「なった」である。 「なった」である。 「はいった」である。 「はいった」ではいった。 「はいった」ではいいった。 「はいった」ではいった。 「はいった」ではいいった。 「はいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいいった。 「はいった。」ではいいった。 「はいった。」ではいいい。 「はいった。」ではいいいいいいいいい	事業者 の金 理場 を	由 > P容	●
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3・○	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (市実施の必要性) (本制づくり) (本制づくり) (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?(目標対費用)	新型コロら、感染では、	業収 Pで体 の 導施ス援図 市市な事	が済活 団 (c) (c) (c) (d) (d) (e) (e) (e) (e) (f) (f) (f) (f) (f) (f) (f) (f) (f) (f	国済を図 対	宣言がる。 全部	ため、市内事業者のは 内容> 「大の長体のでする。 「大のにはなりのでする。 「大のにはなりでする。 「大のにはなりなりでする。 「大のにはなりなりなりでする。 「大のにはなりなりなりでする。 「大のにはなりなりなりなりなりなりなりなりなりなりなりなりなりなりなりなりなりなりなり	事業を継続させ、新 家的な内容 下でである。 ク は、最会を組織して では、最高では、またである。 ク は、できまれる。 ク は、できまれる。 ク は、できまれる。 ク は、できまれる。 ク は、できまれる。 ク は、できまれる。 ク は、できまれる。 ク は、できまれる。 ク は、できまれる。 のでは、できまれる。 のでは、できまれる。 のでは、できまれる。 のでは、できまれる。 のでは、できまれる。 は、できまなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	型コロナ	② 思えとして、	想想 たり業P のなっ 策が定 ・がイ委集 実 関を	りりでなかった 思ファ継続と等では、 まファ継続と等でがなきます。 思ファ継続と等でがなきます。 までは、	は な	定ととった 事、務 進	は上めの結果となり、 施の具体のはないないない。 を加いはは、 を加いは、 をかいないでは、 をかいないでは、 をかいないでは、 をかいないでは、 をかいないでは、 をかいないでは、 をかいないでは、 をかいないでは、 は、 をかいないでは、 でないったに、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	事業者 1 の金 2 を 3 を 4 を 5 を 5 を 5 を 6 を 7 を 5 を 6 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7	由 > P容	●